



Microcomputer

TV Game

Music Synthesizer

Laser Art

特集 BASICマイコンで遊ぼう?

★TK-80BSをZ80CPUで動かす?!

★タンディ ラジオシャック TRS-80を使ってみれば

最新情報 今、アメリカで＝マイコン業界の現状

実験

マイコン
による

RTTYの送信

新連載

BASIC中級

技術者ならぜひ
マスターしたい

ワンチップ・マイコン TMS-1000

全回路図公開

一挙大公開

LKIT-16用逆アセンブラ

6502
CPUボード

ラジコン

月シンセサイザ



Go!Go! 躍進号

1978 5

特価-380yen

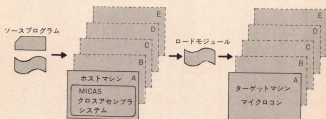
マイキャス

MICASクロスアセンブラシステムは
いろいろなマイクロコンのソフトウェアを開発される方、
能率の悪さにお悩みの方、
手持ちマシンの活用をご計画の方におすすしめします。

■お手持ちの中規模構成のミニコン以上の各種コンピュータをホストマシンとしてご利用いただけます。現在直ちに提供できるシステムのホストマシンは次の通りでございます。HITAC (10.11.20.8300.8350.8400.8450.8500) NOVA, POP。

■ご希望の各種マイクロコンをターゲットマシンとして適用することができます。現在直ちに提供できるターゲットマシンは、次の通りでございます。日立HMCS6800、インテル8080、8085、モトローラ6800

■仕様の詳細は、ご注文に前じて調整いたします。



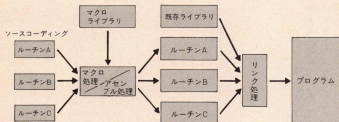
MICASクロスアセンブラシステムのアセンブラ機能は、大型コンピュータ並みです。
プログラムのモジュール化とマクロの使用で、
マイクロコンソフトウェアの開発が驚くほど楽になります。

■リンケージエディタ機能により大きなプログラムも分割してつづることができます。

■プログラムの蓄積、活用を図ることができます。

■さらに便利な次の機能を備えています。

- SET機能により、名称の値を自由に変更することができます。
- IF機能により、ソースをENDIFまでスキップすることができます。
- COMMON機能によりRAMエリアの名称を自由に参照できます。
- +、-、×、/、()を自由に使用することができます。



マイクロコン用ソフトウェアパッケージ

マイキャス
MICASクロスアセンブラシステム



日立 SK
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

本 社 〒244 横浜市戸塚区矢部町 29 番地 ☎(045)864-3711(大代表)
大 森 事 務 所 〒140 東京都品川区南大井 6-23-15(日立大森別館) ☎(03)765-9220
名 古 屋 出 張 所 〒460 名古屋市中区栄 3-17-12(日立ビル) ☎(052)264-0027
大 阪 事 務 所 〒541 大阪市東区北浜 4-6(日生日立ビル) ☎(06)203-5781

お問い合わせは営業部へ

目 次

富士通	表 2
日立SK	1
東京スタンダード	2
コンピュータクラブ	4-5
大宮マイコンクラブ	13
テクニカルサンヨー	13
ラジオ教育研究所	14
ロジックハウス	15
ESDLラボラトリ	17-20
アドテック	133
三和無線測器研究所	134
ハマヤ技研	135
小堀出電気商会	136
東映無線	137
東立電子産業	138
田中無線	139
I/Oラボラトリ	140
東京電子化学機材	141
アンツ	142

若松通商	143
大阪ICM	144
三真電機	145
常盤商行	146
工人舎	147
丸善無線	148
ダイデン商事	149
NASA通信	150-151
藤商電子	152-155
日本パーソナルコンピュータ	156
九十九電機	157
コンテック	158
垂土電子工業	159
マキ工業	160
ロビン電子産業	161
バックス/ノーゼル	163
サンベック	164
タンディラジオシャック	表 3
東芝	表 4

マイコン

月版有り。別記の「月賦販売コーナー」を参照下さい。

月賦販売コーナー

☆SDK-85(インテル)キット	¥ 81,000	千サービス
☆TK-80BS(日電)端末	¥ 128,000	*
☆TK-80E(日電)キット	¥ 67,000	*
☆TK-80(日電)キット	¥ 87,000	*
☆MK-80A(インターナショナル)キット	¥ 68,000	*
☆TLC S-12A-EX 5(東芝)キット	¥ 77,000	*
☆H68/TR(日立)完成品	¥ 99,500	*
☆LK I T-8(富士通)完成品	¥ 85,000	*
☆S/C/M P (ナショナル・セミコン)キット	¥ 35,000	*
☆ (ナショナル・セミコン)キーボード	¥ 38,500	*
☆LK I T-16(パナファコム)キット	¥ 98,000	*
☆MP-80(ロジック・システム)キット	¥ 39,500	*

端末 (送料実費)

☆TTY・ASR-33	¥ 540,000
☆カシオ・タイピュタ/モデル501 TTLレベル	¥ 950,000
☆カシオ・タイピュタ/モデル600型20 A型	¥ 1,100,000
☆アリック・テーパーリーダー(TTLレベル・戻り付き)	¥ 155,000
☆再調整・テープリダー(フォート8600字毎分) PTCR 32	¥ 19,000
☆再調整・テーパランチャー(1500字毎分) PTP-25	¥ 20,000

マイコンコンピュータ通信講座

☆マイテック通信講座 月版有り
別記の「月賦販売コーナー」を参照下さい。

●監修 東京大学教授 渡辺 茂 ●制作 マイテック

●講座内容 各講、質問券付

- I. マイコンコンピュータの基礎知識 (1-5講)
- II. マイコンコンピュータシステム制作の実例 (6-8講)
- III. マイコンコンピュータキットの制作 (9-12講)
- IV. マイコンコンピュータ開発と応用 (13-14講)

●受講料 1名につき 33,000円 3名以上 32,000円

御注文は次の方法で①現金書留②電話③ハガキ④郵便為替⑤郵便振替(東京6-49308)但し②③④は代金引換扱いとなり実費が加算されます。 ●通販部 ●

東京スタンダード株式会社
E保まで

〒145東京都大田区上池台3-25-3 TEL 東京03-727-8101

●下記の、希望品名、回数を明記の上、申し込み下さい。(頭金の有るものは、頭金と共に申し込み下さい。) 送料込価格
●その他のマイコン・端末月賦有り。お問合せ下さい。

品 名	各回数	頭金(前払)	各回払(後払)	支払合計
マイコン14講	2	13,000円	10,000円	33,000円
マイテック	3	10,000円	8,000円	34,000円
通信講座	7	5,000円	4,500円	36,500円
TK-80E	4	40,000円	7,700円	70,800円
日電	6	25,000円	8,000円	73,000円
キット	10	0	7,700円	77,000円
	20	0	4,300円	86,000円
H68/TR	4	50,000円	13,000円	102,000円
日立	8	25,000円	10,200円	106,600円
完成品	10	0	11,100円	111,000円
	20	0	6,130円	122,600円
SDK-85	4	50,000円	8,800円	85,200円
インテル	8	25,000円	8,200円	90,600円
キット	10	0	9,500円	95,000円
	20	0	5,300円	106,000円
MK-80A	4	30,000円	9,500円	68,000円
インターナショナル	6	20,000円	8,300円	68,800円
インターテック	10	0	7,200円	72,000円
キット	20	0	4,050円	81,000円
MEK6800DIIA	4	40,000円	10,200円	80,800円
モロロー	6	25,000円	10,700円	89,200円
完成品	10	0	9,250円	92,500円
	20	0	5,200円	104,000円
TK-80BS	6	80,000円	8,200円	129,200円
日電	10	50,000円	8,300円	138,000円
端末	20	0	7,600円	152,000円
LK I T-16	4	50,000円	13,000円	102,000円
パナファム	8	25,000円	10,600円	109,800円
キット	10	0	12,000円	112,000円
	20	0	6,200円	124,000円
LK I T-8	4	50,000円	9,500円	88,800円
富士通	10	25,000円	11,100円	91,600円
キット	10	0	9,700円	97,000円
	20	0	5,370円	107,400円
MP-80	2	20,000円	10,400円	40,800円
ロジックシステム	3	13,000円	9,500円	41,500円
キット	4	8,000円	8,000円	42,000円
	10	0	4,600円	46,000円
ASR-33	3	200,000円	145,000円	635,000円
テレタイプ	6	200,000円	74,000円	644,000円
輸入品	10	0	66,000円	660,000円
	20	0	37,000円	740,000円

特集…BASICマイコンで遊ぼう!

一挙18ページ

- TK-80BSにZ80CPUをつなぐ!?
HYCOM-80Aの製作……………21

ダンテラジオシャッフル

- ここまで使いこなさなければ本物でない!?
TRS-80でBASICを……………39

最新情報

- 今、アメリカで何が起っているか、業界の最新情報
またまたアメリカ旅行の話……………10
●アメリカでマイコンはどのような製品に人気があるか
アメリカ・マイコン情報……………6

一挙全
回路
公開

- MEK6800D IIで使える
EP-ROMライタの製作……………57
●APPLE II, PET, KIM-1でおなじみ
6502 CPU ボードの製作……………45

実験

- 今、話題の
ラジコン入門……………93

&

製作

- 使って便利な
LKIT-16用逆アセンブラ……………76
●ZN425を用いた
D/Aコンバータの製作……………85

解説

- TK-80でアマチュア無線を
RTTYの送信……………71
●技術者ならぜひ、マスターしたい
ワンチップ・マイコンTMS-1000……………64
●6800に強力なサブルーチン
マイコンにDO文を使おう……………49

連載

- 工業英語講座③《MC6802》……………69
Z-80マイクロコンピュータの製作③……………53
BASICを始めよう②……………110
BASICで遊ぼう《中級》①……………114
TK-80BS最新情報③……………117
ミスターXのプログラム何でも相談室⑬……………97
キャラクタ・ディスプレイ・ターミナル②……………88
電子回路入門②《誤りについて》……………101
ミュージック・シンセサイザ徹底研究②……………105

買物ガイド

タウン情報

- ☆NEW PRODUCTS……………123, 126
☆秋葉原/中京/日本橋マップ……………127
☆I/Oバザール……………124
☆BIG I/Oプラザ……………100
☆I/Oポート……………99
☆丸善洋書案内/ソフトウェア・サービス……………125

*イラスト=はらJIN+きむらしんじ

特報!

今がチャンス!

コンピュータ・ラブ

Kick-Off

なんと

APPLE II が期間中 3割



APPLE II でおなじみのコンピュータ・ラブが開店一周年を迎えました。
皆様のご愛顧に感謝をこめて、5月1日から5月25日まで、APPLE II を
なんと3割引で販売いたします。

APPLE II

4 KRAM/8KROM システム

店頭渡し

¥420,000

マニュアル
パドル
デモテープ

付

20KRAM/8KROM システム

¥540,000



別途付属品

- | | |
|--------------------------------|------------|
| 1. キャリングケース | 12,000 |
| 2. RF モジュラキット | 5,000 |
| 3. PR40Z プリントキット 40字/行 | 99,800 |
| 完成品 | 130,000 |
| ブラカパー | 15,000 |
| アップル用インターフェイス | 15,000 |
| 4. プロ用RQ-101P ドラムインバクト | |
| プリンタ完成品ケース付 | 250,000 |
| インターフェイス | 25,000 |
| 5. デジタルカセットMT-2(電源ケースナシ) | 95,000 |
| インターフェイス | 25,000 |
| 6. ミニフロッピー (6月下旬) | 予価 298,000 |
| 7. プリント用パラレルインターフェイス (APPLE 製) | 72,000 |
| 8. シリアルインターフェイス | 25,000 |
| 9. I/O ボード 入力8bit, 出力24bit | 32,000 |
| 10. ユニバーサルボード (APPLE 製) | 10,100 |

ソフトウェア

- | | |
|------------------------|--------|
| 1. 10K BASIC 日本語マニュアル付 | 15,000 |
| 2. ゲームカセット (5種入り) | 4,800 |
| 3. 高分解能グラフィックバイオリズム | 3,000 |
| 4. チェックブック | 10,000 |
| 5. 16K スタートレック (強烈!) | 9,000 |
| 6. 高分解能グラフィックスデモ | 3,000 |
| 7. 音階発生 | 3,000 |

マニュアル等

- | | |
|-------------------------|-------|
| 日本語 6KBASIC とモニタコマンド解説 | 1,500 |
| 6502ハードウェアマニュアル | 3,500 |
| 6502ソフトウェアマニュアル | 3,500 |
| ハイレゾリューショングラフィックス (日本語) | 600 |
| シリアルインターフェイス (日本語) | 300 |

APPLE II 取扱代理店 *印はローン及びクレジット可能

- | | | |
|-----|----------------|-----------------|
| ●東京 | コンピュータ・ラブ 1, 2 | ☎ (03)812-4911 |
| | アスターインターナショナル | ☎ (03)354-2661 |
| | *西武百貨店サウンドハウス部 | ☎ (03)981-0111 |
| | ロジックハウス | ☎ (03)363-2651 |
| | *関ケイワ | ☎ (03)903-5551 |
| ●大阪 | コスモス新大阪 | ☎ (06)305-5321 |
| ●札幌 | C.Q. ハドソン | ☎ (011)821-1189 |

LAB LETTERS ¥220(〒150)

- コンピュータ・ラブの新しい情報など
楽しい記事が満載!

セミナー会員募集中

- | | |
|---------------|---------|
| 初級 BASICコース | 1ヶ月 3回 |
| 中級 BASICコース | 1ヶ月 4回 |
| 6502 アセンブリコース | 3ヶ月 12回 |
| APPLE 特別コース | 2日14時間 |

EPROM

書込みサービス

- 2704/2708/2716 1ヶ*2,000
※金・料 1ヶ*500
(但しBINARYテープを提出して下さい)

*APPLE II についての詳細は本誌P17~P20をごらん下さい。

開店一周年記念

Sale

5月1日～5月25日

もお買得!

PET200 I

¥298,000



8KRAM/
14KROMシステム
CRTディスプレイ
カセットレコーダ付

ESD LABはPETの各種テストを完了した結果、皆様におすすめることにしました!
モニタ TV, オーディオカセットも組みこまれたシステム
はあなたの PET です。

1. MICRO PROCESSOR

コンピュータで定評の6502

2. VIDEO DISPLAY

TEXT 8×8ドット 40字×25行(白黒反転可)
GRAPHICS 特殊なグラフィック専用文字(64字)使用で
図形を作り出せます。

3. MEMORY

RAM 内部最大8Kバイト, 外部最大28Kバイト
ROM 8K BASIC+4Kモニタ+1K診断プログラム+1K
マシン語モニタ予定

4. BASIC

一般のBASICよりかなり高級です。10けた浮動小数点型
各種関数機能, PEEK, POKE, 文字列

5. I/Oポート

IEEE-488入出力ポート
パラレルユーザボード 8bit
2台目のカセットインターフェイス

KIM-1 ¥69,800(完成品)

6502の学習用, 評価用および制御用に最適!

- 2KモニタROM
- 24KEY/6デジット表示
- オーディオカセットインターフェイス/TTYインターフェイス
- 15プログラマブルI/Oポート
- プログラマブルロック, 割込み
- マニュアル, 回路図付

★話題のVIM-1は6月テストを開始します!

- プロ用 PROMライター SHEPARDSON社 ¥357,000
● 2704/2708/2716書込可能。● 6505マイコン制御で命令は豊富です。
● TTY/RS232C I/Oポート付。● ASCII/BNP/BINARYテープOK

LAB CRT ターミナル用ボード

2枚1組回路図, 説明書付 ¥25,000

LAB 8KローパワーRAMボードキット (S-100) ¥60,000

LAB 32KローパワーRAMボードキットのみ(S-100) ¥12,000 (近日常売)

TECHNICO社 TI9900 スーパースタートキット (16ビットチップ)

同上用 32KB メモリキット 6月発売予定

同上用 192ビットI/Oキット 現在テスト中

CPU 6502 ¥7,500

モニタ 6530-004 (TIM) ¥12,000

PIA 6532 ¥7,500

PIA 6522 ¥4,500

メモリ 21L02 ローパワー ¥400

コンピュータ・ラブ チェーン

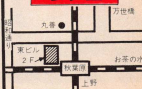


株イーエスディラボラトリ
〒113 東京都文京区本郷6-16-3
幸伸ビル ☎ (03)816-3911

ラブ1
☎ (03)812-4911



ラブ2





アメリカ マイコン情報

渡辺 修

2月末より米国のバイト・ショップでの買物をかねて、コンピュータ・フェアの見学をしてきましたので、その報告と、M6800用の強力なソフトウェアの紹介をしたいと思ひます。

第2回ウェストコースト・コンピュータ・フェアは、朝早くから長い列ができるほど、多くのマニアで会場はいっぱいで、中には遠く東岸の都市から、まる1かかって車でやってきたという学生のファンもいるほどでした。

アメリカのマイコンは、スタートがALTAIRのS-100バスシステムが中心であったことから、当然8080派が多く、S-100バスのユニットは、何でもある？といえるほど種類があり、ミニコン・メーカーもまっさおになりそうです。また、カセットは姿を消し、ミニフロッピー、標準フロッピーが一般化しつつあるところだ。

フロッピー用のソフトも統一化が進み、ほとんどのシステムは、CP/M(コントロール・プログラム/モニター)が使用されています。このソフトは、デジタル・リサーチ社の開発したものです。現在、V1.3まで発売されており、近く両面ディスク用にV1.4が発売されます。どのようなフロッピーのメカでも使用できるようになっていますが、一般的に安くて、使いやすいプルのシステムが多いようです。

IMSAI社の業務用システムVDP-80にもCP/Mが使用されており、自社のVIO(80字/行、24行、40字/行、12行)のコントロール・ソフトやラインプリンター用ソフトなどがふくまれています。(V1.33) CP/Mについてはあとでよく説明します。



M6800用 Kilo Bite Saver
EP-ROM(2708)書き込み用

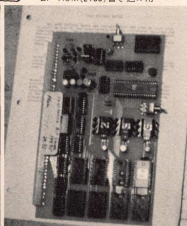


表1

```
$M A048
$A048 E1 37
$A049 0F 00
$A04A AB
$G
>T3700TDT
E=A0 A=4A X=0005 S=A049 H1 C
> 3700 7E JMP $3842 .3B
E=A0 A=4A Y=0005 S=A049 H1 C
> 3842 EF STS $37FL .7.
E=A0 A=4A X=0005 S=A049 H1N C
> 3845 8E LLS #3823 .8#
E=A0 A=4A X=0005 S=3323 H1 C
> 3848 36 PSH A 6
E=A0 A=4A X=0005 S=3322 H1 C
> 3849 07 TPA C
E=A0 A=F1 Y=0005 S=3322 H1 C
> 384A ED JSR $3C5E .<#
```

I/Oプラザ

▶前略マイクロコンピュータの勉強を始めてから今年で3年目になります。I/O も創刊号から購読しております。最近ますます読面も充実してきたようですね！スタッフの皆さん頑張ってくださーい。マイコンブームの中のエポックメーカー存在の貴社に今後ますます期待しております。(尼崎市 久保田敏)



TINY BASICは、RCAのエバリュエーション・ボード用モニターROMがないと動かすのはむずかしいかもしれません。1802は、DMAやクロック回路を内蔵しており、ユニークで使いやすいチップです。

新製品情報

●サウスウェスト社は、両面標準サイズディスク2台をセットにしたものを約\$2,000で発売するようで、容量は1.2Mバイト、データはDMA転送(MC6844使用)で最高3,000バイト/秒となっています。

メカは、カルコンプ(CalComp)143Mです。ソフトセクター256バイト、コントローラLSIは1771です。40KバイトくらいのRAMは必要でしょう。ソフトとしては、8K B ASIC V2.2が発売されます。

●ラジオ・シャック社のTRS-80は、LEVEL-II BASICのROMが\$99で売られており、ほかに2,200字/秒のTV画面プリンタ \$599、60~110字/秒のラインプリンタ\$1,299、ミニフロッピー\$499、とPETにくらべて周辺の強力さにおどろきました。

ソフトもT-BUGモニター、EDITOR/ASSEMBLER、メモリTESTなど多くありました。

●ベクター・グラフィック社から256×256のグラフィック・ディスプレイや、120×120×16レベルの表示のできるS-100バスのボードが発売されていました。メモリは同社の8Kバイトボードを使用し、アドレス・セレクトのICをはずし、このボードとケーブルで接続するようになっています。(S195) SSTVの表示も可能です。

ただし、A/Dコンバータ、外部同期などをソフトかハードで解決する必要があります。おもしろいので買ってみました。

●マイコンではありませんが、THE TALKING CALCULATORというものがある。\$395で売っており、話す電卓です。1のキーを押すと「ONE」といい、答は1.05なら「ONE POINT OH FIVE」といいます。ドイツ語のものもありました。

話す回路はたったの2チップで他に5~6個のCRだけです。64語記録できるように、スピーチのみのボードもあり、ASCIIのキー名を話すものが\$179でありました。日本語もできるはずですが、どこかのメーカーさん何かに使用されてはいませんか？

●BIT PADというX-Yのポジションを0.1mmの精度で2794×2794ライン入力できる装置で、TV用にXやYのライン数をセレクトできます。またポジションとコードを対応させておけば漢字の入力もできるでしょう。高精度のTVコクバンです。

もちろんX-Yプロッター、グラフィック・ディスプレイが本来の使用法ですが、\$550 パラレル・ハンドシェイクか、RS-232Cで接続します。ただし入力装置でありディスプレイではありません。

I/Oプラザ

▶I/O 殿に質問 定期購読はアメリカまで送ってもらおうと、送料の方はどうなるのですか？(大阪府 村田悟)
(I/Oは実にインターナショナルな情報誌なのです。現に毎月アメリカへも発送しています。基本的には定価に航空便料金を加算した料金です。一編一)

ソフトウェア情報



8080系

●8080系のソフトウェアとして、今後はディスクセットでの販売が多くなり、ロードするソフトは、CP/Mになりそうです。

IMSAI社のC-BASIC(コマーシャルBASIC)やFORTRANもディスクセットで入手できます。CP/Mとは、表2のように強力な開発用ソフト・パッケージで\$100と信じられない価格です。

また、インテル系8ビット・マイコンのほとんどの開発ができる。マイクロ・アセンブラ、PASCALは入手できますし、COBOL、RPGも秋までに入手可能です。現在約20枚のディスクにつめた強力なソフトをグループで入手しています。

ところでこのソフトを動かすシステムですが、気軽に買っても、米国製のため修理に時間と¥がかかるので、メンテナンス契約のできる日本の販売店で買わないと、あとでまことになるでしょう。

工業用には、ラックマウント(EIA規格)でUL-478規格のオート・トランス内蔵の22スロット(または12スロット)のS-100バス・ケースがあります。ガイドレールもあり、引き出し、スイッチは、サーキット・ブレーカーを使用しています。日本人では考えられない？全アルミ(5mm厚)ケースで表面処理がしてあります。8V 30A、±16V 4Aの電源です。価格も信じられないほど安い。

CP/Mシステムとしては、IMSAIのケース、32K RAMボード、MIO、VIO、フロッピー・インターフェイス・ボード、(開発用、EP-ROM書き込み用に)バイト・セーバー、そして、ディスク。ディスクは輸入すると修理がたいへんなので、国産品の使用が良いでしょう。重要なノウハウがありますので、問い合わせてください。他にCRTとプリンタが必要です。

表2中のBASIC-Eコンパイラは、あらかじめエディタによりBASICリストをつくり、それを入力することで、オブジェクトテープがつくれるわけで、アセンブラのかわ

表2 CP/M

- PIP Peripheral Interchange Program
- SUBMIT Batch processing program
- ED Editor
- ASM Assembler
- DDT Dynamic Debugging Tool
- LOAD Convert hex file to memory image file
- DUMP Dump file in hex onto console
- BASIC BASIC-E compiler
- RUN Run-Time interpreter for BASIC-E
- STAT Prints the amount of disk storage

アップルII High レゾリューション

アップルII Highレゾリューション

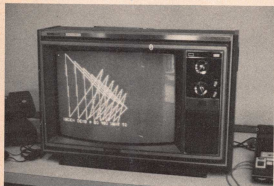
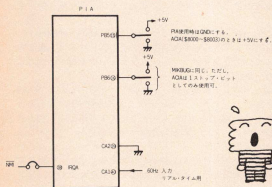


表4 PIAポートの改造



* CDS 191はMIKBUGのミッドコントロールに従って、正確に出力されるので、CDSもPRAに接続すれば、ミッドコントロールの入力と出力にACIAに切り換わる。

わりにBASIC言語で機械語のソフト開発ができるものです。

6800系

●M6800用として、2パスのBASICコンパイラを入手しましたので、くわしく説明します。表3のようにアセンブラで使用するORG、OPTやコメントに使用するような、IRQ、NMI、STACK、TASKなど、覚えやすく、強力な操作がBASIC言語で記述できます。

今まで、アセンブラ言語で書いていたものに変って、高速のマシン言語を開発できます。約200～600ラインのプログラムを8Kバイトのメモリで（コンパイラを含む）コンパイルできます。

ただこのソフトは、MIKBUGでは使用できません。それは、時間に関する処理や、多重割り込みの操作をするために、MIKBUGとI/OコンパチブルのモニタROMを使用する必要があります。表4はPIAの改造図です。ACIAの使用もできます。モニタは、\$E000～E3FFの1Kバイトで、2708タイプです。6800用のアダプタを作り、MIKBUGのA₉を正規に接続するだけでPIA（\$8004～8007）ポートがそのまま使用できます。

コマンド表を表5に示します。このモニタの強力な点は、ソフトウェアで16のタスク管理ができることです。スクラッチパッドRAMの\$A050～A07Fにタスク・ステータス・ワード（TSW）とよぶ3バイト×16をテーブル中に割り当てて、その中の1バイトをタスク・ステータス・バイト（TSB）と2バイトのタスク・ステータス・ポイント（TSP）より構成し、ACC-Aにタスク・ナンバーをロータ（TSP）より構成し、ACC-Aにタスク・ナンバーをロ

表3 BASIC COMPILER

指定		
LET	POKE	
コントロール		
CALL	IF...THEN	ON NEVER GOTO
FOR...TO...STEP	IF...GOSUB	ON...GOTO
NEXT	ON ERROR GOTO	ON...GOSUB
GOSUB	ON OVER GOTO	STOP
RETURN		
入出力		
INPUT	TREAD	TWRITE
PRINT		
システム コントロール・リアルタイム		
GEN	ON NMI GOTO	SWITCH
IRQ ON	RETI	TASK...OFF
IRQ OFF	STACK	TASK...ON
ON IRQ GOTO		
コンパイル ダイレクト		
BASE	END	ORG
DIM	OPT	REM
ニューモリック		
ABS POS CLK RND PEEK TAB		
文字列用		
ASC LEN SUBSTR VAL		
CHR\$ LEFT\$ MID\$ RIGHT\$		
STR\$ TRM\$ BUF\$		
計算用	特別記号	
+, -, /, *	() PARENTHESES	
@ AND	\$ HEX-D.PREFIX	
/ OR	: STATEMENT SEPARATOR	
% EX-OR	. STRING DELIMITER	
# NOT		
- NEGATIVE		
+ STRING CONCATENATE		
< >, =, <, >, =, >		
<> STRING NOT EQUAL		
= STRING EQUAL		

表5 モニタ・コマンド

B, 0100	ブレークポイント
E, 0100	プログラム スタート
M, 0100(LF)	メモリ・イグザミン/チェンジ
0100 FF(LF)	
0101 F8/FF	
P, 0100, 0FFF	モトローラ フォーマット ダンプ
D, 0100, 0FFF	16ビット表示メモリ ダンプ
0100 01 01 FF FF.....FF	
16ビット	
S(9) EDIT	ダンプ時のコメント入力用
G	プログラム スタート

ドし、ROM中のサブルーチンをコールして用います。

それでは具体的にBASICコンパイラの使用法を説明しておきます。まずBASICコンパイラ用エディタを用いて、ソースリストを作り、一般のインタープリタと同様に作れますが、エラーは表示されませんので完全なプログラムを作る必要があります。まずダイレクト命令のように行番号なしの入力はできません。

LIST コマンドで誤りのないことを確かめて、SAVE コマンドで紙テープか、カセットテープにダンプします。次にコンパイラのプログラムを入力し、紙テープかカセットをセットし、(SAVEしたもの) E, 0100でスタートし、PASS 1が実行されます。シンボルテーブルとライン・レ

ファレンステーブルを作成するために、シンタックス分析と擬似コード作成を行なうダミーコンパイルが行なわれます。

PASS 1 が完了すると、ラインナンバーテーブルとシンボルテーブルには、アドレスが固定されます。リンカー/エディタは、メインオブジェクトの終りに、全ての要求のあったサブルーチン用のメモリを確保し、また、必要となる一時変数または、バッファ用にメモリを確保します。PASS 1 ではエラーメッセージ35種類以外は何も出力されません。

終了するとテープのリードをやめPASS 2と出力します。エラーが出力された場合に再度エディタでプログラムの修正をしてPASS 1 のやりなおしをします。エラーがなければ再度テープを巻くもよし、入力します。(このとき絶対にノイズが入らないこと) 文字を入力すれば(テープより)ページ・ヘディングをつけて、プリントアウトされます。

PASS 2 では、コード作成システムにより、オブジェクトコードを作ります。前方および後方参照の全てのアドレスは、ライン・ファレンステーブルより、またサブルーチン、およびバッファのアドレスはリンカーシステムより得ます。コード交換が終るとリンカーが再びコールされ、サブルーチンのイメージがオブジェクト・プログラムの後に追加されます。

このコンパイラで作成されるオブジェクト・コードは、最も速く、できるだけ短くするように設計されていて、可能なら、ダイレクト・アドレッシングモードを使い、短いイミディエート・モードのインストラクションを多用するようになっています。

インストラクションのシーケンスおよびコンベンションは、M6800のアーキテクチャおよびアドレッシング・モードを最大限に利用し、アリスマティックな処理には、MPUの

アキュムレータとハードウェア・スタックを最適コード作成のため、単一の虚像スタックとして用いています。アリスマティックな分解システムにより、できる限り短いインストラクションのシーケンスを得るためにエクスプレッションを再配置することもあります。

PASS 2 が終るとエラーの数が0値で表示されます。またコンパイラにより割り当てられた変数用メモリ数が、バイト単位に、16進数で表示されています。そして、オブジェクト・プログラムの長さがバイト単位で16進数で表示され、最後の命令のアドレスも表示されます。

OPT Sがあった場合は、コンパイラにより割り当てられたメモリ中の変数の順で、シンボルテーブルがプリントされます。ORGで番地を指定しなかったときは、\$1000番地スタートになります。以上でコンパイラの説明を終ります。

エディタ	\$0100~0FFF
コンパイラ	\$0100~1BBF
モニタ	\$E000~E3FF
●前述のTRACER/DISASSEMBLERは、	
	\$3700~3FA8
	\$2700~2FA8
	\$1700~1FA8

の、どの番地が使用目的によってロードします。

このへんでマイコン情報を終ります。ほんの一部しか書けませんが、何か質問や情報の必要の方はI/O経由で連絡してください。また回路の自作マニアの方も、回路図を多数持っておりますので聞いてください。

私は、単なるアマチュアですから、ソフトやシステムの直接の入手はできませんので、あしからず、では次の機会に誌面で会いましょう。

RANDOM BoX

●I/Oは全国のマイコン・ファンの「読者参加雑誌」です。I/Oには毎月たくさんの投稿があります。このコーナーでは比較的短いものを紹介します。

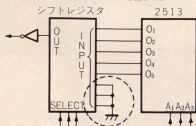
マイコンのV-RAMなどを使用してなにがゲームをするさい、テレビの画面上にマス目を表示させたいことがあります。そのために新しくROMを購入してコーディングしたり、あるいはマス目表示のためのプログラムを作るのも大変なものです。そこでハタと思いついたのが次のようなことです。

たいていのV-RAMに使われているキャラクター・ジェネレータ出力の並一直列変換回路は図1のようになっています。ここで注目したいのは、まずシフトレジスタのデータ・インプット端子の一部がアースされているということです。

この端子をアースしてあるのは、横方向

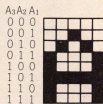
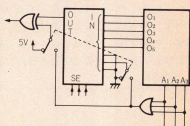
TV画面にハードでマス目を作る

図1 一般的な並一直列変換回路

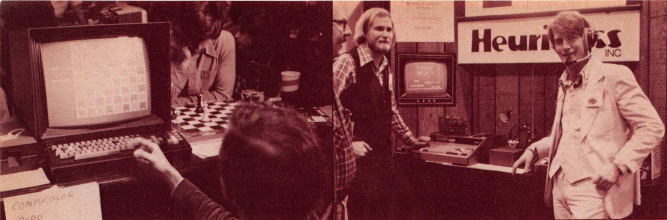


の文字間のブランキングをとるためです。この端子を「H」にすれば、テレビの画面上に縦線を表示することができます。横線については、キャラクター・ジェネレータが(2513の場合) A1, A2, A3端子が「L」のとき O1, O2, O3, O4, O5端子もいずれも「L」を出して縦方向の文字間のブランキング(の一部)をとっています。したがって A1, A2, A3端子が「L」のときにシフトレジス

図2 マス目表示回路



タの出力を反転すれば、テレビ画面上に横線が表示できます。ここで縦横同時に表示させた場合にかきこまれた部分が空白にならないように、A1, A2, A3が「L」のとき、縦線を作るシフトレジスタの入力端子は「L」にします。(西宮市 佐藤友紀)

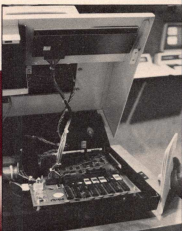
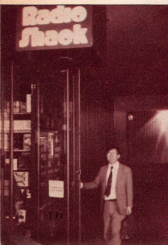
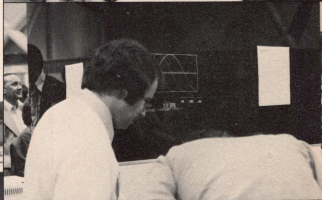


マイコン——今、アメリカで

またまたアメリカ旅行の話

水島敏雄 (ESDラボラトリ)

『いったいアメリカへ行くしか能がないのか』と言われてもいたしかたのない程、アメリカの話ばかりで恐縮しています。小生もグラナダの古城に茂る草や、南仏海岸を走るTEEの食堂車の豪華さを書いてみたいのですし、セマナサンタに教会で祈る老若男女やスバゲッティラーメンの味覚についても言を致したいのですが、現在のところI/O誌は小生に対して誌面をそのために割いてはくれません。要求は『あくまでもマイコンに関連しなければ記事になりません』ということです。どうもこうなるとアメリカのマイコンショーの話でも書かなければならなくなると言う次第ですので御諒承下さい。他の話はLAB. LETTERSにでもせましよう。





の場合には6Kも10Kも同時に装着できるようにするのは便利だ。

プリンタは幅幅放電方式40文字のものを標準としていましたが、日本では放電タイプの人気が高いのでさてどうしたものでしょうか。

フロッピーはミニサイズで、アップルの上に2つ乗るように設計されていますので、コンパクトにシステムがまとまるようです。色は現在のアップルコンピュータと同色でマッチします。ジーンの話ではアメリカにおけるホビーコンピュータの市場ははる上りの感が強く、この点をどうするかで今後のホーム/パーソナルコンピュータの分野の進展がきまりそうです。より大衆向けを考えてTVゲーム+コンピュータ+カリキュレタというゆき方もひとつはあるでしょう。家計、小切手管理をはじめとしたホーム・コンピュータの方向、ビジネス用のシステムとする分野もあるでしょう。これらは日本でも今年の夏以後充分考えなければならぬことではないでしょうか。

『ペペリアのマイコンショップ』はどうもよくない」という批判もあるのですが、翌土曜日はバロアルド、バークレイ、サンフランシスコ、ハイワードなどにあるマイコン・ショップめぐりをしてみました。これは成川編集長がシャツを買いたいとかいろいろ言うかたして、高木ショップは「今度はドッチ?とヤケ気味に車をころがしてしまいますが、成川さんばうん」などとなりゆうぜんたるものです。そして合間には「本当に僕アメリカに居るんですよ」と何度か人に訊ねるのですが、「外をみろ!」と怒鳴ります。

あちこち店まわってみましたが、昨年の10月の時にくらべて、多くはどちらかというと低調、陰に描いたような感じですが、それだけでなくアメリカ物を買いたいのがアメリカのコンピュータ・ストアですが、古いも

のが雑然と広いところにあると、その感が深くなってきます。

サンフランシスコのエンバール・センターの近くに10月末開いたコンピュータランドという店はアップル、イムサイ、クロメンコを主体としています。アップルはとて評判がよく、売れていてありがたいとのこと、丁度アップルを使ってセミナーの最中でした。

サンフランシスコよりU Aでクープランドへ飛ぶ予定でしたが、キャンセル待ちでも乗れず、いたしたくなくA Aへと走り、11時の便のりき。やれやれと思うまもなく飛び上った飛行機はすごい騒動です。これはおかしとサービスのイヤホンで管制と飛行機の交信をきいてると「高度を保持」、「高度を低くろ」のすにサンフランシスコへ引揚るようになってしまった。ヤレヤレです。さすがに着陸した時は皆手をたいて喜んでいました。エンジンの故障ということで、さあいつ出るか不明。A Aもさかすアップル無料サービスという手に出したので、ほとんどの人は機内で飲み出しました。結局3時に別の機で出発しましたが、その頃には皆すっかり出来上がってしまい、デトロイトに着いた時は「もう一度U A」などと言ったふうでした。しかしながら我々は乗り継ぎ便がなく、航空会社の準備したホテルに一泊とあいたわけでした。

さてクープランドにおける学会はラボラトリー・オートメーションやマイコン応用などの発表が多く、また併設の世界最大とも言える理化学計測機展での出品は大小の機器をとおす。マイクロコンピュータ、ミニコンピュータをとり入れたものが幅をきかせていました。どの測定機も10K Eのようなのまたはタッチキーのようなものとディスプレイで昔のようなス



さて、今年初のアメリカ行は2月後半からでた。例年のようにピッツバーグ分析化学および応用スペクトル分光学会がクープランド(オハイオ州の北、エリー湖岸の大都市)で開催されたので、そこへ出て行ったわけ。おなじみの中華航空は午後10時30分出発なので、8時過ぎまで仕事を、アタフタと空港に駆けつけた。総勢7人(手塚お姉さま、成川ラブレターズ編集長、高木ドクター、仁部譲、木井エンジニアそして小生)のESDの面々は9時30分まで食家でビールやジュースを飲んで、出国手続きへと進んだ。機上の人はとまあわけ。考えれば4月からは成田空港ですから、こんなくあいはゆきません。延々とバスか電車でタクシー(これはふり)で行かねばならず不便になります。幸いに小生の愛用する中華航空は事情があって羽田に引き続き発着するのでよろこばしい限りではあります。値上げの報におのひています。

無事8時半の直行便でサンフランシスコ空港に着いた。余曜の午後2時半到着しましたが、成川編集長はどうも実感がわかぬらしく、フブツ言っています。あまりにも国際線の旅が短くて、食事2回しか出なかったからに違いない。大きな荷物もないこと、昔スライと入国審査や税関を通り、20分程度でレンタカーを借りる交渉やらアップル・コンピュータ社への電話やらをやっていた。アップルではOK、待っているとの返事だったので、ダラスレンタカーでフェアモントを借りて(1日約16\$走行チャージなし)カパチノのアップル社へ急ぎました。ベイショア・フリーウェイ(101号線)をマウンテンビューで折れて、スティーブン・クリーク・フリーウェイ(85号線)を下れば、エル・カミノ(82号線)を横切してしばらくするとカバ

チノです。アップル社はこの1月末から新社屋に移りましたのでちょっと探しましたが、4時に同社に到着しました。確かに手紙で言ってきた通り大きなあいの平べったい建物です。あまり多勢なのでジーンは「トシオこれはどうしたのだ?と訊ねる始末でした。新社屋は彼等にとっても広過ぎ、家具もまだ入荷していないため、いさか間の抜けた感がありますが、ここは庶務、ここは会計とジーンは案内に一生懸命です。やはり嬉しいのでしょうか。租立、調整の室の出口まで来ると、何と当社仕様の30台が箱に入り出荷準備OKでした。1度大きなようい戸があき、発進のトラックが積荷を始め、いすべらあわせた喜んで、感激したりのひとこもありました。この後ジーンを聞いて多くの質問が出され、また来週月曜により技術的、営業的に深くつこうと話をするための事項をとりきめて、7時近くアップル社を離れました。

アップル社は社業順調というのでしょうか、大きな場所を確保しましたけれども、人材面ではなかなか急激な成長はできていないところがあるように見受けられました。特にソフトウェアの面でこの悩みが深いようです。プリンタ用パラレル入出力ボード、モデム用ボード、万能ボード、フロッピーいくつかの新しいものはありますが、特に目新しいと言えるものはなく、ただ現在のAPPLE IIが便利になることは確かにしても、もう少し考えなくてはならない。10Kの浮動小数点BASICSはマイクロソフト社への依頼で、P E Tやチャレンジャーとの間で特許を出すのに苦心していることは確かです。6KBASICとスタートメントがまったくコンパチブルになる点はうれしいことと言えましょうし、ただROM化



イッチ類、ツマミ類はすっかり影をひそめたようです。それにしてもクリーブランドはこれまで訪れたうちで一番寒く、-12℃にはまりました。今だにカゼが治らないです。室内は暖いのですが……。

寒いクリーブランドをあとして、ふたたびカルフォルニアに戻ったのは本曜の夜でした。サンノゼで聞かれるコンピュータフェアへ行くためです。雨が降ってはいましたが、暖さにすくわれた感がありましたね。

翌朝今度はサンダーバード(連中はTバードと言います)を借り、ゆつたりとサンノゼへ向いました。101号線はひた走りにサンノゼの中心へ入り、さてフェア会場であるコンベンションセンターを見つきましたが、駐車場難です。ややはなれたところへ入れてシャワーの中を歩いて会場につきました。このあたりは雨が少ないせいか、だれもカサなどしてはいません。濡れて歩いて平気です。

一步会場に入るとこれはまたものすごい熱気です。ワイワイ、ガヤガヤ、右往左往、たち止まり。会場があまり広くなく、休むところもないと言う状態ですからあまり長く企画ではありません。さっすくはPETとTRS-S-80に注目。コモドールのブースへ行きましたが、もう一杯のすばらしい熱気です。その隣りはタンデム・ラジオシャックです。これも大勢がたがって夢中になっていきます。説明者の熱い入れようも大したものですが、彼等の価格の安さと使いやすさではないかと言う点が大きな魅力ではないでしょうか。このために、これまで買えなかった人々や買ひのめなかった人々、買わなかった人々の間で購買意欲をいかに掻き立てたことは確かです。

それにしても日本もそうですが、この異様な人気はどうなのでしょう。すこし、じつくり

考えてみる必要がありそうなのです。よく見物している連中に聞いてみると、彼等はあまりコンピュータを知ってはいません。でも可能性を信じています。信じていても可能性だけで高額を払う気持はないようです。600ドルと言えば、日本人さしすめ6万円程度の感じを持っているのではないのでしょうか。これなら買えますよね。それからもう一つ見逃がせないのは前宣伝のすさまじさと、品薄感の強いことです。手に入りにくいとなると欲しくなるのが人間です。からPETが周辺をそろえていないのに対して、TRS-S-80は周辺をジャンジャン広告しています。しかし、よくよく考えてみると4月だということですが、いろいろそろえてゆく、結局は一般にある他のマイコンシステムとは同類にはなりません。初心者にとって、インリアル・コストが低いというのは大きな魅力でしょう。

PETはTTY型のキーボードをつけたものをのまてましたも1台だけ展示していましたが、この場合セット・ユニットは別売とのことでした。

PET、TRS功勢はまさに金をかけた展示とブースの広さで、アップルを除いてはまさに及ぶくも無いところは、日本における大メーカーの展示と同様で、さすがのヒースキッドも影がうすれました。ヒースキッドは一連の展示を真面目にやっていたが、いわゆる大衆コンピュータではありませんから、人だかりも少なく、ゆつくり眺めたり訊ねたりできました。しかしながらこももやはりこれからと言った感を受けると同時に、はたしてこの行き方をどう拡張してゆけるのかに疑問をいだいたのは小生ばかりではないでしょう。マニア、ホビースト、スペシャリスト、プロフェッショナル……こんな言葉が会期中ず

っと小生の頭の中でぐるぐるまわっていたのです。

アップルは別によってカラーグラフィックスのデモには集めてはいましたが、昨年とちがいがすっきりしすぎた感じで、ちょっと気になりました。当コンピュータで使った高分解能グラフィックスによるバイオリズムを手塚お姉さまが入れると見物は大喜び、「コレにもやらせろ!」「SHOWA-ERAって何だ」と人気でした。仁部嬢はピアノと音楽に強いので、音の出るものにもっぱら関心を示して、シセサイザ買ひのものを買い込んで、アップルにつなぐ(彼女はアップルを昨年買ったのです)と大はりきり。

かくいう小生はアロッキーの動物やいかにとくまなくアロッキーまわってはいました。そしてもう一つはビジネス向きのシステムです。今年の出品にはこの手のものが実に多くあります。本体にはCRTディスプレイ、アロッキー、プリンタ内蔵というまきにオール・イン・ワン方式です。デジタルグループもさきとこちらに転向しています。楽しいのは会場の外の道に車をとめてコンピュータを売っています。楽しいのは会場の外の道に車をとめてコンピュータを売っています。楽しいのは会場の外の道に車をとめてコンピュータを売っています。

RCのCOSMACは今年宣伝をひろげました。どうも気が乗っていない様子。16ビットはU.S.が出していませんT.I.の9900を使ったテクニクスのものが、ソフトウェアも大抵そろったので人気を出してきたようです。小生も昨年からこれには注目していましたが、1百充分チェックした後、5月にはバーニアへ行くことになりました。

ソフトウェアは各社いろいろ出していますが、本当にこれでビジネスになっているのか

どうかわかりません。毎日をしのごくぐらいいいものではないでしょうか。やはりシステム・ソフトウェアの依頼がどんどんこない無理でしょう。

S-100のボードも大分下火になって来た反面、PETの空間に基板の大きいのを一枚入れて、機能グリーンとアップというのもあり、なかなか面白いものです。音声認識はマイコンでは限度かなと考えさせられたり、声の出るカリキュレータありで楽しい毎日でした。

残念なのはロボットが少なかったことで、やはりメカニズムというのはエレキ屋さんには大変なことなのかもしれません。一方ACCのON/OFFをうけもつ回路、リモートコントロールなどはいふ出まわっていました。

熱気のある3日間はたちまち過ぎてしまい、我々7人ある人はロスへ、他はハワイへ、またはメキシコへと散り、早々と日本に戻ったのは手塚お姉さま(彼女は短ければ短い程、海外旅行は良いという人です)。高木ドクターそれに小生で、それぞれみなかなりのカゼヒキだったのはケツサウな幕切れではありました。

帰ってからのカタログ整理も終わり、多くの人の利用を願って書棚におきました。そして、I/Oへの原稿も待ちくたした星さんにも、渡すところで、本当に星さんスミマセン。

本日とて
10%の増が
憎いのです……

ルパン
7%の良心



大宮マイコンクラブ

— 順調にスタート —

宮永好道先生(会長)指導による

企画の面白さ
指導の徹底

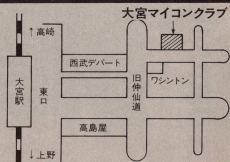
— 会員募集中 —

大宮マイコンクラブ 同マイコンショップ

埼玉県大宮市宮町2-7 (川崎屋ビル4F)
TEL 0486(44)0904

後援 立之システムリサーチ株式会社

本社 埼玉県大宮市吉敷町4-33
TEL 0486(44)6125 (東芝ビル1F)



気軽に買える信頼のデバイス専門店

----- 主な取扱品 -----

□ マイコンコンピュータKIT
・ MEK6800D-II-A (モトローラ)

・ TK-80 (NEC)
・ L-KIT-8 (富士通)
・ L-KIT-16 (パナファコム)

□ ナショナル数電プリンター
(21桁、32桁、40桁)

□ インターフェース基板
(コントロールドライブ回路)

□ マイコン用チップ

・ μPD8080A 8Bit並列処理CPU
・ μPD8255C-E プログラマブル周辺インターフェース
・ μPD5101E フルデコード256×4BitスタックRAM
・ μPD454D 256W×8BitEEP-ROM
・ μPD472D 5120Bitキャラクタージェネレーター

・ μPD2101 フルデコード256×4BitスタックRAM

・ μPD2102 フルデコード1024BitスタックRAM

・ μPB8212D 8Bit10ポート
・ B8216D 4Bit双方向バス・ドライバー

・ B8224D クロックジェネレーター

・ μPB8228D システムコントローラー

・ 2513キャラクタージェネレーター
(和、英文字)

□ 沖、CMOS、500シリーズ全種

4桁BCD DECADE COUNTER
・ TC5001C (4DIGIT DECADE COUNTER)

..... 東芝

・ TC5010P (ラッチ付、UP DOWN COUNTER)

..... 東芝

・ MSM5502 (4DIGIT DECADE COUNTER)

..... 沖

□ ラジオ周波数カウンタ

・ M54821 (5DIGIT FREQUENCY COUNTER) 三菱

□ 水晶

・ 1MHz (HC 6/u) ・ 100KHz (HC 13/u)

□ レベルメータ用
・ LB1405 (5個のLEDによって入力レベルを棒状に表示) 三洋

□ 簡易形A-D変換器

・ M51901P (12点LEDドライバー) 三菱

□ 各種Operational Amplifiers

(例) ... 741CP ⑤ ¥120 (10ヶ ¥1,000)

□ ボルテージレギュレーター

□ その他いろいろ特価販売中



各社IC半導体専門店

テクノカルサンヨー

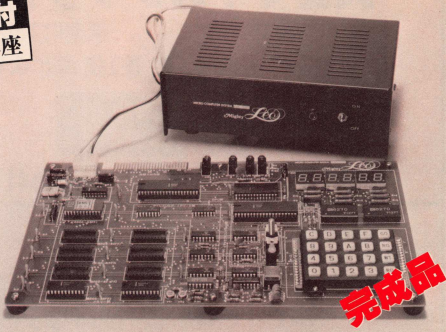
〒556 大阪市浪速区日本橋4-1-17 豊岡ビル2F ☎(06)644-0785・(06)643-5209

※地方お送り即日発送。ご注文の際は、「現金書留」又は「郵便為替」でお願いします。※代引もします。

マイコン付 実習通信講座

最新鋭のマイコンが教材に完全セット あなた専用のマイコンが持てる!!

▶当講座が開発したマイコン RMC-1007 (電源付き)



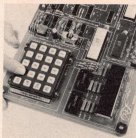
初めてでも
スグ使える

マイコン

マイコンのすべてが学べるマイコン付実習通信講座が誕生しました。

あなたの知識をもう一度整理して、再確認するチャンスです。

初心者はもちろん、学生の方、プロの方にも、自信を持っておすすめできる通信講座です。



自宅学習で 完全マスター

専門家にも「わかりやすい」と好評のテキストと、使いやすいマイコン本体で、一流の先生方が、原理から応用プログラミングまでマイコンのすべてを指導します。

あなたも短期の自宅学習で、マイコンのすべてが身につけられ、思いのままに使いこなせます。

RMC-1007は本格派マイコン

このマイコンRMC-1007は、

- 基板サイズ 31cm×18cm
- CPU 8080A ●メモリ: ROM 1Kバイト、RAM256バイト
- 入力: 操作しやすいキーボード
- 出力: 6桁セブンセグメント
- オーディオ: カセット入出力回路内蔵
- I/O: 8225使用

★電源装置つき

《ソフトウェア》

ROMにはキーボード、表示用コントロール用モニタプログラム、ディジタルクロック、電子オルガン 等内蔵 キーを数回操作するだけで、プログラムの知識のまったくない人でも、ディジタルロック、電子オルガン等を楽しむことができます。

詳しい案内書 無料急送

●ハガキに「マイコン」と明記して、下記までご請求ください。詳しい案内書を無料急送します。

〒167 東京都杉並区南荻窪4-29-10
TEL.03(334)0007

電子技術教育協会 104係

アイカス ICAS-3500 (サンケン電気株式会社)

- マイコンキット用に最適なスイッチングレギュレータ。
- 5V 3A ¥12,800 (送料無料)

ICAS



アスキー仕様キーボード (MAXI SWITCH CORP)

- リードSW採用、エンコーダ付。
- 軽いキータッチ。
- キータッチのムラなし。
- 低価格、標準53キー、T T Y-33配置。
- 1度以上のロード・テスト済、高信頼性。
- 奇数バリエイ付。



¥38,000
(送料無料)

直輸入直販ワイヤーラッピング工具 (OK MACHINE&TOOL CORP)

- ハンドラッピング用工具 (WSU-30) ¥2,800 (送料100円)



ストリップ



ラップ



アンラップ

- ワイヤーディスペンサー (WD-30) コード色 赤、青、黄、白。
- ワイヤー巻盤 (R-30) AWG-30、50ワイヤー巻、コード色 赤、青、黄、白。



¥1,400 (送料200円)



¥700 (送料200円)

MTR-1 手動式紙テープリーダー

- メモリーへの書き込み容易。出張サービス、工場、研究室など場所を選びません。
- ハンドタイプ 重さ185g、寸法120×25×8(W×H×D)。
- 紙テープの状態がひと目でわかる。全ビットLED表示。
- 5V 200mA (TYP.)
- 読取速度 0~5,000字/秒。
- オート・リターン・送取部。
- 送方向誤取りも可能。



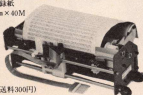
78年版最新データシート

- インテル社 リニア総合カタログ ¥2,000 (送料300円)
- インテル社 IM6160データシート ¥800 (送料300円)
- インテル社 メモリー、CPUデータシート ¥1,800 (送料300円)
- MN総合カタログ ¥1,200 (送料300円)

48桁放電プリンター Model/4004A

- 印字速度 3行/秒以上 (高速100字/秒以上)
- 印字桁数 48桁 5×7ドット
- 文字寸法 1.17(W)×2.7(H)
- データ入力 パネル
- モーター電圧 12V ±10% 約850mA (平均)
- 本体寸法 185(W)×125(D)×64(H)mm

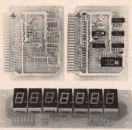
低価格 ¥22,000 (送料無料)
印字記録紙
●120mm×40M



¥700 (送料300円)

ICM7208周波数カウンタキット

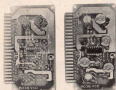
- インテル社のカウンター用IC ICM7207A/ICM7208の使用により、信頼性が向上、回路構成も簡単。
- 1Hz~5MHz迄の広い動作範囲。
- オールCMOSで低消費電力。
- 組立が容易。



¥18,800 (送料無料)

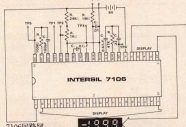
ICM8038 (三角波、矩形波、正弦波) 発生器キット

- OPアンプによるフィードバックループ回路を追加し、高精度タイマーを実現。
- DAコンバータを追加することにより、マイコンとの接続が容易。ミュージック・シンセサイザーなどに最適。
- 発振周波数レンジが非常に広い(1:100)。



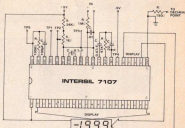
¥7,800 (送料100円別)

3 1/2チップデジタル



7107回路図

- 電源電圧 9V ICL7106 ¥5,200 LDCFR-06B ¥3,500 完全キット ¥12,000 (送料無料)

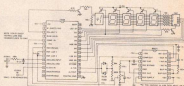


7107回路図

- 電源電圧 ±5V ICL7107 ¥4,950
LED3710×3-3730×1 1組 ¥1,350 (送料100円)
完全キット ¥8,900

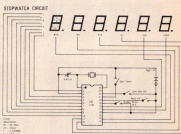
4 1/2チップデジタル

- ICL8052A・7103A/Dコンバータ



ICM7205ストップウォッチ用IC

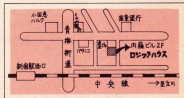
- 1チップでストップウォッチがつくられる。



STEPWATCH CIRCUIT

通信販売も併せてご利用下さい。

- ★お申し込みは現金書留をご利用ください。
- ★1万円以下の商品については、送料切手200円を同封してお申し込みください。
- ★ロジックハウス取扱製品の総合カタログ価格表が用意してあります。100円切手同封の上、ロジックハウス送付願状宛とさせていただきます。
- ★資料請求の方は必ず100円切手を同封してください。
- 日曜日営業しております。
- 営業時間：AM11:00~PM7:00(平日) (土・日曜のみAM11:00~PM5:00)



マイコン・ショップ
LOGIC HOUSE
〒104東京都中央区新富町2-6-1 錦ビル西館13(363)2551-2

I/O別冊②

TTLからBASICゲームまで
あなたをゲームのエキスパートにする

TVゲーム

徹底研究

8080 マイコン・ゲーム

- ハノイの塔 ●絵かき ●迷路
- クリンゴン・キャプチャー
- コンピュータ学習機

TK-80BS

BASICゲーム

- カレンダー ●サイノメくずし

TTL

魚雷船ゲーム

TVゲーム用
LSI

GI, MOS, NS, TI, 沖etc.

- 宇宙船 ●カーレース ●タンク戦争
- 各種ボールゲーム

■マイコンでTVゲームをつくろうというホビースト

■TTLでTVゲームをつくろうという元気な人

■LSIで簡単にTVゲームを楽しもうという入門者

—— TVゲーム・ファン待望の手引書出来!! ——

総ページ224頁 定価1900円(送料200円)



既刊

I/O別冊①

■マイコン徹底研究

マイクロコンピュータの組み立てから、機械語、BASICまで
M6800を中心に、わかりやすく解説

定価1,900円(送料200円)

■I/O合本① [創刊号~'77.2月号まで結集]

定価1,900円(送料160円)

■I/O合本② ['77.3月号~5月号まで結集]

定価1,900(送料160円)

お申込は、I/Oが置いてある
お店か、直接工学社へ

工学社

東京都渋谷区代々木2-5-1
羽田ビル507 ☎151
郵便振替東京5-22510

華麗なるマイコン

APPLE II

——Color & High Resolutionの世界への招待——



Apple IIの特徴

- 15色のカラーグラフィック命令を持つ高速6 K B A S I CがROMで装備されています。
- 10K, 9桁の浮動小数点B A S I Cがテープで用意されていますから高度の演算にも応じられます。
- 強力なシステムモニタはAPPLE IIの機能をフルに発揮させますので、ソフトウェア作成が楽になります。
- ミニアセンブラ、ティスアセンブラ、16ビットマシン・シミュレーション、浮動小数点パッケージがROMで標準装備されたプロ級システムです。
- オーディオカセットインターフェイスは1500bpsと高速で、ローディングの時間は非常に短かくなっています。
- 軽量、小型の中にすべてが入っていますから、キャリングケースに入れてオフィスから自宅へ、友人宅へと持ち運びが簡単です。
- シリアルプリンタ、パラレルプリンタ、デジタルカセット、フロッピーディスクなどの周辺機器へ容易に接続可能です。
- 多点のゲーム用I/Oやスピーカが装備され、容易にプログラム上で使用できますので応用がぐっと広がります。
- 280×192点4色で構成される高分解能グラフィックス・ルーチンは夢の世界を映像化してくれます。
- 輸入元の株イーエスティ・ラボラトリーは完全にAPPLE IIをサポートする技術力を持っています。

APPLE II 仕様

■ 寸法 387mmW×457mmD×133mmH

■ マイクロプロセッサ 6502 1MHzクロック

■ ビデオ・ディスプレイ

テキスト、カラーグラフィックスおよび高分解能カラーグラフィックスで、グラフィックスの場合下の4行がテキストとして使える。モードはソフトウェアで選択でき、またディスプレイに使うメモリを2つにわけ、ソフトウェアでどちらかをえらべます。

■ テキスト・モード

- 40字24行
- 5×7 アパーケース
- ノーマル、逆転、フラッシング可
- ディスプレイ コントロールはROM化されている
- カーソル機能はすべてOK
- 1000CPSの高速表示

■ カラー・グラフィックス

- 40H×48Vの分解能または40×40+4行のテキスト
- 15色
- BASICに独特な命令あり。

■ 高分解能グラフィックス

- 280H×192Vまたは280H×160V+4行のテキスト
- 黒、白、紫、緑の4色表示
- 8Kバイトを表示

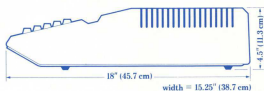
■ メモリ

4~48Kバイトまで同一ボードにRAMは増設可能。8KバイトのBASICおよびモニターROMは組込まれている。その他2つのROMソケットが付属。

■ I/O

- ASCII キーボード
- オーディオ カセット 1500bps
- スピーカ
- ゲームI/O スティック入力×4、TTL入力×3
TTL出力×4
- ジョイスティック 2つ
- コネクタ 8つ バスラインバッファ、タイミング付、デジタイゼーションのインタラプトおよびDMA優先度方式

寸法



■ BASIC

- 6KバイトのROM化した高速整数BASIC
- 変数名の長さは適当、例えばALPHA, EBTA\$
- 各種エラーが入力と同時に表示
- 複数の命令を同行内に書ける
- 整数は16ビット精度
- 文字列は255まで、DIMはシングル可
- グラフィックス用命令 COLOR=exp, PLOT, HLINE (水平軸をかく), VLINE, SCR(x, y) (スクリーン上の色を読む)
- ジョイスティック用 PDL(0-3)
- BASICでテキストからグラフィックスかを指定
- メモリ境界アジャスト可能(プログラム駐在のまま)
- BREAK, CONTINUEあり
- DEBUG命令
- I/O選択可能
- DMA命令: PEEK, POKE, CALL
- カセット命令: SAVE, LOAD
- 自動行番号モードあり

■ モニタ

- スクリーン、カーソルコントロール
- スクロール・ウィンドウ可変
- シングル・ステップ、トレース
- 16ビット・プロセッサ・シミュレーション
- ディスアセンブラ/ミニアセンブラ
- I/O選択
- 浮動小数点パッケージ
- カセット・ルーチン
- ビデオ 正、反転セレクション
- 16進加減算 (相対番地計算)

周辺装置

● ハードコピー

TTY、各社放電プリンタ、パラレル入力プリンタ
SWTPC PR-40 ドット・マトリックス・インパクト
共同印刷R-101P ドラム・インパクト(プロ用)
以上はすべてゲームI/Oスロットよりソフトウェアでドライブ可能です。

● マグネチックテープ

一般のオーディオカセット用インターフェイス
ティアック MT-2用インターフェイスカード

● フロッピーディスク

ミニフロッピー・ディスクドライブ及びソフトウェア76/151Kバイトフルサイズ フロッピーはシュガーコート社または同等品を予定中

● 各種インターフェイス・ボード

● シリアルI/O RS232C/20mAカレントループ ● パラレルI/O
入力8ビット、出力24ビット ● パラレルプリンタ用I/O ● ユニバーサルボード

● インターバル・タイマ

6532使用 16ビットタイマ、インタラプト、16ビット入、出力ポート

APPLE IIには2種のカラー-BASICが用意されています

電源ONで、すぐBASICを楽しみたい方は—6K

- 電源ONですぐにBASICを楽しみたい方はROMに入っている標準装備の6KカラーBASICをお使い下さい。RESET、コントロールCと2回のキー操作でOK、整数高速型で豊富な命令を持っていますから、15色のカラーグラフィックスやハイリゾリューショングラフィックスを含むプログラムを高度なものとする事ができるでしょう。

6K BASICの命令

```
AUTO CALL CLR COLOR CON DEL DIM DSP END FOR...TO...STEP
GOSUB GOTO GR HIMEM HLIN IF...THEN INPUT IN LET LIST LOAD
LOMEM MAN NEXT NEW NO DSP NOTRACE PEEK PLOT POKE POP
PRINT PR REM RETURN RUN SAVE TAB TEXT TRACE VLIN VTAB

AUTO : 行番号自動発生          TRACE : 実行番号表示 (デバック用)
CON : 実行継続                  VTAB : カーソルの垂直位置指定
DEL : 消去                      GR : グラフィック指定
DSP : 変数変化の表示 (デバック用)  COLOR : 色の決定
IN : 入力ポート番号指定        HLIN : 横線の発生
LOAD : カセットテープよりのロード  PLOT : 点の発生
MAN : AUTO命令クリア          VLIN : たて線の発生
PR : 出力ポート番号指定         SCRN : 色の値の読み出し
POP : スタックをもどす         PDL : ゲームパドル値読み出し
SAVE : カセットテープへの書き込み  LEN : ストリング変数の長さ
TAB : カーソルの水平位置指定       SGN : 符号発生
TEXT : 画面テキストモード指定
```

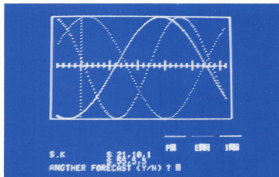
OPERATOR (), +, -, *, /, =, >, <, <=, >= (NOT EQUAL),
MOD (除算の余り), AND, OR, NOT
FUNCTION ABS, ASC, LEN, RND, SGN

プロフェッショナルの方には——10K

- 高精度の浮動小数点演算や各種の関数を必要となる方々には10KフローティングBASICがあります。9ケタの精度を持っているこのBASICは更に命令が強化されていますし、関数も種類が多いので、科学技術計算や商業上の利用にもよいものです。

10K BASICの命令

6K BASIC 以外にDATA, DEF FN, ON GOTO, ON GOSUB, READ, RESTORE, STOP, ?CHAS, LEFT\$, MID\$, GET, RIGHT\$, STR\$, VAL,
FUNCTION ATN, COS, EXP, FRE, INT, LOG, POS, SGN, SIN, SQR, TAN,



強力なモニタ

- メモリ内容のチェック
- メモリ内容の変更
- メモリ内容のブロック移動
- メモリ群の照合
- オーディオカセット入出力ルーチン
- 表示の正、反転
- 命令の実行
- 命令のトレース
- シングルスステップモード
- レジスタ群の表示と変更
- サブルーチンのみの実行
- 16進の加減算
- 入出力ポートの設定
- 効果的複合命令
- フルカーソル機能
ホーム、上、下、左、右移動可能、カーソル以下1行消去
カーソル以下全行消去
- ウィンドスクロール機能
スクロール部の左端、横端、上端、縦端の設定
- スピーカー駆動
- パドルセンサ 4
- スイッチセンサ 3
- アナウンシエタ出力 4
- カラーグラフィックスモード
- テキストモードセット
- ミクスドモードセット
- 第2ページ表示
- 高分解能グラフィックスモードセット

ディスアセンブラ

番地設定後Lをキーインすることによって、20ステップごとのディスアセンブルをし、番地、機械語、アセンブリ言語をディスプレイする。

ミニアセンブラ

番地設定後アセンブリ言語で入力したプログラムを機械語に翻訳し、番地、機械語、アセンブリ言語を表示する。但しラベルはつけられません。

高分解能グラフィックスサブルーチン

INT イニシャライズ
CLEAR 画面のクリア
PLOT 点の発生
POS 点の位置指定
LINE 線の発生
SHAPE あらかじめ定められた形の発生

16ビット マシン シミュレーション

Return to 6502 MODE, Branch, BCC, BCS, BPL, BMI, BEQ, BNE, BRK, NOP, IMMEDIATE, MOVE Registers, COMPARE, ADD, SUBTRACT, INCREMENT, DECREMENT.

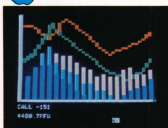
各種応用

各種ソフトウェア開発用、制御用、計測機器及び理化学測定機器データ処理用
売上計算処理、在庫管理、経理、工場管理、得意先管理等

豊富なアプリケーション・ソフト



ビジネスマンに



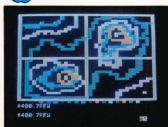
売上げ、利益の管理
経営の管理はディスク
を用いたファイルシス
テムにより、キーひと
つで表示されます。



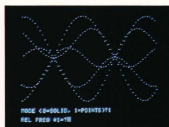
小切手帳の集計
番号、宛先、項目等が
データベースできわめ
て容易になります。



エンジニア・研究者に



分布の色別表示
豊富な色を使ってのデ
ータの整理はパターン
認識の上できわめて効
果的です。



高分解能グラフィクス
高速データ取り込みと
演算、表示はCRTデ
ィスプレイによるカラ
ーならではの応用です。



お子様の教育に



ダズラ
15色のカラーチョーク
で自由自在に絵を描く
ことができます。お子
様はジョイスティックで
プロはマウスで
チャレンジしましょう。



カラマラス
楽しい計算、間違うと
こわい顔がにらみます。
さあもう一度やりナオ
シ。



ホビーに



スタートレック
あなたのエンタプライ
ズ号は超近代的宇宙船。
ワープして空間をのり
こえクリンゴンを撃破
する壮大なアドベンチ
ュア。



ハンガマン
言葉あてゲームは二人
の心を相手に伝えるの
に最適。遊びの中にユ
ーモアを持たせては。

(株)イーエスディ・ラボラトリ

〒113 東京都文京区本郷6-16-3

幸伸ビル

☎ (03)816-3911

■代理店

コンピュータラブ1

〒113 東京都文京区本郷6-16-3

幸伸ビル2F ☎ (03)812-4911

コンピュータラブ2

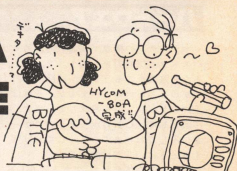
〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14

第2東ビル2F

TK-80BSをZ80CPUで動かそう?

HYCOM-80A の製作

橋口 義人



昨年、NECからTK-80用ベーシック・ステーションボードとして、TK-80BS（以下BSと略記）が発売されました。これはTK-80と100ピン・バスで接続し、TVセット、カセット・テープレコーダ、電源を接続すればパワーオンでベーシック言語が楽しめるというものです。このことは本誌でも連載で、出ていますので御存じのことと思います。

このような1ボードでベーシックが、楽しめるものがあるのにTK-80を持っていない人は、どうすればよいのでしょうか。CPUとして8080, 8085, Z80を持つ

ているという人が、自分のシステムにつなぎたいと思うのは人情でしょう。

そこで、私はZ80にBSをインターフェイスしてみました。結果がよかったので、BSインターフェイスを含む、Z80マイクロコンピュータシステムの製作を紹介したいと思います。

なお、BSはZ80に限らず、80系のソフト・コンバ

図1 HYCOM-80Aシステム構成図

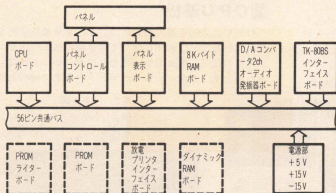


表1 メモリ・マップ

番 地	語 数	割 り 当 て
0 0 0 0 ~ 0 2 F F	0.75 K	C-MOS RAM領域
0 3 0 0 ~ 0 3 F F	0.25 K	I/Oポート領域(I/O 0~256番地共用)
0 4 0 0 ~ 7 B F F	30 K	空き領域
7 C 0 0 ~ 7 D F F	0.5 K	I/O制御用番地。BS内、8251, 8255用
7 E 0 0 ~ 7 F F F	0.5 K	BSビデオRAM領域
8 0 0 0 ~ 8 3 F F	1 K	1 K RAM 2114用領域(現在なし)
8 4 0 0 ~ 8 5 F F	0.5 K	BS作業RAM領域
8 6 0 0 ~ 9 7 F F	4.5 K	BSボード上RAM(基本)
9 8 0 0 ~ 9 F F F	2 K	BSボード上RAM(オプション)(現在実装)
A 0 0 0 ~ B F F F	8 K	2102 RAM領域
C 0 0 0 ~ C F F F	4 K	空き領域
D 0 0 0 ~ D F F F	4 K	BS ROM拡張用領域
E 0 0 0 ~ E F F F	4 K	BS BASICインタープリタ(マスクROM)
F 0 0 0 ~ F F F F	4 K	BSモニタープログラム(マスクROM)
合 計		64 Kバイト

図2 56ピン・バス(オリジナル)

表 う ら	
+5 V	2 1
+5 V	4 3
+15 V	6 5
-15 V	8 7
REDAY	10 9
φ	12 11
INT	14 13
NMI	16 15
HOLD	18 17
IORQ	20 19
RESETIN	22 21
IOW	24 23
IOR	26 25
WAIT	28 27
D 8	30 29
D 4	32 31
D 2	34 33
D 0	36 35
A 14	38 37
A 12	40 39
A 10	42 41
A 8	44 43
A 6	46 45
A 4	48 47
A 2	50 49
A 0	52 51
GND	54 53
GND	56 55



表2 マザーボード・バスのドライブ能力

信 号 名	74シリーズファンアウト	ファンイン
アドレスバス	20	
データバス	20	
MEMW	40	
MEMR	40	
他コントロール出力バス	30	
入力コントロールバス		1

テブルのCPUにすべてインターフェイスできると思っています。

ハードウェア

本システムの構成、共通バス、メモリマップおよび、バスドライブ能力を、図1、2、表1、2に示します。また回路図をみるうえで、回路図中のICの中にA1とかC2とか書いていますが、それはそのICの基板上的ロケーションを意味しています。

例として、CPUボード上のロケーション図を、図3に示しておきます。こうしておけば、後々チェックするときに、非常に便利です。

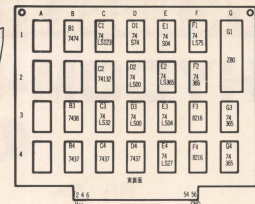
システム全体として、できる限りLS TTLを使用し、消費電流をおさえるようにしたり、コントロールバスはすべて負論理に統一しました。また基板は、すべてMAC 8社のNO.300 (ユニバーサル・カード)を使用しています。システム全体を写真1、2に示します。

以下に、基板単位で説明します。

① パネルとケース

パネルおよびケースは、すべて自作のものです。ケースといってもアルミ板を曲げて作ってあります。パネルの回路、写真、ケース全体の写真を、図4、写真3～6に示します。

パネルは、アドレスバス用、データバス用、コントロールバス用などの表示用LED47個、入力ポート用



トグル・スイッチ24個、モード切換用ロータリー・スイッチ、RESET、STEP、およびDMA・スイッチ。さらに、16進表示用表示管、計画中のものとしてPROMライタ用ソケット取り付け穴で構成されています。パネルと基板間はビニール線で配線し、基板との接続は、ジャンクで300円で買ってきた30ピンのプラグ、ソケット3組、16ピン1組で行なっています。

共通バスは、メッキ線にチューブをかぶせ、同じピン番号どうしをバラに接続しています。写真7に示すように、バスはRESET INおよび電源ラインを除くすべてを、3.3kΩでVccにプルアップしています。

② CPU基板

CPUにZ80を選んだわけは、1、2号機共8080を使っていたこと、8080に比べて命令数の拡張、内部レジスタの拡張、電源の単一化などの改良がなされているためです。さらに、命令がマシンコードで8080と互

写真3 パネル面

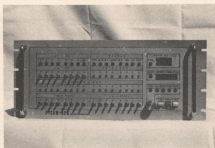


写真6 ケース下面より

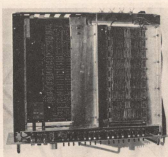


写真1 システム全体

写真2 システム本体



写真5 ケース上面より

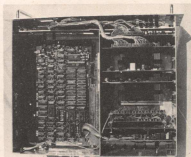


写真4 パネルとキーボード



I/Oプラザ

► こんには、最近、私I/O がまともに読めるようになりました。そう基礎力が少しずつついてきたんですね。(自己満ノ) それにしてもI/O 様のおかげです。ところで2か月連続でLKIT-16用のゲームを載せてくれてありがとう。よかったですよ。さっそく遊ばせていただきました。でも原田さんという方はすごいですね。私は「宇宙戦艦ヤマトゲーム1」をまる4か月もかかって完成させました。それにしてもメモリ不足のつらさを痛感しま

図4 パネル回路

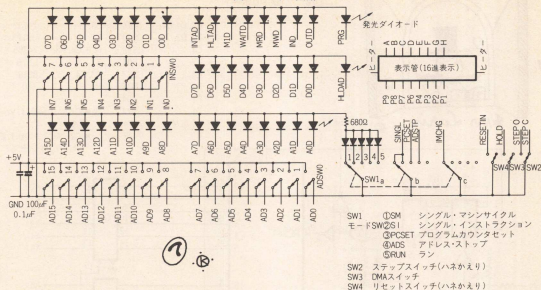
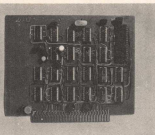
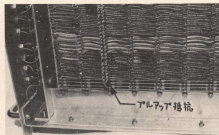


写真7 バスのプルアップ抵抗

写真8 CPU基板

図5 CPUピン・コネクショ



換性をもち、8080のプログラムがそのまま使えるという、BSにも接続可能であるという理由などからです。

Z80のピン・コネクショントラックおよび各ピンの機能をまとめて、図5、表3に示します。またCPU基板の回路図を図6に、写真を写真8に示します。

①クロック回路

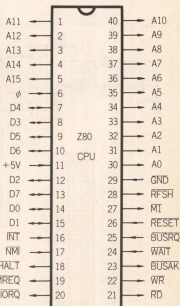
IC E1, D1により約4MHzの水晶を用いて発振させて、それを2に分割して約2MHzのクロックにします。それをバッファに通してCPUおよびバスに出力しています。（水晶はデジタル時計用の4.19MHzを使用すると、追加でデジタル時計を作るときに50Hzのクロックを発生させるのに都合がいいです。）

②リセット回路

ダイナミックメモリを使用する場合、1ms以上のリセットパルスはメモリの内容を破壊してしまいます。そこでIC C1, D1, C2の回路では外部からのリセット信号が、1ms以上であっても1ms以下のリセット・パルスを作っています。

さらにマニュアル・リセットはM1サイクルのスタートに同期しており、メモリサイクル中にはリセットがかかりません。また同時にパワーオン・リセットも行なっています。

した。それから魚雷船ゲーム・プログラムの先頭番地を25～2A番地に格納するより、40番地にB（+）×1（DF01）命令を入れて41番地に先頭番地を格納した方が、リセットスイッチを押した後すぐにプログラムが再開できてよいと思います。



③アドレス・ラッチ回路

IC F1は上位アドレスのラッチ回路です。このラッチは、ダイナミックメモリを使用したときに、オペコード・フェッチの際にRAS信号線上のひけを取り除くためのものです。ダイナミックメモリを使用しない場合には、リセット回路のIC D1, C1部分とこの回路は必要ありません。

④ウェイト・サイクル挿入回路

IC B1, B3による回路で、メモリサイクル時にアクセスタイムの遅いC-MOSメモリなどを使用する場合、ウェイトサイクルを1クロックサイクル挿入するためのものです。このときのタイミングを図7に示します。



図6 Z80CPUボード

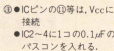


表3 各ピンの機能

①アドレスバス(出力, トライステート: 16本)

Z80 CPUには16ビットのアドレスラッチがあり、必要な期間保持している。これにより直接64Kバイトまでアクセスができる。また入出力命令の実行の際には、8ビットの入出力機器番号が下位8ビットに出力される。またメモリ・リフレッシュ時には、下位の7ビットにリフレッシュ・カウンタの内容が出力される。

②データバス(入出力, トライステート: 8本)

8ビット双方向性バスで、メモリ、入出力機器とのデータのやりとりや、割り込み時のベクトル入力に利用される。

③MI: マシンサイクル1(出力)

これから実行されるマシンサイクルが、命令の最初のバイト(OPコード)を読み込むサイクルであることを示す。命令のOPコードが2バイトである場合は、2回MI信号が出力される。

またMI信号とIORQ信号とのアンド回路により、割り込み応答(INTA)に使用される。

④MREQ: メモリ・リクエスト(出力, トライステート)

メモリ・リクエスト信号は、メモリのリード、およびライトサイクルのためのアドレス情報、アドレスバス上に出力されていることを示す。

⑤IORQ: 入出力リクエスト(出力, トライステート)

入出力サイクルのための入出力機器番号が、アドレスバスの下位8ビットに出力されていることを示す。

⑥RD: リード(出力, トライステート)

CPUがメモリまたは入力デバイスから、データを読み込む時であることを示す。

⑦WR: ライト(出力, トライステート)

CPUデータバス上に、メモリまたは出力デバイスに送られるデータが保持されていることを示す。

⑧RFSH: リフレッシュ(出力)

MREQ信号と共にダイナミックRAMのリフレッシュ

に用いられる。

⑨HALT: ホルトステート(出力)

CPUがHALT命令を受けたことを示す信号であり、NM₁、TNTまたはRESET信号によりHALT状態が解除される。HALT中はメモリのリフレッシュのための命令レジスタには、NOP命令が自動的にロードされ、外部からは常にM1サイクルが実行されているようにみえる。ただしプログラムカウンタはインクリメントされない。

⑩WAIT: ウェイト(出力)

低速度のメモリ、入出力デバイスのアクセス時間を調整するための信号で、もしWAIT=0ならばCPUはT_wのステートに入る。CPUはT_wまたはT_wとクロックの立ち下がり時に信号をチェックしているため、外部でクロックと同期させる必要はない。

⑪INTT: インタラプト(入力)

マスク可能な割り込み要求信号であり、CPUは外部より割り込み要求があると命令の実行後、確認動作を行なう。CPUは割り込み許可フリップフロップがリセットされている時、またはBUSAK信号が出力された後は、割り込みを受けない。CPUが割り込みを受け付けると、割り込み応答信号(MIとIORQ)を出力する。

⑫NM₁: ノンマスクابل・インターラプト(入力)

マスクされない割り込み要求信号であり、TNTより優先順位を高くしている。CPUはこの信号の立ち下がりをチェックし、現在実行中の命令の終了後、プログラムカウンタの内容をメモリにセーブし、0055番地をジャンプする。

⑬RESET: リセット(入力)

この信号がアクティブになると、プログラム・カウンタと命令レジスタがクリアされる。その他に影響を受けるレジスタに、下記のレジスタがある。

- 1) 割り込み許可フリップフロップ; リセット
- 2) リレジスタ; クリア
- 3) リフレッシュ・カウンタ; クリア

⑭制込モード: 0モード

5) HALTフリップフロップ; リセット
リセット信号が“0”の間、アドレスバス、データバスは高インピーダンスの状態となり、制御信号(出力)はインアクティブの状態となる。

⑮BUSRQ: バス・リクエスト(入力)

この信号は、CPUに対して実行中の命令の停止を要求する信号である。またCPU内部に同期用のフリップフロップを設置してあるので、外部で同期をとる必要がない。

⑯BUSAK: バス・アクノリッシュ(出力)

CPUはBUSRQを受け付けると、現在実行中のマシンサイクルにおける動作の終了後、まずアドレスバス、データバス、トライステートをとる制御信号を高インピーダンスの状態にした後、BUSAK信号を出力する。

⑰φ: クロック(入力)

CPUに対する1相のクロック入力である。クロックレベルは、クロックラインに330Ωのプルアップ抵抗を付けるだけで、AC/DCに対する要求を満たすことが可能である。

⑱+5V

CPUに対する単一の電源である。

⑲GND



WAIT信号線はバスに接続し、コントロール回路および他のI/Oなどからオープン・コレクタTTLによるOR回路でドライブできます。また1ウェイト用として、別にREDAY線もバスに接続してあります。

①出力コントロールバス回路

MEMW, MEMR, IOW, IOR, INTAはZ80の信号線をデコードして、8080と同じように使用できるよう工夫してあります。

さらにIOW, IORはメモリマップドI/Oとしても使用できるように、アドレス0300₁₆~03FF₁₆番地に割りあて、その番地をメモリ参照命令でアクセスしたときに、IOR, IOW信号が出力されます。

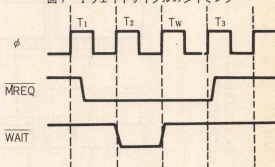
これでI/O機器に対して、IN, OUT命令およびSTA, LDAなどメモリ参照命令すべてが使用できるようになります。

またZ80ファミリーICやダイナミックメモリなどを使用するときのために、MI, REF, MREQ, IORQ信号をバッファしてバスに接続しています。

②アドレス・ドライブ回路

IC G3, G4, F2のスリープ・ステート・バッファで、TTL IC20個までドライブすることができ、またBUSAK信号で高インピーダンス状態となります。

図7 1ウェイトサイクルのタイミング



⑦データバス回路

IC F3, F4の双方向バス・ドライバを用いてドライブしています。またBUSAK信号で高インピーダンス状態となります。

⑧入力コントロールバス

IC E2によりバスからの信号をバッファしてCPUに入力しています。これは高価なCPUを多少なりとも保護するために入れています。

③パネルコントロール基板

プログラムをデバッグするとき、命令を1マシンサイクルごとや1インストラクション実行してはストップするシングルスステップ機能、プログラムの先頭番地

(ミスプリはDEBUGに載せてあります。はらJINさんはミスターX、BASICで遊ぶなどのタイトルカットを書いています。一編一)

図8 パネルコントロール基板

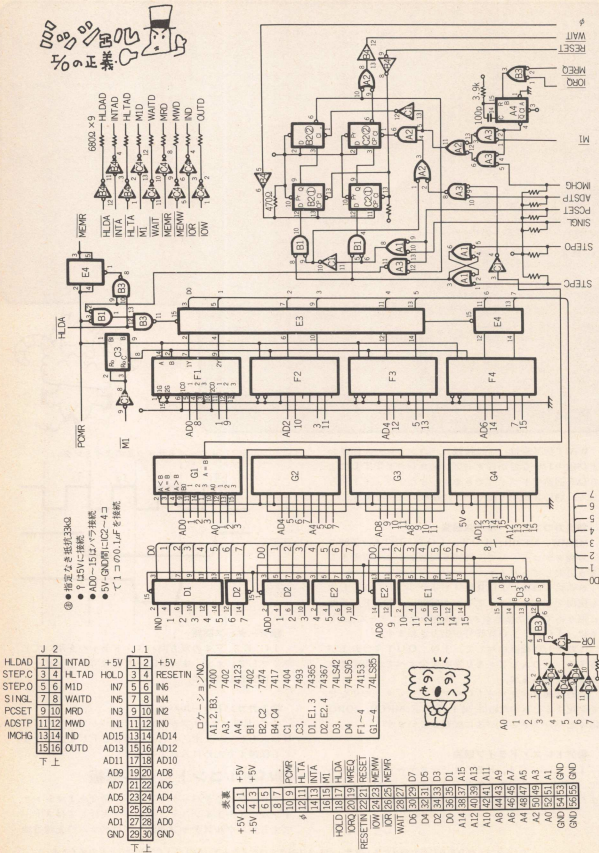
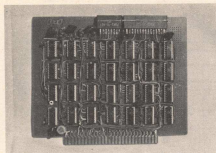


写真9 パネルコントロール基板



を任意に決めるプログラムカウンタ・セット機能、ある番地まで実行させてストップするアドレス・ストップ機能などがあれば非常に便利です。

この基板はそうした機能を持った回路とコントロールバス表示回路の部分で、回路図を図8に、写真を写真9に示します。

① シングルステップ・マシンサイクル機能

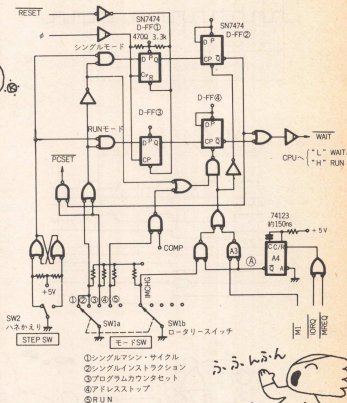
図9の回路は、1マシンサイクル実行してはストップする回路です。いまロータリーSW₁をシングルマシンサイクルモードに倒すと、RUNしていたZ80CPU（以下CPUと略記）はストップします。これは、SW₁の条件がCPUのマシンサイクルのMREQ、またはIORQの立ち下りによって、IC A4のワンショットマルチが働き、短かいパルス（約150ns）がT₁、またはT₂中に発生します。この信号で、④のDフリップフロップをクリアして、CPUのWAIT入力端子を“L”にします。CPUはT₂またはT_w、T_wのクロックの立ち下りで、WAIT端子“L”を検出して、WAIT状態に入り、WAIT信号が“H”になるまで待ち合わせます。

次に、ステップSW₂を押すと、①のDフリップフロップはφに同期してセットされ、出力Qの立ち上りで②のDフリップフロップがセットされると、WAIT信号が“H”になります。この“H”の状態では、CPUはWAIT状態からぐり抜け、次のマシンサイクルの初めまでRUNします。そして、MREQかIORQの立ち下りで②のDフリップフロップがクリアされ、CPUは再びWAIT状態にはいります。（図10のタイミングチャート参照）この繰り返しが、シングルステップ・マシンサイクル・モードです。

シングルステップ・モードからRUNモードに切り換えるには、SW₁をRUNに倒します。RUNに倒すことによって、④のDフリップフロップのリセット・ラインが、MREQかIORQごとにリセットされるのをマスキします。次に、ステップSW₂を押すと、③のDフリップフロップがφの立ち上りのタイミングでセットされ、出力Qの立ち上りで④のDフリップフロップをセットして、WAIT信号を“H”にします。そして、SW₁がシングルステップモードに倒されない限り、WAIT信号は“H”状態を保持し、CPUはRUNし続けます。

ます。ビット落ち等の異常発見のためにテスト完了後RAMを頻の部分（ビデオ表示部分）に置いてランニングテスト続行中です。テストの方法はいたって簡単。ナポレオン（???）を用意して16Kスタートレックを18回行なうだけです。現在APPLE IIには48KのRAMが入っています。それにしてもDRAMの消費電力の少なさにはあきれますね。（神奈川県 田中孝和）

図9 シングルステップ・マシンサイクルおよびインストラクション回路



② シングルステップ・インストラクション機能

このモードは、前のシングルマシンサイクルと同じ回路で、ただIMCHG信号を“H”にしています。こうするとマシンサイクル毎のMREQおよびIORQのパルスがマスクされ、M1信号がきたときだけIC A3でゲートされ、④のDフリップフロップをリセットさせます。これで1インストラクションごとに実行させることができます。

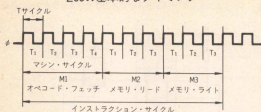
③ プログラムカウンタセット機能

任意の番地からプログラムを走らせる場合、外部から任意の番地の値をプログラムカウンタにセットできればよいわけです。

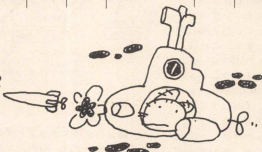
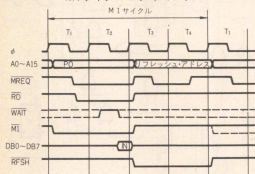
この回路は、前記のシングルステップモードの回路と基本的にはかわりはありませんが、マシンサイクルのステート状態を検知するワード切換回路（IC C3）、ステート状態により何ワード目のデータをデータバスライン上に出るかを制御するマルチプレクサ制御（IC F1～4）、およびJMP命令データと主メモリ・データとが同一バスライン上に存在させないための切換回路（IC E3, E4, B1, B3）などが追加されています。

今、外部SWによりプログラムカウンタにセットする値が準備完了したら、SW₁をプログラムカウンタセットモードに倒し、ステップSW₂を押しWAITを“H”

Z80の基本的なタイミング



M1サイクルのタイミング



HOTATE

にし、CPUのプログラムカウンタに任意のアドレスをセットするJMP命令を実行させます。

動作を説明すると、カウンタIC C3は、M1によってリセットされます。PCSET信号でメモリデータバスはフローティング状態になっており、CPUのフェッチサイクル時にMR信号でマルチプレクサよりの信号“C3”（JMP命令）のマシンコードがデータバス上に出力されます。CPUはJMP命令（3バイト命令）を解釈すると、続いて2バイトのデータを要求してきます。

このことにより、M1信号は“H”になりMR信号が出力されます。それでカウンタを1つ進めて下位8ビットをマルチプレクサが出力し、続いて上位8ビットを出力します。これでCPUのプログラムカウンタには、任意のアドレスにセットされあらたにM1サイクルにはいります。M1信号でカウンタはリセットされ、CPUは前の、シングルステップモードやWAIT I T状態となります。

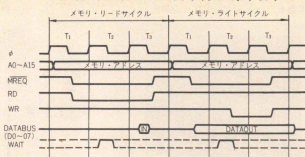
その後、シングルステップモードやRUNモードにSW1を切り換えてCPUをコントロールします。

④アドレスストップ機能

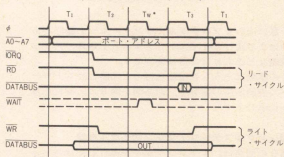
プログラム・テストをしたい場合、ある番地から任

図10

メモリ・リード/メモリ・ライトサイクルのタイミング



I/Oサイクルのタイミング



意の番地まで、プログラムを実行させCPUを停止させたい場合があります。ある番地からの実行は⑤の機能を用い、任意の番地にストップさせる場合、この機能を用いればよいわけです。

この回路も①、②の機能とほとんど同じです。まず外部SW AD0～AD15をストップさせたいアドレスにセットし、SW1をアドレスストップモードにすれば、その番地にストップさせることができます。（ただし、そのアドレスは、命令のOPコードの入っている番地でないといけません。）

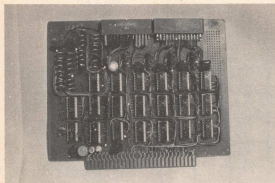
回路は、CPUのアドレスバスと外部SWとをコンパレータ（IC G1～4）で比較し、一致したときにCPUをWAIT状態にします。

⑤コントロールバス表示機能

この回路は、コントロールバスの信号をバッファを通して発光ダイオードを点灯させるものです。シングルステップなどプログラムをデバッグするときに、便利です。

⑥SWレジスタ機能

これは、単なる入力ポートとして3ポート、(016～216番地または030016～030216番地) および1, 2番



地の内容は前記の⑨、⑩のAD0～AD15までの外部SWと兼用です。

入力ポート（SWレジスタ）が3組（3バイト）あるということは、マニュアルプログラム・リードオンリーメモリが3バイトあることになり、3バイトまでの命令のテストなどができます。

④パネルディスプレイ基板

この基板は、データバス、アドレスバスおよびOUIポート00番地の16進および2進表示回路です。2進表示は、バッファして発光ダイオードを点灯させています。16進表示は、私がI/O'77年2月号に発表したものと基本的には同じです。変更した部分は、2進16進デコーダをダイオードマトリクスから専用ICに変え、LED表示から蛍光表示管にしたところです。回路の動作は'77年2月号を参照してください。蛍光表示管の場合ダイナミック表示のスクラン周波数をあまり高くできません。私の場合約2kHzで使用しています。この基板の回路図を図11に写真を写真10に示します。

⑤TK-80BSインターフェイス基板

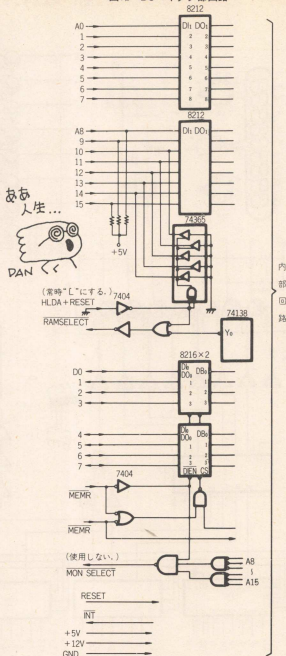
まず図12を見てください。BSのコネクタ部分の回路図を示します。図のうちのZ80システムにインターフェイスするうえで使わない信号があります。それはHLDA+RESET線とMONSELECT線です。HLDA+RESET線はTK-80のLED回路を使用する場合、DMA時のアドレスを出力させる回路に使われています。

この部分は必要ないため常時“L”になるようGNDに接続し、BSからのDMAアドレスは出力されないようにします。もう1つのMONSELECTは、TK-80のモニターROM領域にC-MOSメモリを使っているため、1ウェイト用REDAY信号を作るのに具合が悪く、別にデコードしています。以上が信号関係です。

Z80にインターフェイスした回路図を図13に、その基板およびBSと接続したときの写真を写真11、12に示します。次に回路の説明をします。

① データバスですが、BSからのデータバスは8216を用いてバッファしてありますが、基板内にC-MOS RAM5101および2114を載せているため、Z80バスを直接ドライブできません。よって双方向バス・バッファ8216（IC D3、D4）を用いてファンアウト

図12 BSコネクタ部回路



20以上になるようにしています。

そしてTK-80およびBS用アドレス領域、0000₁₆～02FF₁₆までと7C00₁₆～FFFF₁₆までが選ばれ、さらにMEMR信号とで（IC E3、E4、C4、C2、D1）Z80バス上にデータを出力するように8216のDIEN端子をコントロールしています。

さらに、TK-80、BS用のアドレス領域に他のメモリなどをつなぎたい場合、インターフェイス基板からのバスが切り離されるように、BSDEN信号で8216のCS端子をコントロールしています。この信号はZ80バスに空きがなくなったため、基板の上部に出ています。私の場合、A000～BFFF₁₆番地までの8Kバ

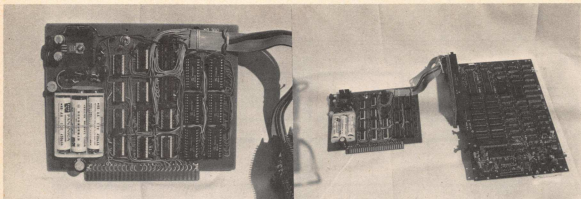
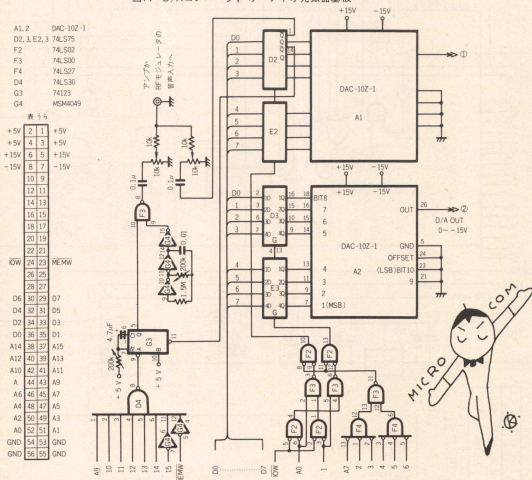


図14 D/Aコンバータ、オーディオ発振器基板



イトを2102のメモリに使っています。

② アドレスバスについては、BS基板内で8212によりドライブされているので、直接Z80バスと接続しています。

③ コントロールバスは、MEMR、MEMW、INT信号は直接で、RESETはインバート（IC C4）して正論理になおしてから接続します。

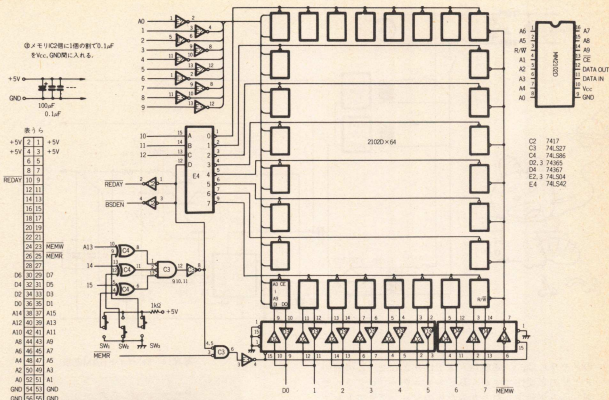
④ 電源は、+5Vは直接加え、+12Vは、+15Vから三端レギュレータで12Vに落とし、BSにつなぎます。

⑤ メモリについて⑤

TK-80のROM領域0000~03FF₁₆での、0300~03FF₁₆はI/Oポートと共通化のためメモリは入らず、0000~02FF₁₆までの756バイトに、C-MOS RAM 5101Eを使用し、P-RAM（I/O'77年5月号参照）として使っています。これでパワーオン後、すぐにBSのモニタプログラムがスタートします。

P-RAM回路の説明をします。電源については通常の場合、+15Vから78L05で+5Vにおとし5101およ

図15 8KバイトRAM基板



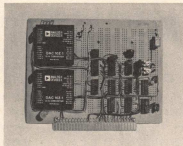
うまい!

特言川の成果
なのでした。



写真 13

D/Aコンバータ
オーディオ発振器
基板



びMSM4011(IC C1)に供給し、同時に+15Vより8Vのツェナー・ダイオード、D3、68 μ 1Wの抵抗を通してNiCd電池を充電しています。D2、D3は電源OFF時にNiCd電池から電源回路に流れ込み防止用に使われています。またD1は78L05の出力にD2を入れたため、電圧が下がるのを見込んで、出力にゲートをかけるためのものです。

電源ON, OFFの検出は4.3Vのツェナーと2SC

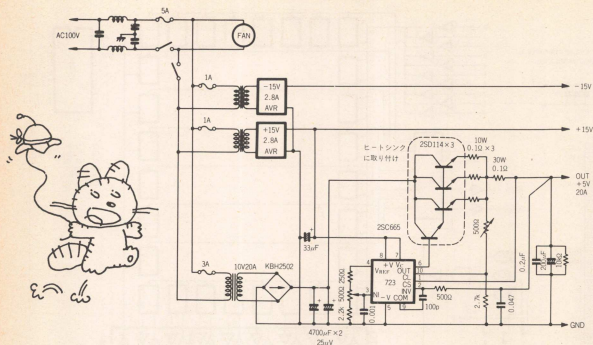
945 行なっています。OFF時はトランジスタ出力が“H”で、それを4011でインポートして、5101のCE2端子に接続しているのです。CE2が“L”になると、メモリはスタンバイ状態でメモリの内容は守られます。検出用+5VはC-MOS用とは別のシステム用の+5Vを使っています。これは、最初C-MOS用と同じ所で検出していたのですが、電源のコンデンサの放電がおそくて、時々内容が破壊したため、現在はだいじょうぶです。

また、S1 (IC C4, D1) によって5101のR/Wを禁止するようにしているために、プログラムの暴走などでメモリ内容が壊されることはありません。プログラムするときはS1をOFFし、通常のRAMとして、リード/ライトすることができず。

この回路で電源ON/OFFしたり、基板を抜いたりしても、メモリの内容が破壊されたことはありませんでした。

メモリについて®

TK-80のRAM領域 (8000~83FF₁₆の1Kバイト)



のメモリ)は、一応2114×2で作りました。この間のメモリの必要性ですが、BSのモニタ・プログラムで、割り込みが発生したときのためのジャンプ先アドレスが、書き込まれるようになっています。しかし38Hの内容を変え、しかもBSのモニタの入口を変えることによって実装しなくてもいいようです。このことはソフトウェアのところで詳しく述べます。

⑤その他

BSを運用してみると、キーを押しても、音が出ず、何となく味けないので音が出る回路も作りました。この回路は、基板に載るスペースがなくなりましたので、次のD/Aコンバータ部に載せてあります。なお、1命令割り込み回路を作っていないので、BSモニタのブレークポイントのコマンドが、使えませんが、今のところあまり必要性を感じられません。必要な方は追加してみてください。それから、TK-80用のマスクROMがBSについてきますが、使っていません。

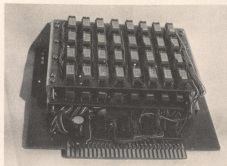
⑥D/Aコンバータとオーディオ発振器基板

この基板の回路図、写真を図14、写真13に示します。まずD/Aコンバータですが、これはジャンクで買って来たものを2チャンネル分OUT1、2番地に接続しているだけです。この部分の説明は省略します。

オーディオ発振器の方は、BSのキーが押されたときに発振音を出す回路です。これはジャンクで買ったことは、BSに改造を加えないで音を出すということでした。よくよく考えた結果うまい回路を思いつき作ってみました。うまく動作しました。

図14の(IC D4, G4, G3, F3)による部分です。まず、キーが押されたことを検出するわけですが、BSではキーの押された文字をすぐにビデオRAMに

写真14 8KバイトRAM基板



出力します。そこで、このビデオRAMに出力されるべきを検出するようにします。

これは、ビデオRAMのアドレス領域の7E00₁₆～7FFF₁₆が出力され、MEMW信号も出力されたときですから、それをデコードしG3のワンショットマルチをトリガします。その出力でG4のオーディオ発振部の出力を、F3でゲートしてアンプにつないでいます。この調整は、ワンショットマルチの時間定数と発振器の周波数ですから、自分の好きなように調整してください。

この回路では、キー押下時だけでなくTVに文字を出力するときにも音が出ますので、音が出ないときと比べてたいへん使いやすくなっています。

この回路を禁止する場合は、OUT1のビット1に“1”を出力すればコントロールできます。またビット0は、ソフトウェアで音楽などを楽しむときに使用できるように、オーディオ発振回路とミキシングしています。



表4

アドレス	変更データ
83DD	C3
83DE	25
83DF	F1

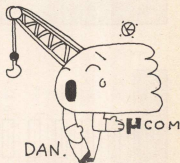
表5 BSモニタプログラム

アドレス	マシン・コード	ニモニック	備 考
F000	F3	DI	割込み禁止
F001	31 00 86	LXI, SP 8600H	スタックポインタの設定
F004	3E C3	MVI, A C3H	"C3" ジャンプ命令のオペランドをAccに設定
F006	21 25 F1	LXI, H F125H	ジャンプ先アドレスをHLに設定
F009	32 DD 83	STA 83DDH	83DD~Fにジャンプ命令3バイトを書き込み
F00C	22 DE 83	SHLD 83DEH	
F00F	32 FD 13	STA 13FDH	
F012	22 FE 13	SHLD 13FEH	13FD~Fに同上
F015	32 D8 20	STA 20D8H	
F018	22 D9 20	SHLD 20D9H	20D8~Aに同上
F01B	3E B2	MVI, A B2H	
F01D	32 FF 7D	STA 7DFFH	8255の初期設定
F020	97	SUB, A	
F021	32 FF 7D	STA 7DFFH	TV画面の初期設定



アドレス	マシン・コード	ニモニック	備 考
0000	00	RST0 NOP	
1	F3	DI	割込み禁止
2	31 00 86	LXI, SP 8600H	スタックポインタの初期設定
5	C3 3B 00	JMP 003BH	ジャンプ
...			
38	C3 25 F1	RST7 JMP F125H	割り込み発生するとき、ジャンプ (Z80用命令)
3B	ED 56	IMI	割り込みモードをIMに設定
3D	AF	CLR, A	
3E	D3 01	OUT 01H	今のところ割り込みは1つしか使っていないため、割り込みがかかったら3EはCALL DAコンバータ、オーディオ変換器の初期設定
40	D3 02	OUT 01H	
42	C3 1B F0	JMP F01BH	BSモニタへジャンプ

表6 HYCOM-80A



私はD/Aコンバータの出力ポートと共通のラッチを使用していますので、この回路を作られる方はOUTポートを1つ割り当ててください。

7 8KバイトRAM基板

この基板は図15、写真14に示すように、普通のRAMボードといっしょなので詳しい説明は省きます。写真でもわかるように、3段重ねでバイトスライズ基板を使用しています。またメモリは2102の1μsのものを使用しているので、REDAY信号発生とBS領域設定のためにBSDEN信号を作っています。SW₁₋₃で、8Kバイト単位でどの領域にでも設定できます。しかし私のシステムでは、0番地からの設定は禁止 (I/Oポート領域と重なるため。) します。

8 電源部

システム電源として、+5V20A、+15V2.8A、-15V2.8Aの3電源を使用しています。±15Vはジャン

クの電源を使用し、+5Vのほうは自作のものです。容量は本電源ほどは必要ないと思います。一応参考のため図16に示します。

±15Vは、D/AコンバータやリニアICなどを使うときに必要と思われるために、±15Vとしました。+12、-5Vは、それぞれローカル・レギュレータ方式を使う予定です。
















以上でハードウェアの説明を終わります。

参考文献

- 1) TK-80ユーザーズマニュアル
- 2) TK-80BSユーザーズマニュアル
- 3) エレクトロニクスダイジェスト1977年1~12月号
- 4) 電子科学1977年2月号
- 5) 電子展望1976年10月号
- 6) テキサスインスツルメンツTTLデータブック
- 7) I/O1977年5月号
- 8) その他規格表等

表 7(a) 命令コード表

ロートート, シフトおよびビット操作命令グループ

命令コード		S				A				B				C				D				E				H				L				(HL)				(IX+d)				(IY+d)							
		CB				CB				CB				CB				CB				CB				CB				CB				CB				CB				CB				CB			
BIT s	RLC s	0	7	0	0	0	1	0	2	0	3	0	4	0	5	0	6	CV					RLC																										
	RRC s	0	7	0	0	0	1	0	3	0	4	0	5	0	6	CV					RRC																												
	RL s	1	7	1	0	1	1	2	1	3	1	4	1	5	1	6						RRC																											
	RR s	1	7	1	0	1	1	2	1	3	1	4	1	5	1	6						RRC																											
	SLA s	2	7	2	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2						RL																											
	SRA s	2	7	2	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2						RR																											
	SRL s	3	7	3	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3	3						RR																											
RES s	RLD	4	7	4	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																												
	RRD	5	7	5	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						6F																												
	BIT s	RRD	6	7	6	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																											
		RRD	6	7	6	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																											
		RRD	6	7	6	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																											
		RRD	6	7	6	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																											
		RRD	6	7	6	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																											
RRD	6	7	6	0	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3						ED																													

夕暮の公園




表 7(b) 命令コード表

8ビット転送命令グループ (MOV, MV, LD)

	(2/2)	A	B	C	D	E	H	L	HL	(IX+d)	(IY+d)
MOV A, r2	7F	78	79	7A	7B	7C	7D	7E	7F	DD	7E, d
MOV B, r2	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	DD	4E, d
MOV C, r2	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	DD	4E, d
MOV D, r2	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F	DD	5E, d
MOV E, r2	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F	DD	5E, d
MOV H, r2	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	DD	6E, d
MOV L, r2	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	DD	6E, d
MOV (HL), r	77	70	71	72	73	74	75				
LD (IX+d), r	77	70	71	72	73	74	75				
LD (IY+d), r	77	70	71	72	73	74	75				
LD R, A	ED	4F	LD A, R	ED	5F						

Accとのデータ転送(8ビット)

	STAX	LDAX	STAX	LDAX	STA	LDA
オペレーション	(B)(C)←(A)	(D)(E)←(A)	(B)(C)←(A)	(D)(E)←(A)	(B)(C)←(A)	(D)(E)←(A)
旗 置 置	02	0A	12	1A	32	3A

16ビット転送命令グループ

	AF	BC	DE	HL	SP	IX	IY
PUSH x	F5	C5	D5	E5	D0	E5	FD
POP x	F1	C1	D1	E1	D0	E1	FD
LXI x, B3B2	01	11	21	31	20	21	FD
LD x, (nn)	ED	ED	ED	ED	FD		
LHLD (B3B2)	48	58	2A	7B	2A		
LD (nn), x	ED	ED	ED	ED	FD		
SHLD (B3B2)	43	53	22	73	22		

リスト命令

	0	1	2	3	4	5	6	7
RST x	C7	CF	D7	DF	E7	EF	FF	FF

データ・バスとフラグ

	フラグ	データ・バス	データ・バス	データ・バス	データ・バス	データ・バス	データ・バス	データ・バス
S	Z	0	0	0	0	0	0	0



ジャンプ、コールおよびリターン命令グループ

	JMP	B3B2	C3	C2	CA	D2	DA	E2	EA	F2	FA
BR e	18	20	28	30	38						
CALL B3B2	C0	C4	C8	CC	DC	EC	FC	FC	FC	FC	FC
RET	C9	CB	CD	00	08	08	08	08	08	08	08
※	Z=0, P=1, C=0, P=0, P=1, S=0, S=1										
PCHL	E9										
PCIX	DD	DD	RETI	ED							
PCIV	FD	FD	RETN	ED	45						
PJNZ e	10										

ディスアレイメント (+)

	000	001	002	003	004	005	006	007	008	009	010	011	012	013	014	015	016	017	018	019	020	021	022	023	024	025	026	027	028	029	030	031
ディスアレイメント (+)	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
ディスアレイメント (-)	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

ソフトウェアとオペレーション

マイコンのハードができたので、さっそくマイコンを動かしてみましょう。

①基本動作

- BSとBSインターフェイス基板を抜いておく。
- モードSWをSMの位置にたおす。
- 電源をONにして、アドレスバスが0000₁₆になることを確かめる。(もし0000₁₆以外であったら、電源をOFFして配線チェックをし、再度①をする。
- 外部SW (AD₀~AD₁₅) を0300₁₆に設定し、モードSWをPCSETにたおす。
- STEP SWを1回押すと、アドレスバスが0300₁₆となることを確かめる。
- 次に、外部SW (IN₀~7) を“C3₁₆”に設定し、モードSWをSMにたおす。
- STEP SWを押すごとに、アドレスが0300, 0301, 0302, 0300₁₆…と繰り返すことを確かめる。
- 次にモードSWをRUNにたおし、STEP SWを押す。するとCPUは0300₁₆~0302₁₆を繰り返し実行する。
- ①の状態でもードSWをADSにたおす。するとCPUは0300₁₆でストップしウェイト状態となる。ここまでくれば、CPUはほぼ完成とみてよい。
- こんどは電源をOFFにして、BSとBSインターフェイス基板を接続し、C-MOSのR/W SWをOFFにし、普通のRAMとなるようにしておく。
- ②にもどり同じことをやってみる。変わりなく実行できたら次に進む。
- 外部SW (AD₀~AD₁₅) をF000₁₆に設定し、PCSETモードで実行しアドレスバスがF000₁₆になることを確かめる。
- 次にモードSWをSM、SIにたおし、STEP SWを押すたびに、1マシンサイクルおよび1インストラクションごとにストップすることを確かめる。
- こんどは、モードSWをRUNにたおし、STEP SWを押すと、TV画面に、BSモニタの文字がでれば、システムは完成です。
- 途中でうまくいかない場合は、再び①にもどってチェックしてください。

②BS動作

TK-80でBSモニタを起動する場合、F000₁₆からスタートします。するとBSモニタで、TK-80のRAM領域に表4に示すように書き変えます。これは割り込みが発生すると(BSのブレークキーが押された)、0038₁₆番地から83DD₁₆番地にジャンプするからです。表5に、BSモニタ・プログラムの初期設定プログラムのスタート部分を示しますので、それを見ればおわかりのことと思います。

このプログラムを見れば、83DD、13FD、20D8₁₆から3バイト同じ内容に書き変えられてしまいます。あとの2つのアドレスは意味がないものと思われます。しかしメモリ増設のとき、そのアドレス領域にRAMを設定すれば具合の悪いことになります。

そこで私は表6に示すようなプログラムでBSモニタ・プログラムの途中から、BSモニタを起動しています。これでTK-80のRAM領域にRAMを設けなくてもよくなります。

次に基本動作の続きを述べます。

- BSモニタが起動したら、CM(チェンジメモリ)コマンドで表6に示すように、0番地から書き込んで行く。
- 書き終えたらDM(ダンプメモリ)コマンドで、チェックし、表どおり書き込んだことを確認する。その後C-MOSメモリをROMモードとする。
- 次にAD₀~AD₁₅を0000₁₆に設定し、モードSWをADSにたおしRESET SWを押す。
- CPUは0000₁₆でストップするから、モードSWをSMにたおし1ステップずつ実行させ、BSのモニタのF11B₁₆番地に飛んで行くことを確認する。
- これで、パワーオン後すぐにBSのモニタを起動させることができる。
- ここで電源OFFし、モードSWをRUNにたおしておく。
- 再び電源をONにし、STEP SWを押すと、TV画面にBSモニタの文字がでる。(このことはC-MOSが、P-RAMとして正常に動作していることも示す。)
- あとは、BSユーザーズ・マニュアルの通りに実行できる。(ただし、BPコマンドを除く。)

③その他

Z80のプログラムを機械語で書く場合、参照するように命令表をまとめてみました。ニモニック・コードは、8080と同じものはそのまま、Z80専用のものはZ80のニモニックのもの、BR(ブランチ命令)など自分でわかりやすく書き換えたものがあります。

表7に示しておきますので、Z80を使っていられる方は参考にしてみてください。

※その他その②

以上の説明でおわかりのことと思いますが、BSをもっとも少ないIC数でインターフェイスするには、8224、8080、8228の3チップと1個のP-ROM(6バイトあればよい)で構成できるものと思われます。

※その他その③

マイコンの名前HYCOM-80Aは、Hashiguchi Yoshito Micro COMPUTER 8080Aの略です。ここでなぜ8080Aがでてるかと申しますと2号機のパネルを使ったからです。本来ならば、HYCOM-80Zになります。

最後に

ハードウェア中心に述べてきましたが、私の知識不足で説明不十分な点を詫言すると共に、Z80、TK-80BSを活用なさりたい方々の参考になれば幸いです。

また、本記事を書くにあたって、横須賀マイコンラブの方々の御協力に感謝します。
[最後のさいご] 鹿兒島の新原さん、銭原さん、親父さん、おふくろさんへ、おいもこげなあそびしてがんばってっはなんたもげんきでなッ (義人より)

タンディラジオシャック

TRS-80で BASICを?



加藤敏彦

ここ1～2年の間に各社から BASIC の使えるマイコンが競々と発表されています。これからはスイッチ・オンで即 BASIC の使えるパーソナルコンピュータによりマイコンがさらに一般大衆化するものと思われる。

今回は、昨年末にラジオシャックの TRS-80 をホビー用に購入いろいろイタズラしましたので、この感想を含めて『TRS-80の使い方』を紹介しましょう。

■ TRS-80の概要

本誌2月号にも TRS-80 についての紹介記事がありますので、補足して説明しましょう。

TRS-80は完成されたシステム製品で、キットではありません。システムは、マイクロコンピュータ組み込みのキーボード付の本体と、12インチの白黒ビデオディスプレイ、それにパワーサプライの3点セットです。カセットレコーダおよび英文のユーザースマニュアルは別売になっています。ほかにブラック・ジャックとバックギャモンのゲームのプログラムが入ったカセットテープ1巻と生テープ1巻が付いています。

パワーサプライは2月号の写真のものとは異なり、外観デザインがスマートな箱型の AC100V用の日本向けに作られたものになっています。

キーボードには53個のキーがあります。4KBバイト

「TRS-80」で数えてゲームの実行中



のレベル I BASICのコマンドでは直接使用しないキーもありますが、5月頃にはレベル II も発売されるとのことですので楽しみにしています。キーボードはかなり信頼性のあるものが使われています。私の4才のセカンドが毎日乱雑にたたいていますが、トラブルはまったくありません。キーボードは人間とマイコンの窓口なので、電卓のようなキーでは長いプログラムをキーインするのには不向きでしょう。

ビデオディスプレイは64桁16行表示です。またグラフィックモードでは128桁48行とかなり細かく表示できます。1行の桁の長さはソフトウェアで32文字にすることもできます。と、カタログにありますが実際にはレベル I ではできません。ラジオシャックに問い合わせたところレベル II では OK との話でした。TRS-80ではビデオ出力のみで専用のテレビディスプレイに接続するようになっていきます。家庭のテレビにディスプレイするには RF コンバータで1チャンネルまたは2チャンネルに変換すれば一応できますが、TRS-80では1行64文字ですので、このやりかたではぼんやりとボケてしまい、とても実用になりません。映像帯域幅10MHzのいわゆるモニターテレビを使えば、付属のビデオディスプレイより極めて鮮明に表示されるので、TRS-80を買って、さらにお金に余裕のある方はモニターテレビをおすすめします。

カセットインターフェイスのレコーディングレートは約250ボーで入出力されます。RAM 4KB っぽいプログラムで所要時間3～4分間です。私は秋葉原で C-20 の放出品のカセットテープを買って1プログラム1カセットで使っています。このテープにはリーダーテープがなく巻き戻してもすぐ録音できるので便利です。

レベル I BASICはカセット処理、グラフィック表示、および文字列処理、浮動小数点演算機能をもっています。TRS-80内にカセットレコーダのリモコン端子を ON/OFF するリレーが入っています。録音レベルは自動で OK ですが再生時には各カセットレコーダと TRS-80 との相性?があり、ちょうど良い再生レ

ベルを見つけるのにはコツがあるようです。レベルが過不足でミスロードになると **WHAT?** がディスプレイされます。ロードがOKになったらボリュームの位置の印でもつけておくとういでしょう。

グラフィック表示は横128縦48の1コマが約1対2の縦長の長方形です。曲線や斜めの線をグラフィック表示させる場合ちょっと困ります。またゲームなどのプログラムでは特殊なグラフィック記号が豊富にあればこの上ないのですがTRS-80にはまったくありません。またカナ文字もありません。どなたか I/O の読者でキャラクタの拡張を発表されるようお願いします。

文字列処理についてはレベル I BASICでは A \$ および B \$ の2つが、それぞれ0~16文字まで使えます。浮動小数点演算機能は 10^{-38} から 10^{38} までの数値がつかえ、表示は6桁ですが7桁の精度があります。まだ整数しか扱えないBASICが数ありますがTRS-80ではこの点では気にせずにプログラムが組めるので安心です。

以上、TRS-80の概略について述べましたが、TRS-80はいわゆるホビー用というよりは、ホームコンピュータあるいはビジネスマン用コンピュータと考えたほうが当たっています。

■電源をつないでみましょう

まず、コードの接続をします。ディスプレイの電源コードとパワーサプライの電源コードをコンセントに差し込みます。電源から出ている5ピンのDINコネクタ付きコードをキーボードの奥に3つ並んだDINソケットの本体中央寄りに差し込みます。次にディスプレイから出ているDINコネクタ付きコードを電源のDINソケットの隣のソケットに差し込みます。残りのDINソケットにはカセットレコーダ用のコードを差し込みます。これら3本のコードにはすべて同じ規格のDINコネクタが使用されていますから絶対に差し間違えないよう注意しましょう。3本のコードをつなぎ終え、DINソケットの隣にある本体のメインスイッチをONにするとディスプレイにREADYが表示されます。これで準備OK! 即 BASIC が使えます。

■プログラムをしてみましょう

TRS-80のBASICはグラフィックなどいくつかの特殊な命令を除いては普通のBASICとはほとんど同じに使えます。I/O誌にもBASICについていろいろ記事があるので実際にキーインして実行させてみるとよいでしょう。TRS-80はもし実行不可能な場合は **WHAT?** または **HOW?** または **SORRY** の表示と、あなたがキーインしたプログラムのどの文字がダメなのかを?マークでディスプレイして教えてくれますので、

「TRS-80」はいまやわがセカンド2人にマイコン・ジャックされました。



アタッシュケースに格納させた「TRS-80」どこへでも携帯していきます。



アタッシュケースのフタは取りはずしOKなのだ。カセットケースも1ダース入るよ。



TRS-80の説明書なしでもかなりの限界がわかります。それではまず簡単なプログラムから

(例)	5	PRINT	3+4	ENTER
行番号	キーワード	オペランド	キーを押す	

行番号は1から32,767までのどれでもOKです。コンピュータは基本的に行番号の小さい順に実行します。もし、行番号をつけないで直接命令を入れ **ENTER** キーを押すと、即刻実行してしまいます。この場合はプログラムとしては残りません。行番号0では行番号をつけないのと同じで、直接実行してしまいます。また32,767以上の数たとえば32,768では、**HOW?** の表示が、マイナスの数では **WHAT?** の表示がディスプレイにあられます。行番号の次にはスペースを入



表1 TRS-80のレベルI BASICの命令

PRINT	P.	ディスプレイさせる。
INPUT	IN. (またはI.)	データをキーインする。
READ	REA.	プログラム上のデータを読む。
DATA	D.	プログラム上のデータを示す。
RESTORE	REST.	次のREAD命令でDATAの最初から読む。
LET	省略可	変数に新しい値を入れる。
GOTO	G.	無条件ジャンプ
IF~THEN	IF-T (またはTも省略)	条件付命令
IF-GOTO	IF-G.	条件付ジャンプ
FOR-NEXT	F.~N.	ループの回数指定
STEP	S.	ループの増(減)分の指定
STOP	ST.	プログラムの一時停止
END	E.	(最終行番号なら省略可)
GOSUB	GOS.	サブルーチンへジャンプ
RETURN	RET.	サブルーチンからもとのプログラムへ戻る。
ON-GOTO	ON-G.	多条件ジャンプ
ON-GOSUB	ON-GOS.	多条件サブルーチンジャンプ
PRINT	P. A.	ディスプレイ上の指定点から
AT		PRINT
PRINT	P. T.	ディスプレイ上の指定タブから
TAB		PRINT
SET	S.	グラフィックで指定点を点灯
RESET	R.	グラフィックで指定点を消灯
POINT	P.	グラフィックの指定点の点灯または消灯の判断
CLS	C.	ディスプレイを全消灯する。
MEM	M.	RAMのバイト残量
INT	I.	小数点以下の切り捨ての整数値化
ABS	A.	絶対値にする。
RND	R.	乱数発生また、カセットテープの入出力について
CSAVE	CS.	プログラムをカセットに録音する。
CLOAD	CL.	カセットを再生し、コンピュータにプログラムを入れる。
PRINT#	P. #	データをカセットに録音する。
INPUT#	I. #	カセットを再生し、データを入力する。

行番号をつけずに実行するコマンド

NEW	N.	プログラムを全部消す。
RUN	R.	プログラムを実行する。
RUN n	R. n	プログラムを行番号nより実行する。
LIST	L.	プログラムをリスト表示する。
LIST n	L. n	プログラムを行番号nよりリスト表示する。
CONT	C.	STOP (またはBREAK) の後でプログラムを再実行させる。

●演算子

+	足し算	-	引き算	×	かけ算
/	わり算	=	右項の値を左項の変数に代入		
<	より小さい	>	より大きい	=	に等しい
<=	より小さいか等しい	>=	より大きい等しい		

れる必要はありません。LIST命令でコンピュータの方で1スペースあけて見やすくしてくれますので便利です。もちろん最初からスペースをいくら入れてもOKです。また、行番号やキーワードまたはオペランドの間隔はスペースを入れても入れなくてもOKです。でRAMの節約ができます。

TRS-80のレベルI BASICには次の命令があります。また、それぞれには省略形があるので適当に使用できます。

それでは、以上のいろいろな命令を使ったプログラムをマニュアルを参考にしながら説明しましょう。

(例題1) 距離D=400kmを速度R=80km/hで走行する場合の所要時間Tをもとめなさい。

```

10 REM * TIME SOLUTION KNOWING
   DISTANCE AND RATE *
20 D=400
30 R=80
40 T=D/R
50 PRINT "THE TIME REQUIRED IS",
   'T', "HOURS."

```

RUNしてみましょう。

THE TIME REQUIRED IS 5 HOURS.

とディスプレイに表示されます。



以下にいろいろなプログラムを示しますので、T RS-80を使ってプログラムを作る場合の要領をつかんでください。

(例題2) 直径D=35cmの円の外周Ccmをもとめなさい。ただしπの値をP=3.14とします。

```
10 REM * CIRCUMFERENCE SOLUTION *
20 P = 3.14
30 D = 35
40 C = P * D
50 PRINT "THE CIRCLE'S CIRCUMFERENCE IS", 'C' "CM"
RUN
THE CIRCLE'S CIRCUMFERENCE IS
109.9 CM.
```

レベルI BASICでは円周率πの値はあらかじめ入っていないのでP=3.14などとしてプログラムする必要があります。

「スタートレック」のディスプレイの一例①

```
+ ENTERPRISE (2 3 1 3 2)
#1, R, S, 4
3 4 3
40% 6 5
5 7 12

1 . . . . .
2 . . . . .
3 . . . . .
4 . . . . .
5 . . . . .
6 . . . . .
7 . . . . .
1 2 3 4 5 6 7

+ ENTERPRISE (2 3 1 3 2)
JOCKEY GREEN
ATO 29 JOHN
ENERGY SURGE (79.55 %)
SYSTEM... 10
BASE... 3
ALINGON, 8

<<< FORWARD >>> ?
```

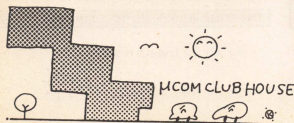
「スタートレック」のディスプレイの一例②

```
... ENERGY MONITOR 2002

<<< FORWARD >>> ?C
# COMPUTER #
< MONITOR X, Y 2046
MONITOR 7 HOURS 34 WARP ENERGY 26

< WARP ... ON / NO ... STAYAL OK ... ?T
MONITOR 2 1 1 2 ALINGON 1 2
# ALINGON 1 2
+ ENTERPRISE (5 4 3 1)
... ALINGON ATTACK
35.2 UNIT FROM 6 2
... ENERGY MONITOR 1820.57

<<< FORWARD >>> ?
```



(例題3) 半径Rの値をINPUTして、円の面積Aをもとめなさい。ただしπの値をP=3.14とします。

```
10 REM * CIRCULAR AREA SOLUTION *
20 P = 3.14
30 INPUT "R=" ; R
40 A = P * R * R
50 PRINT "THE CIRCLE'S AREA IS" ; A ;
   "SQUARE CM."
RUN
R = ?
```

ここでRに適当な数値、たとえば5 (cm) を入れて **ENTER** キーを押すと、つづいて

THE CIRCLE'S AREA IS 78.5 SQUAR CM.

と表示されます。

レベルI BASICでは自乗などの命令が直接できませんのでR×Rのように何回か×をつかってプログラムを作ります。

(例題4) 温度65°Fは何°Cですか。

```
10 REM * FAHRENHEIT TO CELSIUS
   CONVERSION *
20 F = 65
30 C = (F - 32) * (5 / 9)
40 PRINT F; "DEGREES FAHRENHEIT="
   ";C;" "DEGREES CELSIUS."
RUN
65 DEGREES FAHRENHEIT=18.3333
   DEGREES CELSIUS.
```

(例題5) 年収のサラリーを月収、週収、日収のレートに変換しなさい。ただし年収は5000ドルから25000ドルまで1000ドルおきに計算しなさい。

```
5 CLS
10 PRINT
   *** * SALARY RATE CHART
20 PRINT
30 PRINT "YEAR", "MONTH", "WEEK",
   "DAY"
40 PRINT
50 FOR Y = 5000 TO 25000 STEP 1000
55 REM * CONVERT YEARLY INCOME
   INTO MONTHLY *
60 M = Y / 12
```

これは
あたるけん。

```

65 REM * CONVERT YEARLY INCOME
    INTO WEEKLY *
70 W=Y/52
75 REM * CONVERT WEEKLY INCOME
    INTO DAILY *
80 D=W/5
100 PRINT Y, M, W, D
110 NEXT Y
RUN

```

```

*** SALARY RATE CHART ***
YEAR    MONTH    WEEK    DAY
5000    416.667    96.1538  19.2308
6000    500        115.385  23.0769
7000    583.333    134.615  26.9231

```

.....以下は略します.....

(例題6) ある数Xを入力し、正・零・負に分類してこれを表示しない。

```

10 INPUT "TYPE ANY NUMBER"; X
20 REM * SGN ROUTINE *
22 IF X < 0 THEN T = -1
24 IF X = 0 THEN T = 0
26 IF X > 0 THEN T = 1
30 ON T+2 GOTO 50, 60, 70
45 END
50 PRINT "THE NUMBER IS NEGATIVE."
55 END
60 PRINT "THE NUMBER IS ZERO."
65 END
70 PRINT "THE NUMBER IS POSITIVE."

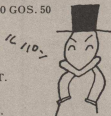
```

TRS-80のBASICでは、すでに説明しましたようにかなり省略形がつかえます。そしてまたプログラムも作り方しだいで短くできます。例題6についてもっと短くプログラムしなおしてみましょう。

```

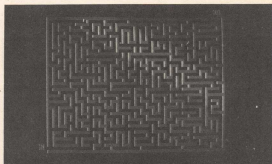
10 I. "TYPE ANY NUMBER"; X: P. "THE
    NUMBER IS": IFX < 0 GOS. 50
20 IFX = 0 GOS. 60
30 IFX > 0 GOS. 70
40 E.
50 P. "NEGATIVE.": RET.
60 P. "ZERO.": RET.
70 P. "POSITIVE.": RET.

```

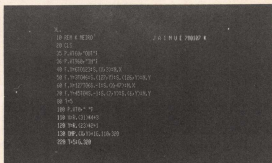


つぎにTRS-80特有のグラフィック命令について説明しましょう。SET (X, Y) でディスプレイ上の点 (X, Y) が点灯されます。RESET (X, Y) では

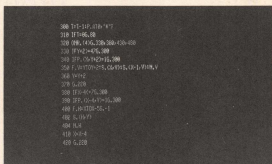
「迷路」プログラムをRUNさせて完成したものの一例
RUNさせることに全く違ったパターンがあらわれます。



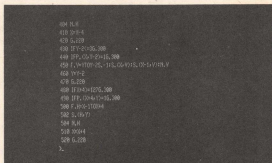
「迷路」プログラム① (10~220)



「迷路」プログラム② (300~420)



「迷路」プログラム③ (404~520)



この点が消灯されます。またPOINT (X, Y) ではこの点が点灯の状態では1, 消灯の状態では0の値になります。Xはディスプレイの横方向をあらわし、左か

ら右へ0から127までYは縦方向をあらわし、上から下へ0から47までの数値がつかえます。XおよびYは定数、変数、数式など何でもOKです。

(例題7) グラフィック上のある4点で囲まれた四角形を点灯しなさい。

```
10 I."STARTING HORIZONTAL BLOCK
   (0 TO 127)";H
20 I."ENDING HORIZONTAL BLOCK
   (0 TO 127)";I
30 I."STARTING VERTICAL BLOCK
   (0 TO 47)";V
40 I."ENDING VERTICAL BLOCK
   (0 TO 47)";W
50 C:F.X=HTOI:F.Y=V TO W:S.(X,Y):N.Y:
   N.X
99 G.99
```

(例題8) グラフィック上の1点をランダムに選び、その点が消灯されていたら点灯し、点灯されていた

ら消灯しなさい。そしてこれを100回繰り返しなさい。

```
1 C.
10 F.N=1 TO 100
20 X=R.(128)-1:Y=R.(48)-1
30 ONP.(X,Y)+1 GOS.100,200
40 N.N
99 G.99
100 S.(X,Y):RET
110 R.(X,Y):RET.
```



以上でTRS-80のレベルI BASICを使ったプログラムのほんの一例を示しました。要領さえわかればゲームなど面白いプログラムをつくるのも容易です。スタートレックゲーム、オセロゲーム、数あてゲーム、迷路ゲーム、ルーレットゲーム、麻雀ゲームなどどんどん作って楽しみましょう。

TRS-80のユーザーなどで作っているマイコンクラブには毎月いろいろなプログラムを持ち寄っていますので楽しんでください。

動け!! 僕らのマイコン

マイコンを製作して動かなかった皆さん、心配御無用。もっとひどい5人の男を紹介しませう。

その5人の男。去年まる1年マイコン作りを行ない、動いたのが0。何をやってたかって? 驚くなかれ、インテル4004、ATOM8、MB8861使用のMYCOM8。その上、グループの1人はμCOM4、D社オリジナルキット、MEK6801D。これだけ作ってみて、すべて未完成。μCOM4に至ってはプロセッサが完全にイカれている。4004は予算でストップ(はじめの3つはクラブ活動)。これはいとして、ATOM8はTTLをブッこなし、8861ではクロック用ICで火傷する始末。(もっとも後にクロックは一応出たが。)まあ、こいつらはオール自作品。努力の結晶だが、メンバーの一人Sが買い込んだキットはひどいもの。大体、マイコンキットは、TTL 6石ラジオを作ったことがあれば動くようになる。(特にDII)

これが泣けずにいれますか? 5人のうち3人まではデジタル回路もとくに終了。TTLでゲームを作ったりしたりしたのに…。近ごろSは「なぜわいのだけ動かんやの」と言っておめています。今は5人共、ATOM8はオールTTLや。あんなん時間が足りなかったナァ。それに、8861なんてまだ作り始めたばかりやろ。」と言っています。しかし、どう見ても泣くのはS。彼のキットは…(急にSがかわいそうになった。)

ここで、なぜこれだけ未完成だったか、Sの

はいけいI/Oのみな様

つつい、つまらないことをしてしまいました。もしおもしろかったら、ページのすみこにでもせておいてください。(もち、表紙に使ってくればこーえーに思います。) なんて、高校にうかり、そのお祝になんとなんとマイコンを(キット)買ってもらえるのですぞ!もううれしくてうれしくて。

本当はカラー(色をつけて)みたかったんだけど……。

(宇宙戦艦山と海)

含めて考えてみましょう。我々(Sを除く4人)は時間が足りなかったと弁明しております。大体、週4時間半のクラブで正味8か月、つまり144時間。そのうち買物だけでもすごい時間を要します。5人はやはり「時間だよナァ。」と言って技術の不足に目をつむっているのです。

どうです。この話。これは神戸で実際に起きた話です。まだ未完成の人。心配しなくても不運は5人で背負ってますから。これを読んでも、なぐさめと優越感のたしにしてください。

最後にSより、完成したボードはICを差し込まずに。どの家庭にもあると思われる天井に投げ上げて下さい。きつとはさまっていたハンダや銅線が取れるでしょう。

では、皆さんの成功を祈ります。

(K. Dororin)

今月の大企画 **20ページ増大**

次号予告

特集 I/Oプラザ

連載 各社広告

299 300
特価 -500yen

駒形善信



I/O ラボ 製

6502CPUボードの製作

ナア=コレ??



今井 真

KIM-1をはじめ、PET、APPLEIIなどに使われている6502に興味を持っている読者も多いことと思います。KIM-1やPETには予算の関係上手がとどこないけれども、ぜひ6502でマイコンを作りたいという方のためにCPUボードが、I/Oラボから発売されることになりました。今回は同社の御好意により、全回路図付で製品の紹介をします。

(編)

CPUとTIMについて

ハードウェアのシステム構成は図1、回路図は図2、アドレス・マップは図3のような部品点数を極力省いた構成になっています。

CPUはMCS6502、サポート・チップとしてMCS6530-004が使用されています。

CPUの6502は8ビットCPUで、おもな特徴は、

- ① 命令数は56、アドレッシング・モードは13もあり、プログラミングの自由度を高めている。(表1)
- ② 間接アドレッシングが使用できる。
- ③ Dフラグにより、BCDによる10進加減算ができる。
- ④ パイプライン処理によって高速化されている。
- ⑤ クロック・ジェネレータ内蔵でクリスタルまたはCRを使って発振できる。外部から単相のTTLレベル・クロック信号を入力できる。
- ⑥ 5V電源単一。

6530-004はモニタ・プログラム、TIM(ターミナル・インターフ

ェイス・モニタ)を書き込んだ1KバイトのROM、64バイトのRAM、8ビットの双方向性I/Oポート2組、プログラマブル・インテ

モニタの機能

モニタのコマンドについて説明します。(アンダーラインはユーザーのインプット)リセット後にCRを入力すると、シリアル入力のラインスピードを測り、以後のシリアル入出力はこの速度に設定されます。モニタはCRを受けると・を出力してコマンド待ちになります。

●Rコマンド

・Rを入力するとPC、P、A、X、Y、Sの順に出力されます。

・R 7052 30 18 FF 01 FF

PC P A X Y S

PC…プログラム・カウンタ

P…ステータス

A…アキュムレータ

X…インデックスXレジスタ

Y…インデックスYレジスタ

S…スタックポインタ

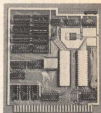
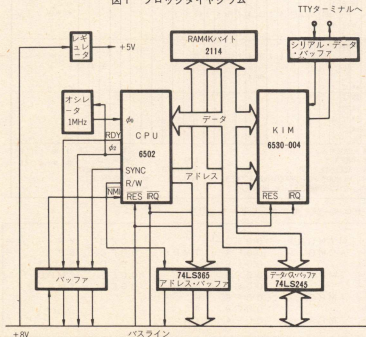


図3 アドレスマップ

図1 ブロックダイアグラム



FFFF	FFC0-FFFF TIM RAM
F000	
E000	
D000	
C000	ユーザー・エリア 16Kバイト (内部デコードなし)
B000	
A000	ユーザー・エリア*
9000	8Kバイト (4Kバイトごとに 内部デコードあり)
8000	TIM モニタ ROM 7000-73FF
7000	TIM I/O、タイマー-6300-630F
6000	
5000	ユーザー・エリア*
4000	20Kバイト (4Kごとに内部 デコードあり)
3000	
2000	
1000	
0000	CPUボード内RAMエリア(ワキングエリアを含む)

*CPUボード内のアドレス・デコードは74LS42を使用

INSTRUCTIONS		IMMEDIATE	ABSOLUTE	ZERO	PAGE	ACCUM	IMPLIED	(IND. X)	(IND. Y)	Z PAGE X	ABS. X	ABS. Y	RELATIVE	INDIRECT	Z PAGE Y	CONDITION CODES
MEMORIC	OPERATION	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	N Z C I D V
A D C	A←M+C→A (4) (1)	69	2	2	6D	4	3	65	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
A N D	A←M→A (1)	29	2	2	2D	4	3	25	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
A S L	C←C7→0				0E	6	3	06	5	2	0A	2	1			✓ ✓ ✓ - - ✓
B C C	BRANCH ON C=0 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B C S	BRANCH ON C=1 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B E Q	BRANCH ON Z=1 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B I T	A←M				2C	4	3	24	3	2						M ✓ - - - M
B M I	BRANCH ON N=1 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B N E	BRANCH ON Z=0 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B P L	BRANCH ON N=0 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B R K	(See Fig 1)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B V C	BRANCH ON V=0 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
B V S	BRANCH ON V=1 (2)															✓ ✓ ✓ - - ✓
C L C	D←C															✓ ✓ ✓ - - ✓
C L D	D←D															✓ ✓ ✓ - - ✓
C L I	D←I															✓ ✓ ✓ - - ✓
C L V	D←V															✓ ✓ ✓ - - ✓
C M P	A←M	(1)	C9	2	2	CD	4	3	C5	3	2					✓ ✓ ✓ - - ✓
C P X	X←M		E0	2	2	EC	4	3	E4	3	2					✓ ✓ ✓ - - ✓
C P Y	Y←M		00	2	2	OC	4	3	0C4	3	2					✓ ✓ ✓ - - ✓
D E C	M←1←M				0E	6	3	06	5	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
D E X	X←1←X															✓ ✓ ✓ - - ✓
D E Y	Y←1←Y															✓ ✓ ✓ - - ✓
E O R	A←M→A (1)	49	2	2	4D	4	3	5	5	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
I N C	M←1←M				EE	6	3	EE	6	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
I N X	X←1←X															✓ ✓ ✓ - - ✓
I N Y	Y←1←Y															✓ ✓ ✓ - - ✓
J M P	JUMP TO NEW LOC				4C	3	3									✓ ✓ ✓ - - ✓
J S R	(See Fig 2) JUMP SUB				20	6	3									✓ ✓ ✓ - - ✓
L D A	M←A (1)	A9	2	2	AD	4	3	3	2							✓ ✓ ✓ - - ✓

INSTRUCTIONS		IMMEDIATE	ABSOLUTE	ZERO	PAGE	ACCUM	IMPLIED	(IND. X)	(IND. Y)	Z PAGE X	ABS. X	ABS. Y	RELATIVE	INDIRECT	Z PAGE Y	CONDITION CODES
MEMORIC	OPERATION	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	OPIN #	N Z C I D V
L D X	M←X (1)	A2	2	2	AE	4	3	A6	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
L D Y	M←Y (1)	A0	2	2	AC	4	3	A4	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
L S R					4E	6	3	4E	5	2	4A	2	1			0 ✓ ✓ - - ✓
N O P	NO OPERATION															✓ ✓ ✓ - - ✓
O R A	A←M→A (1)	09	2	2	0D	4	3	05	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
P H A	A←M, S←1←S															✓ ✓ ✓ - - ✓
P H P	P←M, S←1←S															✓ ✓ ✓ - - ✓
P L A	S←1←S, M←A															✓ ✓ ✓ - - ✓
P L P	S←1←S, M←P															(RESTORED)
R O L					2E	6	3	2E	5	2	2A	2	1			✓ ✓ ✓ - - ✓
R O R					6E	6	3	6E	5	2	6A	2	1			✓ ✓ ✓ - - ✓
R T I	(See Fig 1) RT RN INT															(RESTORED)
R T S	(See Fig 2) RT RN SUB															✓ ✓ ✓ - - ✓
S B C	A←M←C→A (1)	E9	2	2	ED	4	3	E5	3	2						✓ ✓ (3) - - ✓
S E C	1←C															✓ ✓ ✓ - - ✓
S E D	1←D															✓ ✓ ✓ - - ✓
S E I	1←I															✓ ✓ ✓ - - ✓
S T A	A←M				8D	4	3	85	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
S T X	X←M				8E	4	3	86	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
S T Y	Y←M				8C	4	3	84	3	2						✓ ✓ ✓ - - ✓
T A X	A←X															✓ ✓ ✓ - - ✓
T A Y	A←Y															✓ ✓ ✓ - - ✓
T S X	S←X															✓ ✓ ✓ - - ✓
T X A	X←A															✓ ✓ ✓ - - ✓
T X S	X←S															✓ ✓ ✓ - - ✓
T Y A	Y←A															✓ ✓ ✓ - - ✓

(1) ADD TO "N" IF PAGE BOUNDARY IS CROSSED X INDEX, X
 (2) ADD TO "N" IF BRANCH OCCURS TO SAME PAGE Y INDEX, Y
 (3) CARRY NOT = BORROW A ACCUMULATOR + ADD ✓ MODIFIED OR N No CYCLES
 (4) IF IN DECIMAL MODE Z FLAG IS INVALID M MEMORY PER EFFECTIVE ADDRESS ∧ AND - SUBTRACT - NOT MODIFIED # No BYTES
 ACCUMULATOR MUST BE CHECKED FOR ZERO RESULT M_s MEMORY PER STACK POINTER V OR M_t MEMORY BIT 7 M₆ MEMORY BIT 6

表 2 ゼロページ・モニタ・リザーブエリア

00E3	CRDLY	00EB	MINORT	00F3		00FB	YR
00E4	WRAP	00EC	ACMO	00F4	TMP6	00FC	SP
00E5	DIFF	00ED		00F5		00FD	SAVX
00E6		00EE	TMPO	00F6	PCL	00FE	TMPC
00E7	HSPTR	00EF		00F7	PCH	00FF	TMPC2
00E8	HSRCP	00F0	TMP2	00F8	P		
00E9	PREVC	00F1		00F9	ACC		
00EA	MAJORT	00F2	TMP4	00FA	XR		

上位バイトはいつも01.

●Gコマンド

.G プログラム・カウンタのアドレスより、命令が実行されます。

●Mコマンド

.M ADDR Mコマンドの後にアドレスを入力すると、そのアドレスから8バイトのメモリ内容を、続けて出力します。

.M 0000 00 01 02 03 04 05 06 07

●: コマンド

: ADDRまたはDATA Rコマンドの後に:を入力すると、各レジスタの内容を変更することができます。またMコマンドの後に:を入力するとメモリの内容を8バイト続けて変えることができます。内容を変えないときは、スペースを入力すれば次へ移ることができます。さらに:を入力すると、前の:コマンドで変えたアドレスから、次の8バイト分のアドレス内容を変更することができます。

●LHコマンド

.LH データをメモリにロードするコマンドで、LHを入力するとCR, LFを出力して、入力待ちになります。入力の形式は、

:08 0000 00 01 02 03 04 05 06 07 0024
入力データ アドレス データ チェックサム

チェックサムまで入力して、誤りがあれば?を出力してコマンド待ちになり、チェックサムが正しければ次の入力待ちになります。

●Hコマンド

.H ハイスピード・テーブリーダー用のコマンド

●WHコマンド

.WH ADDR ADDR CR 初めのアドレスから、後のアドレスまでの内容を読み出します。形式は、LHコマンドの場合と同じです。

●WBコマンド

.WB ADDR ADDR CR BNPFで4文字づつ出力します。

0200 BNNNNNNNNF BNNNNNNNNF BNNNNNNPNF BPPPPPPPPF
アドレス 00 11 22 FF

*BNPFでは、1バイトのデータを10個の文字列で表現します。BおよびFは、スタート、ストップ記号です。データは2進数8bitに対応し、Pは"1"、Nは"0"を意味しています。

割り込み

TIMの割り込みは、6800と同じベクトル割り込み方式で、マスク可能なユーザーIRQ、マスクできないNMI、ソフトウェア割り込みのBRK、最優先割り込みのRESETがあります。

IRQはIRQ端子が"L"でIフラグがクリアされているときに受けつけられ、Iフラグがセットされているときは、割り込みは発生せずにプログラムを続行します。RESET後にベクターを変えないければ、#を出力し、その後Rコマンドと同じ出力をします。

NMIは、NMI端子が"H"から"L"へのエッジで受け入れられます。IRQと同じ出力をします。

BRKは、ソフトウェア割り込みで、BRK命令00が実行されると受けつけられRコマンドと同じ出力をします。

6502は割り込みが受けつけられて、自動的にスタックへ退避される内部レジスタは、プログラム・カウンタとステータスだけにとどまっています。RESET後にベクターを変えた場合、プログラム・カウンタ、ステータス以外のレジスタを割り込みルーチンで使う場合は、ルーチンの初めにプログラムで退避させ、メインルーチンへもどるときにプログラムによって、復元せなければなりません。

モニタのサブルーチン

モニタ内には有用なサブルーチンがいくつかあり、その代表的な

ものを列記しておきます。

アドレス		リストア	クリア
\$72C6	Aの内容をASCIIで出力	Y	AX
\$72E9	ASCIIをAにロード		XY
\$728A	CR, LFを出力	Y	AX
\$7374	SPACEを2つ出力	A,Y,X	
\$7477	SPACEを出力	A,Y,X	
\$72B1	Aの内容をHEXで出力	Y	AX
\$73B3	HEXをAにロード	Y	X

以上のサブルーチンを利用する場合、注意しなければいけないことは、レジスタがクリアされて帰ってくることです。

そのレジスタの内容が必要なときは、サブルーチンをコールする前に退避させ、サブルーチンから戻る前に復旧してやらなければなりません。

また、モニタのゼロベース・リザーブエリアのアドレスは\$00E3から\$00FFまでで、エリア名を表2に示します。

メモリの増設

本題にはいり、私の組み立てた感想を述べます。6502、6530-004、4Kバイト・スタティックRAM×2、TTL IC 5個とコンデンサ、抵抗、ダイオード14個で最小のシステムが作れます。電源も5V1Aの定電圧用3端子レギュレータを通して供給するようになっていたので、7.5Vから12Vまでの0.6A以上の直流があれば動きます。

言いかえれば、6Vのトランスから、ダイオードとコンデンサで整流するだけの電源で充分ということです。また、5Vの安定化電源があればレギュレータのINとOUTを結線することで使用できます。

RAMの拡張は、4KスタティックRAM2114を2個ずつすることにより、1Kごとに4Kバイトまで増設することができます。もっと拡張したいときは、アドレスバスに74365または8T95、データバスに74245、デコーダとして7442または74145を実装すれば、バスのドライブ能力を強化できます。アドレスはフルデコードしているので、フル装備することも夢ではないと思われたい。

16KのダイナミックRAMも、店頭でちらほら見られるようになり、値段もだいぶ安くなり、4KダイナミックRAMもジャンク屋で出回るようになって来ました。これらのビットあたりの単価の安い、しかも消費電力の少ないRAMを使い、より小型で消費電力の少ないシステムにしようと思っていっぱいやる方も多いと思います。

6502は、RDY、SYNC端子がありますから、ダイナミックRAMのドライブが割合に簡単に設計できます。現に、4KダイナミックRAMを使った16K×8のRAMボードが、12V260mA、5V70mAで実動しています。スタンバイ時（そのメモリをアクセスしないとき）には、12Vが、なんと20mAを切ります。ドライブ回路に使われているICは、標準TTLが9個です。

組み立てとチェック

以上の能力を持ったマイコンが、13cm×14cmのスルーホール、ハンダメッキ処理したガラスエポキシ両面基板に、IC用のソケット付で搭載できるように設計してあります。ハンダごて、ニッパー、ピンセットなどの工具があれば充分組み立てられます。テスターがあれば、良否のチェックもある程度できるノウハウもついています。

組み立ては簡単ですが、ハンダ付けをはじめとする人は、ハンダのつけすぎやブリッジには充分な注意をしてください。ICには全部ソケットが付けてあるために、拡張してトラブルが起きた場合には、最小のシステムにて、チェックしだんだん増やしながらチェックしたり、アドレスバス、データバスのICをぬいたりして、いろんな方法のチェックも考えられます。

今後、機会があれば簡単な初歩的なプログラムの作り方、ゲーム

の作り方、I/Oポート、タイマーの使い方などのソフト面、外部装置とのインターフェイス、RAMの拡張方法、ダイナミックRAMのドライブの方法などを、できるだけやさしく紹介したと思います。

参考文献

トランジスタ技術 1977. 11月号

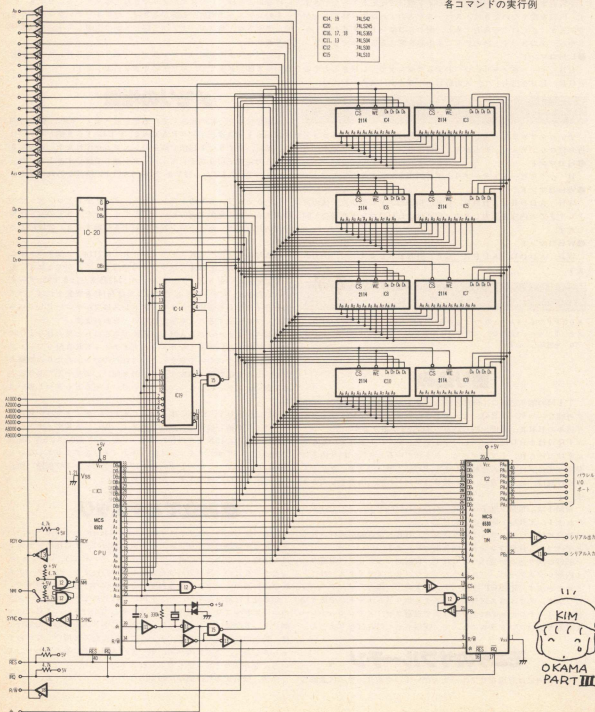
学習コンピュータ マイコンのためのソフトウェア入門

モステクノロジー6500シリーズ ハードウェアマニュアル

ソフトウェアマニュアル

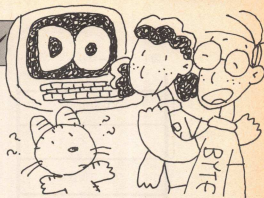
第2图 全回路图

各コマンドの実行例



6800用サブ・ルーチン

Do文を使おう?



川辺恵久

フォートランなどの高級言語には「DO文」のたぐいのソフトウェア (BASICではFOR-NEXT文) がありますが、これはわざわざカウンタを設けなくても、好みの回数のループを作ることができるのでたいへん便利です。これをマイクロコンピュータに応用したものを紹介しましょう。

はじめに述べておきますが、この種のソフトウェアの目的は、言うまでもなくソフトウェアの開発時間の短縮とエラーの防止ですから、DO文を使うと処理速度が落ちるのはしかたがありません。同じ理由からROMに固定しなければ、非常に使いにくいと思います。

アルゴリズム

図1のようにDOループの中身を〈START〉と

〈END〉への、二つのコール・サブルーチン命令ではさみます。ループが指定回数Nだけ回り終わったときは、コール〈END〉の次へ、未終了ならば、コール〈START〉の次へリターンする。といったものです。

そのために、サブルーチン〈START〉の中で、1度に2レベルのネスティングをします。つまり、DOループの中身をレベル1のサブルーチンとして扱っているわけです。そしてループが終わったときに、サブルーチン〈END〉から、2レベル1度にリターンをします。これを行なうために、サブルーチンの中で、SPの値を変えています。

この動作はたいへん説明しにくいので、フローチャートを図2に、スタックの変化を図3に示します。また、〈START〉の中で、もとのループカウンタの内

DO文のサブルーチン・プログラム

インストラクション アセンブラ シンタックス	ラベル	オペランド	アドレッシング モード	オペランド	オペコード	ディスア スプリ イメント	コメント
0	START						〈Do-START〉
1	MODNL	DES			34		ネスティング・レベルの修正
2		DES			34		
3		DES			34		
4		PSHA			36		A、Xの保護
5		STX	%	MX	DF	80	
6		TSX			30		
7	SAVRC	LDA	%	RC	96		RCのスタックへの保護
8		STAA	X	〈X+3〉	A7	03	
9	MODR	LDS	X	〈X+4〉	AE	04	リターンの番地をm+1に修正してスタックへもどす
10		INS			31		
11		STS	X	〈X+4〉	AF	04	
12		STS	X	〈X+1〉	AF	01	
13		TXS			35		
14	PUL	LDA	X	〈X+6〉	A6	06	1をスタックの先頭へ出す
15		PSHA			36		
16	SETRC	LDS	X	〈X+1〉	EE	01	ループ回数を取り出してループカウンタにセット
17		DEX			09		
18		LDA	X	〈X〉	A6	00	
19		STAA	%	RC	97	82	
20		PULA			32		
21		BNE	?	Ins.23	26	02	
22		STAA	%	RC	97	82	
23	RTNR	LDS	%	MX	DE	80	A、Xの復元
24		PULA			32		
25		RTS			39		m+1へリターン
26	END						
27	START						〈Do-END〉
28		PSHA			36		A、Xの保護
29		STX	%	MX	DF		

30	RCOU	TSX	DEC	?	RC	7A	0082	回数をカウンタ
31		BNF	?	Ins.44		26	10	回数のチェック
32		LDS	X	〈X+1〉	AE	01		〈ループ終了〉
33	REND	STS	X	〈X+4〉	AF	04		リターンの番地をnに修正
34		TXS				35		
35		LDA	X	〈X+3〉	A6	03		もとのループカウンタの値をスタックから復元
36		STAA	%	RC	97	82		
37		LDX	%	MX	DE	80		A、Xの値を復元
38		PULA				32		
39		MODNL	INS			31		ネスティング・レベルの修正
40			INS			31		
41			INS			31		
42		RTNN	RTS			39		リターン
43		LDS	X	〈X+4〉	AE	04		〈ループ終了〉
44	RCON	STS	X	〈X+1〉	AF	01		リターンの番地をm+1に修正
45		TXS				35		
46		RTN	BRA	?	Ins.23	20	DD	RTNRへJump
47		END						
ワークエリア								
		MX				0080		インデックス・レジスタのスタック
		RC				0081		ループカウンタ
						0082		

注) プログラムは68000用で二セニックコードは、セローラ6800

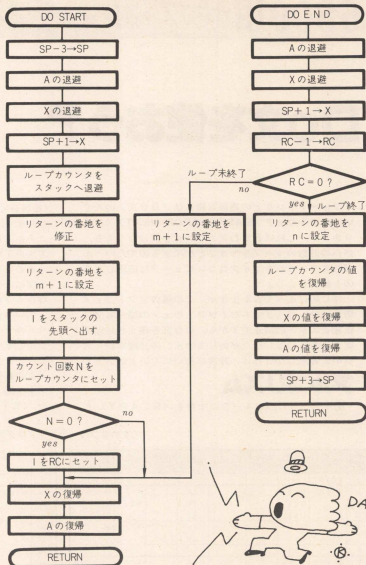
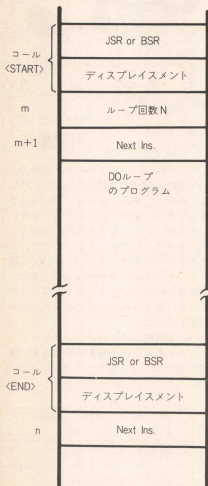
プログラミング・マニュアルに基づいたもの。

また、アドレッシングの記号の意味は次のとおり

X インデックス・アドレッシング
% ページ・アドレッシング
? リラティブ・アドレッシング
! エクステンディアドレッシング

図2 フローチャート

図1 フォーマット



容をスタックへ退避しているので、DOループのネスティングが可能です。(図4参照)

DO文の使い方

以下、このDO文の基本的な使い方と注意を述べます。まず、フォーマット(図1)ですが前に述べたとおり、2つのJSR(BSR)命令でループの中身となるルーチンをはさみ、前のJSR命令(コール<START>)の次の番地に、回数N(\$01~\$FF)を入れておきます。すると回数Nだけループをまわってぬけます。ただし、逆アセンブラにかけるときは、Nの所で流れが狂う恐れがありますから注意してください。(コール<START>は4(3)バイト命令となる。)

算術DO文にする

次に演算の結果によってループ回数が変わる場合で

す。その時は回数Nの所に、\$00を入れておきます。すると<START>の中でDOループにはいる前のスタックの最も浅い番地の内容を、ループ回数とするようになっています。したがって演算の結果に対応する回数を、PSH命令を使ってIへ入れてから、DOループにはいるようにすればよいのです。この時ループから出たら、必要に応じてPUL命令なりDES命令を実行し、SPの値をもとにもどしておくようにしてください。

データ転送などで、256回のループがほしいときなど、\$FF=255となりうまくいかないのですが、Nに\$00をいれておいて、Iにも00を入れておけば、うまく256回のループが作れます。(理由はプログラムを参照)

ループ回数を増す

特に注意してほしいことは、ループの中でSPの値を変えないようにすることです。やむをえず変えた

図3 スタック内のデータの変化のようす

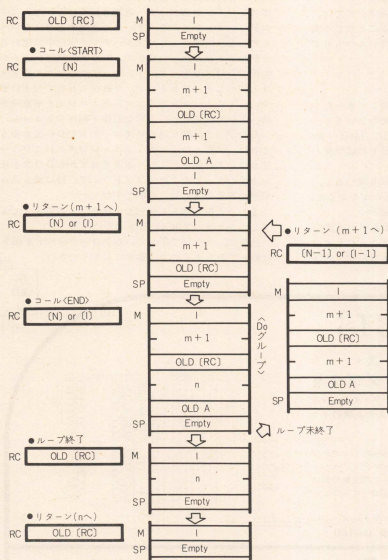


図4 ネスティングの様子

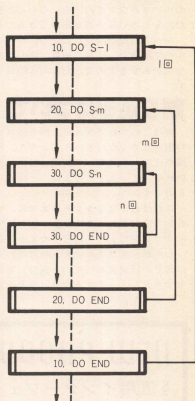


図5 ワークエリア

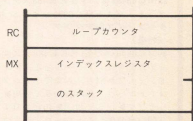
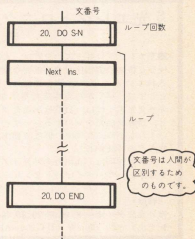


図6 フローチャートのフォーマット



I/O 編集長は 頭来っちゃう??



ミシエルくたをまく。

きは、<END> をコールする前に、もとにもどしておきます。スタックの内容をこわさなければループの中でサブルーチンを使ってもかまいません。

257回以上のループがほしいときは、ネスティングを

させて使ってください。また、ワークエリア (図5) のループカウンタの値をいろいろと変えてやると、まあおもしろい使い方が期待できるでしょう。

ループ回数が少ないことや、ループカウンタでは、ループ回数が、回数の補数で表わされることなど不満な点がありますので、だんだん改良していくつもりです。

割り込みについて

実はこのプログラムは、割り込みに関してまったく対策が立ててないということです。なぜかという、簡略化のためにデータ転送はSPを使って、16bit一度に行なっています。つまり、一時的にSPの値が変わるのです。

これはあまりうまくありません。もしも運わるく、SPの値が変わっているところで割り込みが来ると、そこでコンピュータはどうなるか? 暴走……

したがってサブルーチンのはじめとおわり (実際にはSPの値が変わっている部分) をSEIとCLI命令でサンドイッチするなり、SPを変えないでアキュ

ムレータを使って、データ転送をするようにプログラムを書きなすする必要があります。

もう1点はあまり重要ではないのですが、インデックスレジスタがスタックへ退避されていないため (インデックスレジスタをスタックへ退避するのはたいへんめんどうですから)、サブルーチンを実行中に運わるく割り込みがかった場合で、割り込み処理ルーチンの中でDO文を使うと、インデックスレジスタをメモリの中へしまっているため、それがこわれてしまいます。もとのルーチンでインデックスレジスタが意味を持っていたら、正常な動作を期待できません。

したがって、割り込み処理ルーチンでDO文を使うときは、メモリのインデックス・レジスタおよびループカウンタの値をどこかへ退避させてからDO文を使います。もっともこれはソフトウェア、特に割り込み処理をするときには、常識ですが……

もちろん割り込みを使わない場合は、あのままでもさしかえありません。正常に動きます。

最後に、クラブで使っているフローチャートを図6に載せておきますので、参考にしてください。



NEW PRODUCTS

§ 汎用インターフェイス・アダプタ §

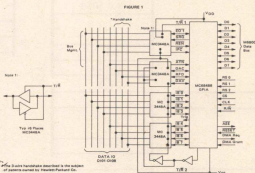
■MC68488は、IEEE488スタンダード・インストルメント・バスとMC6800マイコン・システム間のインターフェイス用アダプタ

(特徴)

▶MC6800バスとIEEE488バス間の18本のインターフェイス線をコントロールする。▶オートマッチ・ハンドシェイク▶割り込み条件をプログラムで設定▶DMAコントローラと組み合わせて使用▶M6800バス・コンパチブル▶+5V単一▶40ピンDIP

〈問い合わせ先〉モトローラ・セミコンダクターズ・ジャパン

☎150 東京都渋谷区神宮前6-12-18 ☎(03)499-1231



§ 光エレクトロニクス用 赤外光素子 §

■光エレクトロニクスの分野は、光情報伝送、光情報処理など将来の情報化社会で重要な役割を果たすことが期待されている。電気信号を光信号に変換する半導体素子としては、早くから赤外発光素子が注目されていた。赤外発光素子には、自然放出光を利用する発光ダイオード、誘導放出光を利用するレーザーダイオードがあり、いずれも小形、高効率、低電流動作、高速直接変調が可能などの特徴がある。

日立製作所は、高出力赤外発光ダイオード5シリーズ、半導体レーザーダイオード2シリーズの製品化を発表した。

(特徴)

赤外発光ダイオード HLP-20,30,40,50,60シリーズ

▶光出力…20~60mW (DC200mA) ▶外部効率…15~25

%▶ピーク波長…730~890nmの波長範囲内で選択可能▶単色性…発光スペクトル幅はピーク波長においても30nm以下。

半導体レーザーダイオード HLP-1000, 2000シリーズ

▶発振ピーク波長…830nm▶光出力…最大15mW (HLP-1000) ▶電流…25mA (HLP-2000で光出力1mW時)▶発光面…2μm (HLP-2000)

〈問い合わせ先〉日立製作所 半導体事業部

☎100 東京都千代田区大手町2-6-2 (日本ビル)

☎(03)270-2111



高出力赤外ダイオードHLP-20シリーズ 半導体レーザーダイオードHLP-1000シリーズ

Z-80

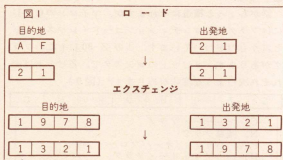
マイクロコンピュータの製作③

Z-80の命令 その2

東 光一

◆ロードとエクステンジ

これらの命令はレジスタを中心としたデータの受け渡しを行ないます。ロードとは、データを出発地から目的地まで一方的に送るものです。また、エクステンジではお互いにデータを交換するものです。早い話が、次のようにレジスタやメモリの内容が変化するものです。(図1)



●ロード命令

この命令群のニモニックはLDです。そのうしろに目的地、次に出発地が続きます。そう言われても、なんのことかわからないですって? 8080を知っている方は、MOV A, BやMOV C, Aなどの命令を使ったことがあると思います。また、MVI A, 23Hなどの命令も見おぼえあるでしょう。それらと同じように書くのです。いま出てきた8080の命令はそれぞれZ-80では、図2のように書いています。

8080	Z-80
MOV A, B	LD A, B
MOV C, A	LD C, A
MVI A, 23H	LD A, 23H

命令の後の部分は8080でもZ-80でも同じでしょう。最初が全部LDと変わっているだけです。8080を知らない方も心配しないでください。Z-80はレジスタが多くて、最初はとまどうかもしれませんが、慣れてしまえば、同じです。「習うより慣れろ」です。

それでは、8ビットのロード命令から始めます。最初に書いたようにZ-80は8080の上位機種なので、8080の命令をすべて含んでいるので、8080と比較しながら説明しましょう。表1が8ビットのロード命令の表です。表でうすい灰色の部分が8080でのMOV, MVI命令です。この命令は、CPU内のレジスタ相互間、またはレジスタとメモリ間でデータをやりとりするものです。つまり図3のようなものです。

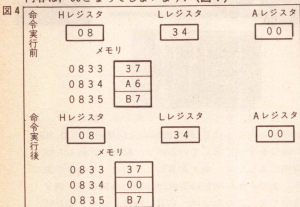
ニモニック	オペレーション
LD A, B	A ← B
LD A, 21H	A ← 21H
LD (HL), A	(HL) ← A

ここで最後にでてきた命令はおかしな感じがついていましたね。(HL)とはなんでしょう。これはHLレジ

表1 8ビットロードグループ
出 発 地

	I	R	A	B	C	D	E	H	L	(HL)	(BC)	(DE)	(IX+d)	(IY+d)	(nn)	n
A	LD 57	ED 5F	7F	78	79	7A	7B	7C	7D	7E	0A	1A	DD 46 d	FD 46 d	3A n	3E n
B			47	40	41	42	43	44	45	46			DD 46 d	FD 46 d		06 n
C			4F	48	49	4A	4B	4C	4D	4E			DD 46 d	FD 46 d		0E n
D			57	50	51	52	53	54	55	56			DD 56 d	FD 56 d		16 n
E			5F	58	59	5A	5B	5C	5D	5E			DD 56 d	FD 56 d		1E n
H			67	60	61	62	63	64	65	66			DD 66 d	FD 66 d		26 n
L			6F	68	69	6A	6B	6C	6D	6E			DD 66 d	FD 66 d		2E n
(HL)			77	70	71	72	73	74	75							36 n
(BC)			02													
(DE)			12													
(IX+d)			DD 77 d	DD 70 d	DD 71 d	DD 72 d	DD 73 d	DD 74 d	DD 75 d							DD 36 n
(IY+d)			FD 77 d	FD 70 d	FD 71 d	FD 72 d	FD 73 d	FD 74 d	FD 75 d							FD 36 n
(nn)			32 n													
I			ED 47													
R			ED 5F													

スタの内容をアドレスとするメモリの1バイト分を示します。そう言われてもわからない?では、次の図をごらんください。今Hレジスタに08H、Lレジスタに34Hがはいっています。すると、(HL)とはメモリの0834H番地のデータ30Hを示しているのです。だから、LD (HL), Aを実行するとメモリの0834H番地の内容は、00となってしまいます。(図4)



また、LD A, 21Hとは、Aレジスタに21Hというデータを直接入れるものです。これは8080ではMV I命令と呼ばれていました。

表1には濃い灰色の部分もありますね。これは8080のSTAX, LDAX命令とSTA, LDA命令です。これもことばよりも図で説明しましょう。(図5)

図5

8080	Z-80
LDA 2121H	LD A, 2121H
STA 2121H	LD 2121H, A
LDAX (BC)	LD A, (BC)
STAX (DE)	LD (DE), A

この命令では目的地はレジスタAに限定されています。また「かっこ」が出てきましたね。これも(HL)と同様に、(BC)はBCレジスタ、(DE)はDEレジスタをそれぞれ、アドレスとするメモリの1バイトを示しています。(2121H)の意味はもうひとりでわかると思います。言ってみてください。そうです。2121H番地のメモリのことです。

8080を知っている人には、いままでの話は、たいくつだったでしょう。さあ、それではZ-80で新しく作られた命令を見てみましょう。表1でインデックスと書かれた欄の部分ガインデックス・レジスタを利用した命令です。命令の実行は図6のように行なわれます。6800ではおなじみの命令です。つまり、インデックス・レジスタの内容と命令の3バイト目を加算したメモリとデータの受け渡しをします。これらの命令では4バイトも使う命令があります。

LD (IX+21H), 21H

ニモニックでは上のように書かれます。機械語では図7のようになります。

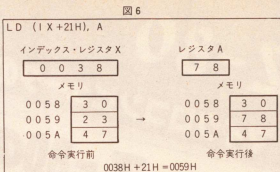


図7

	1バイト目	DD
2バイト目	36	
3バイト目	21	
4バイト目	21	

あと4つで終わります。それは、Iレジスタ、RレジスタとレジスタAとのデータのやりとりをするものです。(図8)

図8

ニモニック	オペレーション
LD A, I	A ← I
LD A, R	A ← R
LD I, A	I ← A
LD R, A	R ← A

●フラグ

話がちょっと横道にそれますが、マイコンのCPUにはフラグとかコンディションコード・レジスタなどと言うものがついています。このZ-80にもこのフラグがあります。8ビットのレジスタで、各ビットはそれぞれ次のような意味があります。(図9)

図9

S	Z	0	H	0	P/V	N	C
---	---	---	---	---	-----	---	---

C: キャリー・フラグ
N: 減算フラグ
P/V: パリティ/オーバフロー・フラグ
H: ハーフキャリー・フラグ
Z: ゼロフラグ
S: サインフラグ

これらのフラグは、それぞれ命令の種類によってセット、リセットされるフラグが決まっています。また、命令の結果で決定されるフラグもあります。今まで説明してきたロード命令では、ほとんどフラグは影響されません。つまり命令を実行する前と変わりません。ただ、LD A, IとLD A, Rの2つの命令だけフラグに影響します。前回インタラプトの説明で出てきたインターラプト禁止に使うIFFの内容がP/Vフラグに出力されます。また、ゼロフラグ、サインフラグが、演算結果で影響を受けます。

フラグについては、まだ重要でないので、詳しくはあとにします。

●16ビットロード命令

まず、だまって表2を見てください。この表も色わけしてあります。うすい灰色が8080のLXI命令です。

oh MCOM!

またSPHL, SHLD, LHLDは濃い灰色です。新しい命令では、各16ビットレジスタよりメモリへデータを送る命令、インデックス・レジスタに関する命令などが増加しました。データの流れを次に示します。(図10)

LD BC, 0132H 図10		
機械語		BCレジスタ
1バイト目 01	命令実行前	00 00
2バイト目 32		B C
3バイト目 01	命令実行後	01 32
		B C

ここで注意してもらいたいのは、命令の2バイト目はレジスタペアの下位へ、3バイト目はレジスタペアの上位へセットされることです。(図11)

LD (5639H), HL 図11		
機械語		HLレジスタ
1バイト目 22	命令実行前	06 89
2バイト目 39 (下位バイト)	メモリ	5638 81
3バイト目 56 (上位バイト)	命令実行後	5639 42
	命令実行前	563A 97
	メモリ	5638 81
		5639 89
		563A 06

図ではHLレジスタの内容をメモリへ送る命令です。この場合メモリのアドレスも下位バイト、上位バイトと機械語では作られます。

●プッシュ/ポップ命令

スタック・ポインタを使う命令です。このスタック・ポインタは非常に便利なものです。これを使うと、あたかもメモリをもう1つ余分にもっているようになります。プッシュ/ポップのようすを図12に示します。

スタック・ポインタは、スタック領域(プッシュ/ポ

表2 16ビットロードグループ

出 発 地

	A	AF	BC	DE	HL	SP	IX	IY	nn	(nn)	(SP)
	AF										F1
	BC										C1
	DE										D1
	HL										E1
目的地	SP										
	IX										
	IY										
	(nn)										
プッシュ命令	(SP)	F5	C5	C5	E5						

↑
ポップ
命令

プ命令などで使えるメモリの領域)を示す16ビットのレジスタです。図でもわかるように、プッシュしたとき、データはSP-1, SP-2のアドレスに入ります。このときスタック・ポインタは値が2つ小さくなります。ポップしたときは、データはSP, SP+1のアドレスから送られます。ここで、もしスタック・ポインタの値をプッシュの後で変えて、その後ポップしたらどうなるでしょう。次の図を見てください。データは保存されるどころか、めちゃくちゃになってしまいます。(図13)

PUSH BC 図12		
命令実行前	BCレジスタ	スタック・ポインタ
	5190	FE80
		メモリ
		FE7E 31
		FE7F 22
		FE80 22
命令実行後	BCレジスタ	スタック・ポインタ
	5190	FE7E
		メモリ
		FE7E 90
		FE7F 51
		FE80 22

図13

プログラム		
LD HL, FE23H		
PUSH BC		
LD SP, HL		
POP BC		
HLT		
プログラム実行前		
BCレジスタ	メモリ	
0749	EE20 03	
	1 02	
スタック・ポインタ	2 7A	
FE26	3 8B	
	4 9D	
	5 80	
プログラム実行後		
BCレジスタ	メモリ	
498B	FE20 03	
	1 02	
スタック・ポインタ	2 7A	
FE25	3 8B	
	4 49	
	5 07	

●エクステンジ

この命令はレジスタの内容を入れ替えるものです。

表3 エクステンジ

	AF	BC, DE & HL	IX	IY
AF	08			
BC, DE & HL		D9		
DE			EB	
(SP)			E3	DD E3

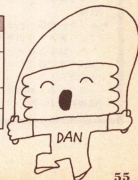


表3を見てください。これも灰色の部分が8080のXCHG, XTHLです。Z-80ではニモニックは図14のように書かれます。

図14

8080	Z-80
XCHG	EX DE, HL
XTHL	EX (SP), HL

EX DE, HLの動きはわかるでしょう。レジスタペアの内容が交換されるだけです。でもXTHLのほうはどうですか。図15を見てください。

図15

命令実行前	スタック・ポインタ FE80	HLレジスタ 0915
		メモリ
		FE80 AB
		FE81 C3
		FE82 6F
命令実行後	スタック・ポインタ FE80	HLレジスタ C3AB
		メモリ
		FE80 15
		FE81 09
		FE82 6F

HレジスタとSP+1のアドレスにあるデータとLレジスタとSPのアドレスにあるデータの内容がそれぞれ入れ替わるのです。

またZ-80ではレジスタが2組あります。その2組を交換する命令は次の2つです。(図16)

図16

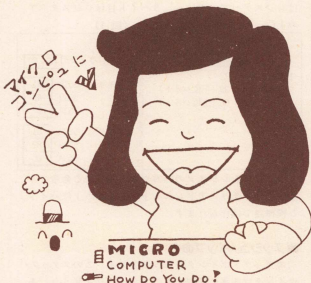
レジスタAとフラグ・レジスタを交換するもの
EX AF, AF'
6つの汎用レジスタを交換するもの
EXX

また、8080のXTHLと同じように、インデックス・レジスタの内容とスタックの内容を交換する命令も新しく作られました。動かしはEX (SP), HLと同じです。(図17)

図17

EX (SP), IX	IXH \leftrightarrow (SP-1)	IXL \leftrightarrow (SP)
EX (SP), IY	IYH \leftrightarrow (SP-1)	IYL \leftrightarrow (SP)

これでロード、エクスチェンジ命令群の説明が終わりました。表4にロードとエクスチェンジの全命令のニモニック、動かしを示します。



NEW PRODUCTS

§ ハンディタイプのメッキ メッキ器具 §

■せっかく苦心して作りあげたプリント板に金メッキが出来ないかなあ…と考えているキミ。家でも手軽にメッキが出来る器具がありますよ。

メッカーモデル 200は、カートリッジを取り換えるだけで1ミクロン単位の金メッキ、銀メッキが行なえ、部分メッキも簡単。

〈仕様〉

▶メッキの種類…純金、純銀（ニッケル、ロジウムも発売予定）▶メッキ出来る素材…金、銀、銅、銅合金、ニッケル、鉄など▶メッキ厚…0.05～1.5ミクロン▶メッキ面積…連続操作でメッキ厚を0.05ミクロンにしたとき、1本のカートリッジ（3ml液入り）で約600cm²の面積にメッキできる。▶電源…乾電池単三2本。

〈価格〉 ¥18,000（セット価格）



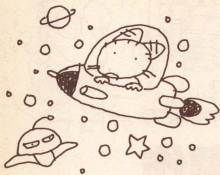
¥ 3,900（金メッキ、スポイト付、10ml）

¥ 1,200（銀メッキ、スポイト付、10ml）

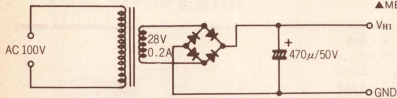
〈問い合わせ先〉日本アビオトロニクス㈱

〒105 東京都港区西新橋1-15-1 住友田村町ビル

☎(03)501-7351

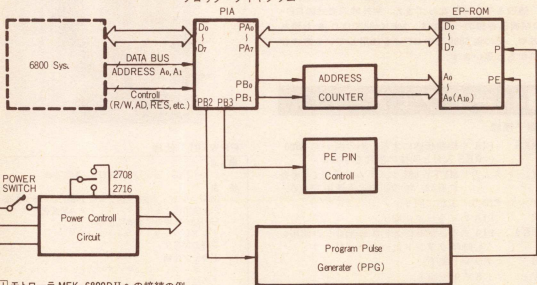


参考回路例

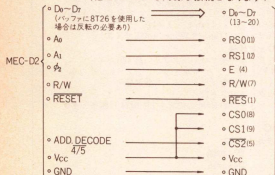


▲MEK6800DIIとPPW-01

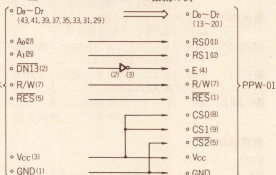
ブロック・ダイアグラム
PIA



① モトローラ MEK-6800DII への接続の例
(他のシステムも同様な接続となります)

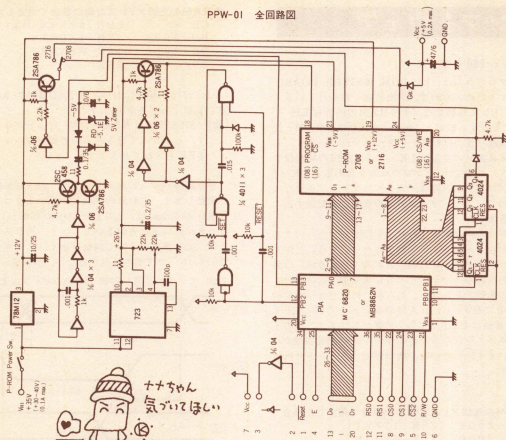


② MYTY-680 システムへの接続の例

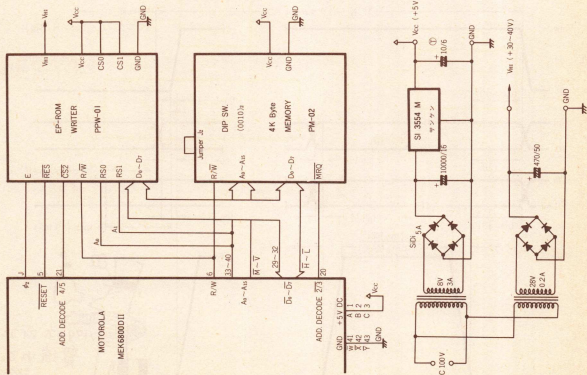


注) この接続例においてはプログラムのポートアドレスの変更の必要があります。(ソフトウェアの項参照)

PPW-01 全回路図



MEK-6800DII 用 インターフェイス回路



ソフトウェア

●MYTY-680を中心に

このプログラムは、EP-ROM WRITER BOARDを制御するためのもので、6800言語で書かれています。内容はCPUに付属したメモリRAMの内容をEP-ROMに転送する機能と、書き込まれた後にRAMと比較する機能（または転送）の2つに分れています。したがってRAMの容量は1Kバイト（2716の場合は2Kバイト）が必要です。（プログラムを含めると2Kバイト。）プログラム自体は、完全リロケータブルになっているのでメモリ・マップのどの空間にも配置することができます。

プログラムの容量は160バイト程度ですからリストを見ながらキーボードから簡単にセーブすることができます。プログラムの先頭アドレス（2000番地）は書き込みのためのスタート・アドレスです。この場合、RAMの先頭アドレスを、あらかじめ、ゼロページの0010番地にセットし、RAMのエンド・アドレス+1を0012番地にセットしておく必要があります。このイニシャライズを行なうためのルーチンが2002番地から入っています。したがって次の形でスタートさせれば簡単です。

●RAMの先頭アドレスを1000番地で指定した場合

```
BD 2004 JSR IXSET1
BD 2000 JSR WSTART
39      RTS
```

●RAMの先頭アドレスを他の番地で指定した場合

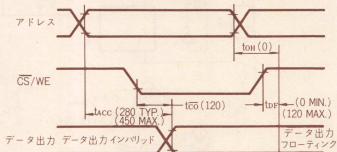
```
CE XXXX LDX #XXXX (16進4ケタ)
BD 2007 JSR IXSET2
BD 2000 JSR WSTART
39      RTS
```

（なお、2716の場合においては200D番地の\$04を\$08に変更する必要がある。）

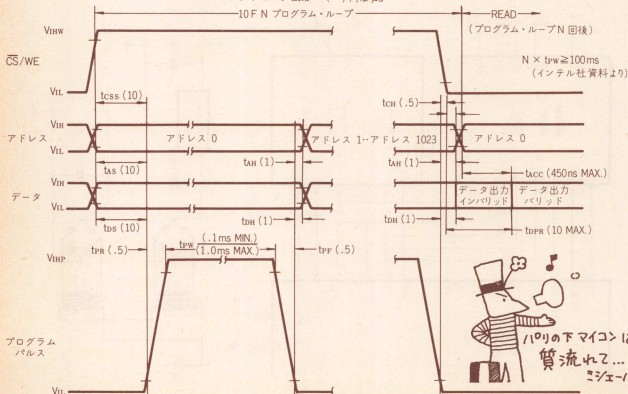
（注）2708,2716は書き込んだ時、ビットが0となります。したがって書き込みの必要のないエリアには\$FFを入れておきます。

書き込みパルスのタイミングは、208B番地の\$50で調整します。CPUのクロック1マイクロセカンドの場合約0.5ms位になります。MEK-6800D IIの場合は、\$40位にした方がよいでしょう。書き込みループ数は、2069番地の\$00で調整します。この場合は、256回のループで書き込みを行ない、後に読み出しを行

2708 タイミング図 2708 読み込みサイクル波形（）内はns



2708 プログラミング波形（）内はμs



なってRAMと比較し、エラーが生じた場合は、再度書き込みを行ない、これをくりかえします。この場合の書き込み時間は約3分程度です。

2002番地は読み出しのためのスタート・アドレスです。イニシャライズの方法は書き込みの場合とまったく同様に行ないます。

(例におけるBD2000をBD2002に変更すればよい。)

この読み出しのプログラムは、EP-ROMに書かれた値とRAMエリアを比較するためのプログラムです。もしもRAMの内容と1ビットでも異なれば、その時点でキャリーフラグを1にしてリターンします。内容がまったく同じであれば、キャリーフラグを0にしてリターンします。この読み出しプログラムでEP-ROMの内容をRAMエリアにそのまま移し替えるように変更する場合は、次のように変更します。

205B 0D SEC } 205B A700 STAA X,0
205C 39 RTS

(注) ただし、書き込みの場合は元にもどす必要があります。

プログラム中におけるPIAの入出力命令は、エクステンデッド・アドレスによるロード・ストア命令で行なっていますが、この命令のオペランドは、MYTY-680システムにおいてDN13を使用した場合の値(F028～F02B)にセットされています。他のディバイスナンバーを使用した場合やMEK-6800DIIなど他のシステムの場合は、この値を変更する必要があります。

変更箇所は全部で5箇所です。次の表のようになります。

アドレス	2バイト・オペランド		
	MEK-6800DII (旧機種)	MYTY-680	その他のシステム
202B-C	4001	F029	PIAを割り付けた光頭アドレス +1
202E-F	4003	F02B	" +3
2032-3	4000	F028	" +0
2036-7	4000	F02B	" +0
203F-0	4002	F02A	" +2

●モトローラ MEK-6800DII とのインターフェイス (改良版)

これは、前記のMEK-6800DII用インターフェイスを改善したもので、負論理のデータ・バスに、そのままインターフェイスできるようにソフトウェアを改良した点が大きく異なっています。また、メモリを4Kバイト増設して、拡張性をもたせてあります。

メモリ・マップはMEK-6800DIIとの関係上、インターフェイスを容易にするために次のようにしています。

EP-ROMに書き込むデータは2800番地から入れます。書き込み方法および読み出し方法は前記と同様です。ただし、EP-ROMの内容をRAMエリアに転送する場合の変更アドレスは次のようになります。

205F 0D } → A7
2060 39 } → 00

●書き込みスタート

0000 BD 2004
0003 BD 2000
0006 3F

●読み出しスタート

BD2004
BD2002
3F

↓
0000 G

↓
0000 GG

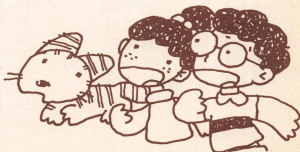


書き込み方法

回路チェックとソフトウェアの動作を確認して、EP-ROM切り換えスイッチを正しくセットします。EP-ROMの抜き差し時は必ずパワースイッチをOFFにしておきます。また、EP-ROMの方向を絶対に間違えないよう注意してください。(左上に1番ピンがくる。) EP-ROMを挿入したら、パワースイッチをONにし、プログラムをスタートさせます。約3分位で終了しますが、もし非常に長くなるような場合は回路やICをチェックした方がよいでしょう。

消去方法

消去には紫外線ランプを使用します。詳細は、使用EP-ROMのカatalogを参照してください。なお、紫外線ランプが手に入らない時は市販の殺菌灯でも簡単に消去することが可能です。(¥1,000位で手に入る。) EP-ROMより1cm位離して、10分～60分位放置しておきます。その後、読み出しルーチンですべて1であれば消去は終了です。不完全な時はさらに消去をくりかえします。

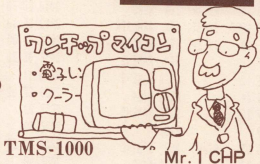


2000 20 60	WSTART	BRA	WRITE	2052 8D C6	RERD	BSR	PIAR	0010 RAMTOP
2002 20 4E	RSTART	BRA	RERD	2054 8D F0		BSR	ADRCCLR	0012 RAMEND
2004 CE 2000	IXSET1	LDX	RAMHADR	2056 DE 10		LDX	RAMTOP	2000 WSTART
2007 DF 10	IXSET2	STX	RAMTOP	2058 E6 00	LP10	LDAB	X,00	2002 RSTART
2009 DF 12		STX	RAMEND	205A 8D DB		BSR	RDATA	2004 IXSET1
200B 96 12		LDAA	RAMEND	205C 11		CBA		2007 IXSET2
200D 8B 04		ADDA	#04	205D 27 02		BEQ	NX10	2012 PIAW
200F 97 12		STAA	RAMEND	205F 00		SEC		201A PIAR
2011 39		RTS		2060 39		RTS		2021 SCHNTRL
2012 8D 00	PIAW	BSR	SCHNTRL	2061 8D E9	NX10	BSR	ADRCNT	2028 SETSTS
2014 86 FF		LDAA	#0FF	2063 00		INX		202A WSTATS
2016 8D 1A		BSR	WDATA	2064 9C 12		CPX	RAMEND	2032 WDATA
2018 20 0E		BRA	SETSTS	2066 26 F0		BNE	LP10	2037 RDATA
201A 8D 05	PIAR	BSR	SCHNTRL	2068 0C		CLC		203C SETCE
201C 4F		CLRA		2069 39		RTS		2040 CLRCE
201D 8D 13		BSR	WDATA	206A 8D A6	WRITE	BSR	PIAW	2041 WCHNTRL
201F 20 07		BRA	SETSTS	206C 86 00		LDAA	#000	2046 ADRCCLR
2021 4F	SCHNTRL	CLRA		206E 36	LP20	PSHA		204C ADRCNT
2022 8D 06		BSR	WSTATS	206F 8D 0F		BSR	WLOOP	2052 RERD
2024 86 0F		LDAA	#0F	2071 32		PULA		2058 LP10
2026 20 19		BRA	WCHNTRL	2072 4A		DECA		2061 NX10
2028 86 04	SETSTS	LDAA	#04	2073 26 F9		BNE	LP20	206A WRITE
202A 43	WSTATS	COMA		2075 8D 09	LP30	BSR	WLOOP	206E LP20
202B D7 4001		STAA	PIASR1	2077 8D A1		BSR	PIAR	2075 LP30
202E B7 4003		STAA	PIASR2	2079 8D D7		BSR	RERD	207F NX20
2031 39		RTS		207B 24 02		BCC	NX20	2080 WLOOP
2032 43	WDATA	COMA		207D 20 F6		BRA	LP30	2086 LP40
2033 B7 4000		STAA	PIADR1	207F 39	NX20	RTS		2090 LP50
2036 39		RTS		2080 8D C4	WLOOP	BSR	ADRCCLR	2000 RAMADR
2037 B6 4000	RDATA	LDAA	PIADR1	2082 8D B8		BSR	SETCE	4000 PIADR1
203A 43		COMA		2084 DE 10		LDX	RAMTOP	4001 PIASR1
203B 39		RTS		2086 A6 00	LP40	LDAA	X,00	4002 PIADR2
203C 86 08	SETCE	LDAA	#008	2088 8D A8		BSR	WDATA	4003 PIASR2
203E 20 01		BRA	WCHNTRL	208A 86 0C		LDAA	#00C	
2040 4F	CLRCE	CLRA		208C 8D B3		BSR	WCHNTRL	
2041 43	WCHNTRL	COMA		208E 86 40		LDAA	#040	
2042 B7 4002		STAA	PIADR2	2090 4A	LP50	DECA		
2045 39		RTS		2091 26 FD		BNE	LP50	
2046 86 01	ADRCCLR	LDAA	#001	2093 8D A7		BSR	SETCE	
2048 8D F7		BSR	WCHNTRL	2095 86 0A		LDAA	#00A	
204A 20 F4		BRA	CLRCE	2097 8D A8		BSR	WCHNTRL	
204C 86 02	ADRCNT	LDAA	#002	2099 8D A1		BSR	SETCE	
204E 8D F1		BSR	WCHNTRL	209B 08		INX		
2050 20 EE		BRA	CLRCE	209C 9C 12		CPX	RAMEND	
				209E 26 E6		BNE	LP40	
				20A0 8D 9E		BSR	CLRCE	
				20A2 39		RTS		

MYTY-6800用プログラム

000 20 64	WSTART	BRA	WRITE	204E 8D CA	RERD	BSR	PIAR	0010 RANTOP	2000 20 64 20 4A
002 20 4A	RSTART	BRA	RERD	2050 8D F0		BSR	ADRCLR	0012 RAMEND	2004 CE 10 00 7F
004 CE 1008	INSET1	LDX	#RAMADR	2052 DE 10		LDX	RANTOP	1000 RAMADR	2008 10 DF 12 7F
007 3F 10	INSET2	STX	RANTOP	2054 E6 00	LP10	LDAB	X:00	2000 WSTART	200C 12 83 04 97
009 3F 12		STX	RAMEND	2056 8D DD		BSR	RDATA	1002 RSTART	2010 12 39 8D 8D
00B 36 12		LDAA	RAMEND	2058 11		CBA		2004 INSET1	2014 86 FF 8D 19
00D 8B 04		ADDA	#04	2059 27 02		BEQ	NX10	2007 INSET2	2018 20 8E 8D 85
00F 37 12		STAA	RAMEND	205B 00		SEC		2012 PIAW	201C 4F 8D 12 20
011 39		RTS		205C 39		RTS		201A PIAR	2020 87 4F 8D 86
012 8D 8D	PIAW	BSR	SONTRL	205D 8D E9	NX10	BSR	ADRONT	2021 SONTRL	2024 86 8F 20 16
014 86 FF		LDAA	#FF	205F 08		INX		2028 SETSTS	2028 86 04 57 F0
016 8D 19		BSR	WDATA	2060 3C 12		CPX	RAMEND	202A WSTATS	202C 29 37 F0 28
018 20 0E		BRA	SETSTS	2062 26 F0		BNE	LP10	2031 WDATA	2030 39 37 F0 20
01A 8D 05	PIAR	BSR	SONTRL	2064 0C		CLC		2033 RDATA	2034 39 36 F0 28
01C 4F		CLRA		2065 39		RTS		2039 SETCE	2038 39 86 8D 20
01D 8D 12		BSR	WDATA	2066 8D AA	WRITE	BSR	PIAW	203D CLRCE	203C 81 4F 87 F0
01F 20 07		BRA	SETSTS	2068 86 00		LDAA	#00	203E WCNTRL	2040 2A 39 86 81
021 4F	SONTRL	CLRA		206A 36	LP20	PSHA		2042 ADRCLR	2044 8D F0 20 F5
022 8D 86		BSR	WSTATS	206B 8D 0F		BSR	WLOOP	2048 ADRONT	2048 86 82 8D F2
024 86 0F		LDAA	#0F	206D 32		PULA		204E RERD	204C 20 EF 6D CA
026 20 16		BRA	WCNTRL	206E 4A		DECA		2054 LP10	2050 8D F0 2E 10
028 86 04	SETSTS	LDAA	#04	206F 26 F9		BNE	LP20	205D NX10	2054 E6 00 8D DD
02A 37 F029	WSTATS	STAA	PIASR1	2071 8D 09	LP30	BSR	WLOOP	2066 WRITE	2058 11 27 82 8D
02D 37 F02B		STAA	PIASR2	2073 8D A5		BSR	PIAR	206A LP20	205C 39 8D E9 08
030 39		RTS		2075 8D 37		BSR	RERD	2071 LP30	2060 9C 12 26 F0
031 37 F028	WDATA	STAA	PIADR1	2077 24 82		BCC	NX20	207B NX20	2064 8C 39 8D AA
034 39		RTS		2079 20 F6		BRA	LP30	207C WLOOP	2068 86 8D 36 8D
035 36 F028	RDATA	LDAA	PIADR1	207B 39	NX20	RTS		2082 LP40	206C 0F 32 4A 26
038 39		RTS		207C 8D C4	WLOOP	BSR	ADRCLR	208C LP50	2070 F9 8D 8D 8D
039 86 88	SETCE	LDAA	#08	207E 8D 39		BSR	SETCE	F028 PIADR1	2074 A5 8D 87 24
03B 20 01		BRA	WCNTRL	2080 DE 10		LDX	RANTOP	F029 PIASR1	2078 82 20 F6 39
03D 4F	CLRCE	CLRA		2082 A6 80	LP40	LDAA	X:00	F02A PIADR2	207C 8C 34 8D 39
03E 37 F02A	WCNTRL	STAA	PIADR2	2084 8D AB		BSR	WDATA	F02B PIASR2	2080 DE 10 A6 80
041 39		RTS		2086 86 8C		LDAA	#0C		2084 8D AD 86 8C
042 86 01	ADRCLR	LDAA	#01	2088 8D 34		BSR	WCNTRL		2088 8D 34 86 8D
044 8D F6		BSR	WCNTRL	208A 86 50		LDAA	#50		208C 4A 26 F3 8D
046 20 F5		BRA	CLRCE	208C 4A	LP50	DECA			2090 48 86 8A 8D
048 86 82	ADRONT	LDAA	#02	208D 26 FD		BNE	LP50		2094 A9 8D A2 88
04A 8D F2		BSR	WCNTRL	208F 8D A8		BSR	SETCE		2098 9C 12 26 E6
04C 20 EF		BRA	CLRCE	2091 86 8A		LDAA	#0A		209C 8D 9F 39
				2093 8D A9		BSR	WCNTRL		
				2095 8D A2		BSR	SETCE		
				2097 08		INX			
				2098 3C 12		CPX	RAMEND		
				209A 26 E6		BNE	LP40		
				209C 8D 9F		BSR	CLRCE		
				209E 39		RTS			

ワンチップ・マイコン 1



I/O誌上にのせられているマイコンは、8080または6800のようなものです。しかし、昨今色々な家電製品、電子レンジ、ミシン、テレビなどに「コンピュータ付……」という型で組み込まれているマイコンは上記のCPUとは全く異なります。このCPUは1つのチップにI/O、プログラム全てがのせられ、かつコストを徹底的に追求したもので、できあがったものは、カウンタ用LSIと同じように中身を意識せずに使えるICとなっています。松下電器のKX-33が我々アマチュアにとって最も身近な例といえましょう。

ワンチップ・マイコンの生いたち

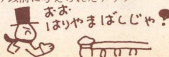
これについては色々な意見があります。

- ① 電卓チップを作ったが、あまり売れなかったののでそのプログラム部分をユーザに開放しワンチップマイコンとした。
- ② 種々のセットのロジックが複雑多様化してきているがこれら全てを1つの標準的なICでこなそうとするため、つまり、ソフトをくみかえる事により様々なロジック回路を開発する目的で考えだされた。
- ③ ②の理由と多少にかよっているが、いくつかのチップで構成されている機能は1つのLSI上に集約される。つまり、電卓が当初全てTTLで作られていたが、数チップとなりとうとう1チップとなっていたきつと同じく、集積度を上げ、かつコストを下げる目的で考えだされた。

これらは一見異なって見えますがNEEDSによりそうになった——どんなものもそうなのでしょうが——というのがその共通点でしょう。まず今回はこれらの理由のもとに3年近く前に発表されたT I のTMS-1000の構造を説明し、次にインストラクション・セットを、最後にプログラムの実例を示し、I/Oでよく述べられている8ビットCPUとどのように異なるかを考えてみましょう。

TMS-1000

先にも述べたようにかなり以前に考えられたチップ



で最近日本国内で発表されているこの種のチップは全てこのチップの構造を手本としている、つまりこの種のマイコンの“ルーツ”とも言えるものです。ここでブロック図を見ながら各部分を説明しましょう。

●K入力

4ビットの並列入力ポートで一命令でAccに入力できます。

●O出力

4ビット+1ビットの出力ポートですが、はじめの4ビットには任意のデコーダをつけ7セグメントデコーダをチップ内に作りつける事ができます。また、残りの1ビットはデシマルポイントの表示に使用したりします。つまりOポートは、LEDなどの表示器のDATA出力に用います。

●R出力

TMS-1000においては11ビットの出力ポートで外部装置のコントロールなどに使用します。

●Yレジスタ、Xレジスタ

RAMの必要とする位置を指示します。Xレジスタは増減できません。Yレジスタは増減でき16×4ビットのRAMを連続して参照できかつ使用すべきRポートの指示も行ないます。

●RAM

TMS-1000では64×4ビット構成でX-Yレジスタで指示します。

●プログラムカウンタ

6ビットのカウンタです。このため64バイトしかROMをアクセスできませんが、1Kをアクセスするため、残りの4ビットはページアドレスレジスタを用います。

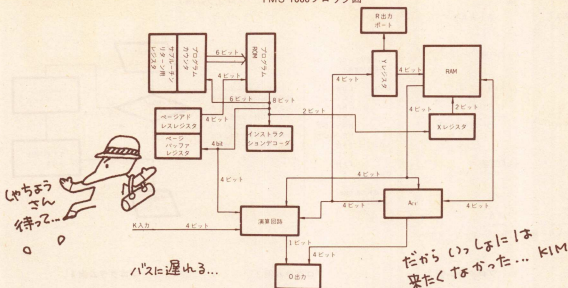
また、プログラムカウンタ以外にサブルーチン・リターン用レジスタも6ビットです。さらにこのカウンタは通常のカウンタと異なり、多項式カウンタとなっています。

ページアドレス・レジスタ

1KのROMをアクセスするための上位4ビットの

室戸岬 ④
にて...

TMS-1000ブロック図



レジスタです。これはカウンタでないためページが変わるたびページアドレスを設定して使います。(LDP命令を使用) つまり分岐命令では全て他のページに分岐する時は常に分岐先のページを指定しなければなりません。(実際は分岐前にページはページマッパ・レジスタにたくえられ、分岐条件が満たされた時にそのページ情報はページアドレス・レジスタに送られ実際にそのページに分岐する事になります。)

●演算回路

いわゆるALUそのものでアキュムレータよりのデータ、メモリよりのデータの演算処理を行ないます。後で述べますが+1、-1、補数等の演算はできません。ビットのシフトはできません。

●Acc

どのようなCPUも持っているいわゆるアキュムレータです。特に変わった点はあります。

●インストラクション・デコーダ

ROMからのプログラムを命令として解釈する部分です。つまりROMよりのビットパターンをCPU内の実際の動作に変換します。TMS-1000の場合はユーザの要望によりこの構造を多少変更する事が可能になっています。

以上のように、ひととおりのCPUとしての機能を持つわけですが次にこれらをどのように使うかTMS-1000の標準命令で説明しましょう。

(1)レジスタからレジスタへの転送命令

TAY Transfer Acc to Y registor

アキュムレータのデータをYレジスタに転送します。つまりアキュムレータのデータが“9”であればこの命令によりYレジスタの値は“9”となります。アキュムレータの内容は変化しません。

TYA Transfer Y registor to Acc

TAYと逆にYレジスタのデータをアキュムレータに転送します。TAYと同じくYレジスタのデータは変化しません。

CLA Clear Acc

アキュムレータの内容を0にクリアします。

(2)レジスタからメモリへの転送命令

TAM Transefer Acc to memory

後にのべるXとYのレジスタで指定されたメモリにアキュムレータのデータを転送します。つまり、この命令を使用する前に今メモリはどの位置であるかを考えねばなりません。

TAMIY Transefer Acc to memory and increment Y registor

アキュムレータの内容を送り、かつ、メモリ位置を示すYレジスタの内容を+1します。これによってRAMの連続した位置に同じデータを書き込めます。

TAMZA Transfer Acc to memory and clear Acc

アキュムレータの内容をメモリに送り、アキュムレータをクリアします。

これで6つの命令を説明しましたが、8080などくらべていかがでしょうか。汎用のマイコンでは例としてLDA、STAなどの命令は常に1つの動作しかできません。つまり、アキュムレータとメモリ間でデータを送る事だけが1つのまとまった命令で、上の例におけるTAMIYの様な複合命令はないと気づかれると思います。(Z-80のブロック転送命令のような例外があります) なぜこのような汎用性のない命令があるか、というと、CPUの使用される目的が比較的限られている事とプログラム・メモリの大きさが限定されているため……とされています。つまりこの様な複合機能の命令をうまく使う事が今とり上げている4ビット・ワンチップ・マイコンを使う上での鍵となります。

(3)メモリからレジスタへのデータ転送

TMA Transfer memory to Acc

メモリの内容をアキュムレータにデータを転送します。当然メモリの内容は変わりません。

TMY Transefer memory to Y registor

図1

A8AAC

A6AAC

プログラム例1

Accの内容

L 7

+8

15...キャリーなし

Accの内容

L 9

+6

15...キャリーなし

Accの内容

L 9

+8

15<17...キャリー発生

Accの内容

→12

+6

15<18...キャリー発生

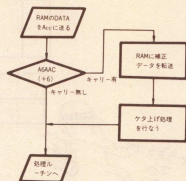
メモリX=0, Y=0の
内容を10進補正

```

DAA : LDX 0
      TCY 0
      TMA
      A6AAC
      BR ADJ
      BR OUT
      ADJ : TAM
           IYC
           TAM
      OUT :
           :
           :
  
```

結果の出力時に
処理ルーチン

RAM X=0, Y=0の内容をAccに送りA6AACによりDATAを+6もしキャリーがなければ処理ルーチンへキャリーが生じればY=1のRAMエリアに1を入力処理ルーチンにジャンプする。

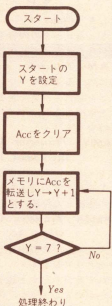


プログラム例2

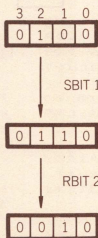
メモリのY=3~6のエリア
(X=0)をクリア

```

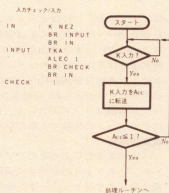
START : LDX 0
        TCY 3
CLME : CLA
        TAMI Y
        YNEC 7
        BR CLME
        :
        :
        処理ルーチン
  
```



プログラム例3



プログラム例4



ずばり
アホです...

メモリの内容をYレジスタに転送します。
XMA eXchange memory and Acc
メモリとAccの内容を交換します。

以上のべた説明のメモリとは、X, Yレジスタ両方で示されたアドレスのRAMであり、これらの命令を使う前にこの2のレジスタの内容を注意しなければなりません。

(4)演算命令**AMAAc Add memory And Acc And transefer Acc**

メモリの内容とAccの内容を加算し、もし、キャリーがあればステータスフラグ(後述)を1に立てます。つまり、8080におけるADD Mのようなものです。

SAMAN Sub.memory to Acc

メモリの内容からAccを減算し結果をアキュムレー

タに残します。ここでボロウがなければ、ステータスが1になります。ここで注意すべき点としてボロウがない時、ステータスフラグが立つ事です。また、80をひきあいに出すとSUB Mではボロウがたつ時フラグが立つのと逆になります。

IMAC Increment memory and transfer Acc
メモリの内容を+1してアキュムレータにその結果を送り、もし、キャリーが生じればステータスが1になります。

DMAN Decrement memory and transefer Acc
メモリの内容を-1してアキュムレータに結果を送り、もしボロウが生じなければステータスを1にします。

IA Increment Acc

アキュムレータの内容を+1します。ステータスは

分岐命令

TCY 15 ; Yレジスタに15をセット
IYC ; Yレジスタを+1
BR EROR ; ERORに分岐
:
INC : IYC ; Yレジスタを+1する
LDP 1 ; ページバッファに1を入れる
BR NEXT ; ステータスが1ならNEXTへ
BR INC ; INCへ分岐

プログラム例5

変化ありません。

IYC Increment Y register

Yレジスタの内容を+1します。キャリーがあればステータスが1になります。この命令はDYN命令と同じくメモリを連続スキャンしてデータをチェックしたります時使用します。

DAN Decrement Acc

アキュムレータの内容を-1します。もしボローがあればステータスを1にします。

DYN Decrement Y register

Yレジスタの内容を-1します。その結果ボローがあればステータスが1になります。

ABAAC Add 8 to Acc

アキュムレータに8を加え、その結果をアキュムレータに残します。加算の結果キャリーが生じればステータスが1になります。

以下、よく似た命令が全てで3つありますので使い道をごここで説明しましょう。ABAACにおいては、アキュムレータの内容が7以下なら加算の結果キャリーが生じません。(図1参照)

つまり、ABAACによって8進補正が可能になります。A10AACでは6進補正、ABAACでは10進補正ができます。(プログラム例1)

A10AAC Add 10 to Acc

アキュムレータに10を加え、結果をアキュムレータに残し、キャリーがあればステータスが1になります。

A6AAC Add 6 to Acc

アキュムレータに6を加え結果をアキュムレータに残し、キャリーがあればステータスが1になります。

CPAIZ Complement Acc and increment

アキュムレータの内容の補数を取り、+1する。結果が0であればステータスを1にする。つまりACCの内容の2の補数をとる事になりこれを使って引き算を行なう。

⑤演算比較命令

ALEM

アキュムレータの内容とメモリの内容を比較してその大きさがAcc ≤ メモリの関係があればステータスが1になります。

ALEC

アキュムレータの内容がこの命令の定数部で示される値と等しいかまたは小さい時、ステータスが1になります。定数は0~15までを入れる事ができます。使用例

としては—ALEC 13—のように書きます。

⑥論理演算比較命令

MNEZ Memory not equal zero

メモリ内容が0でなければステータスを1にします。

YNEA Y register not equal Acc

Yレジスタの内容がアキュムレータの内容と等しくなければステータスを1にします。

YNEC Y register not equal constant

Yレジスタの内容が定数と等しくなければステータスが1になります。定数は0~15をとる事ができます。

(プログラム例2)

⑦メモリビット操作命令

SBIT Set memory bit

選ばれているメモリの指定ビットを立てる事ができます。メモリは4ビット単位ですから定数部に0~3を入れる事によりビットを立てる事ができます。この命令とRBIT命令を用いるとメモリを種々のフラグとして使用できます。

例 SBIT 3

RBIT Reset memory bit

上記SBIT命令と逆で指定されたメモリの特定のビットをおとす事ができます。つまり、そのビットが1なら0になります。

例 RBIT 3

(プログラム例3)

TBIT1 Test bit 1

定数部で示されるビットが1かテストします。もし、1ならばステータスが1になります。

以上の命令は事前に全てメモリのアドレスを指定しておく必要があります。

⑧定数命令

TCY Transefer constant To Y register

定数をYレジスタに設定します。Yレジスタは4ビットですからこの命令の定数部は0~15を設定できます。

例 TCY 13

TCMIY Transefer constant To memory, Increment Y register

定数をメモリに送りその後Yレジスタの内容を+1します。TCY命令と同じく定数として0~15が使えます。メモリに任意の定数を連続して設定できます。

⑨入力命令

KNEZ K input not equal Zero

K入力が0でなければステータスは1になります。つまり入力ポートに入力があればステータスが立つことになります。

TKA Transefer K input To Acc

K入力のデータをアキュムレータに転送します。つまりKNEZ命令で入力の有無をチェックし、その後TKA命令でそのデータをアキュムレータにとり込みます。

(プログラム例4)

⑩出力命令

SETR Set R port

Yレジスタで指定されたRポートのビットを立てます。TMS-1000ではRポートが0~10までありますからTCY命令などのYレジスタを操作する命令の後に使用し任意のRポートをセット、つまりレベルを1にします。

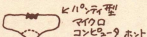
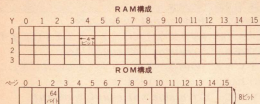


図2 メモリ構成



RSTR Reset R port

SETRと逆にYレジスタで指定されたRポートのビットをおとします。

TDO Transefer data to 0 port

ACCのデータを0ポートより出力します。0ポートは本来、4ビットですが実際はPLA——プログラム・ロジック・アレイ——によってデータをデコードし、例えば7セグメントの表示器用のデータを出力します。

CLO Clear 0 register

0出力用のレジスタの内容をクリアします。

①Xレジスタ操作命令

LDX Load X register

Xレジスタに定数を設定します。TMS-1000では後にもべますがRAMは64×4ビットありXは0〜3、Yは0〜15つまりXは2ビットで与えられます。

例 LDX 3

COMX Complement X register

Xレジスタに設定されたデータの補数をとります。つまり、LDX 3を実行後、COMXを実行する事により、Xレジスタの内容は3の補数0——なぜならXレジスタは、2ビットである——に変わります。

②分岐命令

今までステータスの事は、ただその命令で立つことかたないかしかのままでしたが、このステータスは以下の分岐命令で分岐するために用います。

つまり、BR、CALL命令の前の命令でステータスが立っているかどうかで実際に分岐の動作を行います。(プログラム例5)

BR Branch if status is on

ステータスが1の場合、ブランチします。ただし単独ではそのページ内でしか分岐しません。別のページへの分岐を行なうためには、後にのべる、LDP命令でページバッファに分岐先のページを設定しておく必要があります。(プログラム例6)

CALL Call subroutine

BRと同じく、ステータスが1の時サブルーチンへ分岐します。他のページへの分岐するための条件はBR命令と同様です。

RETN Return from subroutine

無条件にサブルーチンより復帰します。ただし、別のページへのリターンではやはり、LDP命令を前置する必要があります。

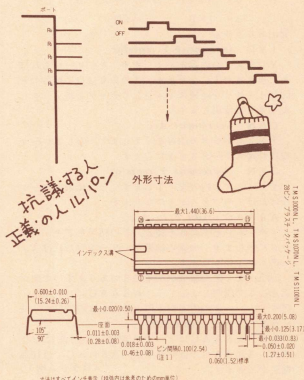
LDP Load page buffer

上記の分岐命令で別ページへ分岐するため用います。TMS-1000では、ページが16ページありますから、0

プログラム例6

SET :TCY 0 ;セットする最初のポート設定
NEXT:SET R ;Rポートセット
RSTR ;リセット
IYC ;次のポート指定
BR END ;Y=15をすぎたらENDへ
BR NEXT;次のポートをセットのため分岐

タイミング



※括弧内は寸法公差 (括弧内は参考のためのmm単位)

〜15の定数を用いる事ができます。

以上で命令を一通り説明を終わりましたがTMS-1000の内部構成について補足しましょう。

- ①プログラムROMは64バイトを1ページとして16ページで1 Kバイト。(図2)
- ②RAMは64×4ビットあり、アドレスは2ビットのXレジスタと4ビットのYレジスタにより指定される。
- ③Rポートはビット単位で、Yレジスタの内容により指定されたポートが、セット・リセット可能である。

(例6)

以上、多少まとまりが良くありませんでしたが、命令群の説明を終わります。次回にはこれらを用い、まとまった機能を持つプログラムを例題として作ってみましょう。また同時に今回忘れた事の追加を行ない別のCPUチップの使い方の説明に移りたいと考えています。

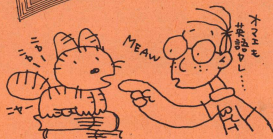
今回の説明でもわかる通りこれらのCPUはそれ自体非常に制約が多いのですがそれをのりこえてさまざまな機能のプログラムを作るところにある種の楽しみがあると言えます。次回をおたのしみに!

国際派のキミのための 工業英語講座

連載

MC6802
新製品情報

I/O



今月は技術資料を読んでみましょう。マイコンをもっと使いこなそうとすれば、どうしても英文の情報や資料を読まなくてはという羽目に陥る機会が多くなるでしょう。内容は堅苦しいでしょうが、正確でしかも理解し易いように書かれているはずです。まず、モトローラ社MC6802のAdvance Information (新製品情報) を読んでみましょう。

MC6802 Advance Information

MICROPROCESSOR WITH CLOCK AND RAM

The MC6802 is a monolithic 8-bit microprocessor that contains all the registers and accumulators of the present MC6800 plus an internal clock oscillator and driver on the same chip. In addition, the MC6802 has 128 bytes of RAM on board located at hex addresses 0000 to 007F. The first 32 bytes of RAM, at hex addresses 0000 to 001F, may be retained in a low power mode by utilizing V_{CC} standby, thus facilitating memory retention during a power-down situation.

The MC6802 is completely software compatible with the MC6800 as well as the entire M6800 family of parts. Hence, the MC6802 is expandable to 65K words.

- On-Chip Clock Circuit
- 128 x 8 Bit On-Chip RAM
- 32 Bytes of RAM Are Retainable
- Software-Compatible with the MC6800
- Expandable to 65K words
- Standard TTL-Compatible Inputs and Outputs
- 8 Bit Word Size
- 16 Bit Memory Addressing
- Interrupt Capability

MC6802新製品情報

クロックとRAM内蔵のマイクロプロセッサ

MC6802は、モノリシックの8ビットマイクロプロセッサで、現在のMC6800のレジスタやアキュムレータを全部持っている上に、同じチップ中に内部クロックオシレータとドライバも内蔵しています。さらに、このMC6802は、16進アドレスで0000から007Fの場所に128バイトのRAMをチップ上に持っています。16進アドレスで0000から001Fにある初めの32バイトのRAMは待機用補助電源を使って

高木 敦(ESDラボラトリ)

ローパワーモードで保持できますので、電源ダウンのときでも記憶維持が容易にできます。

MC6802は、MC6800したがってM6800ファミリ全体の部品とも完全にソフトウェアの互換性があります。したがって、MC6802は65K語に拡張できます。

(monolithic: 単一体の, facilitate: 容易にする)

- クロック回路内蔵
- 128 x 8ビットのRAM内蔵
- 32バイトRAMは保持可能
- MC6800とソフトウェアが共通
- 65K語に拡張可能
- 標準のTTLと共通の入出力
- 8ビットの語長
- 16ビットのメモリ・アドレッシング
- 割り込み機能



I/O 登場人(?)物
いん旅行

This is advance information and specifications are subject to change without notice.

枠外に、「仕様は予告なしで変更することがあります」という断り書があり、この種の資料にはつき物です。

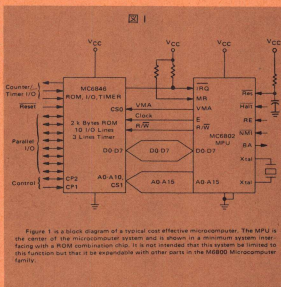


Figure 1 is a block diagram of a typical cost-effective microcomputer. The MPU is the center of the microcomputer system and is shown in a minimum system interfacing with a ROM combination chip. It is not intended that this system be limited to this function but that it be expandable with other parts in the M6800 Microcomputer family.

マイクロコンピュータの代表例

この図は、典型的なコスト上有利なマイクロコンピュータのブロック・ダイアグラムです。MPUはマイクロコンピュータ・システムの中心にあり、ROMコンビネーション・チップをインターフェイスに使った最小のシステムを示しました。しかしながら、このシステムがこの程度の機能に限定されるのではなくて、M6800マイクロコンピュータ

PIN ASSIGNMENT

1	V _{SS}	Reset	40
2	Halt	Xtal	39
3	MR	EXTAL	38
4	IRQ	E	37
5	VMA	AE	36
6	NMI	VCC Standby	35
7	BA	R/W	34
8	VCC	D0	33
9	A0	D1	32
10	A1	D2	31
11	A2	D3	30
12	A3	D4	29
13	A4	D5	28
14	A5	D6	27
15	A6	D7	26
16	A7	A15	25
17	A8	A14	24
18	A9	A13	23
19	A10	A12	22
20	A11	V _{SS}	21



・ファミリの他の部品を使って拡張できることも示したつもりです。

MAXIMUM RATINGS

Rating	Symbol	Value	Unit
Supply Voltage	V _{CC}	-0.3 to +7.0	Vdc
Input Voltage	V _{in}	-0.3 to +7.0	Vdc
Operating Temperature Range	T _A	0 to +70	°C
Storage Temperature Range	T _{stg}	-55 to +150	°C
Thermal Resistance	θJA	70	°C/W

This device contains circuitry to protect the inputs against damage due to high static voltages or electric fields; however, it is advised that normal precautions be taken to avoid application of any voltage higher than maximum rated voltages to this high impedance circuit.

最大定格値

定 格	記号	数 値	単 位
供給電圧	V _{CC}	-0.3~+7.0	直流電圧
入力電圧	V _{in}	"	"
使用温度範囲	T _A	0~+70	°C
保管温度範囲	T _{stg}	-55~+150	"
熱抵抗	θJA	70	°C/W

このデバイスは、高い静電圧または静電場による損傷を降く回路を持っていますが、最大定格電圧より高い電圧をこの高インピーダンス回路に加えないように通常の注意をした方がよい。
(次号につづく)

前略 I/O 様

I/Oを毎月楽しく読ませてもらってます。本当に楽しく読むという感じの雑誌ですね。いつも月末が待ち遠しく、本屋でI/Oを捜してました。

さて、僕は今年大学を落ちて予備校生となる高校生だった者です。僕はマイコンという物を知ってから1年、I/Oを知ってから10ヵ月、まったくの初心者です。デジタルの経験はデジタル時計のキットを作って改造したぐらいしかありません。現在、もちろんマイコンは持ってません。いつの日か自分のマイコンでスタートレックでもやらうと、ただひたすらお金をためまくっているところです。(金の亡者と云われながら。)

ところで僕の目標はAPPLEだったのです。過去彩なのは理由があります。とにかく目標 100万円の6割という大金をためなければならぬのです。……今やと3分の1程度。……似たようなBASICコンピュータにはTRS-80、PETなどもありましたが、もの足りなく感じて……いっそ思いついてAPPLEにでもするか、……と思ったわけですが、マァ、その他にも理由があって……まず第一に僕がまったくの初心者だからということであり、何しろ自分で拡張・改造するなんて力があったりありませんからね。少しでも完成度の高いものを求める方が後々助かるでいい? 時々コンピュータをホビーとしてやって行く方には、基礎は理解して自分だけのシステムを設計して使うのが良いのだという意見も聞かれますが、それは理想であってそんなことは到底無理だという人がいるでしょう。(自分のことだけ……)僕としては、マイコンで楽しめればいっか

で技術的なことは、回路を設計するような高貴? なことは2の次です。もちろん僕もいつかは……何年後か(十数年? いや数十年? わからないけど、必ずマイコンを理解してこんな文句ではなくて製作・実験のレポートを出してやらう? という意気込みは持っています。……当分の間は既製品でうんと楽しく遊べばいいのだと軽く考えています。差し当たり、これから数年はセッセとソフトをやって行こうと思っています。コンピュータをやる上でソフトはど大事なことではないです。それも、楽しくコンピュータを使って行くためには、ね。

BASICのように多少の差はあっても、ほとんど同じように使用できる言語は確かに初心者向きかも知れません。だからAPPLE Eが買えるまでにBASICだけはある程度自由にできるようになっておきたかったのです。そして当分はプログラム作りに意欲を燃やし、機械語を少しやってみよう。……自分分のマイコンを手に入れてから先の未来が……となったらよかったのですが、何しろ大学に行きそこねた身ノバイトも出来ず(金が足りない)同いからは灰色の生活を送れろと決めつけられていて、とてもマイコンのお勉強どころではないと思います。

しかし、不運はこれだけではなかった。それは回りのマイコンに対する不理解。そう親です。まさかゲームをするためとは言えず、給料計算や税金計算のプログラム(うちは店を経営してます)を作ってもらえよ。などと少しは援助を期待して言ってみたのですが、「コンピュータなんてのは富士通やNECにまかせておけばいい?」……昔のプログラムを作れる人と言え「昔も知らないせに?」などと言う言葉。あげくのはてに「そんなものに60数万も出すなんて? そんなものはど

こかの金持が買うので、お前みたいな貧乏人が買うもんじゃないや?」……(本当にそうでしょうか……)

しかし、考え直してみるとやはりAPPLE Eを買うのもバカしいと思うようになってきた……カナは使えないし、第一アメリカへ行けば日本でのPETぐらいの値段で買えるのにね? PETは百分無駄にするようなものだからね? だから今なら何とか買えるてK-80BSあたりで妥協して(カナも使えないし、ソフトも増えるだろうから)買っちゃおうかなんて思うようになってきました。早くマイコンを自分の手で動かして観れることも大事というし、……それにほしい物を何にも買えないし。(お金のすべて銀行に行ってしまう。)

でも完全にあきらめたわけではなく、日本でもそのうちAPPLEと同等程度の機能を持ったコンピュータが安く売られるだろうかと希望を持って、ここ当分は銀行通いをしてみようと思っています。日本のメーカーさんノ頑張ってAPPLE Eに負けないようなマイコンを作ってくださいお願いします。

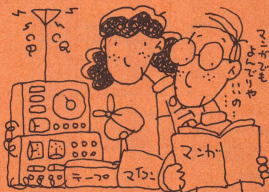
また話は変わって僕はもう一つ鉄道模型の方も趣味としてやっているので、将来コンピュータ制御の自動レギュレーターを作ろうかとも思っています。(これも何年先のことやら……)そのために早くマイコンを理解しなければなりません。これからどうぞよろしくお願いします。どうか初心者(というよりは無知な者)を見捨てないでください。

支離滅裂で愚問ばかり書いてきましたが、悩めるマイコンファンの戯言と御笑覧ください。愛、これを書いて少しサッパリしました。受験勉強に励みますです? ではサヨナラ。

(SUBTLE FUKUDA)

ラジオテレタイプ

RTTYの 送信



奥山 昌男

4月号の第1回でRTTY(ラジオテレタイプ、国際5単位コード)の受信方法を紹介しましたが、今回は受信も含め、TK-80を使用したRTTYの送信方法を説明します。現にRTTY局の免許を持っている方は即実用になりますし、免許のない方はFMワイヤレス・マイク付FM受信機を使用し、無線でプログラム、データのストア、ロードを試みてください。

RTTYのコード

(CCITT, 国際コード5単位について)

RTTYのコード(BAUDOT)については、I/O 4月号のRTTY受信法で説明していますが、送信する場合もRTTYコードの仕様を理解する必要がありますので、もう一度復習の意味で説明します。BAUDOT(ボード)コードの伝送は、TK-80がメモリの内容をカセットにダンプする形式と同様、調歩同期方式がとられています。

RTTY(BAUDOT)コード表

文	字(下段)	数、記号(上段)	16進表示
T	キャリッジリターン	5	10
Q	スペース	9	08
H			18
N			04
M			14
	ラインフィード	#	0C
L			02
R			0A
G			1A
I			06
P			06
C			0E
V			1E
E			01
Z			11
D			09
B			15
S			05
Y			1D
F			0D
X			13
A			13
W			1B
J			1B
	下段コード		17
U			07
Q			17
K			0F
	上段コード		1F

調歩同期方式とは、1文字を構成する符号の前後にスタートビットとストップビットを付加して伝送する方式です。今回のコードはアマチュア無線のRTTYコード(国際コード、5単位)で、正確にはストップビットが1.5ビット長なので、1文字7.5ビット長になっています。

送信の場合はスタートビット(マークからスペース)を1エレメント出力し、22msごとにデータをシリアルに5ビット出力して、最後にストップビットを1.5ビット、時間にして31ms間マークを出力し、1バイトの送信を終了します。5単位のコードは表1および図1の通りです。

RTTY送信システム

RTTYの送受信をやるには、当然、送受信機とキーヤー、TK-80、I/OとしてCRTディスプレイ、またはTTYが必要です。

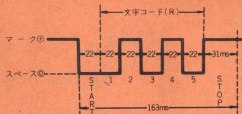
6単位のTTYの使い方は、I/O 78年3月号p 59の『電々6単位TTYを使おう』記事中の、TTYのキーボードからの入力ルーチンおよび出力ルーチンが使用できます。

送受信機としては、国内または外国とのRTTY交信をする場合はハム用HF帯トランシーバー、ローカル専用のときはVHF帯のトランシーバーを準備します。免許のない方は、FMワイヤレスマイクとFM受信機を使用すれば送受信ができるので、使用方法を後述します。

次にキーヤーですが、FSK(周波数変調)キーヤーとAFSK(低周波変調)キーヤーに分類されます。カセット・インターフェイスは最近トーン・パスポート方式からコンサスシティ・スタンダード方式が主流になり、AFSK変復調方式を採用していますが、RTTYの送受信では混信、S/N比の向上を計るために当初からFSK方式を採用しています。

アマチュア無線用RTTYの符号は図1の通り、スタートビットおよび情報ビットがそれぞれ22msビット長で、ストップビットが31msとなっています。1文字の送信時間は163msです。

図1 CCITT国際コード5単位(アマチュア無線用RTTY)



- 1文字伝送時間: $22\text{ms} \times 5 + 3\text{ms} = 163\text{ms}$
- 1分間に送信可能な文字数: $\frac{60}{1.63} \times 60 = 360\text{文字}$
- 1分間当りの平均WORD数: $\frac{360}{6} = 60\text{WORD/分}$
(1 WORDは平均6文字)
- 通信速度: $\frac{1}{22\text{ms}} \times 10^3 = 45.45\text{bps}$

RTTY信号の規格は、マーク周波数が2,295Hz、スペース周波数が2,125Hzで、マーク、スペース周波数の差(シフト幅)が170Hzです。RTTY信号はマーク、スペースに応じて搬送波をFM変調しており、電波型式としては、F₁を使用しています。周波数の関係は図2の通りです。

キーヤーの製作



前述したように、送信したいコード(直流の1.0)を低周波または搬送波に直接変調するのがキーヤーで、AFSKとFSKの2通りがあります。本格的にRTTYの交信をされるハムの方はFSK、ローカル局とコンピュータ間のデータ交信などをされる方はAFSKが簡単です。

FSKキーヤーについて

当局は現在、八重川のFT-101にST-6タイプのT.U.を用い、FSKキーヤーを接続し、運用しています。FSK方式とは、高周波を直接データの1.0でシフト幅だけ周波数をシフトするわけで、VFOにバリキャップ・ダイオード(可変容量ダイオード)を接続する方法、局部発振回路にコンデンサをリレーでON/OFFし、パラレルに接続する方式などがありますが、私は

図3 FSK方式のキーヤーのインターフェイス

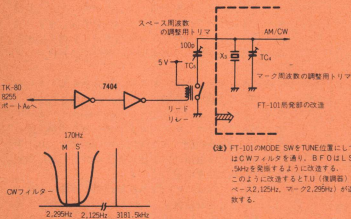
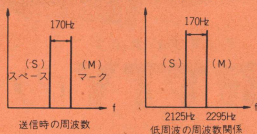


図2 RTTYのマーク、スペースの周波数関係



後者の方式を採用しています。T.U.との送受信の周波数関係がありますので、FT-101を図3のように改造し、マーク時(PA₀の出力が“1”の場合)およびスペース時(PA₀の出力が“0”の場合)の周波数をTC₄、TC₅で調整します。

次にAFSKキーヤーですが、水晶発振器を使って、発振出力をフリップフロップで分周し、マーク、スペースの低周波信号を得る方法ですと、シンクロナスで安定度はバグンです。しかし、アマチュアRTTYの場合ですと±5%の許容範囲がありますので、CR発振でも充分実用になります。

私はT.U.(ターミナル・ユニット)のマーク、スペースの周波数の調整や、FSKの送信時のデータをオーディオ・カセットに録音するために、図4のAFSKを製作し、FBに動作しています。この回路は無調整で、マーク2,295Hz、スペース2,125Hzの周波数が出力されます。VHF帯でのプログラム、データの受信時にも使用しています。

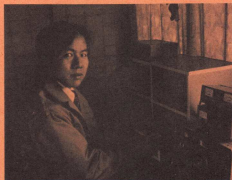
CR発振を用いたAFSKの回路を図5に示します。入力8255ポートA₀へ接続し、A₀の出力が“1”の場合CR発振器の周波数が2,295Hz、ポートA₀の出力が“0”の場合2,125HzになるようにVRを調整し、出力をトランシバーのマイク端子に接続します。

アマチュア無線

RTTY送信プログラム

I/O '78年4月号のRTTYの受信法のプログラム中、ディスプレイのコントロール・サブルーチン(入出力、

筆者のデータ通信システム



(注) FT-101のMODE SWをTUNE位置にして、受信時にはCWフィルタを通り、BFOはLSB用の3181.5kHzを定調するように改造する。このように改造するとT.U.(複調器)の周波数とスペース2,125Hz、マーク2,295Hzが送受信とも一致する。



ードの判断をして、自動的にシフトコードを出力します。例えば私のコールサイン JA7BZDをフルキーから入力すると、Aと7の間に上段のシフトコードが出力され、次に7が出力されます。さらにBを入力すると自動的に下段のシフトコードが出力されてから、Bのコードが出力されます。

データは8255のPA₀からシリアルに1ビットずつ、22msのタイマーを置いて出力され、PA₀の出力をFSK、AFSKのキーヤーに入力します。あとはコードに対応した周波数にシフトされ、送信機から高周波信号として出力されます。

コード変換テーブル中5単位の上段コードには、シフトコード判定用に80Hをプラスしたコードでテーブルを組んでいます。メモリの内容（プログラムやデ

THIS IS TISTING MACHINE.
RY RY RY RY RY RY
THE QUECK BROWN FOX JUMPS
OVER A LAZY DOG

CQ CQ CQ DE JA7BZD JA7BZD
CQ CQ CQ DE JA7BZD JA7BZD
CQ CQ CQ DE JA7BZD JA7BZD

CALLING CQ AND STANDING BY
PLEASE KKKK.....

タ)を送信する場合も同様に、ディスプレイでモニタしながらやると、送信状態が確認できるのでF Bです。当局の場合フルキー入力およびプログラム、データの送信も同様に送受信していますが、今回はR T T Y) 5単位)の送信が主題なので、別の機会にプログラムを紹介します。

ローカル局とのデータ交信

次にプログラムやデータの交換をローカル局間で行なう場合は5単位でなく、TK-80のCPUで使用している8単位コードでデータの送受信をすればコードの変換の必要もなく、スピードも自由にセットできます。この場合はTK-80のモニター・プログラムのカセット・

図6 本プログラムのフローチャート

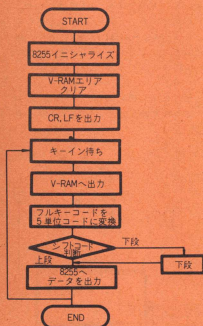
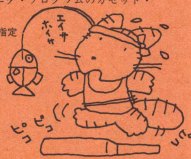
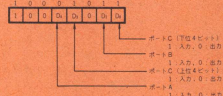


図7 8255のモード指定

動作モードはコントロール・ワードと呼ばれるデータを8255-01H

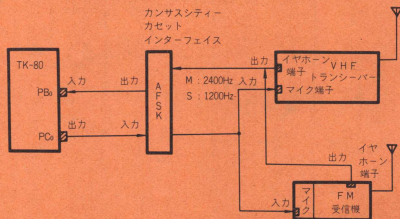
で送り込むことによりセットされます。

モード0で、のコントロール・ワードの各ビットの指定は次の通りです。



※本プログラムは (ポートA、出力) (ポートB、C、入力) を指定
コントロール・ワードは8Hを出力する。

図8 カンサスシティ・スタンダード・カセットインターフェイスをTU (ターミナル・ユニット) として使用する方法



インターフェイスで使用している PC0 を出力、PB0 を入力として使用します。

CRT でモニタする場合は、300 ボーでは少し早過ぎるので、TK-80 のモニタ・プログラムのタイマー 110 ボーを利用した方がよいでしょう。AFSK のカンサス・シティー・カセット・インターフェイスを持っている方は、マーク 2,400Hz、スペース 1,200Hz の周波数で送受信が簡単にできるので試してみてください。(図 8)

モニタしない場合は、TK-80 のモニタ・プログラムのカセット・インターフェイス・ストア、ロード・ルーチンを使用すると、カセットにストア、ロードする要領で使うことができます。AFSK の出力は VHF トランシーバのマイク端子に接続し、トランシーバのイヤホン端子から受信出力を AFSK の入力に入れてやり、FM ワイヤレスマイクと FM 受信機を使用する方も同様な方法でできます。

プログラムやデータは 7 ビットか 8 ビットなので、これを 1 文字として CRT にディスプレイしても意味がありません。やはり、1 バイトのデータを 16 進 2 桁にして、モニタし、同時に格納番地も表示して行けば、プログラムの格納状態が一目で確認でき、送信側から

コントロールも可能です。ハムのマイコン応用はその他モジュールの解説、ログの整理、アンテナの自動制御と応用は無限です。ぜひハムライフに CPU を使用して、レベルアップを計ってください。

DE BUG

I/O 78, 4 月号「魚雷戦ゲーム」に訂正があります。

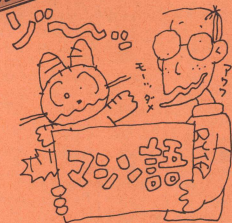
- P19~20 の図 2~図 5 の V は U が正解。
- P20 の右側、下から 1 行目 L K I T 号は U S E R 号です。
- P25~28 のプログラム・リストは下記のように訂正してください。

アドレス	旗	正
105E	CD0F	C00F
107E	R0, R1	R0, R2
10B7	4001	4C01
10BB	R0, X '50'(X0)	R0, X '50'(X1)
1261	R2, R1	R2, R0
12B9	CD19	C019

(RTTY TX (送信) プログラム)

アドレス	マシンコード	ラベル	ニモニック	オペランド	アドレス	マシンコード	ラベル	ニモニック	オペランド
800A	02		DC	LF	8009	1D		DC	X
0D	08		DC	CR	9	15		DC	Y
8020	04		DC	SP	A	11		DC	Z
21	0D				8060	3E88	START	MV1	A, BB コントロール
23	94		DC	#	2	D303		OUT	03 ワード・アウト
24	00		DC		4	CD8B03		CALL	CLEAR FROM4
27	8C		DC		7	3E1F		MV1	A, TFR シフトコード
28	8F		DC		9	78		MOV	B, T フラグ・ヘビート
29	92		DC		A	CD8080		CALL	S OUT TFR OUT
28	91		DC		D	3E08		MV1	A, CR OR OUT
2C	85		DC		F	CD8080		CALL	S OUT
2D	83		DC		8072	3E02		MV1	A, LF
2E	9C		DC		4	CD8080		CALL	S OUT LF OUT
2F	9D		DC		8077	CD3903	KEY IN	CALL	KEY IN FROM4
8030	80		DC	0	A	F5		PUSH	PSW
31	81		DC	1	80	CD0003		CALL	DISPLAY FROM4
32	82		DC	2	E	F1		POP	PSW
33	83		DC	3	8081	F1680		MV1	D, 80 コード交換テーブル
34	84		DC	4				MOV	E, A アドレスセット
35	85		DC	5	8081	2A		LDA	D, E コード交換出力
36	86		DC	6	3	CD9080		CALL	SHIFT コード判定
37	87		DC	7	6	CD8080		CALL	S OUT データ・送信出力
38	88		DC	8	9	C37780		JMP	KEY IN
39	89		DC	9	8090	F580	SHIFT	PUSH	PSW
3A	8E		DC		1	3A9880		CPI	80H コード 80H
3B	00		DC		3	0A9880		JC	LETTER
3C	00		DC		6	3E1B		MV1	A, 上段
3D	9E		DC		8	C39D80		JMP	CMP
3F	99		DC		B	3E1F	LETTER	MV1	A, TFR
8040	9A		DC	#	D	CAA580	CMP	CMP	B
1	03		DC	A	E		JZ		
2	19		DC	B	80A1	47		MOV	B, A
3	0E		DC	C	2	CD8080		CALL	S OUT
4	09		DC	D	5	F1		RET	PSW
5	01		DC	E	80A6	C5		POP	
6	0D		DC	F	80B0	C5	S OUT	PUSH	B
7	14		DC	G	1	0605		MV1	B, 05 BIT カウンター・セット
8	14		DC	H	3	79		MOV	C, A DATA 準備
9	05		DC	I	4	AF		XRA	A, ACC グリア
18			DC	J	5	D300	OUT 1	OUT	START BIT OUT
1F			DC	K	7	16A9		MV1	D, A9 タイマー
2	12		DC	L	9	CD8F02		CALL	WAIT 22ms
1C			DC	M	D	D300		MOV	A, C DATA 準備
1C			DC	N	D	D300		OUT	DATA OUT
E			DC	O	F			RAR	SHIFT 1 BIT
18			DC	P	80C0	05		DCR	8 BIT カウンター
16			DC	Q	1	C2B580		JNZ	OUT1へ OUT END?
2	0A		DC	R	4	3E01		MV1	A, 01H STOP BIT セット
3	05		DC	S	6	D300		OUT	OUT
4	10		DC	T	8	16FA		MV1	D, FA 31ms タイマー
5	07		DC	U	A	CD8F02		CALL	WAIT
1E			DC	V	D			POP	B
7	13		DC	W	80CE	C9		RET	

LKIT-16用

マシン語をただでソッ！
とする、あなたのための

原田 啓吉

LED表示
逆アセンブラ

今月はあの難解なマシン・コードから、少しでも読者の皆さんが解放されるように願って、LED表示器を出力装置とする簡単な逆アセンブラを紹介します。

■なぜ必要か

LKIT-16にはファームウェアとしてアセンブラがついています。それではLKIT-16のユーザーはマシン・コードを知らなくてもプログラミングが出来るでしょうか。残念ながらそうはいきません。というのは、このアセンブラはワンステップ・アセンブラと呼ばれる、アセンブリ制御命令やラベルを持たない簡易アセンブラで、ソース・プログラムがメモリ上に展開されず、デバッグはオブジェクト・プログラム（マシン・コード）で行なわなければならないからです。

たとえば、メモリにストアされているマシン・コード '7801' を見て、これがソース・プログラムの MV R0, R1 であるか、キーを押して間違えて MV R0, R2 として入力してしまったのか、判断することはできません。（良く使う命令語であればニモニック、オペランドも見当がつくのですが。）もし、ソース・プログラム通りに MV R0, R1 であればプログラムの考え方が間違っていることになるし、MV R0, R2 であれば単なる入力ミスです。何れにしてもそのニモニック、オペランドがわからなければデバッグはできません。

したがって、ソース・プログラムを入力する時は必ずその対応するマシン・コードを書いておかねばならず、この作業が LKIT-16 のプログラミングを面倒なものにしています。マシン・コードを書いておかねば、怪しいとニラんだ番地のニモニック、オペランドを知るためにマニュアルのコード表を見るか、適当に命令語をアセンブルしてそのマシン・コードが '7801' になるものを捜すといったことをしなければいけません。

ここでマシン・コードからニモニック、オペランドを表示する。逆アセンブラの利用価値がでています。これがあればマシン・コードをまったく意識せずにプログ

ラムを作ることも可能です。また、マシン・コードし、わからないプログラムのソース・プログラムを作ることも簡単にできます。

■表示される形

ここで紹介する逆アセンブラは、7セグメントLED数字表示器を表示装置としているので表示に制約があり、また、プログラムのステップ数を短くするために機能を省略している所もあり、マニュアルに書いてあるニモニック・オペランドどおりの表示ができません。以下にその相違点を列記します。

①16進数値である事を示す X ' ' は表示されません。

【例】 X 'FF' → FF

②オペランドの構成単位を区別するコンマ [,] は表示されません。

【例】 R0, R1, NZ → R0R1NZ

③ニモニックとオペランドの間にドットポイント[.] を点灯します。

【例】 POP R0 → POP. R0

④ SKIP 命令、NOP 命令、CLEAR 命令は実際はマシン・コードを逆アセンブルした形で表示されます。（プロセスにはこのような命令はありません。）

【例】 SKIP R0, Z → MV. R0R0Z
NOP → MV. R0R0
CLEAR X0 → EOR. X0X0

⑤LED 2個を用いてニモニックを表示しますので3字以上のものは2字に短縮してあります。

【例】 TB IT → TB, MVI → MI

⑥同様にレジスタ名、スキップ条件等オペランドを構成するもので、3字以上のものは2字に短縮してあります。

【例】 STR → SR, ENZ → EN

⑦直接番地指定アドレッシング・モードは hh で表示します。

【例】 L R0, X 'FF' → L. R0hhFF

⑧インデックス番地指定アドレッシング・モードのカ

表1 表示される形

ニ モ ニ ッ ク				スキップ条件		レ ジ ス タ		アドレッシング・モード	
L	L	SL	SL	*NOP		R0	0	D	h h
ST	St	SR	Sp	SKP	Sp	R1	0	*+d	h p
B	b	SBIT	sb	M	-	R2	0	*-d	h -
BAL	bA	RBIT	eb	PZ	p 2	X0	H 0	(D)	h h
IMS	i E	TBIT	eb	Z	2	X1	H -	((*)+d)	h p
DMS	d E	AI	A i	NZ	n 2	SP	Sp	((*)-d)	h -
A	A	SI	S i	MZ	- 2	STR	Sp	(X0)+D	H 0
S	S	LPSW	L p	P	p	IC	i C	(X1)+D	H -
C	C	H	H	EZ	E 2	レジスタ		((X0)+D)	H 0
CB	C b	PUSH	P U	ENZ	E	*NOP		((X1)+D)	H -
MV	U	POP	P 0	OZ	0 2	RE	E E		
MVB	b	RD	d	ONZ	0 n	SE	E E		
BSWP	b S	WT	et	LMZ	L E	CE	E E		
DSWP	d S	MVI	i	LP	L p				
LAD	L A	CLEAR	E 0	LPZ	L 2				
AND	A n	SKIP	U	LM	L -				
OR	O p	NOP	U						
EOR	E 0	RET	E E						

※操作なしは点灯されません。



ック〔 〕は表示されません。

〔例〕 ST X0, X'FF' (X1)

→ST. X0FFX1

- ①間接番地指定、間接相対番地指定、間接インデックス番地指定アドレッシング・モードは間のドット・ポイント〔.〕を点灯して表示します。

〔例〕 BAL (*+X'FF'

→BA. *, +FF

- ②LPSW命令のオペランドの数値は+4して表示されます。

〔例〕 LPSW X'0'→LP. 4

- ③命令語に変換できないものは、すべてDC (定数)と表示されます。逆にプログラムの中で定数として使用しているものでも、変換できるものは逆アセンブルして表示されますので注意してください。

- ④レジスタ指定数は他の数値と明確に区別するために、0, -, 2で表示されます。

〔例〕 R0→R0, X1→X-

- ⑤7セグメントLEDで表現できない英字、記号は適当に変更してあります。

〔例〕 R→p, *→h, M→=

表1にニモニック、およびオペランドの各構成単位の表示される形をまとめておきましたので参照してください。なお以上の点を総合して、いくつかの命令語の表示される形を参考のために示しておきます。

ST R0, (X'FF') (X0)

→S000000000

SL X1, CE, EZ

→S100000000

AI R2, X'F', NZ

→A200000002

MVB R0, R1

→M000000000

BAL (*+X'FF'

→B000000000

RET

R000000000

■使用方法

変換したいマシン・コードの番地をアドレス部LED表示器に表示して、**[R0]**キーを押すとそのニモニック、オペランドが表示されます。アドレス・インクリメント、およびアドレス・デクリメントの機能がありますので、連続して表示する事もできます。タイマーを起動しますがタイマー割込処理を行っていないので、2C番地を0000にしてください。作業領域として0ページの36番地〜38番地、F8番地〜FF番地を使用していますので注意してください。

例として1196番地の内容を逆アセンブルします。

- ①逆アセンブルしたい番地を表示。

1, 1, 1, 6, → 0000000000

- ②逆アセンブルします。

R0N→ 0000000000

さらに連続して表示したい時は、

- ③**[0]**〜**[F]**のどれかのキーを押すと、アドレス+1して、そのマシン・コードを約0.6秒間表示し、次にニモニック、オペランドを表示します。

0→ 0000000000

0000000000

- ④**[STOP]**以外の**[A]**〜**[DISP]**のどれかのキーを押すと、アドレス-1して、そのマシン・コードを約0.6秒間表示し、次にニモニック、オペランドを表示します。

A→ 0000000000

0000000000

以下、③または④の繰り返しで、任意の番地まで、見ることができます。マシン・コードが表示される時間は、11D6番地の下位バイトを増減することによって変更できます。

表2 LEDとバッファメモリ番地

LED 表示器	ADDRESS				DATA			
	0	1	2	3	4	5	6	7
LED番号	L5	L6	L7	L8	L1	L2	L3	L4
表示バッファ	1F	20	21	22	1B	1C	1D	1E
ラインバッファ	FC	FD	FE	FF	F8	F9	FA	FB

モニタの拡張ファンクション機能を利用してプログラムをスタートさせることは可能ですが、オペランドに数値を含む命令語の時には、第1回目の表示に数値の代りにPが表示されます。この場合、アドレス+1続いてアドレス-1、またはアドレス-1続いてアドレス+1すると正しい表示が行われます。

■ロケーションの変更

本プログラムの格納位置を変更する時は、プログラムの最終番地（定数領域の最終番地）の下位バイトがFFとなる位置へ移動してください。FF以外の位置では定数の変更場所が多くなり、特に11E1番地～11EA番地、および1230番地～12FF番地の途中で、アドレスの上位バイトが変化するような位置へは移動できません。最終番地がFFとなる位置へ移動した時は、40番地、11EB番地、11EC番地、11F0番地、11F2番地、11F4番地、11F6番地のアドレス定数の上位バイトを、新しい位置にしたがって変更します。

【例】 1596番地～16FF番地へ移動

40番地 1196→1596

11EB番地1100→15EB番地1500

11EC番地1230→15EC番地1630

11F0番地12B8→15F0番地16B8

11F2番地12D8→15F2番地16D8

11F4番地12E8→15F4番地16E8

11F6番地12F8→15F6番地16F8

（プログラムの説明）

本プログラムではライン・バッファ（F8番地～FF番地）を設け、検出ルーチンで文字、記号が揃ったら表示バッファ（1B番地～22番地）に移し、さらに数値の表示が必要なものは1B番地～1F番地に数値を入れて、L1～L8に表示します。LED表示器とバッファ・メモリの関係は表2を見てください。

表示バッファに直接、文字や記号を入れなかったのは、負の数値の7セグメント・コード変換にサブルーチンSEGWTを使用している事、および、数値を命令の種類にしたがって表示バッファの中で移動している事によります。

なお、本プログラムで扱うコードはLED表示のため、ASCIIとは異なる7セグメント・コードなので注意してください。表3（1）にセグメントとbitの対応を、表3（2）に表示される形と、そのコードを示しておきます。各セグメントは“0”で消灯、“1”で

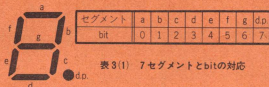


表3(1) 7セグメントとbitの対応

表示形	A	b	C	d	E	F	H	I	L	o	-	ニ
コード	EE	3E	9C	7A	9E	8E	6E	60	1C	3A	10	12
表示形	E	n	0	P	e	S	t	U	2	4	-	h
コード	92	2A	FC	CE	DE	B6	1E	7C	DA	26	02	2E

(2) 表示される形とそのコード

図1

ニモニク検出データ

M	M	第1文字
N	N	第2文字
消去コード		
比較コード		
M	M	第1文字
N	N	第2文字
消去コード		
比較コード		

図2

AI命令検出データ

番地	デ	タ
128A	0	1
128B	E	5
128C	F	8
128D	4	8
128E	0	1
128F	E	5
1290	F	8
1291	4	0

点灯されます。

■ニモニクの検出

1230番地～12B7番地がニモニクを検出するためのデータ領域で、1命令につき図1のように4語で1組となっています。第1語目がマシン・コードの不用bitをマスクするための消去コードで、第2語目が一致するかどうか判断するための比較コードです。

一致しなければアドレス+3して、次の消去コードをフェッチします。一致すれば第3語目、第4語のデータを取り出して、オペランド検出ルーチンへ行きます。第3語目の下位バイトがニモニクの第1文字でライン・バッファのFC番地にストアされ、上位バイトがオペランド数値移動定数MMで、38番地にストアされます。第4語目の下位バイトがニモニクの第2文字で、ライン・バッファのFD番地にストアされ、上位バイトがオペランド構成検出定数NNで、インデックス・レジスタX0の下位バイトに入れられます。

【例】 マシン・コード4C03の時

4C03と128C番地の消去コードF800とANDをとれば4800となり、128D番地の比較コード4800と一致す

表4 MM, NNによる命令語の分類

SEN	MM	NN	ニモニツク	オペランド
	00	E1	H, RET	なし
1	01	E1	LPSW	数値(2bit)
	04	E1	DC	なし(下位バイトが表示されます)
2	04	E2	B, BAL, IMS, DMS	アドレッシング・モード, 数値(8bit)
3	04	E3	L, ST	レジスタ1, アドレッシング・モード, 数値(8bit)
	00	E4	PUSH, POP	レジスタ1
4	04	E4	RD, WT, MVI	レジスタ1, 数値(8bit)
5	01	E5	SBIT, RBIT, TBIT, AI, SI	レジスタ1, 数値(4bit), スキップ条件
6	00	E7	A, S, C, CB, MV, MVB, BSWP, DSWP, LAP, AND, OR, EOR	レジスタ1, レジスタ2, スキップ条件
7	00	E9	SL, SR	レジスタ1, レジスタ・モード, スキップ条件

SEN サブルーチン・オペランド検出
エントリーナンバー

るので、文字A(コードEE)をFC番地に、文字I(コード61)をFD番地に入れ、MMとして01を38番地に、NNとしてE5がX0に入れられます。

■オペランド構成検出定数NN

オペランドの構成単位(レジスタ名、スキップ条件等)の組み合わせにはいくつかあり、命令によってはオペランドを持たないものもあります。

プログラムでは11EB番地の定数1100をX0に入れ、その下位バイトにNNの値を入れます。そしてインデックス・レジスタX0指定のアドレッシングモードでサブ・ルーチンオペランド検出にBALします。つまりNNは飛び先番地(サブ・ルーチンの入口)の下位バイトとなるわけです。

表4にNNとオペランド構成、ニモニツク、サブ・ルーチン・エントリーナンバーとの関係を示します。フローチャート3も参考にしてください。

■オペランド数値移動定数MM

L命令、MVI命令、TBIT命令、AI命令など、オペランドに数値[D/d(00~FF), IM(00~FF), Im(0~F), BP(0~F), LVL(0~2)]を持つ命令語があります。これらの2bit, 4bit, または8bitの数値は、すべてマシン・コードの下位バイトに含まれていますが、オペランドとして表示する時は命令の種類によって、L1(4bit), L1とL2(8bit), またはL3とL4(8bit)に表示しなければいけません。

アドレス、マシン・コードを約0.6秒間表示したので、表示バッファ1D番地、1E番地にその7セグメント・コードがストアされています。まず、(1D)→(R0)、(1E)→(X1)にセーブして置き、ライン・バッファの内容を表示バッファに移してから[(F8)~(FF)→(1B)~(22)], MM=(38)=(X0)にしたがってインデックス・レジスタX0指定のアドレッシング・モードで、(19+X0)番地、および(1A+X0)番地に戻します。

したがって、
●MM=0の時は19番地、1A番地へストアされるので、数値は表示されません。

表5 サブルーチンと引き数

サブ・ルーチン名	X1	X0	R1
SKIP	FA	12B8	00F0
RN1	FE	12D8	0700
RN2	FA	12D8	0700
MO	F8	12E8	3800
EM	F8	12F8	0003

●MM=1の時はマシン・コードの下位4bitが1B番地へストアされるので、L1に表示されます。

●MM=4の時はマシン・コードの下位バイトが1D番地、1E番地へストアされるので、L3、L4に表示されます。

ただし、インデックス・レジスタ指定アドレッシング・モードの時の8bitの数値はL1、L2に表示されなければいけないのですが、この処理はサブ・ルーチンアドレッシング・モード検出の中で行なっています。MMと命令語の関係は表4を見てください。

■サブ・ルーチン・オペランド検出

フローチャート3と表4を見て下さい。オペランドの数値を除いた、文字、記号を検出するライン・バッファに入れますが、入口としてSENのどれを選ぶかによって、オペランドの構成が異なります。

例えばSEN6から入ると、レジスタ1とレジスタ2とスキップ条件をオペランドに持ちます。(A命令、MV命令等) SEN1はオペランドを持たず、直ちにメイン・ルーチンへ戻ります。(H命令、RET命令など)

■サブ・ルーチンMO ～サブ・ルーチンEM

オペランドを構成する単位であるアドレッシング・モード、スキップ条件、Eレジスタ・モードなどの文字、記号を検出するサブ・ルーチンMO、サブ・ルーチンSKP、サブ・ルーチンEMなどはサブ・ルーチンSCSを共用し、サブ・ルーチンSCSへの引き数(パラメータ)の違いによって、所定の動作を行なっています。引き数と各サブ・ルーチンの関係を表5に示します。

X1がライン・バッファへの文字ストア・アドレス、X0が比較・文字コードのフェッチ開始アドレス、R1がマシン・コードの不要bitマスク用消去コードです。

フローチャート4を見てください。サブ・ルーチンSKIP、サブ・ルーチンEM、サブ・ルーチンRN1は引き数が異なるだけでまったく同じ形ですが、サブ・ルーチンRN2、サブ・ルーチンMOの2つは若干、形が違います。

サブ・ルーチンRN2は文字のストア・アドレスとマシン・コード上の検出に必要なbitの位置がサブ・

チンRN1とは異なるので、X1、R1を共用するためにマシン・コードの上位バイトと下位バイトを入れ換え、X0にFAを入れて、サブルーチンSCS+1にBALし、レジスタ名を検出します。

サブルーチンMOの場合には、文字を検出し、さらに次の2つの動作を行います。

- ①前述したように、インデックス・レジスタ指定の時はこのままではL3、L4に8bitの数値が、L1、L2にインデックス・レジスタ名が表示されるので、F8番地、F9番地のレジスタ名をFA番地、FB番地に入れ、MM=(38)から2を減じます。文字Hの時だけbit 1が1である事を利用して、インデックス・レジスタ指定である事を検出しています。
- ②相対指定で相対数[d]が負数の時(補数表示)、その絶対値を求め、プラス[P]の代りにマイナス[-]を入れます。文字Pの場合にだけ文字コードのbit 8が1である事により、相対指定を検出し、マシン・コードのbit 8が1であれば負数なので絶対値を求め、サブルーチンSEGWTでその7セグメント・コードを表示バッファ1D番地、1E番地に入れ、F9番地の記号をマイナス[-]にします。サブルーチンSCSはフローチャート5を見てください。ニモニックと同じようにマシン・コードの不要bitをマスクし、比較コードと比較して一致する所の文字、記号コードを取り出しています。比較・文字コードは2語で1組目となっています。

■その他の注意点

- ①本プログラムの中で、2C番地を0000に設定する命令を入らなかったのは、タイマ割込処理を行なっているプログラムに、この逆アセンブラを不注意に使用して2C番地の内容をコワさないようにという考えからです。今、考えるとループで時間をカセくようにした方が良かったと思います。
- ②11D 2番地のIMS X'1C'なる命令語の必要性を説明しておきます。L2に□が表示されている時(1C番地の下位バイトが02の時)、サブルーチンSEGWTはデータ部表示バッファ1B番地～1E番地に対して無効となり、その内容を変更することができません。マニュアルのP60(3)使用上の注意(a)、およびP123、ラベルSEGWT、アドレス22Eの部分を見て下さい。本プログラムでも□□が表示された時、これを避けるため、SEGWTの前にIMS命令で02を03とします。
- ③表示される形は、定数領域の文字、記号コードを変える事によって変更出来ませんが、アドレッシング・モードの相対指定の□、インデックス・レジスタ指定の□は、文字の形で判断して次の処理を行なっているので変更できません。

■あとがき

今月はプリンタもキャラクタ・ディスプレイも無いという方のために、LED表示の逆アセンブラを紹介

しました。プログラム・ステップ数を短くするため、また、LED表示のためだといふ、省略して表示されますが、このように簡単な逆アセンブラでも実用的には充分で、変形アルファベッドもすぐに慣れます。リセットされたからアドレスが表示されている時には、ワン・タッチで(□を押す)、そのマシン・コードのニモニック、オペランドを知る事ができ、アドレス・インクリメント、アドレス・デクリメントの機能もあるので便利です。

私は、現在LK1T-16のモニタの他に、この逆アセンブラとブロック転送、相対数自動変更1語訂正プログラムを利用して、プログラムを作っています。

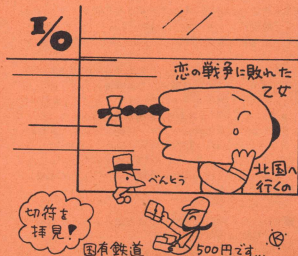
次に作るデバッグ・ツールとしては、大きなプログラムを作っていて(私のメモリ・サイズに比べて相対的に)、サブルーチンを再編成したい時などにセーブするエリアが足りなくなる時があるのを、磁気テープに退避しておき、任意の部分を任意の番地へロードできる高速リロータブル・ローダーを予定しています。

アマチュアのマイコンは多くの場合、メモリ・サイズに制限がありますので、ちゃんとした大きなエディタやアセンブラ、インタープリタを入れると、そのために本来のプログラムを入れる部分が少なくなります。つまりデバッグするプログラムのためにデバッグされるプログラムが入れられない、プログラミングを容易にするプログラムのために目的のプログラムが入れられないという、奇妙な結果になります。

したがってアマチュアは、こういう機能があれば便利だなと思ったものを作り、メモリを増設するに従って、少しずつ機能を充実していくといった方法が良いでしょう。このような事はRAMとROMを合計すると、12Kを越える。16Kを越えるという方には関係がないかも知れませんが、少ないメモリで効率良くプログラミングするという方には、大事な事だと思います。

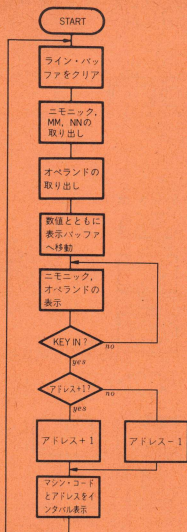
□参考文献

- 1) LK1T-16ユーザーズ・マニュアル



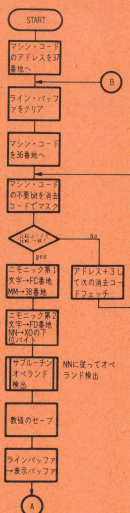
フローチャート 1

ゼネラル・フローチャート・メインルーチン



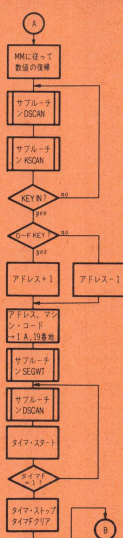
フローチャート 2

メインルーチン

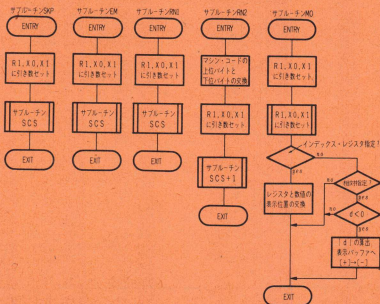


フローチャート 3

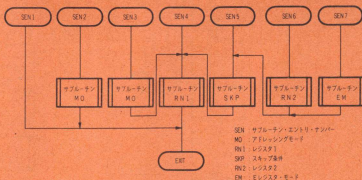
サブルーチン・オペランド検索



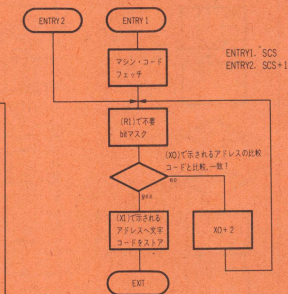
フローチャート 4 サブルーチンSKP～サブルーチンMO



フローチャート 3
サブルーチン・
オペランド検出



フローチャート 5 サブルーチンSCS

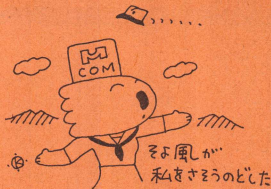


*REVERSE ASSEMBLER
FOR LKIT-16*
DISPLAY BY LED
WORKING AREA
36 37 38 39 40 41 42 43
44 45 46 47 48 49 50 51
52 53 54 55 56 57 58 59
60 61 62 63 64 65 66 67
68 69 70 71 72 73 74 75
76 77 78 79 80 81 82 83
84 85 86 87 88 89 90 91
92 93 94 95 96 97 98 99
100 101 102 103 104 105
106 107 108 109 110 111
112 113 114 115 116 117
118 119 120 121 122 123
124 125 126 127 128 129
130 131 132 133 134 135
136 137 138 139 140 141
142 143 144 145 146 147
148 149 150 151 152 153
154 155 156 157 158 159
160 161 162 163 164 165
166 167 168 169 170 171
172 173 174 175 176 177
178 179 180 181 182 183
184 185 186 187 188 189
190 191 192 193 194 195
196 197 198 199 200 201
202 203 204 205 206 207
208 209 210 211 212 213
214 215 216 217 218 219
220 221 222 223 224 225
226 227 228 229 230 231
232 233 234 235 236 237
238 239 240 241 242 243
244 245 246 247 248 249
250 251 252 253 254 255
256 257 258 259 260 261
262 263 264 265 266 267
268 269 270 271 272 273
274 275 276 277 278 279
280 281 282 283 284 285
286 287 288 289 290 291
292 293 294 295 296 297
298 299 300 301 302 303
304 305 306 307 308 309
310 311 312 313 314 315
316 317 318 319 320 321
322 323 324 325 326 327
328 329 330 331 332 333
334 335 336 337 338 339
340 341 342 343 344 345
346 347 348 349 350 351
352 353 354 355 356 357
358 359 360 361 362 363
364 365 366 367 368 369
370 371 372 373 374 375
376 377 378 379 380 381
382 383 384 385 386 387
388 389 390 391 392 393
394 395 396 397 398 399
400 401 402 403 404 405
406 407 408 409 410 411
412 413 414 415 416 417
418 419 420 421 422 423
424 425 426 427 428 429
430 431 432 433 434 435
436 437 438 439 440 441
442 443 444 445 446 447
448 449 450 451 452 453
454 455 456 457 458 459
460 461 462 463 464 465
466 467 468 469 470 471
472 473 474 475 476 477
478 479 480 481 482 483
484 485 486 487 488 489
490 491 492 493 494 495
496 497 498 499 500 501
502 503 504 505 506 507
508 509 510 511 512 513
514 515 516 517 518 519
520 521 522 523 524 525
526 527 528 529 530 531
532 533 534 535 536 537
538 539 540 541 542 543
544 545 546 547 548 549
550 551 552 553 554 555
556 557 558 559 560 561
562 563 564 565 566 567
568 569 570 571 572 573
574 575 576 577 578 579
580 581 582 583 584 585
586 587 588 589 590 591
592 593 594 595 596 597
598 599 600 601 602 603
604 605 606 607 608 609
610 611 612 613 614 615
616 617 618 619 620 621
622 623 624 625 626 627
628 629 630 631 632 633
634 635 636 637 638 639
640 641 642 643 644 645
646 647 648 649 650 651
652 653 654 655 656 657
658 659 660 661 662 663
664 665 666 667 668 669
670 671 672 673 674 675
676 677 678 679 680 681
682 683 684 685 686 687
688 689 690 691 692 693
694 695 696 697 698 699
700 701 702 703 704 705
706 707 708 709 710 711
712 713 714 715 716 717
718 719 720 721 722 723
724 725 726 727 728 729
730 731 732 733 734 735
736 737 738 739 740 741
742 743 744 745 746 747
748 749 750 751 752 753
754 755 756 757 758 759
760 761 762 763 764 765
766 767 768 769 770 771
772 773 774 775 776 777
778 779 780 781 782 783
784 785 786 787 788 789
790 791 792 793 794 795
796 797 798 799 800 801
802 803 804 805 806 807
808 809 810 811 812 813
814 815 816 817 818 819
820 821 822 823 824 825
826 827 828 829 830 831
832 833 834 835 836 837
838 839 840 841 842 843
844 845 846 847 848 849
850 851 852 853 854 855
856 857 858 859 860 861
862 863 864 865 866 867
868 869 870 871 872 873
874 875 876 877 878 879
880 881 882 883 884 885
886 887 888 889 890 891
892 893 894 895 896 897
898 899 900 901 902 903
904 905 906 907 908 909
910 911 912 913 914 915
916 917 918 919 920 921
922 923 924 925 926 927
928 929 930 931 932 933
934 935 936 937 938 939
940 941 942 943 944 945
946 947 948 949 950 951
952 953 954 955 956 957
958 959 960 961 962 963
964 965 966 967 968 969
970 971 972 973 974 975
976 977 978 979 980 981
982 983 984 985 986 987
988 989 990 991 992 993
994 995 996 997 998 999
1000 1001 1002 1003 1004 1005
1006 1007 1008 1009 1010 1011
1012 1013 1014 1015 1016 1017
1018 1019 1020 1021 1022 1023
1024 1025 1026 1027 1028 1029
1030 1031 1032 1033 1034 1035
1036 1037 1038 1039 1040 1041
1042 1043 1044 1045 1046 1047
1048 1049 1050 1051 1052 1053
1054 1055 1056 1057 1058 1059
1060 1061 1062 1063 1064 1065
1066 1067 1068 1069 1070 1071
1072 1073 1074 1075 1076 1077
1078 1079 1080 1081 1082 1083
1084 1085 1086 1087 1088 1089
1090 1091 1092 1093 1094 1095
1096 1097 1098 1099 1100 1101
1102 1103 1104 1105 1106 1107
1108 1109 1110 1111 1112 1113
1114 1115 1116 1117 1118 1119
1120 1121 1122 1123 1124 1125
1126 1127 1128 1129 1130 1131
1132 1133 1134 1135 1136 1137
1138 1139 1140 1141 1142 1143
1144 1145 1146 1147 1148 1149
1150 1151 1152 1153 1154 1155
1156 1157 1158 1159 1160 1161
1162 1163 1164 1165 1166 1167
1168 1169 1170 1171 1172 1173
1174 1175 1176 1177 1178 1179
1180 1181 1182 1183 1184 1185
1186 1187 1188 1189 1190 1191
1192 1193 1194 1195 1196 1197
1198 1199 1200 1201 1202 1203
1204 1205 1206 1207 1208 1209
1210 1211 1212 1213 1214 1215
1216 1217 1218 1219 1220 1221
1222 1223 1224 1225 1226 1227
1228 1229 1230 1231 1232 1233
1234 1235 1236 1237 1238 1239
1240 1241 1242 1243 1244 1245
1246 1247 1248 1249 1250 1251
1252 1253 1254 1255 1256 1257
1258 1259 1260 1261 1262 1263
1264 1265 1266 1267 1268 1269
1270 1271 1272 1273 1274 1275
1276 1277 1278 1279 1280 1281
1282 1283 1284 1285 1286 1287
1288 1289 1290 1291 1292 1293
1294 1295 1296 1297 1298 1299
1300 1301 1302 1303 1304 1305
1306 1307 1308 1309 1310 1311
1312 1313 1314 1315 1316 1317
1318 1319 1320 1321 1322 1323
1324 1325 1326 1327 1328 1329
1330 1331 1332 1333 1334 1335
1336 1337 1338 1339 1340 1341
1342 1343 1344 1345 1346 1347
1348 1349 1350 1351 1352 1353
1354 1355 1356 1357 1358 1359
1360 1361 1362 1363 1364 1365
1366 1367 1368 1369 1370 1371
1372 1373 1374 1375 1376 1377
1378 1379 1380 1381 1382 1383
1384 1385 1386 1387 1388 1389
1390 1391 1392 1393 1394 1395
1396 1397 1398 1399 1400 1401
1402 1403 1404 1405 1406 1407
1408 1409 1410 1411 1412 1413
1414 1415 1416 1417 1418 1419
1420 1421 1422 1423 1424 1425
1426 1427 1428 1429 1430 1431
1432 1433 1434 1435 1436 1437
1438 1439 1440 1441 1442 1443
1444 1445 1446 1447 1448 1449
1450 1451 1452 1453 1454 1455
1456 1457 1458 1459 1460 1461
1462 1463 1464 1465 1466 1467
1468 1469 1470 1471 1472 1473
1474 1475 1476 1477 1478 1479
1480 1481 1482 1483 1484 1485
1486 1487 1488 1489 1490 1491
1492 1493 1494 1495 1496 1497
1498 1499 1500 1501 1502 1503
1504 1505 1506 1507 1508 1509
1510 1511 1512 1513 1514 1515
1516 1517 1518 1519 1520 1521
1522 1523 1524 1525 1526 1527
1528 1529 1530 1531 1532 1533
1534 1535 1536 1537 1538 1539
1540 1541 1542 1543 1544 1545
1546 1547 1548 1549 1550 1551
1552 1553 1554 1555 1556 1557
1558 1559 1560 1561 1562 1563
1564 1565 1566 1567 1568 1569
1570 1571 1572 1573 1574 1575
1576 1577 1578 1579 1580 1581
1582 1583 1584 1585 1586 1587
1588 1589 1590 1591 1592 1593
1594 1595 1596 1597 1598 1599
1600 1601 1602 1603 1604 1605
1606 1607 1608 1609 1610 1611
1612 1613 1614 1615 1616 1617
1618 1619 1620 1621 1622 1623
1624 1625 1626 1627 1628 1629
1630 1631 1632 1633 1634 1635
1636 1637 1638 1639 1640 1641
1642 1643 1644 1645 1646 1647
1648 1649 1650 1651 1652 1653
1654 1655 1656 1657 1658 1659
1660 1661 1662 1663 1664 1665
1666 1667 1668 1669 1670 1671
1672 1673 1674 1675 1676 1677
1678 1679 1680 1681 1682 1683
1684 1685 1686 1687 1688 1689
1690 1691 1692 1693 1694 1695
1696 1697 1698 1699 1700 1701
1702 1703 1704 1705 1706 1707
1708 1709 1710 1711 1712 1713
1714 1715 1716 1717 1718 1719
1720 1721 1722 1723 1724 1725
1726 1727 1728 1729 1730 1731
1732 1733 1734 1735 1736 1737
1738 1739 1740 1741 1742 1743
1744 1745 1746 1747 1748 1749
1750 1751 1752 1753 1754 1755
1756 1757 1758 1759 1760 1761
1762 1763 1764 1765 1766 1767
1768 1769 1770 1771 1772 1773
1774 1775 1776 1777 1778 1779
1780 1781 1782 1783 1784 1785
1786 1787 1788 1789 1790 1791
1792 1793 1794 1795 1796 1797
1798 1799 1800 1801 1802 1803
1804 1805 1806 1807 1808 1809
1810 1811 1812 1813 1814 1815
1816 1817 1818 1819 1820 1821
1822 1823 1824 1825 1826 1827
1828 1829 1830 1831 1832 1833
1834 1835 1836 1837 1838 1839
1840 1841 1842 1843 1844 1845
1846 1847 1848 1849 1850 1851
1852 1853 1854 1855 1856 1857
1858 1859 1860 1861 1862 1863
1864 1865 1866 1867 1868 1869
1870 1871 1872 1873 1874 1875
1876 1877 1878 1879 1880 1881
1882 1883 1884 1885 1886 1887
1888 1889 1890 1891 1892 1893
1894 1895 1896 1897 1898 1899
1900 1901 1902 1903 1904 1905
1906 1907 1908 1909 1910 1911
1912 1913 1914 1915 1916 1917
1918 1919 1920 1921 1922 1923
1924 1925 1926 1927 1928 1929
1930 1931 1932 1933 1934 1935
1936 1937 1938 1939 1940 1941
1942 1943 1944 1945 1946 1947
1948 1949 1950 1951 1952 1953
1954 1955 1956 1957 1958 1959
1960 1961 1962 1963 1964 1965
1966 1967 1968 1969 1970 1971
1972 1973 1974 1975 1976 1977
1978 1979 1980 1981 1982 1983
1984 1985 1986 1987 1988 1989
1990 1991 1992 1993 1994 1995
1996 1997 1998 1999 2000 2001
2002 2003 2004 2005 2006 2007
2008 2009 2010 2011 2012 2013
2014 2015 2016 2017 2018 2019
2020 2021 2022 2023 2024 2025
2026 2027 2028 2029 2030 2031
2032 2033 2034 2035 2036 2037
2038 2039 2040 2041 2042 2043
2044 2045 2046 2047 2048 2049
2050 2051 2052 2053 2054 2055
2056 2057 2058 2059 2060 2061
2062 2063 2064 2065 2066 2067
2068 2069 2070 2071 2072 2073
2074 2075 2076 2077 2078 2079
2080 2081 2082 2083 2084 2085
2086 2087 2088 2089 2090 2091
2092 2093 2094 2095 2096 2097
2098 2099 2100 2101 2102 2103
2104 2105 2106 2107 2108 2109
2110 2111 2112 2113 2114 2115
2116 2117 2118 2119 2120 2121
2122 2123 2124 2125 2126 2127
2128 2129 2130 2131 2132 2133
2134 2135 2136 2137 2138 2139
2140 2141 2142 2143 2144 2145
2146 2147 2148 2149 2150 2151
2152 2153 2154 2155 2156 2157
2158 2159 2160 2161 2162 2163
2164 2165 2166 2167 2168 2169
2170 2171 2172 2173 2174 2175
2176 2177 2178 2179 2180 2181
2182 2183 2184 2185 2186 2187
2188 2189 2190 2191 2192 2193
2194 2195 2196 2197 2198 2199
2200 2201 2202 2203 2204 2205
2206 2207 2208 2209 2210 2211
2212 2213 2214 2215 2216 2217
2218 2219 2220 2221 2222 2223
2224 2225 2226 2227 2228 2229
2230 2231 2232 2233 2234 2235
2236 2237 2238 2239 2240 2241
2242 2243 2244 2245 2246 2247
2248 2249 2250 2251 2252 2253
2254 2255 2256 2257 2258 2259
2260 2261 2262 2263 2264 2265
2266 2267 2268 2269 2270 2271
2272 2273 2274 2275 2276 2277
2278 2279 2280 2281 2282 2283
2284 2285 2286 2287 2288 2289
2290 2291 2292 2293 2294 2295
2296 2297 2298 2299 2300 2301
2302 2303 2304 2305 2306 2307
2308 2309 2310 2311 2312 2313
2314 2315 2316 2317 2318 2319
2320 2321 2322 2323 2324 2325
2326 2327 2328 2329 2330 2331
2332 2333 2334 2335 2336 2337
2338 2339 2340 2341 2342 2343
2344 2345 2346 2347 2348 2349
2350 2351 2352 2353 2354 2355
2356 2357 2358 2359 2360 2361
2362 2363 2364 2365 2366 2367
2368 2369 2370 2371 2372 2373
2374 2375 2376 2377 2378 2379
2380 2381 2382 2383 2384 2385
2386 2387 2388 2389 2390 2391
2392 2393 2394 2395 2396 2397
2398 2399 2400 2401 2402 2403
2404 2405 2406 2407 2408 2409
2410 2411 2412 2413 2414 2415
2416 2417 2418 2419 2420 2421
2422 2423 2424 2425 2426 2427
2428 2429 2430 2431 2432 2433
2434 2435 2436 2437 2438 2439
2440 2441 2442 2443 2444 2445
2446 2447 2448 2449 2450 2451
2452 2453 2454 2455 2456 2457
2458 2459 2460 2461 2462 2463
2464 2465 2466 2467 2468 2469
2470 2471 2472 2473 2474 2475
2476 2477 2478 2479 2480 2481
2482 2483 2484 2485 2486 2487
2488 2489 2490 2491 2492 2493
2494 2495 2496 2497 2498 2499
2500 2501 2502 2503 2504 2505
2506 2507 2508 2509 2510 2511
2512 2513 2514 2515 2516 2517
2518 2519 2520 2521 2522 2523
252

逆アセンブラ作業領域

アドレス	コメント
36	変換データ (マシン・コード)
37	変換データのアドレス
38	オペランド数値移動定数MM
F8	ライン・バッファ
F9	"
FA	"
FB	"
FC	"
FD	"
FE	"
FF	"

逆アセンブラ・プログラムリスト



アドレス	メモリック	オペランド	コメント
40	B	(*)X'1'	プログラム・スタート・アドレス
41	DC		プログラム・スタート・アドレス
1196	L	X0,X'1A'	変換データのアドレス
7	ST	X0,X'37'	をセーブ
8	CLEAR	X0	
9	CLEAR	R0	
A	MVI	R1,X'8'	
B	ST	R0,X'F8'(X0)	ライン・バッファの
C	AI	X0,X'1'	クリア
D	CB	X0,R1,Z	
E	B	**X'3'	
F	L	X0,X'37'	
A0	L	R0,X'0'(X0)	
1	ST	R0,X'36'	変換データ(36)
2	L	X1,**X'4A'	
3	L	R1,X'0'(X1)	消去コードのフェッチ
4	AND	R1,R0	データの可用性をマスク
5	AI	X1,X'1'	
6	L	R2,X'0'(X1)	比較コードのフェッチ
7	C	R1,R2,NZ	比較コードと一致か?
8	B	**X'3'	YES
9	A	X1,X'3'	NO
A	B	**X'2'	
B	A	X1,X'1'	
C	L	R1,X'0'(X1)	
D	ST	R1,X'FC'	メモリック型(文字+FD)
E	BSWP	R1,R1	
F	CLEAR	R2	
B0	MVB	R2,R1	
1	ST	R2,X'38'	MM+(38)
2	AI	X1,X'1'	
3	L	R1,X'0'(X1)	
4	ST	R1,X'FD'	メモリック型(文字+FD)
5	BSWP	R1,R1	
6	L	X0,**X'35'	(X0)=11NNの所に
7	MVB	X0,R1	サブルーチン・
8	BAL	X'0'(X0)	オペランド・数値
9	L	R2,X'1D'	数値のセーブ
A	L	X1,X'1E'	
B	CLEAR	X0	
C	MVI	R1,X'8'	
D	L	R0,X'F8'(X0)	ライン・バッファ
E	ST	R0,X'1B'(X0)	→数値・バッファ
F	AI	X0,X'1'	
C0	CB	R1,X0,Z	
1	B	**X'4'	
2	L	X0,X'38'	
3	ST	R2,X'19'(X0)	数値の復帰
4	ST	X1,X'1A'(X0)	
5	BAL	(X'34')	
6	BAL	(X'33')	
7	SKIP	R1,NZ	表示してキー入力待ち

アドレス	メモリック	オペランド	コメント
8	B	**X'3'	
9	SI	R1,X'4',MZ	0=F8-7
A	B	**X'3'	NO
B	IMS	X'37'	YES アドレス+1
C	B	**X'2'	
D	DMS	X'37'	アドレス-1
E	L	X0,X'37'	
F	ST	X0,X'1A'	アドレスとマシンコー
D0	L	R0,X'0'(X0)	ドを表示・バッファへ
1	ST	R0,X'19'	
2	IMS	X'1C'	
3	BAL	(X'30')	
4	MVI	R0,X'83'	
5	WT	R0,X'C'	
6	MVI	R0,X'4F'	タイマ・スタート
7	WT	R0,X'F'	
8	BAL	(X'34')	
9	L	R0,X'F'	
A	TBIT	R0,X'F',NZ	インタの表示
B	B	**X'3'	
C	IMS	X'F'	タイマ・ストップ
D	NOP		リセット
E	MVI	R0,X'0'	
F	WT	R0,X'C'	タイマ・ストップ
E0	B	**X'48'	マシン・コードの復帰へ
1	RET		
2	B	**X'16'	
3	BAL	**X'15'	
4	B	**X'30'	
5	BAL	**X'2B'	
6	B	**X'2'	
7	BAL	**X'31'	
8	B	**X'3'	
9	BAL	**X'36'	
A	B	**X'5'	
B	DC		データ取り出し・
C	DC		メモリック型・
D	DC		アドレス・定数
E	DC		文字、記号・コード
F	DC		ストア・アドレス
F0	DC		
1	DC		SKIP用引き数
2	DC		RM用引き数
3	DC		
4	DC		MO用引き数
5	DC		
6	DC		
7	DC		EM用引き数
8	L	X1,**X'8'	
9	L	X0,**X'5'	
A	L	R1,**X'5'	
B	BAL	**X'1C'	SCSへ

アドレス	メモリック	オペランド	コメント
C	TBIT	R0,X'1',NZ	レジスタの値を
D	B	**X'8'	NO
E	DMS	X'38'	YES MM-2
F	DMS	X'38'	
1200	L	R0,X'F8'	
1	L	R1,X'F9'	
2	ST	R0,X'FA'	レジスタを移動
3	ST	R1,X'FB'	
4	RET		
5	TBIT	R0,X'8',NZ	相対指定?
6	RET		NO
7	L	R2,X'19'	YES
8	TBIT	R2,X'8',NZ	負数(補数)セット?
9	RET		NO
A	MVI	R1,X'2'	YES P←
B	ST	R1,X'0'(X1)	
C	CLEAR	R1	
D	S	R1,R2	←d←d←
E	ST	R1,X'19'	
F	BAL	(X'30')	0のオペランド・コー
10	L	X1,**X'22'	コードをインタ・バッ
1	L	X0,**X'21'	
2	L	X1,**X'21'	SKIPの引き数セット
3	B	**X'F'	SCSへ
4	L	X0,**X'25'	
5	L	X0,**X'23'	
6	L	R1,**X'23'	
7	B	**X'8'	SCSへ
8	L	X0,X'37'	マシン・コードの上位
9	L	R0,X'0'(X0)	バイトと7バイトの
A	BSWP	R0,R0	交換
B	L	X1,**X'2E'	
C	L	X0,**X'2A'	
D	L	R1,**X'2A'	RM2の引き数セット
E	B	**X'5'	SCS+1へ
F	L	X1,**X'32'	
20	L	X0,**X'2A'	EMの引き数セット
1	L	R1,**X'2A'	
2	L	R0,X'36'	**サブ・ルーチン・SCS
3	AND	R1,R0	**サブ・ルーチン・SCS+1
4	L	R2,X'0'(X0)	
5	C	R2,R1,NZ	比較・コード一致?
6	B	**X'3'	YES
7	AI	X0,X'2'	NO
8	B	**X'4'	
9	AI	X0,X'1'	
A	L	R0,X'0'(X0)	
B	BSWP	R1,R0	
C	ST	R1,X'0'(X1)	文字、記号2個を
D	AI	X1,X'1'	ライン・バッファへ
E	ST	R0,X'0'(X1)	
F	RET		

アドレス	メモニック	オペランド	コメント	アドレス	メモニック	オペランド	コメント	アドレス	メモニック	オペランド	コメント	アドレス	メモニック	オペランド	コメント
30	DC			5	DC		DSWP	A	DC			F	DC		
1	DC			6	DC			B	DC			D0	DC		
2	DC	H		7	DC			C	DC			1	DC		LM2
3	DC			8	DC			D	DC		PUSH	2	DC		LP
4	DC			9	DC		LAD	E	DC			3	DC		
5	DC			A	DC			F	DC			4	DC		LZ
6	DC	RET		B	DC			A0	DC			5	DC		
7	DC			C	DC			1	DC		POP	6	DC		LM
8	DC			D	DC		AND	2	DC			7	DC		
9	DC			E	DC			3	DC			8	DC		R0
A	DC	B		F	DC			4	DC			9	DC		R1
B	DC			70	DC			5	DC		ST	A	DC		
C	DC			1	DC		OR	6	DC			B	DC		R1
D	DC			2	DC			7	DC			C	DC		R2
E	DC	BAL		3	DC			8	DC			D	DC		
F	DC			4	DC			9	DC		R0	E	DC		X0
40	DC			5	DC		EOR	A	DC			F	DC		
1	DC	IMS		6	DC			B	DC			E0	DC		X1
2	DC			7	DC			C	DC			1	DC		
3	DC			8	DC			D	DC		WT	2	DC		SP
4	DC			9	DC		SL	E	DC			3	DC		
5	DC			A	DC			F	DC			4	DC		STR
6	DC	DMS		B	DC			B0	DC			5	DC		
7	DC			C	DC			1	DC		MVI	6	DC		IC
8	DC			D	DC		SR	2	DC			7	DC		
9	DC			E	DC			3	DC			8	DC		D
A	DC	A		F	DC			4	DC			9	DC		
B	DC			80	DC			5	DC		OC	A	DC		++
C	DC			1	DC		SBIT	6	DC			B	DC		
D	DC			2	DC			7	DC			C	DC		(D)
E	DC	S		3	DC			8	DC		NOP	D	DC		
F	DC			4	DC			9	DC			E	DC		(*)+
50	DC			5	DC		RBIT	A	DC		SKIP	F	DC		
1	DC			6	DC			B	DC			F0	DC		X0
2	DC	C		7	DC			C	DC		M	1	DC		
3	DC			8	DC			D	DC			2	DC		X1
4	DC			9	DC		TBIT	E	DC		P2	3	DC		
5	DC			A	DC			F	DC			4	DC		(X0)
6	DC	CB		B	DC			C0	DC		Z	5	DC		
7	DC			C	DC			1	DC			6	DC		(X1)
8	DC			D	DC			2	DC		NZ	7	DC		
9	DC			E	DC		X1	3	DC			8	DC		NOP
A	DC	MV		F	DC			4	DC		M2	9	DC		
B	DC			90	DC			5	DC			A	DC		RE
C	DC			1	DC		SI	6	DC		P	B	DC		
D	DC			2	DC			7	DC			C	DC		SE
E	DC	MVB		3	DC			8	DC		E2	D	DC		
F	DC			4	DC			9	DC			E	DC		CE
60	DC			5	DC		LPSW	A	DC		ENZ	12FF	DC		
1	DC	BSWP		6	DC			B	DC						
2	DC			7	DC			C	DC		OZ				
3	DC			8	DC			D	DC		DNZ				
4	DC			9	DC		L	E	DC						



キミのマイコン・システムのための

ZN425を使った D/Aコンバータ の実験



柳 ひろみ

ここ2か月ほどTK-80についているプログラムを使って電子音楽や時計を作ったりしましたが、そろそろ次の段階へ進もうと思い、我が家の何に应用できるかを考えてみました。ところが、小生にはハード的な力がないことに気がつき、まず入出力のインターフェイスについて勉強することになりました。

そこで最初にD/Aコンバータを作ってみることにしました。Highレベル、LowレベルのLEDが点滅するよりもアナログ電圧計にそのデータの電圧が示される方がより理解しやすいと考えたからです。

D/Aコンバータ

むかしからあるハイブリット型のD/Aコンバータは精度、セッティング・タイムなどについてはとてもよいのですが1個何十万円也ということになりかねません。安く、なおかつ取り扱いが簡単であることなどを条件に、D/Aコンバータについて検討してみましょう。

回路としてはその特徴から、はしご型、電流加算型、抵抗分圧型、の太別して3つに分けることができます。

はしご型は図1のように、R-2Rのはしご型しているもので、アナログスイッチで出力電圧が変わっていきます。今回用いるD/Aコンバータはこの方式を用いています。これは同一レベル上に抵抗が装着してあるので熱変化に対してバラツキが少なく、精度の高い物が得られるわけです。

電流加算型は、図2のようにバイナリの各桁ごとの重みのちがう電流源をアナログスイッチなどでスイッチングするもので、5桁以上のものは精度の点から難しいようです。抵抗

分圧型は、やはりアナログスイッチなどで、抵抗分割で図3のように分圧した電圧を出力としたものです。この方法は多桁にするとかかなりいろいろな各種の抵抗を必要とするので、あまり用いられないようです。このように各型それぞれに特徴がありますが、IC化されているのは少ないようです。さてD/Aコンバータについての説明が終わったわけですが、最終的にはTK-80に应用したいこと、そして我々が製作する場合の精度、測定器の事などの点から、8ビット程度のものが最適ではないかと考えました。

さっそく、キット^{*}を買って来ましたが、その内容は、次のようなものでした。

※(注)ハマヤ技研 ¥13,800

- ①D/Aコンバーター用プリント基板
(ガラスエポキシ基板 シルク印刷付き)
- ②コネクター 18ピン
- ③部品表 (部品の規格が乗っている。)
- ④製作マニュアル(製作方法と動作チェック法)
- ⑤応用回路例。(半導体メーカーが出している英文のものとその他応用例が出ている)

製作

抵抗とコンデンサには極性がないのですが、一応見た目きれいに見えるように向きを一定にします。プリント基板と完成したときの写真を写真1、2に示します。部品点数が少ないので、まず問題はないと思いますが、抵抗とコンデンサなどのハンダ付けのとき、図4のようにパターンにそわせてリード線をまげてからリード線を切るようにすると、パターンが切れたり、ブリッジの心配をしないですみます。

図1 R-2Rのはしご型コンバータ

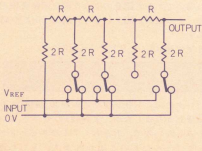


図2 電流加算型コンバータ

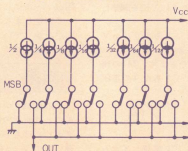


図3 抵抗分圧型

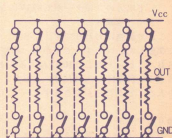


写真1 プリント基板

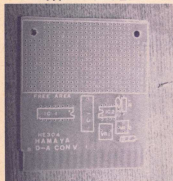


写真2 キット完成品

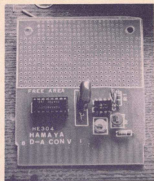


図5 D/Aコンバータの回路

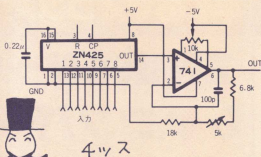
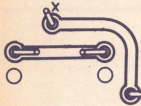
図4 パターンにそって
リード線をまげる

図6 調整回路・測定回路

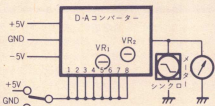
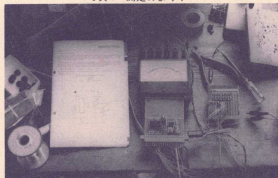


写真3 VR2を調整 3.825V



写真4 測定のようす



ICのハンタ付けの場合は、両端のピンを爪などで軽く曲げて固定しておき、再度マニュアルなどを見おして、誤りがなければ確認してからハンタ付けを行います。

ICの場合、1度まちがってしまうと取り外すのが、とても難しいようですから注意してください。これでプリント基板への組み込みは終わりです。あとは付属のプリントコネクタを差し込んで、これからはプリントコネクタを通して電圧を供給します。全回路を図5に示します。

実験

このD/Aコンバータの電源は+5V、-5V、GNDの2電源です。IC Z425は+5Vだけで、741は±5Vを使用しています。入力はTTLレベルでオープン状態でHレベルです。出力側にはもちろん、アナログ出力が出るわけです。オペアンプ741でバッファしています。

調整場所は2か所です。VR1とVR2です。調整する回路を図6に示します。

- 入力 $2^0 \sim 2^7$ の8ビット全部をLowレベルにします。そして出力のメーターが0VになるようVR1を調整します。
- 入力 $2^0 \sim 2^7$ の8ビット全部をHighレベルにします。そして出力のメーターが3.825VになるようにVR2を調整します（写真3）。

これで調整はおわりです。LSB、1ビットあたり15mVに調整したわけです。ですから、調整のしかたによって、LSB、1ビットあたり10mVにすることもできます。741の後にもう1段741を入れれば、LSB、1ビットあたりの電圧を大きくすることもできます。

●リニアリティ

測定のようすを写真4に示します。

- 入力レベルが全部Highレベルであることを確認してから

一番重いMSB 8ビット目をLowレベルにします。これで出力につながれているメーターは1,920Vになります（写真5）。

- 次は7ビット目をLowレベルにします。これでメーターは0.96Vになります（写真6）。

●変換タイム

一番変換タイムがかかるのは全部がLowレベルから全部がHighレベルにした場合ですから図6のような測定回路を使用して測定しました。その結果、図7のように約30μs位の時間がかかっています。

使用電流は+5Vで20mA、-5Vで1mA位です。

結果

このD/Aコンバータのセッティングタイムが30μs位であることは測定の結果わかりましたが、Z425のセッティングタイムはもっとみじかいので、おそらく741のスピードが遅いのでは30μs程度になったものと思われます。もっと速

写真5 8ビット目がLで1,920V

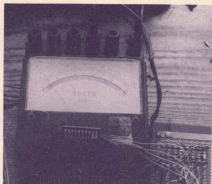


写真6 7ビット目がLで0.96V

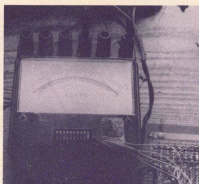


図9 斜線の部分で点灯

三角波とDCレベル

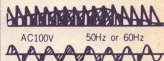


図7 変換タイム測定

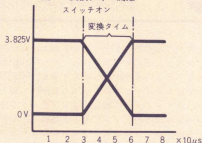


図10 アナログ量をデジタル量にして伝送する方法

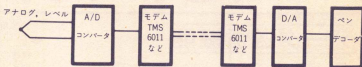
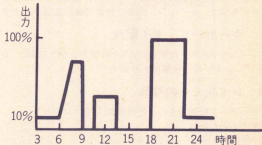


図8 マイコンのデータ出力と時間



い、セッティングタイムを望む場合は ZN425 の14ピンの出力をもっとスルーレートの速いICでバッファすれば、10倍程度にはなるといいます。

LSB, 1ビットあたり 15mV に調整しましたが、バッファ用の741の出力をさらにもう一段741で増幅することにより、LSB, 1ビットあたり、50mV にできます。リニアリティは±2.0%程度です。これは、メーター誤差の中に入っています。この点でも8ビットというのは、アマチュアの小学生にはよい所だといえます。

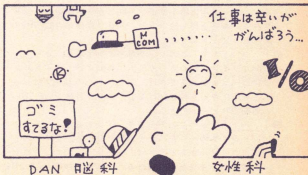
応用回路

一応このD/Aコンバータを実験してみて、なんとか小学生にも応用できそうな感じがするので、応用例をいろいろ考えてみることにしました。今回は、マイコンを使って、外部からの命令で自動的に明るくしたり暗くしたりする調光装置です。回路を説明すると、外部から動作命令が入り、あとは時間によって自動的に電球を消したり、すこし明かりをつけたりします。マイコンは時間の経過と共に図8のようにデータが変化するように、プログラムを組んでおきます。そのデータをD/Aコンバータでアナログ量に変換し、そのレベルと50Hz(関東)に同期させた三角波とのレベルを比較して、図9のように三角波の小さい部分のみ、トライアックを駆動して電球を点灯させるようにします。このようにして電球の明るさを自動的に調整させることができます。

蛍光灯ではラビットスタート型の調光用トランスが入ったものならば、この回路で調光ができるようです。

こういったシステムを作ることにより、昼は電球を消しておき、夜は明るくし、また寝る時間にはうす明るくつけておくようにすると節電にもなり、とても家での評判がよくなります。

その他の応用例としては、マイコンで処理したものでアナログ量を扱ったものなどは、その結果をこのD/Aコンバータでアナログ量にして、記録を残すなどの方法もあります。アナログ量のデータ伝送などでは、ノイズの問題、伝送速度の点からも問題があり、A/D変換してデジタル伝送し、D/A変換することにより、諸問題の解決になるようですし、その際の伝送用のICも専用に開発され、8ビット位のものでしたら安価に手に入るようですから、信頼性の高いものが作れるわけです。そのブロック図を図10に示します。



家庭用TVで使える?

64カラム×16ライン×4ページ

全回路図
一挙大公開

キャラクタディスプレイ ICT-4096 ターミナル

(インターフェース技術部)

データ送信機能

データ送信はすべてキーボードからのキーインで行なわれます。

会話モードの装置なので、キーインしたデータはキャラクタ単位で、キーインと同時に外部装置に送信されます。

■ キーボード・キー配列

キーボードのキー配列は、ASCII型および改良JIS型(オプション)の二種類があります。

2 レベルキーの機能

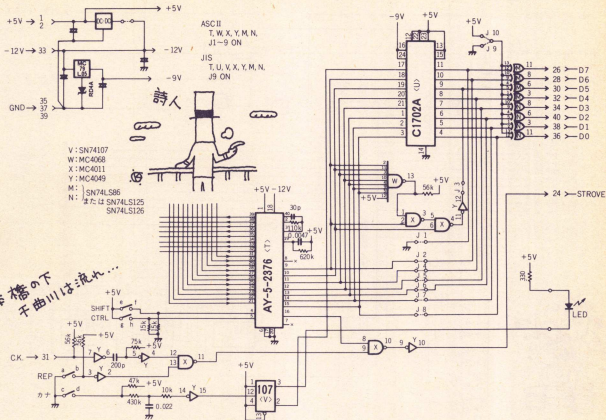
キーボード配列のうち、特殊機能をもつレベルキーとして次のものがあります。

- ① **CTRL** キー キャラクタコードのビット6,7,8(b6, b7, b8)を強制的に論理"0"にするレベルキーで、コントロールコードの発生に使用する。
- ② **←** キー このキーをキーインすると、CRT画面上でカーソルがそのラインのトップにセットされる。
- ③ **↑** キー このキーをキーインすると、カーソルは同一カラム位置のまま一つ上のラインに移動する。カーソルが第1ラインにあるときこのキーをキーインすると、カーソルは第16ラインの同じカラム位置にセットされる。オートディレイリビート機能により、キーを押し続けると、約0.3秒後から3.75Hzの周期でリビートできる。
- ④ **↓** キー このキーをキーインすると、カーソルは同一カラム位置のまま、一つ下のラインに移動する。カーソルが第16ラインにあるときこのキーをキーインすると、カーソルは第1ラインの同じカラム位置にセットされる。キーを押し続けると、約0.3秒後から3.75Hzの周期でリビートができる。
- ⑤ **→** キー このキーをキーインすると、カーソルは同じラインの一つ右のカラムに移動する。ラインエンドにカーソルがあるときは、同じラインのトップにセットされる。キーを押し続けると、約0.3秒後から7.5Hzの周期でリビートできる。
- ⑥ **←** キー このキーをキーインすると、カーソルは同じラインの一つ左のカラムに移動する。ラインのトップにカーソルがあるときは、同じラインのエンドにセットされる。キーを押し続けると、約0.3秒後から7.5Hz

の周期でリビートできる。

- ⑦ **↔** キー このキーをキーインすると、カーソルは次のラインのトップにセットされる。カーソルが第16ラインにあるときこのキーをキーインすると、SCROLLモードオンでは1ラインスクロールすると同時に新しい第16ラインはラインイレーズ機能によりブランクラインとなり、カーソルはそのトップにセットされる。OFFモードのときは、カーソルは第1ラインの第1カラムにセットされる。キーを押し続けると、約0.3秒後から3.75Hzの周期でリビートできる。
- ⑧ **⇅** キー これらのキーをキーインすると、表示画面上のすべてのラインはそれぞれ1ラインずつ画面上部に向かってスクロールアップし、同時にカーソルも、もとのラインに従って同一カラム位置のままアップする。カーソルが第1ラインまでアップすると、それ以上カーソルは移動せずにスクロールアップが行なわれる。
また **⇅** キーを使用することにより、新しい第16ラインはラインイレーズされてブランクラインとなる。これらのキーもオートディレイリビート機能により、キーを押し続けると約0.3秒後から3.75Hzの周期でリビートできる。
- ⑨ **⇆** キー このキーをキーインすると、表示画面上のすべてのラインはそれぞれ画面下部に向かって1ラインずつスクロールダウンし、同時にカーソルも、もとのラインに従って同一カラム位置のままダウンすると、それ以上カーソルは移動せずにスクロールダウンが行なわれる。キーを押し続けると、約0.3秒後から3.75Hzの周期でリビートされる。
- ⑩ **CLR** キー このキーをキーインすることにより、全画面消去できる。(画面外のページは消去されず、保存される。)この消去は全画面分のメモリに、すべてスペースコードを書き込む形で達成される、このときカーソルは、画面左上端第1ライン、第1カラムにセットされる。
- ⑪ **TABSET** キー このキーをキーインすることにより、カーソルの現在のカラム位置をタブレジスタにセット(記憶)する。新たに他の位置でセットすると、以前にセットされたものは自動的にキャンセルされる。
- ⑫ **TAB** キー このキーをキーインすると、**TABSET**キーでセットされたカラム位置にカーソルが移動する。ライン位置には関係なく、どのラインにおいても動作する。
- ⑬ **HILITE** キー このキーを併用して表示キャラクタ

IKB-8090 キーボードユニット

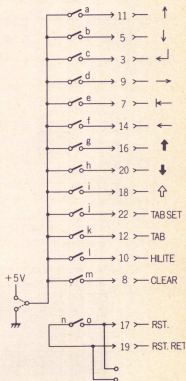


IKB-8090 キースイッチ布線表

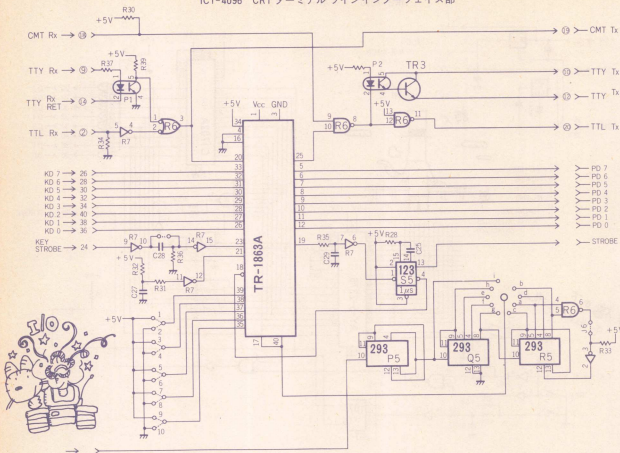
注：表の横列のピンはすべて接続する。ロケーションは次頁参照。ピン番号は任意のピンを1とし、他のキーはそれにならう。

T -39																			
T -38	A 1-1																		
T -37	B11-1	F 2-1	F 6-1	F 5-1	E12-1														
T -36	B10-1	D12-1	C11-1	C12-1	C13-1	D13-1	C14-1	B14-1	D14-1	F 4-1									
T -35	D11-1	E11-1	E10-1	E 9-1	E 8-1	E 7-1	E 6-1	E 5-1	E 4-1	E 3-1	E 2-1	B16-1	B17-1						
T -34	D10-1	D 9-1	D 8-1	D 7-1	D 6-1	D 5-1	D 4-1	D 3-1	D 2-1	C 1-1	A17-1	A15-1	B15-1						
T -33	C10-1	C 9-1	C 8-1	C 7-1	C 6-1	C 5-1	C 4-1	C 3-1	C 2-1	A16-1									
T -32	B 9-1	B 8-1	B 7-1	B 6-1	B 5-1	B 4-1	B 3-1	B 2-1	B 1-1	C17-1	C16-1	C15-1	D18-1	D17-1					
	D16-1	E17-1	E16-1	E15-1	B12-1	B13-1													
T -31	B11-2	B10-2	D11-2	D10-2	C10-2	B 9-2	F 4-2	C17-2											
T -30	D12-2	E11-2	D 9-2	C 9-2	B 8-2	C16-2													
T -29	C11-2	E10-2	D 8-2	C 8-2	B 7-2	C15-2													
T -28	E 9-2	D 7-2	C 7-2	B 6-2	D18-2														
T -27	C12-2	E 8-2	D 6-2	C 6-2	B 5-2	D17-2													
T -26	E 7-2	D 5-2	C 5-2	B 4-2	A17-2	D16-2													
T -25	C13-2	E 6-2	D 4-2	C 4-2	B 3-2	B16-2	A15-2	A16-2	E17-2										
T -24	D13-2	E 5-2	D 3-2	C 3-2	B 2-2	E16-2													
T -23	A 1-2	F 2-2	C14-2	G 4-2	D 2-2	C 2-2	B 1-2	F 6-2	B17-2	B15-2	E15-2								
T -22	B14-2	E 3-2	B12-2	F 5-2															
T -21	E12-2	D14-2	E 2-2	C 1-2	B13-2														
A 2-1	A 4-1	A 5-1	A 6-1	A 7-1	A 8-1	A 9-1	A10-1	A11-1	A12-1	A13-1	A14-1	E13-1	CTRL.COM						

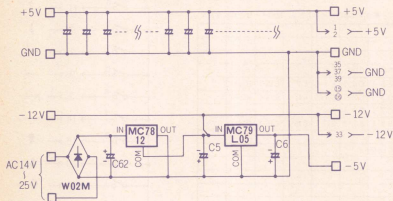
注：左欄の数字は図面頁である。



ICT-4096 CRT ターミナル ラインインターフェイス部



ICT-4096 CRT ターミナル電源入力ライン



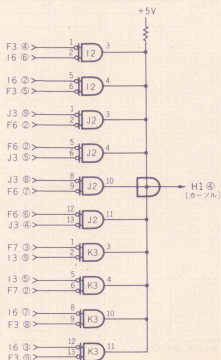
* ASCII仕様の場合は+5V電源のみ使用する。

* W02MおよびC62は、ICT-4096NおよびICT-4096の場合に取付する。

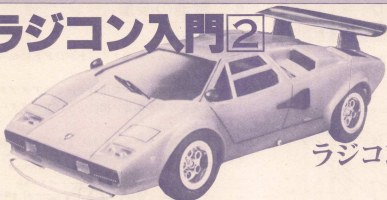
インテル SDK-80 モニタプログラムのアセンブラリスト、
右をリバースモードしたところ

[illegible]

ICT-4096 CRT ターミナル
カーソルレジスタ部



ラジコン入門2



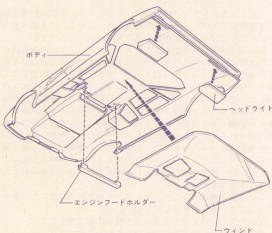
ラジコンの組み立て から走行まで

北森 義次 (三和電器)

ラジオコントロールとは電波を使って、自分の位置より離れたところのものを操作することを言います。そのために電波を送る送信機と電波を受ける受信機、受けた電波を動きに変えるサーボから成っています。また、方式は信号の断続式(ボタン式と呼ばれている)とプロポーションナル式の2通りがあり、自分の操作した通りの思いのまま動かせるのは、プロポーションナル式です。例えば自動車の場合、信号の断続式は停止—中速—高速の3段階切換しかできませんが、プロポーションナル式では停止—スピードコントロール自由自在になります。ここで紹介するSANWAのチャンピオンシリーズでは、プロポーションナル方式を採用しています。

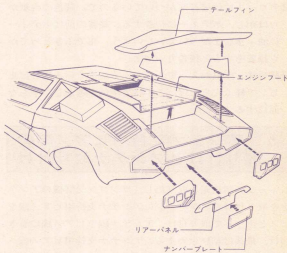
1. ボディー内側の組み立て

ウインドは、前後左右一体になっています。接着剤をボディー側に塗りつけ(多く塗るとウインドに流れ込み、見にくくなるので少量)、ウインドを取り付ける。



2. リヤウイングの組み立て

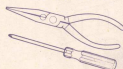
ボディー後部に、テールフィン、エンジンフード、テールライトを取り付ける。この場合も接着剤を用い、表面に流れ込まないように、少量の接着剤で取り付ける。



- 組工作/ハサミまたはカッターナイフ
- てきればボックスドライバー (3mm用)があれば便利



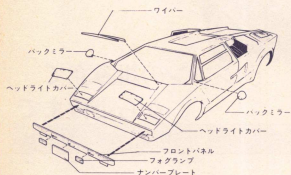
- ペンチとプラスドライバー



組み立てに必要な
な工具

3. ボンネットおよびヘッドライトの取り付け

ボディー前部へ小物部品を接着剤で取り付ける。

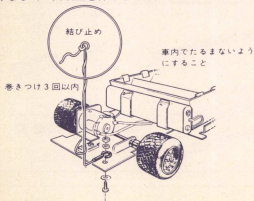


4. ボディーヘデカールを貼る

- ①デカールのふちの透明部分をハサミまたはカッターナイフで切り取る。
- ②デカールには接着剤がついているので、黄色の台紙からはがし、ボディーに接着する。接着の前にボディーに油・水などがついていないよう、布でふきとってから接着をすると接着力が増す。
- ③接着後、空気が入って表面がふくらんでいる場合は虫ピンで軽く穴をあけ、こすって空気を逃がし、平らな面にする。

5. アンテナ支持用ピアノ線の取り付けとアンテナ取り付け

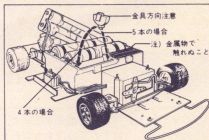
シャーシの組込完を取り出し、ラジコン受信機のアンテナを取り付ける。シャーシにアンテナ支持用ピアノ線をビスとナットで取り付け、アンテナ線をピアノ線に巻きつけ、最後は結び止める。アンテナ支持用ピアノ線へのアンテナの巻付けは3回以内にしないと到達距離が短くなる(3回以上巻付けること)ことがある。



6. 電池の装着

A 自動車側の装着

- ①自動車の底部にある電源スイッチがOFFになっていることを確認する。
- ②電池は4本使用時と5本使用時では電池アダプターの位置をかえる必要がある。図のようにアダプターの位置を変える。
- ③電池の方向は電池ケースに彫刻してある方向に装着させる。



チャンピオンシリーズ

チャンピオンシリーズの特長は一口に言って、模型自動車と操縦する無線装置がワン・セットで発売され、しかも、メカ好きの大半がメーカーで行なわれた半完成品であるということ。

昭和50年後期、プロポーション方式2チャンネルの無線機が2万円を割るといったこれまで考えられないものが発売され、また、プラモデルでブームを作ったスーパーカーがラジコンの世界にも広まり『スーパーカーをラジコンで』の要望と重なりこのファンは急増したのです。しかし『ラジコン』というのは、家庭電気製品のように電源を与えれば動作するものでなく、自動車の場合、模型自動車と無線機を別々に買い組み立てていくものです。模型自動車と無線機は別々のメーカーから発売にされているため、片方は手に入っても片方が手に入らないということや、やっと両方が手に入り、組み立てようとしたところ、メーカーが異なるため、説明書が充分でなく、せっかく模型を楽しもうとしている人が途中であきらめるということも生じてきました。

この不便を解消するため、本シリーズが企画されました。その条件として次の条件を考慮しました。

- ①初めてラジコンをする人にも手軽に使用できること。
- ②完成品でなく作る楽しみを残しておくこと。
- ③価格は小学生のお年玉で買える範囲のこと。
- ④完全プロポーションで、左右、前進後退は自由自在のこと。
- ⑤模型自動車は1/16スケール以上のこと。

④装着が終ればゴムバンドで固定する。このゴムバンドは特殊なゴムバンドで、普通のゴムバンドを使用する時は強く巻きつける。

⑤ ⑥ 電池ボックスの隣の金属(図の矢印の所)は金属類で触れないこと。トランジスタがこわれる。またこの箇所ヘテーパーなどは通気性を悪くしないこと。

⑦ボディーを装着する。ボディーをはずした方法の逆の方法でビスを合せながら静かに装着する。

⑧ボディーが装着できたら付属のナットをペンチまたはボックスドライバーでしっかり止める。

B 電池の装着方法と送信機の各部の名称

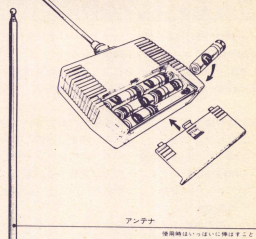
①送信機のパワースイッチがOFFになっていることを確認する。

②送信機裏の電池フタのOPENの所を押しながら送信機下方へ引っばるとフタが取り出せる。

③電池ケースに彫刻してある方向に正しく単3乾電池を6本装着する。

④電池フタをスライドさせながら装着する。

送信機の各部の名称の動作



モーターコントロールスティック

モーターコントロールトリム

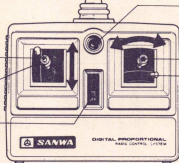
ステアリングスティック

ステアリングトリムレバー

パワースイッチ

ONにするとハイロッドランプが点灯します。電池の入れ替え時の使用しない時はOFFにして下さい。

罪な存在...



⑥スピードは最低10km/hあること。

⑦飾っておいても充分鑑賞に耐え兼ねること。

⑧このセットの他に電池を購入するだけで良いこと。

普通、模型自動車と無線機を買って合わせて¥30,000はするのですが、この最低価格の機種で¥17,300というのが苦勞した点のようです。

●種類と特徴

本シリーズには車種として、ボルシェ 935 ターボとランボルギーニカウンタック LP500 S の2種があります。これは各自の好み次第で選べ、またボルシェは白色、カウンタックは赤色のプラスチックボディのため、デカールをはるだけで、塗装の手間も要らず、走行させることができます。今、ブラックボディーがブームを起こしつつありますが、全体的にみると、この色の好みは、メーカーとして全種揃えられない悩みがあります。それでは性能面での種類を御紹介します。

■New チャンピオン

ラジコン入門。時速9km/hでちょっとした室内で充分な走行が示します。

〈特 性〉

- 使用電源 車体に単3型乾電池4本と単2乾電池4本または5本、送信器側に単3型乾電池6本
- 速 度 9km/h(走行路面により異なります)単2乾電池4本時
- 車種と価格 (1)ランボルギーニカウンタック LP-500S ¥17,800
(2)ボルシェ 935 ターボ ¥17,300
- 伝播方式 デジタルプロポーション方式AM. 27MHz①-⑥の6バンド
- 到達距離 100m(走行場により若干異なります)

■Hi チャンピオン

1/6カーレースに出場する実力は充分、時速26km/hのハイスピードタイプ。専用ニッカド電池は1650mAの強力型、この充電は車体にニ

ッカド電池をつみこんだまま充電できるビンジャック方式。モーターはRC-38タイプの強力モーターを採用。速度切換は前進2段後退2段の回路ロスの少ないスイッチ切換方式です。なお専用ニッカド電池は別売で¥6,800(充電器付)。

〈特 性〉

- 使用電源 車体に単3型乾電池4本と単2型ニッカド電池4本又は5本、送信機側に単3型乾電池6本
- 速 度 26km/h(走行路面により異なります)単2型ニッカド電池5本時
- 車種と価格 (1)ランボルギーニカウンタック LP-500S ¥19,800
(2)ボルシェ 935 ターボ ¥19,300
- 伝播方式 デジタルプロポーション方式AM. 27MHz①-⑥の6バンド
- 到達距離 100m(走行場により若干異なります)
- 速度切換 スイッチ方式前進2段、後退2段

■エンジンチャンピオン

小型エンジンでは定評のアメリカCOX社のBABE BEE049をこのチャンピオンのため特別設計をし、ワイヤーを引張れば簡単に始動します。時速30km/hは09-10クラスのエンジンカーと競争し、入賞の実績があります。このセットの他に燃料と電池をそろえれば、本格的なエンジン模型が楽しめます。

〈特 性〉

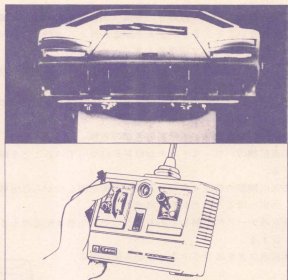
- 使用電源 車体に単2型乾電池4本、送信器側に単3乾電池6本
- 速 度 30km/h(走行路面により異なります)
- 燃料 COX510使用
- 車体と価格 (1)ランボルギーニカウンタック LP-500S ¥21,500
(2)ボルシェ 935 ターボ ¥21,000
- 伝播方式 デジタルプロポーション方式AM. 27MHz①-⑥の6バンド
- 到達距離 100m(走行場により若干異なります)
- 速度調整 排気スロットル方式
- 付属品 板レンチ、ブレーキ装置

7. ニュートラル調整

(この調整の時には送信機のアンテナはのぼす必要はない。)
各部の動作のニュートラル調整を行なう。

- ①車体を箱のようなものを利用して地上から浮かす。
- ②自動車の電源スイッチと送信機の電源スイッチを入れる。
- ③車輪が勝手に(スティックを前後たおしていないのに)回転していないかたしかめる。勝手に回転していれば図のモーターコントロール・トリムのボタンを押しながら車輪の回転が止まるところに調整する。もし、この時スティックが動くようであれば図のように押えてトリム調整をする。
- ④次に前の車輪が直進できるようまっすぐになっているか確認する。もし、まっすぐでなければモーターコントロール・トリム調整と同じ要領でまっすぐに調整する。
- ⑤モーターコントロール・スティックを動かしてみる。前後の2〜3度動かしても中立に戻せば車輪が回転しないことを確かめる。もし回転するようであれば③項と

同じ調整を行なう。ステアリング・スティックも同じようにして確認する。



8. 走行前のチェック

フル走行の前に各部の動きのチェックを行なう。自動車は地上におろす。

- ①モーターコントロール・スティックを前方向へ倒すと自動車は前進する。中立から前方向に倒す量と比例して自動車の速度は速くなる。また、スティックを手前方向へ倒すと自動車は後退し、中立から倒す量と後退の速度は比例する。
- ②ステアリング・スティックを右へ倒すと自動車は右へ曲る。またスティックの倒す量に比例して曲り方は大きくなる。左方向も同様。

9. 走行

【走行前の注意】

- ①送信機のアンテナをいっばいに伸ばし受信機のアンテナもたるみなくいっばい張っているか、確認する。
- ②近くでラジオコントロールのモデルを操縦していないか確認する。その目安としてエンジン音なども聞く。他の操縦場所から少なくとも500mは離れた地点で走行する。
- ③人ごみの中や小さな子供のそばでは走らせない。
- ④道路では絶対に走らせない。
- ⑤回転中ギヤーボックスへは手をふれない。



10. 注意

電波の届く範囲は平坦見通しの良い広場で100m。人家の密集地で約30〜40mです。これは電池の減量でも多少異なります。また乾電池の寿命は連続使用でモーター駆動用(単2乾電池×4または5本)は約40分、受信機用(ニュータイプのみ)の単3乾電池×4は約60分。送信機用(単3乾電池×6)は約120分です。電動カーは、大量の電流でモーターを駆動させるので、この寿命となります。

●マナーと注意事項

チャンピオンのラジオコントロールは市民バンドの27MHzの周波数を使用しています。電波は公共のものであって自由勝手には使えません。国の決める許可が必要です。この市民バンドに限ってメーカーが責任をもって生産し、ユーザーがこの機器に改造などしないで使用する時は許可が要りません。そしてこの市民バンドはあらゆる方面に使用されています。例えば、トランシーバーやヘリコプター、飛行機、ボート等にも使用されています。電波は周波数の同じものが同時に電波を出すこと自分の操作もできず、また同じ周波数の相手も操作できません。そして操作できないだけでなく、ヘリコプター等が勝手に方向へ飛んだり墜落したりします。これは非常に危険で、時には生命の問題にもなりますので正しいマナーを身につける必要があります。

●ルール

ラジオン飛行機・ボート・自動車及びUコン飛行機などを、飛行・走航(走行)する場合は、必ず下記事項を守り、他の人の迷惑にならないように注意してください。

- ①早朝からのエンジン始動はやめること。
- ②機体・船体・車体は完全に整備をして、安全を確認すること。
- ③エンジンには必ず、消音効果のある「マフラー」(消音器)をつけること。
- ④エンジン模型を楽しむ場合は、安全指導員の指示に従い、必ず助手をつけ、一人での飛行・走航(走行)をしないようにする。

ミスターXの プログラム 何んでも相談室 13

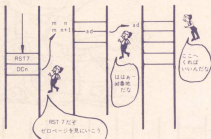
《今月の質問》 “ゼロページ・アドレスコール” 命令



さて、今月はちょっと変わったことをしてみよう。手紙をみてくれたまえ。いつもは、質問の内容は大事なところだけ抜き出すんだけど、今回は、山口君の手紙をそのまま出してみた。ただし、最初のページと最後のページだけで、まんなかは、ミスターXが説明しちゃうのだ。

それにしても、山口君よくやるね。ハードウェアを持たずに、プログラムを作って楽しんでいるんだね。このプログラムなんか、何10回も流してみても、やっと仕上げる。できそこないのプロ連中に少し見ならわせていね。

それでは、プログラムの説明をしよう。山口君の命名によれば『ゼロページ・アドレスコール命令』だ。プログラムの使い方は、上の8ビットがm、下の8ビットがnとn+1のアドレスの連続2バイトの内容。つまり、mn番地とmn+1番地にもう1つのアドレスadを入れておいて、



RST 7
DC n

の2命令を実行すると、

CALL ad

を実行したのと同じ結果になる。

上の8ビットがmの256バイトを0ページと考えれば、山口君のいう

ようにゼロページ・アドレスコールと考えてもいいだろうし、プログラム領域をROM、アドレスの入るmn番地をRAMと考えれば、間接アドレスのCALLだとも考えてもいいだろう。

しかし、なんだね。先月の力武君にしても、山口君にしてもアマチュアっていうのは面白いことを考えるね。

だいふ待たせたいけれど、山口君のプログラムは、プログラム1だ。このプログラムを解説しよう。

RST 7で呼び出すのだから、0038番地から始まるのは当然だね。

(注) 8080を知らない人のために、RST 7とはこの命令の次のアドレスをスタックに収め、0038番地に飛ぶ。

このプログラムですべきことは、

① アドレスadへ飛んでいくことのほかに、スタックに入ったリターン・アドレスが、RST 7の次のDC nのあるアドレスを指している。

② スタックに収められたリターン・アドレスを1つ増やして、帰るべきアドレスを作ること。

それと、うぜん

③ すべてのレジスタを保存すること。

が必要になる。それでは、この3つ

プログラム1

0038	SHLD SAVE1	HL, DEを保存する
	XCHG	
	SHLD SAVE2	
	POP H	オペランドを読み込む
	MOV E, M	
	MVI D, m	mはゼロページメモリの上位8bitです
	INX H	CALLから戻るアドレスをスタックへ
	PUSH H	
	XCHG	
	MOV E, M	CALL先のアドレスをD
	INX H	Eに入れる
	MOV D, M	
	PUSH D	
	LHLD SAVE2	
	XCHG	HL, DEをもとに戻す
	LHLD SAVE1	
	RET	

以上 26 Bytes

の条件を全部満たしているかどうか、考えてみよう。

まず①だ。始めに HL と DE とを **SAVE1** と **SAVE2** とに入れて、最後までともに戻している。途中で、他のレジスタは使っていない。一番あぶないのは **PSW** だけれど、フラグの変る命令が1つも無いことを自分てたしかめたまえ。

つぎは②だね。4 行目 (**POP H**) で、スタックの内容を HL に入れて、7 行目 (**INX H**) で1つ増し、8 行目 (**PUSH H**) でもとのスタックへ戻している。これでいいだろう。

最後に③だ。このプログラムの終りで、指定されたアドレスへジャンプする。ジャンプに使える命令は、**JMP** のほかに、**CALL**、**PCHL** と **RET** がある。この中でスタックへ余分なものが入ってしまう **CALL** は、ここでは使えないし、HL レジスタを使う **PCHL** も使えないのは、わかんと思う。

あとは **JMP** と **RET** だけれど、**JMP** 命令でジャンプ先を変えるには、先月、力武君がしていたように、RAM 領域に **JMP** 命令を作る必要がある。それより、スタックに作ったアドレスを入れるだけでいい **RET** 命令のほうが楽だね。

つまり、この点でも山口君の正解というわけだ。あとは作ったアドレスさえ正しければいい。それはみんな自分てだどててみたまえ。

ところで、山口君のもう1つの質問だ、『ネスティング・レベルを無制限にできないでしょうか?』という

やつだね。これはどういう意味だろう。図1をみてくれたまえ。

A は、このプログラムを1 回使ったところだ。(イ)から始まったメイン・プログラムは、メイン・プログラムを実行して(ロ)までいき、その **RS** と **DC** によって(ハ)に移る。(ハ)からこのサブプログラムを実行して、それによって(ニ)へジャンプし、サブルーチンの実行を終って、(イ)から(ト)へ戻ってメインプログラムの続きを、(ロ)まで実行する。これがネスティングレベル1だ。

これをBのように、サブルーチンの中から、もう1 回このサブプログラムを使ってみる。(イ)から始まって(ロ)まで進むすじみちは、もう説明しなくてもわかるね。たぶん、山口君はこういう使い方を、ネスティングレベル2といっているんだろうね。さて、これでうまく動くか、もう一度、このサブプログラムを使ったら、どこがどう変わるか考えてみよう。

① 実行がサブルーチンの先頭へ

移る。

② スタックにリターン・アドレス2 バイトが加わる。

③ **SAVE1** と **SAVE2** とに旧 HL、DE が入る。

これだけのことが、(イ)から(ロ)の間と(ト)から(ハ)の間との2 回起るんだ。

ところで、①は(ロ)から(ハ)へのジャンプと(ハ)から(リ)へのジャンプだね。これは、サブプログラムが正しく働きますすれば問題ない。また、**SAVE1** と **SAVE2** とは、(イ)から(ロ)の間、(ト)から(ハ)の間でこそ必要だが、それが終れば用のないメモリだから②も問題ない。あとは③だ。これを考えるために、図1のA、Bの流れの中でのスタックの中味を、図2のA、Bでたどててみよう。

もう一度、図1を見てくれたまえ。

図1 Aのイ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、ト、チの部分と、Bのホ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ、ル、ヲの部分とは全く同じはずだね。そういうつもりで、図2 Aのイ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、

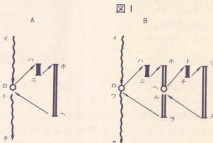
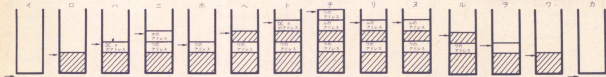
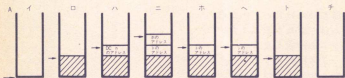
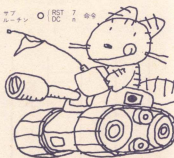


図2



■はこのサブプログラムに属さない使用内容

→スタックポインタの表示位置



ト、チと、Bのホ、へ、ト、チ、リ、ヌ、ル、ヲとをくわべてみてくれたまえ。記号が変わっているけれどわかるかな。同じになっているだろう。だから、サブプログラム(h)、(f)は正しく働く。

それでは、同じつもりでAのイ、ロ、ハ、ニ、ホ、へ、ト、チとBのイ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヲ、ワ、カとを比べてみてくれたまえ。どうかな。これが同じならばサブプログラム(f)、(h)も正しく働く。

比べおわったかな。ネスティングレベル2まではうまく働こうだがね。それではネスティングレベルが3になったら、4になったら……。もう

一度チェックしてみる必要もないだろう。

それじや無制限と思っていいかな。制限があるとすれば、スタックの制限だけだね。スタックが充分とれないのは、ソフトの問題ではなくてハードの問題、つまりキミの財布の中身の問題だ。そこまでは面倒みられないよ……。

今は、スタックの中身を追いかけてみた。キミたちの中には、そこまで説明しなくてもいいと思っている人もいるだろうけれど、この程度のプログラムないが、もっと大きなプログラムを書いていたとき、スタックがトラブルのタネになる率

は割合多いんだ。そのときにこのやり方を参考にしてみようと思ったから、しつこく説明したんだよ。じゃまた来月。

質問したい方は

- プログラムでわからないこと
- コーディング・エラーの修正etc.
- ロッセサーは一応8080 Aを中心とします。
- 何でもけっこうです

下記へお送り下さい

〒151 渋谷区代々木2-5-1
羽田ビル507

I/O編集部

I/Oポート

HINOMARU



IBM野州工場見学記

(六甲マイコンコンピュータ同好会)

マイコンと遊んでられる皆さん。大型コンピュータについて考えてみたことはありませんか? 宮永先生が書いていられるような物が作れる様子を同好会の仲間と日野自動車の方と一緒にIBMの野州工場を見てきました。

野州駅から3分 正門で5分

国鉄大坂駅から東海道本線より快速で1時間14分。野州駅の目の前にIBM野州工場があります。大坂のIBMの人が正門で手続きの紙を出し、中へ電話で確認していたので5分程要しました。さすがにIBMは厳重だと思いつつ見学証をもらっていいよ工場へ。

工場へ入って……

正門でカメラ類は預けたので撮影は不可能です。まず、ゲストルームに通される(この部屋にはゴルフボールタイプがあった)ここでもIBM社の構成についてのお話を聞いた後、いよいよ工場に關しての説明です。野州工場ではモジュール(1C)、カード、ボード、そしてコンピュータ・システムを作っています。(IBMシステム370モデル115とモデル125、そして最新の超大型3033)カードは高級プリント基板。特殊多層板にコンピュータ制御のドリルマシンに孔をあけ、銅メッキ、写蝕、テスト。そして部品を載せます。これは人間がハンデづけ。(これは我々と同じですね)。そして二重三重のテストが終わるとやっと完成です。

ボードは、それこそ我々アマチュアの間にもおぼろげに複雑、細いピンからピンパッキングにより配線されています。この装置もコンピュータ制御だそうです。

モジュールは普通の1C製造と同じようなのですが、面白い話はありませんでした。実は、ゲストルームで見てもらったのですが、工場の人々がモジュールを回わしてくれて、皆で「TLだ」、「MOSだ」と言っていたのですが、工場の人々は「MOSです」と言いました。すると我々の1人が「なぜMOSがあるのに1命令実行時間が最低で50-60nsとなるのですか?」このゲートを通っただけでそれだけの時間を消費するのは?」と質問し、向こうの人は「いろいろな通り方がある」と言ったが彼は納得せず、今でも「不思議だ、不思議だ」と言っています。どなたか知っている方、真実を教えてください。

いよいよ製造部門へ

説明が終わるといいよ工場を見学。多層板に孔をあけるところでは、そのドリルマシンを入れる箱(と言うか小部屋と言うか、

2m×2m×2m位)があり、2重窓を閉けるとすごい音。銅メッキは全自動で2人の人が見守るだけ。洗濯物のような多層板がどんどんメッキされていく様子が大変面白かった。

ボードを作るラッピングマシン(らしき物)は素晴らしい、なめらかな動き(モータノロジーのTVゲーム7600のライフゲームの的みたいな動き)をしている間に、どんどん配線されて行きます。あーっと言う間にボードができるのが何とも不思議でした。廊下のぞき窓からは写蝕室を見ることができず、焼き付けは、コピー機のような強力ライトを使い短時間でやっていた。そしてテスト室。ここに入るには磁気カードが必要で、カードがあつても10秒以内に入らぬとベルが鳴る警報システムが付いています。360モデル30型コンピュータなどでカード組立とボード組立ての終わった物をテストしていました。ここにはCRTディスプレイがズラ……。あの時、どんなにあれが欲しかったことか……。

最後に出荷前の倉庫の方へ行きましたが、この辺の床は、新幹線の床と同じで、振動を伝えない特別製だそうです。確かに同じ色をしていて、こっちの方がずっとツヤがあつたが……)

再びゲストルームで

ここで最後に、この工場についてのお話がありました。この工場は公害を出さぬよう、洗浄水は何度も使用し、ほとんど外部に出さぬこと。また騒音を防ぐために、冷房用のファンは建物で囲んでいてと聞かされ、さすがにIBMと思いました。このような工場なら、間もなくノイマンが考案した、子孫を作る機械ができるかも知れぬと思います。

IBMがなぜ民生用品(チップ)を出さないか?ですが、工場の人にははっきり答えてくれませんでした。聞くとこちらによると、IBMの半導体生産技術はちょっと遅れているらしく(某コンピュータ会社の話)、別の手で、中央処理装置にLSIを使わずにMSIを使い安く上げている(日本メーカーはLSIを使うので利益が少ない)という話もあり、はっきりしたことはわかりませんでした。(会社の方針、開発時期など単純には比較はできないでしょう。……編)

別れの際、工場の人々が……

「君達、IBMの正式な名前知ってる?」一同「インターナショナル ビジネス マシンズ」残念でした。僕らインテリ ボロマシンと言っていますよ(天下のIBMがボロだとしたら……編)

野州工場の皆さんどうもありがとうございました。

野州工場は新幹線、東海道本線からよく見えます。野州附近を通る時、琵琶湖の方をみているとすぐわかります。

BIG I/O プラザ

変奏部の皆さんこんにちは

I/O 付録の2K TINY BASICは快調に走りますよ、でもあのレコード、うちのボブレーヤでかけるとちゃんと終わりの方で、オートリターンが働いてしまうのでハンドロードしましたw。

当方のEQUIPMENTSは、

①TK80(77年4月に購入、なんと3時間で作り上げ一発作動。天寿的)

②T技5月号理科大のCRT-TTY(RTTYの複写機もついている)

③キーボード、関東バイトショップで売っている150円のテンキー使用ASCII

④力作RAM BOARD-ユニバーサル基板上に4K、@380円で買った2102AL-4(またまた値下がりのでかくリ)

⑤テレコ SONYのハンディタイプ使い古して捨てた予備、COME BACK CMTは恐怖の捨て場です。

半年も床の間の飾りであったTK-80もいまや一家の人気者これもとくに貴誌のおかげ様です。派派……なおTTYとTK-80のインターフェイスは12月号の8251使用、TTYで正の数をプリントすると@がでてしまうので0412-0414をNOP 00に変えてますがこれでいいのからなく?

ユーザーズメモリを2Kにする方法とか、TK80BSのようにPEEKが使えなくていろいろ拡張のための記事も出してください。

僕は東大でも電通大でも灘高でもない、しろうとマイコンミスト。でもI/Oの内容は何とかわかるよ、(ムリしてるけどね) もっとも100%わかってやらんかな買ったてなくともいいんだけどね。他誌を読んでみたけど、何てなってるI/Oはいいい、どことがいってわけじゃないけど、マイコンというホビーに対してのセンスがとてもよく出て、

TK-80とBS。ちゃんとしたケースに入れてきれいにすればPETやTRS80に負けないと思うけど、値段も安いし、でもボクは何もなかったホームメイド。この装置も15万もかかってないよ。見ためは悪いけど、

もっとマイコンキッドの田島君に文章を書かせてください。
とてもモロシイ

(DE自派ハムのマイコンミスト24号)

前略

毎月たのしくI/Oを読ませてもらっています。3月号のTK-80BSインはとても興味になりました。僕はまだ、マイコンに興味をもち始めて日がたっていないためマイコンをもっていない、もっぱらいろいろな本をあさって読み、購入するマイコンを選定しているところですが、ハイレベルBASICの使ええるホーム・コンピュータも発売されていますが、予算的にみてとても買える値段ではありません。そこでBASICが使えて、手ごろなセットがないかと思っていると、最近NECから発売になったTK-80BSがあるのではないかと思います。そこていろいろマイコン誌をさがし、BSの詳しい性能を見ようと思ったのですが、あまり詳しい資料がのっていませんでした。しかし3月号のI/OにはBSの詳しい資料がのっているではありませんか。僕は今まで以上にI/Oが好きになりました。

それからI/Oのバックナンバーがありましてら本誌で紹介してください「マイコン徹底研究」も買いましたが、6800の記事しかのっていないのはがっかりしました。こんどは8080の記事をのせた「マイコン徹底研究」I/O別冊をだしてください。

(千葉県 土屋和夫)



草刈正雄とまがやんぶようし。

拝啓 I/O 誌様

I/O 2月号「BASICシステム入門」における、ダイナミックメモリ(以後D-RAMと省略)について反論いたします。まず大部分のマイコンのCPUの内部レジスタにD-RAMが使われている点を忘れてはならない。

もっとも使用されているマイコンの主流をなす8080系(D-80を除く)の場合、リフレッシュその他の点でD-RAMを使うのに不便であることは確かだが、しょせん同期バス方式のM6800系(6502を含む)へのD-RAM使用には該当しない。主として不利な点は、3電源(D-RAMの種類によって2電源)を必要とするぐらいである。

例えば、リフレッシュに、かの有名なAPPLE-II方式(カクダシ)によるとサイクル・スチルモードDMA方式を採用しているのを採用すれば、を用いられ、何ら実行速度の低下もなくD-RAMを使用できるはずと思われる。(当方は実験したわけではないが)

当方の場合は、モトローラ社推薦方式(?)を採用している。それはクロック・ジェネレータに30μsごとにHOLDをかけ、リフレッシュをするような準同期方式リフレッシュである。実行速度は若干低下(2~3%)するが、アクセス・タイムの点から便利である。D-80との互換性をなすためにアドレスカウンタをCPUボード内に配置し、RG(RFRESH-GRANT)→D-80ではRFRESHの間にリフレッシュ・アドレス6ビットを送出すよう一部変更している。4Kビットのメモリーボード(ただしICソケットのみ8K配置)の部品代20K円という値段はD-RAMだからこそのものである。

それにしても不思議に思うのはD-RAMの価格がなかなか下がらない点と、22ピン(の2107タイプの単価が6ピン(の2104タイプ)に比べて高い)という点である。ピン数の差なので使用量の違いなのか判らないのだが、6800系のマイコンホビーストより、もっとD-RAMを使おうではないか!

なおI/O用ブックバインダーには、K出版のコンピュータサイエンス○○○のブックバインダーを流用するのが便利である。6ヶ月分(ヘビーピンを自分で買えば8ヶ月分)のI/Oがバインドできる)のピン付で350円(現在の値段は400円かも知れないが、近くの書店で注文すればよい。

(「D-RAMの申し子」より)

I/O 編集部様、はじめにおたよりします。

小生は、まったくのどしどしとですがマイコンなる物に興味を持ちはじめ(まだ買ってはいないことにご注意。)もはや1年、それまでは、プログラム、シンセサイザー、BCDと、いろいろなものに興味をそらされてきたが、小学生のときから算数たらしなく覚えてきた金銭の得意に思おうと思ひ、これからはとくに、マイクロコンピュータなるものを発見し、これだ!と思った次第であります。

ところで、アマチュア・ホビーストの低年令化と高水準化には、恐ろしくさを感じる。今日、このごろですが、先日(かな

り私の頭は、ずれていて半年前でも先日と感ずる。)の、大阪エレ・ショーの会場で私と友人が劇場を待っている、父親といっしょに小学校2~3年の男の子が、むつかしうな顔をしながら一冊の本を読んでいたの話しにかけて、いろいろ聞いてみると、その男の子は小学校3年で、マイコンの事をすごくよく知っている、名古屋のBit-INNでは常識とか。

それで私がサブリーチンの意味がわからずやんでいたのに、その子はI/Oに出ていた自段プログラム、自己増殖プログラムについて一人で語っておられました。おまけに、その子は2種の情報処理を受けるらしく、持っている本もそのたぐいのものでした。それを見て、私と私の無知(無恥?)

な友人は、あつげにとられておりました。

あれから半年、まだあまり予定は見られませんが、現在TRS-80の購入は進んでいます。しかし私の思うには、従来のマシンボードのマイコンであればマシン語にてDVM、モルスの解説などができたのですがPETやTRS-80(ただしPETにはIEEE488BUSのものはつけないんだからかしら)ではマシン語とのリンクが取れないので、あんなにのパソコンコンピュータにつけて、マシン語入力器機の間路でも考えてみて下さい。それから3月号の桑野さん、私も情報2種を受けたので、どうかI/O誌上でわいしこをのせてください。

(大阪府 小井俊明)

基礎力養成講座

電子回路入門

マイコンファンならぜひマスターしたい！

第2回

誤りについて



江口 敏彦

前回は無理にICを使いましたがICを使うと、どんな長所があるでしょう。

- ①設計容易
- ②部品数の減少
- ③信頼度の向上
- ④小型化
- ⑤アセンブル工数の減少
- ⑥コストの低下

と、良いことづくめですが、アマチュアの場合は長所と言われていることも短所になりかねません。

ICは部品と言うより、名前の通り回路を買うのです。そのため設計もICとの接続、要するにインターフェイスを考えれば良いのです。プロでは開発時間の短縮という大きなメリットですが、逆にアマチュアでは回路設計と言う楽しみ(苦しみ?), 少なくとも設計箇所は少なくなります。ICを使って回路を作った結果は同じであつても中味を理解した場合と、しない場合では差のあることは確かです。その一例としてTTLとC-MOSを前回では比較してみました。以外と思われた方も多いと思います。

誤りについて

「人間は絶対に誤りを犯さない」と言えません。このことはハードはむろんソフトウェアを作るとき重要なことです。誤りには人為的な誤りとそうでないものがあります。そこで今回は両方の誤りについて考えてみましょう。

◆テスター

皆さんに今頃テスターなどと言うと叱られると思いますが、ここでの誤りはテスターを破損するような誤りではありません。テスターには電圧、電流、抵抗など測定ができるので大変便利ですが、少々欠点があります。「精度が低い」、「低電圧測定の場合の入力抵抗が低い(¥の高い物は別)」。しかし何と言っても安くて便利です。それではどんな誤りがあるのかという点。

①抵抗測定の場合

ご存じの通りテスターには電池が内蔵されています。そこでダイオードの良否を判定するために使うと、一部の高周波用ダイオードでは破損の可能性が高いのです。表1は1例ですがテスターの内蔵電池が逆耐電圧を超えるので、逆方向も電流が流れ、良否の判定を誤ったり、抵抗測定のために流す

電流がダイオードの最大整流電流以上に流れ、破損することもあるのです。

最近では使われなくなりましたが、ゲルマニウム・トランジスタの高周波用の1部に V_{EBO} が0.5Vと言うのがあります。これなども注意が必要です。もし、半導体をテスターで測定するときは、電源用などを除いてテスターの内蔵電池は1.5Vのもので $\times 100$ とか $\times 1000$ のレンジをお勧めします。反対に超高圧整流用のダイオードのように半導体を直列に接続されたものではテスターの内蔵電圧が、ダイオードの順方向電圧以下のため、針が振れない場合もあるので、ポイ！しないでください。

②交流電圧・電流の場合

原則として正弦波以外は正しい値は読めません。(メーター誤差、読み取り誤差は考えないとしても)それは皆さんのオーディオ・アンプやテープデッキのメーターで経験されている通りです。

それに忘れてならないのが周波数特性です。10kHz位から指示が低くなってきます。

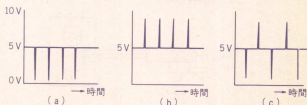
③直流電圧・電流の場合

電池などの直流を測る場合は良いのですが、脈流(リップル)を含む図1のような電圧の場合(a)では、5Vより大変低いときがあっても指針は5Vより少し低い値を指示するはずですが、(b)では5Vより少し高い値を、(c)では5V位の指示ですが、電圧の最高と最低では大きな差があることになります。もし皆さんのマイコンの電源線をオシロスコープで見ると(c)

表1 過電圧、過電流に弱いダイオード例

型名	最大直流逆方向電圧	最大整流電流
1S1000	5 V	25mA
1S1464	2 V	20mA
1S2187	2 V	30mA
SD 82	3 V	30mA
SD 12	30 V	15mA

図1 リップルを含む直流電圧



のように見えると思います。

④電圧測定時の内部抵抗について

テスターに必ずメーターの内部抵抗の値が書いてあります。これは10kΩ/Vのように表示され、この意味は測定レンジ1V当りの内部抵抗で、15Vレンジでは150kΩになります。

ここで、図2の回路のB-E間(ベース、エミッタ間)を測定すると、B-E間に150kΩの抵抗を入れたのと同じになります。この結果、図2の回路動作に変化が直流的にも交流的にも変化してしまうのです。これがE電圧を測定したときは直流的にも交流的にも変化を与えません。それはインピーダンスの違いによるものなのです。

例えば、1MΩに並列に150kΩを接続すると1kΩに150kΩを並列に接続するのでは、変化率が大幅に異なるのと同じことなのです。このため電圧計の内部抵抗は無限大が理想なのです。

⑤電流測定時の内部抵抗について

電流計の理想は電圧計と逆に内部抵抗が0です。一般に電流計は回路を切って入れるので、内部抵抗が少なければ切る前と変わらず、回路に与える影響が少ないのです。

◆オシロスコープ

俗に「シンクロ」とか「シンクロスコープ」と呼ばれているものですが、シンクロスコープとは商品名で正式には「CRT(カソード・レイ・チューブ)オシロスコープ」と呼びます。CRT以外にも「ペンオシロ」と言うペンが動き紙に波形を記録するものや「電磁オシロ」と言う小さな鏡が動き、それに光を反射させ感光紙に記録するものがあります。オシロスコープによる誤りは、プローブを使えば入力インピーダンスが高いので、精度に起因する誤り以外ありません。(1:1のプローブと電流プローブは帯域がせまくなる。)

図2

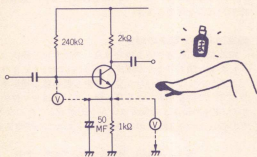
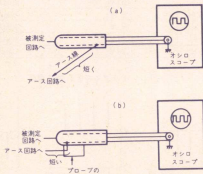


図3 プローブの使い方



しかし、アース線の使い方によっては波形が変わる恐れがあります。アース線は被測定回路のアースに最短距離で接続しなければなりません。図3(a)特に高周波や高速パルスでは図3(b)のようなプローブ・アダプタを使用することです。

そうそう、こんなことがありました図4(a)のようにしてオシロスコープの周波数特性を測ったのです。結果にビックリ! 大きな間違いですね。正しく測るためには(b)のようにしなければダメです。

◆周波数カウンター

最近はICが安く入手できるので、カウンターを作られる方も多いと思います。カウンターの測定誤差は、内部基準周波数と最少桁読み取りの±1カウントが誤差になることはどなたもご存じだと思います。この内部基準周波数の校正にJJY標準電波を使って校正しても、フェージングやドップラー効果の影響で、平均すると1×10⁻⁷位の精度になってしまいます。日出没時にはさらに低下することがあります。

もっと精度の良い校正をするには、長波の40kHzで茨城県古河市近郊から送信されているJG2AS/JJF-2があります。これを利用すると、平均1×10⁻¹⁰位の精度を得ることができます。JJYと同じく日出没時には精度が低下します。当然送信所に近い所では良好になります。

JJY=郵政省電波研究所 送信周波数 2.5, 5, 8, 10, 15MHz

搬送波出力 2kW

JG2AS=標準周波数実験局

JJF-2=防衛庁海岸局

この2局は同一送信設備で(2重免許)時分割使用し搬送波出力10kW(輻射電力1kW)無指向性

以上3局とも公称1×10⁻¹¹/永久不変で実際の確度はさらに1桁高い。

また、カウンタを自作された方、一度信頼できるカウンタと比較することを勧めます。むしろ基準周波数を合せることは当然ですが、高い周波数でカウント落ちと言ったら良いかも知れませんが、表示が数カウント少なくなることがあるのです。原因はゲート制御回路にあると思います。

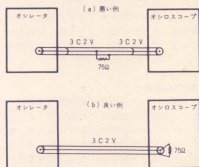
《参考》校正期間について

±1×10⁻¹⁰/DAYの周波数カウンタを±1×10⁻¹⁰に校正しても、100日後には±100×10⁻¹⁰の確度になってしまいます。高確度を得るためには、確度に見合った校正周期が要求されます。

ICを使うときの誤りについて

デジタル、リニアICを問わず破損、著しく信頼度を低める

図4 オシロスコープのf特の測定



誤りや回路上は良くても正常な動作をしないような誤りについて述べます。

① 電源の+、-を逆に印加する

これはよくある事です(!!)しかし絶対に避けなければなりません。

実験してみましょう。回路は前回で使用した図5です。まず回路が正常に動作することを確認し、電圧-5Vを印加して見ましょう。結果は電源の容量とICとのコンタペノそれはIC内の回路を構成するため等価回路以外にもPN接合部があるので、それらに順方向に電圧が加えられることになり、ダイオードの順方向に電源を接続すると同じ考えです。TTLもC-MOSも同じようになります。C-MOSの等価回路を(図6)に示します。

このようなことを防ぐには、点検はむしろ積極的に対策をすることです。例えばコネクタが+、-を逆にしたときは入らない構造にする(図7)、直列か並列にダイオードを入れる(図8)ことを勧めます。目立のマイコンは入っているようです。

また多種類の電圧を使う回路(TK-80, LKIT-16など)では、電源ONのとき、各電圧の立ち上がりの違いによって変な電圧がICに加えられることがあるので、電源にダイオードを入れます。(図9)(多種類の電源を使うICでは、各電圧の投入順序が決まられている場合もあります。)

似たような誤りで、ICを間違えた向きに実装することも

図5

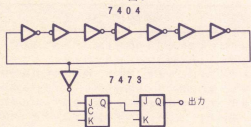


図6 ダイオードだけのIC

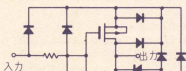
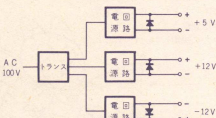
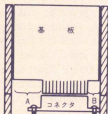


図9 多様電圧を使う例



電車のベルがなっていた...
鳴呼秋葉原

図7 電圧を逆に加えない構造



② 過電圧を加える

全回路が電圧低下の場合と一部回路のみ電圧低下とは少々結果が異なります。全回路が電圧低下となると通常は正常動作せずICなどの破損は比較的小さい。しかしプロでは破

あります。大部分のTTL、C-MOSなどは逆に電圧が加わる結果になります。このようなことを防ぐため、基板にマークを付けることと伴にICの向きを図10のように表示してありますので、全部同じ向きに基板へ実装すると、確認も容易で保守も楽です。デジタル回路では特別の場合以外(ECLなどでは配線のインピーダンスと長さは重要)、多少の配線の長さは気にしません。ただしアナログ回路では、信号の流れとICの向きを合わせる必要がありますので、動く行くとはいりません。

③ 過電圧を加える

TTLやマイコンIC、例えば6800など電源電圧は最大7Vとなっています。それでは7V以上ではどうなるでしょう。回路条件が適当ではありませんが例の図5で実験して見ましょう。

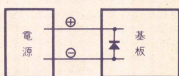
5V時の電流計の読みが60mA位が、7Vで95mA、10Vでは何と0.3A位流れICが熱くなって怒ります。15Vで数秒間加えた結果、内部回路の違いのため7473だけ不良になりました。

過電圧対策はICの破損の有無に関係なく、過電圧は避けねばなりません。一部のマイコンでローカル・レギュレータ方式(例えば+5Vを必要とする基板が多数あるとき、電源からは非安定の約8Vを供給し各々基板上に定電圧回路を置く方法)が使われています。電源雑音対策は有利ですが、過電圧に対しては大変不利(反対に1つの基板のみレギュレータ故障で電源断となると別の問題も考えられる)で、回路によっては他の基板まで影響を与える恐れがあり、完全対策を行なうには全基板数必要となります。このことから電源は1か所から供給するようにすれば1か所で対策が行なえ、信頼度も高くなります。簡単な過電圧対策例を図11に示します。

④ 電源電圧低下の場合

全回路が電圧低下の場合と一部回路のみ電圧低下とは少々結果が異なります。全回路が電圧低下となると通常は正常動作せずICなどの破損は比較的小さい。しかしプロでは破

図8 電圧を逆に加えない回路



ダイオードを正常時の逆方向に入れる
ダイオードの容量は電源容量より大きいこと

図10 ICのピン表示

*すべて上面より見た図

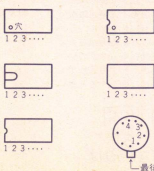
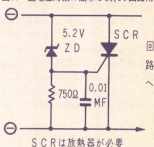


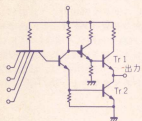
図11 過電圧対策の簡単な例(5V回路用)



SCRは放熱器が必要

最後のピン表示

図12 TTLの等価回路



(a) 回路図

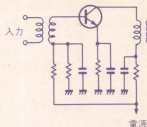
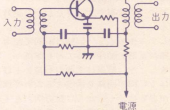


図13

(b) 実際の配線では
(コンデンサの位置に注意)

損の有無に関係なく重大な結果となります。電圧低下による動作不良なリニアIC、デジタルICとも所定出力が得られない(デジタル回路では論理回路の出力トランジスタなどを飽和状態に保てなくなる。)ことなどが大きな理由です。

また一部分の回路電圧の低下や断が発生すると全体の電圧低下より悪い結果も考えられます。ICの構造の違いによって、リニアICやデジタルICのTTLなどは一般的に害は無さそうですが、入力回路に保護用ダイオードの入っているC-MOS ICは破損の可能性があります。図6の等価回路で考えてみてください。

他にもC-MOSを含むICの等価回路を知れば危険なケースが考えられます。さらにICの製造上、入っているダイオード(PN接合部)があります。これらを壊さずに使うことは困難と思われるかもしれませんが、要するに定格を超えることがないように積極的に対策することです。

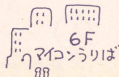
●短絡について

ICの構造上、入力端子は電源電圧やアースに短絡しても破損することは少ないのですが、出力端子はそうは行きません。

ICの種類とそのときの状態、および時間によりますが、リニア用ICは比較的输出短絡について考慮されており、デジタル用は考慮していないのが普通です。

図12のTTLの出力回路で論理“H”の状態で出力端子がアースに落ちるとTr1に、論理“L”で出力端子が電源に接続されるとTr2に各々約50mA、120mA(T社7420)の過大電流が流れ破損にいたります。(壊すつもりで行うとなかなか壊れません。丈夫なものです。)実は大変な思い出があります。デジタルの論理回路を調査中に2才になる御令息のヤロメが、LシリーズTTLの出力端子をドライバーで電源と接触させて壊してしまいました。それも接触したICと前段のICまで壊れました。〇〇万円もしたものを

またICの出力端子だけでなく電源線も短絡は当然禁物です。ご存じのようにプリント配線は断面積の割に放熱が良いので比較的、多く電流が流れます。しかし電源の+を伸ばよきせると、あまりの感度で熱的な悪が起きて瞬間に燃え上がります。もし皆さんの中に電源回路に過電流保護回路が付いているからと安心していらっしゃる方も知れませんが、しかし保護されるのは電源回路が保護されると考えた方が良いでしょう。(電源の保護回路は、絶対値動作型(?)の〇アンペアと言うのと相対値動作型(?)の〇アンペア±△△アンペアと言う保護回路を併用できると安全性は向上すると思います。)



アースについて

回路設計で一番重要なのはアースと言っても過言でないと思います。デジタル回路では多少アースの取り方が悪くても動作しますが、アナログ回路ではアースの取り方で増幅器が発振器になったりして決しておそれるにできません。原則的にはアースの電位はゼロです。

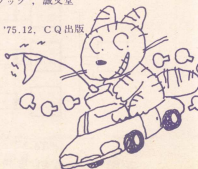
しかし、現実にはゼロ電位はあり得ないので、ゼロに近づけることがポイントです。アースについて全部いべると大変長くなるので、回路の製作のところでお話することにして、今月は1例として図13(a)で回路図を(b)で実現例を示します。(図3も見てね。)

雑音について

雑音は必要な信号以外の信号を言いアースと並んで大切なことです。これも現実にはゼロはあり得ません。どこまで許すかがポイントになります。そして、雑音は自分自身で発生します。他の回路に与える場合もあり、逆に受ける場合もあります。アナログ回路の難しさの大部分はアースと雑音であると思います。ところがデジタル回路では、アナログ回路ほど気にせずある値以下であれば無視することができます。良い例がPCM(アナログ信号をデジタル符号に変えて処理する方法)レコードやPCMを使用した通信回線です。通信回線の場合、伝送されて来た信号と雑音と差が数倍しかないものを結果的には約100万倍もの差まで再成が可能なのです。このようにアナログ回路では実現不可能な事をデジタル回路で実現できるので、このPCM通信は特殊なもの(宇宙通信など)以外にも使われているのです。ひょっとしたら皆さんが彼女と電話で話をしている通信回線は、PCMを使っている可能性があります。

□参考資料

- 1) ダイオード規格表 , CQ出版
- 2) 三洋半導体ハンドブック , 誠文堂
- 3) 東芝半導体資料
- 4) トランジスタ技術 '75.12, CQ出版



ミュージック・シンセサイザ

徹底研究2



ローランド・システム100

川島 正裕

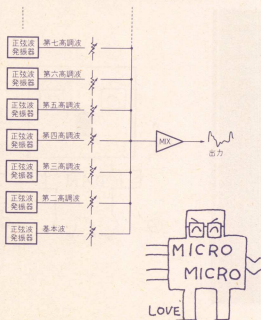
先月号では、VCOおよびノイズ・ジェネレータの2つの音源について述べましたが、これらの音源から出てくる音は楽音と呼ぶにはほど遠い電気的な音です。もちろんこの電気的な音をそのまま使うこともあるのですが、より変化に富んだ音を作り出すために、ミュージック・シンセサイザでは色々なフィルタが使われます。今回は、このフィルタについて説明しましょう。

音の作り方

先月号でも説明したように、音色は基本波に対する高調波の含まれ方によって決まります。

そこで基本波に対して2倍、3倍、4倍…というような整数倍の周波数を発振する多数の正弦波発振器を

図1 正弦波の加算による音の合成



設け、これらの出力を適当に加えて行けば、あらゆる音色を作り出すことができます。この方法は、高調波を加算して行くことにより、音を作って行くので加算方式と呼ばれます。(図1) オルガンのドローバーは、この方法を使って音色を合成しています。

この加算方式をシンセサイザに用いた場合、非常に多くの正弦波発振器が必要となり、不経済で使いにくくなります。

現在のアナログ・シンセサイザでは、加算方式とは逆の減算方式が多く用いられています。これは音源で多くの高調波を含んだ波形を作り、フィルタで不要な高調波を削ったり、一部の高調波を強調することで音を作り出すのです。この場合、音源となる発振器は1つでも、フィルタの特性により色々な音色を作り出すことができます。しかし、音源に含まれない高調波は、いくらフィルタに通してもつけ加えることはできないわけで、減算方式では、音源の波形が重要な意味をも

図2 同じフィルタに異なった波形を入れた場合

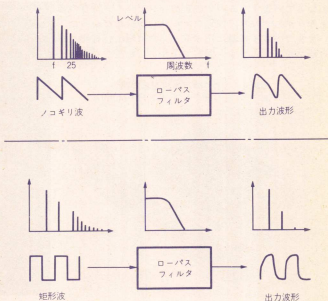


図3 各種フィルタの特性

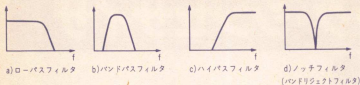
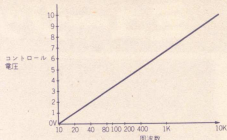


図4 VCFのコントロール電圧対カットオフ周波数



ちます。例として図2に、同じフィルタにノコギリ波と矩形波を入れた場合を示します。

もちろん正弦波には高調波が含まれていないので、いくらフィルタに通しても音色は変わりません。

実際の音作りでは、加算方式と減算方式を混用する場合も多く、たとえば第四高調波を特に強調したいときは、2つの発振器を1:4の周波数関係で同期させ、混ぜ合わせると言った具合です。

フィルタ

フィルタには、その特性からバンドパス・フィルタ (BPF)、ローパス・フィルタ (LPF)、ハイパス・フィルタ (HPF)、ノッチ・フィルタ、などがあります。(図3)

また、機能面から固定フィルタ、可変フィルタ、電圧制御フィルタなどがあり、ミュージック・シンセサイザでは、電圧制御フィルタ (Voltage Controlled Filter) 略してVCFが多く使われます。

VCF

VCFは、VCOと同じようにコントロール端子に与えられるコントロール電圧で、カットオフ周波数が変化します。図4に示すように、コントロール電圧とカットオフ周波数との関係は、VCOと同じ1V/octになっています。このVCFがシンセサイザ特有の音を作り出しており、固定フィルタしか持たなかった、いままでの電子楽器に比べると非常に幅広い音作りが可能になったのです。固定フィルタしか持たない電子

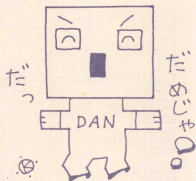
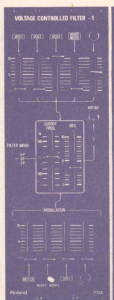
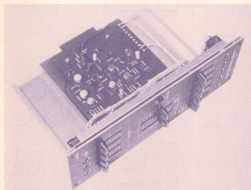
楽器では、出てくる音色に時間的な変化がなく、音が出始めてから消えるまで常に一定していて、面白味がありませんでした。

しかし自然界では、音が出てから消えるまで音色の変わらない音は少なく、一般的に楽器では音の出始めは、高調波を多く含んだかたい音がし、時間とともに高調波は減り、やわらかい澄んだ音になります。

シンセサイザでは、この音色の時間的な変化がVCFによって得られるわけです。図5に示すように、時間とともに電圧がさがって行くコントロール電圧を加えることにしましょう。始めはVCFのカットオフ周波数が上がっているために、音源に含まれる高調波がそのまま出て、かたい音になりますが、次第にカットオフ周波数が下がってくるために、高い方の高調波から削られて行き、時間とともに澄んだ音になります。逆に時間とともに、電圧の上がって行くようなコントロール電圧を加えると、次第に高調波を含んだハデな音になって行き、いままでの楽器では得られないような効果も作り出せます。

ここで図6に示すようにVCOおよびVCFに加えるコントロール電圧を同時に変化してみます。VCOの発振周波数の変化に追従して、VCFのカットオフ

写真1 VCFのパネル面と内部
(ローランド、SYSTEM700)



周波数が変化し、VCFの出力には常に同じ割合の高調波を含んだ波形が得られます。つまり、音程が変化しても常に一定の音色となりますが、この場合には、VCFのコントロール電圧とカットオフ周波数の関係はVCOと同じような高いリニアリティが要求されます。

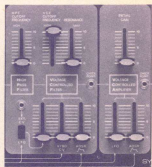
実際のシンセサイザに使われるVCFには、さまざまな音色変化が得られるように、複数のコントロール電圧が加えられるようになっており、個々のコントロール電圧に対するカットオフ周波数の変化の割合がボリュームによって設定できます。

VCFの特性としては色々なものが考えられますが、もっとも多く使われるのがローパス・フィルタで、特にことわりのないVCFは、すべてローパス形と考えて良いでしょう。高級なVCFでは、ローパス形、ハイパス形、バンドパス形に切り替えて使えるようになっています。

図7に示すように、理想的なローパス・フィルタではカットオフ周波数以上の周波数成分は、まったく出でこないはずですが、実際には、図7(b)、(c)のようにいくらか傾斜を持っていて、同じカットオフ周波数のフィルタでも、その傾斜によって出てくる音はかなり異なったものになります。普通、急峻なカットオフ特性を持つフィルタほど、くせのある音になります。

ほとんどのVCFには、レゾナンス (Resonance) がついていて、ある特定の周波数だけを強調することができます。図8(a)に示すように、VCFに負帰還をかけると、全体にゲインが下がって行きますが、カットオフの部分では位相が回っているために正帰還が

写真 2
ローランドSYSTEM
100のVCFとVCA



かり、ピークができます。つまりカットオフ点の周波数成分だけを強調することができ、くせのある音を作ることができます。帰還量がある程度以上に増やすと発振をおこし、発振の止まるギリギリのところでは、歪の少ないきれいな正弦波を得ることができます。当然コントロール電圧を変化すれば、この発振周波数も変化するわけで、VCOの代用としても使えます。また、図9に示すように、レゾナンスを発振しだす少し手前に設定し、信号入力側からパルスを入れると、カットオフ周波数の設定の仕方によって、「ボン」とか「カン」、など打楽器的な音を得ることもできます。

可変フィルタ、固定フィルタ

ミュージック・シンセサイザにはVCFのほかに、マルチモード・フィルタ (MultiMode Filter) や、フィクスト・フィルタ (Fixed Filter) などと呼ばれる電圧制御でないフィルタも使われます。

たとえば、バイオリンやギターなどでは胴の共鳴によって、あの独特な音が作り出されていますが、共鳴をおこす周波数は、変動するわけではありません。そ

図5 音色の時間的変化

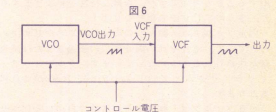
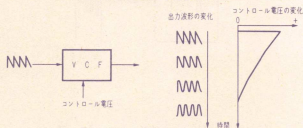


図7

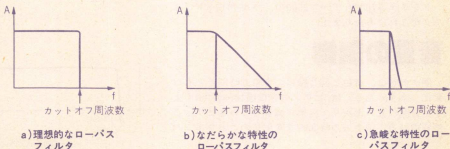
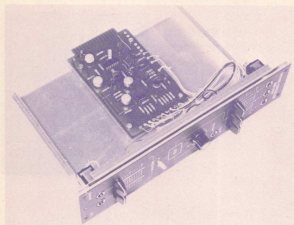
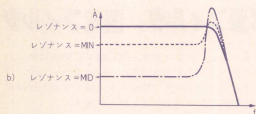
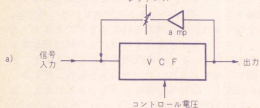


写真3 VCAのパネル面と内部

図8 レゾナンス
レゾナンス

ここで、こうした固定の周波数特性を得るための専用のフィルタを設けるのです。もちろんこれをVCFで代用することも可能ですが、複雑な特性を得ようとする、多くのVCFが必要となります。

固定フィルタは、数か所の周波数があらかじめ決められていて、それぞれの周波数での通過量または減衰量が決められるようになっています。グラフィック・イコライザやムグのFixed Filter Bankがこれにあたります。

可変フィルタは、強調する周波数を自由に変化させることができ、より複雑な特性が得られます。ローランドシステム700や、アープ2500の、マルチモードフィルタがこれにあたります。

音量の制御

個々の音は、音色と同じ様に、音量も時間とともに変化します。たとえば、ピアノの音は図10(a)に示すように急激に立ち上がり、次第に減衰していきます。この音の出方、消え方の時間的な変化量のことをエンベ



図9 VCFによる打楽器音の作り方

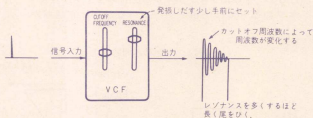
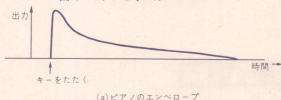
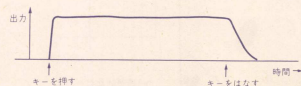


図10 ピアノとオルガンのエンベロープ



(a) ピアノのエンベロープ



(b) オルガンのエンベロープ

ローブと呼び、エンベローブが楽器の音の特徴づける重要なポイントとなります。もしも同じピアノの音色(波形)であったとしても、そのエンベローブが図10(b)のような持続するものであれば、ピアノとは全然違った音に聞こえます。

エンベローブをつけたり、振幅変調(トレモロ)をかけたりするために、シンセサイザでは、電圧制御増幅器(Voltage Controlled Amplifier)略してVCAが使われます。

VCA

VCOやVCFと同じように、VCAも電圧で制御されるモジュールで、コントロール端子に加えるコン

トロール電圧によって増幅度が変化する増幅器です。増幅器と言っても信号を減衰させるのが目的で、ゲインとしては $-\infty$ dB \sim 約0dBです。シンセサイザのVCAでは特に $-\infty$ dBの方が重要で、入ってきた信号を完全に減衰させることができないと、不必要な時に音もれて出てくることになります。また、コントロール電圧の急激な変化にも追従しないと、立ち上がり、立ち下がり、の速い音が作れません。

VCAは、振幅変調器と言うこともできるわけで、エンベローブを付けるだけでなく、音色作りにも使うことができます。たとえば信号入力と、コントロール端子の両方に、別々の発振器をつなぐと、2つの発振器の和と差の周波数成分がつけ加わり、奇妙な音がで



●I/Oは全国のマイコン・ファンの「読者参加雑誌」です。I/Oには毎月たくさんの投稿がありますが、このコーナーでは比較的好いものを紹介します。

TK-80BSでライフ・ゲームを

前略 毎月(ユニークさきまりない)I/O誌を講読しています。(シンセサイザの記事をもっと載せろ!) 昨年末あたりから本格的に研究しているのですが、まるで雲をつかむよう、BASICを習得した矢先、TK-80BSに出会い、以来ソフトウェアにやみつき。そのうちデジタル・シーケンサーのプログラムも発表しようと思っています。5~190がパターンを描くもの、200~

390が初期設定の入力で、400以降がライフ・ゲームの本体です。ただし、まだ素人なので完全なライフゲームではありません。また、ベーシック・インタープリタを一度通すので400以下はたいへん速度がおそくなります。したがって短気な人は400以下全部消し、かわりに400 CALL XXXXHとしてXXXX番地から機械語でプログラムをしてみてください。(何しろ始めたばかりだから、ニモニックは知らないで、プログラムしようがない。あとはあなたまかせ。

(奈良県 仲川勝彦)

```

5 C.
10 A=202:B=204:C=128
20 D=7*4096+14*256:E=32
30 F=10 TO 1
40 K=D+256*K
50 F,J=0 TO 1
60 L=K+192*KJ
70 F,H=0 TO 63
80 M=L+H
90 POKE M,C
100 N,H
110 F,H=0 TO 1
120 M=K+14*KH
130 F,G=4 TO 11
140 N=M+16*KG
150 POKE N,C
160 N,G
170 N,H
180 N,J
190 N,I
200 CU,1,8
210 IN "XA=1/B=2/カシ=0*K" N
220 IF N=0 G 360
230 CU,1,8
240 IN "X(1カラ32)" X
250 CU,1,8
260 IN "Y(1カラ16)" Y
270 X=X-1:Y=Y-1
280 M=D+X+32*KY
290 IF PEEK(M)=E G 330

```

```

300 CU,1,8
310 P "16個空白+エラー=1"
320 G 230
330 IF N=1 POKE M,A
340 IF N=2 POKE M,B
350 G 200
360 F=10 TO 32
370 M=D+1+224
380 POKE M,C
390 N,I
400 F=10 TO 511
410 M=1+D
420 IF (I+1)/32*32=1+1 G 680
430 IF 1/32*32*K=1 G 680
440 IF I<33 G 680
450 IF I>478 G 680
460 M=0:L=PEEK(H)
470 IF L=A M=A
480 IF L=B M=B
490 IF M=0 G 690
500 K=-1
510 F,J=-1 TO 1
520 G=H+32*KJ
530 F,P=-1 TO 1
540 Q=G+P
550 IF PEEK(Q)=E K=K+1
560 N,P
570 N,J
580 IF K>6 G 670
590 IF K<1 G 670

```

```

600 IF K=3 G 670
610 F,J=-1 TO 3
620 P=H+32*K (R(3)-2)
630 P=P+R (R-2)
640 POKE P,M
650 N,J
660 G 690
670 POKE H,E
680 IF R(0)=3 POKE H,E
690 N,I
700 G 400
1000 ライフゲーム タダシヘンワイバン
①TK80本体で
[RESET] [F] [O] [G] [Q] [ADDRESS] [RUN]
②$マークが出たらキーボードからB&Aを入力。
③END ADDRESSと出たら、97FFと入力。
④NEWを入力して、メモリをクリアする。
⑤プログラムを入れ終わったらRUNを入力する。パターンが描かれて、まん中にXA=1/B=2/カシ=0*K?と出る。B&Aを移動 左から右縦軸上から1に入れたときは2を入力して、次にX(1カラ32)?と出たら、5を入力し、Y(1カラ16)と出たら1を入力する。すでにその位置に何かあれば、エラー!!と出て応答を問います。
⑥途中でやめたいときは、スペース・バーを押す。

```

初級特訓講座

PART 2

BASICを
始めよう!

佐藤 雅春

マイコンのオペレーション

オペレーション

BASIC言語で書いたプログラムをコンピュータに実行させるときには、次のようなステップを経るのが普通です。

- ①BASICインタープリタを動かす。
- ②エディタを利用してプログラムを入力する。同時に入力時のエラーがないかチェックする。
- ③実行させてみて、エラーの訂正、また必要であればプログラムの変更をする。

上の①についてはそれぞれのシステムに特有な作業だと思いますのでここでは省くことにします。②、③ではプログラムの入力、訂正、実行、中断をすることになりますが、このような指令をコンピュータに与えるにはどのようにすればよいのでしょうか。

コマンド

前回、BASICインタープリタは大きく分けて2つの状態にあるということをお話しました。1つはBASIC言語のプログラムを実行している状態、もう1つはコマンド・レベルあるいはモニタ・モードといわれる状態です。このコマンド・レベルの方でプログラムの入力・訂正などができ、このとき使う指令をコマンドと呼びます。

これはBASIC言語ではないのですが、かなり共通性があり、よく使われるものとしては、

NEW, LIST, RUN, CON (コンティニュー), CTRL/C (コントロールC)

といったものがあります。

LISTは現在入っているBASIC言語

のプログラムをリストの形で出力します。RUNは同様にその実行、CTRL/Cはその中断、CONは中断した所からの続行を指令します。NEWは現在入っているプログラムをすべて消去してくれます。

実際にはアルファ・ニュメリックのキーボードから、LISTであればその4文字をタイプし、次に **[RETURN]** キーを押します。NEW, RUN, CONもそれをタイプした後 **[RETURN]** キーを押します。このとき打った文字は、そのキーボードとセットになっている出力装置・プリンタとかビデオ・ディスプレイにそのまま現れます。

ただし、プログラムの中断に使う CTRL/Cは他のものとは少し違い、コントロールキー（キートップに **[CT RL]** などと書いてあります）を押しながら **[C]** のキーを押します。

[RETURN] キーを押す必要はありません。そして、打った文字がそのまま表示されるのではなく、プログラムのどこで止まった、というようなメッセージが返ってきます。

[BASICによってはプログラム実行の中断にCTRL/Cを用いず、他のコントロール・キャラクタを使うことがあります。また小規模なBASICではCON (TINUE) は使えないことがあります。ご注意ください。]

プログラムのインプット

これもコマンドレベルで行ないます。BASIC言語では必ず各行の最初に番号をつけます。これをライン・ナンバールと呼びますが、コマンドレベルでは行の最初に数字が入ってくるとこれをライン・ナンバールと見なし、ラインオリエンティド・エディタが処理してくれます。

したがって、次のようなプログラムはそれと通りにキーボードからタイプしていけばよいのです。

```
100 INPUT M
110 INPUT N
120 PRINT M+N
130 GOTO 100
```

コマンドの時と同じように各行の最後には **[RETURN]** キーを押します。すると、次に打った文字は次の行の左端に現われるようになります。

入力時に違うキーを押してしまった時は、**[]** (アンダーライン、特にそのキーがないキーボードでは **[SHIFT]** キーを押しながら **[O]** をタイプするとこのキャラクタが出るようです。) **[DEL(ETE)]** , **[RUB(OUT)]** などのキーを押すと1文字の訂正がで



きます。

もう1度くり返すと、その前の文字も消去されます。ずっと前の方でエラーしてしまったときは一行全部を無効にすることもできます。

これには⑥、CTRL/U、CTRL/Xなどを使います。

前までの訂正法は **RETURN** キーを押す前では有効ではありません。

RETURN してしまった後でエラーに気づいた時は、そのラインナンバーの行を全部タイプし直すともとの行と入れ替わってくれます。

つまり、同じラインナンバーをもつ行は1つしか許されず、入力の順番は必ずしも番号順でなくてもよく、ある行についてはいちばん最近の情報が有効となります。

したがって、ラインナンバー自体をまちがえて **RETURN** してしまったときは、タイプし直しても間違った番号の行はまだ生きています。これを消すにはそのとおりにナンバーを打った後

プログラム1

LIST

```
100 INPUT M
110 INPUT N
120 PRINT M+N
130 GOTO 100
READY
RUN
```

```
?3
?4
```

```
7
?10
?13
23
```

```
?
STOP IN LINE 100
READY
```

プログラム2

LIST

```
200 PRINT "FIRST NUMBER",
210 INPUT M
220 PRINT "SECOND NUMBER"
230 INPUT N
240 S=M+N
250 PRINT
260 PRINT M;" + ";N;" = ";S
270 PRINT
280 GOTO 200
READY
RUN
```

```
FIRST NUMBER?4
SECOND NUMBER?5
```

4 + 5 = 9

```
FIRST NUMBER?20
SECOND NUMBER?32
```

20 + 32 = 52

```
FIRST NUMBER?
STOP IN LINE 210
READY
```

エラーメッセージ

BASICインタープリタがプログラムを翻訳し、実行していく過程で何らかの不都合が生じるとそれをオペレーターに知らせてきます。これをエラーメッセージと呼んでいます。

①シンタックス・エラー

プログラムを解説できないということ、文字のまちがいが、不適切な語順のほか、オーギュメント(引数)の値・数の多すぎ、少なすぎなどが考えられます。(オーギュメントエラーとなるものもある)

②ラインナンバーのエラー

未定義のラインナンバーがあるとき、例えば、
GOTO 100 とあって 100番の行がないとき。

③オーバーフロー、アンダーフロー

そのBASICが扱える数値の範囲を超えてしまったとき。

④ディバイド・バイ・ゼロ

除数を0とする計算があったとき、これは②に含まれることもあります。

⑤FOR-NEXT エラー

FORとNEXTがマッチしないとき、ループが交差しているとき。

⑥RETURN エラー

GOSUBなしにRETURNがあったとき、GOSUBの行き先がない場合はラインナンバーエラーとなります。

⑦アウトオブデータ

READステートメントで読むべきデータがなくなりましたとき。

⑧メモリ・フルエラー

メモリが足りなくなったということです。プログラム入力時でなく、RUNさせてはじめて出てくることがありますが、これはプログラムの進行に伴って変数をメモリにストアするからです。

⑨その他

インタープリタがうまく分類できないエラーを特別なメッセージをつけて返してことがあります。

エラーメッセージはプログラムのどの行でエラーが起きたのかも知らせてきます。同時にその行を書きだしてくれる親切なBASICもあります。実際の形式は様々ですが、

SN ERR ⑤ 100 (ナンバ100の行にシンタックスエラーがある)などと略記されるのが一般的です。

デバッグのテクニクについては特に稿を設けるつもりですので御期待ください。

変数(バリエブル)

BASICで使う変数は数値のストレージ(一時的に覚えておく場所)と理解してよいでしょう。その“場所”にはある程度自由な名前をつけることができます。

多くのものでは英文字1字、Aとか、Zとか、もしくはそれに0から9までの数字を1つつけたもの(B2、Y9など)が変数名として使えます。

したがって計286個までの変数を区別して扱うことができます。実際には、あるメモリ・アドレスに覚えておくのですが、特定の変数の占める場所がいつも決まっているわけではなく、順次出てくるに従って場所を割りふるようになっているのが普通です。(ダイナミックアロケーションという)

変数があり得る値の範囲はそのBASICが扱える範囲とほとんど同じで、数Kbyteのものでも10⁻¹⁸〜10¹⁸以上、大きなものだと10⁴⁹⁹くらいまで、値は一般に浮動小数点表示で精度は6〜19桁とあったところだ。

なお、変数に対して特に整数型の指定ができるBASICもあり、メモリの節約と演算速度の向上が期待できます。この場合の数値の範囲は6桁のものなら±999,999となります。

数値でなく、文字もしくは文字の列をその値とすることができる変数をストリング・バリエブルと呼んでいます。これについては後に譲ります。



LIST

```

300 PRINT "MULTIPLICAND";
305 INPUT M
310 PRINT "MULTIPLIER";
315 INPUT N
320 S=M*N
325 PRINT
330 PRINT TAB(16);
335 PRINT M;" X ";N;" =";S
340 PRINT
345 PRINT "CONTINUE? (1 for YES, 0 for NO)";
350 INPUT C
355 PRINT
360 IF C=1 THEN 300
365 END
READY
RUN

```

MULTIPLICAND?5

MULTIPLIER?4

5 X 4 = 20

CONTINUE? (1 for YES, 0 for NO)?1

MULTIPLICAND?56

MULTIPLIER?78

56 X 78 = 4368

CONTINUE? (1 for YES, 0 for NO)?0

READY



すぐに **RETURN** キーを押せばよいのです。ラインナンバー以外に何もないう行は無効とされます。

正しく入力できたかどうかは **LIST** コマンドを与えると現在入っているプログラムが番号順に出力されるので、それを見てチェックします。

①. DEL, RUB, また②. CTRL/U, X などの使用についてはBASICによって相違があります。またすでに **RETURN** してしまった行をすべて打ち直さなくても訂正できるようなエディタをもつBASICもあります。

RUNさせると

RUNとタイプして **RETURN** キーを押すと、そのプログラムが実行されます。プログラム1をRUNさせるのとどのようになるのでしょうか。

ナンバー100の行では **?** マークが現われ、変数Mの値を問合わせてきます。

このときには何らかの数をタイプし、やはり **RETURN** キーを押してやります。すると、Mにはその値が代入されます。これが済むと110の行で同様にNの値が決まります。

120の行ではM+Nの値を計算し、それを出力してきます。130の行にはGOTO 100とあるのでナンバー 100の行に戻り、またMの値を問合わせてきます。何回やってもメモリがありませんからCTRL/Cを送るとBASICのコマンド・レベルに戻ります。

わかりやすくするには

プログラム1では要するに足し算をさせたわけですが、この結果は単に数

LIST

```

400 INPUT "START ? ",M
405 PRINT
410 INPUT "END ? ",N
420 S=0
430 FOR A=M TO N
440 S=S+A
450 NEXT A
460 PRINT
470 PRINT "SUM OF INTEGERS BETWEEN ";M;" AND ";N;" IS";S
480 PRINT
READY
RUN

```

START ? 2

END ? 4

SUM OF INTEGERS BETWEEN 2 AND 4 IS 9

READY

RUN

START ? 1

END ? 100

SUM OF INTEGERS BETWEEN 1 AND 100 IS 5050

READY



TIRITORI

字がでてくるだけで、何をしようとしたかということとはプログラム・リストを見なければすぐにはわからないでしょう。

プログラム2を見てください。こちらでは実行した結果 (RUN以降) を見ただけで何をした結果だということができるでしょう。

ナンバー200の行では③(ダブルクォート)に囲まれた文字列がそのまま出力されます。次の④(セミコロン)はプリントした後行を変えずに次のものをプリントさせたい時に使う記号です。これがない場合は210の行を実行すると現われる⑤は次の行に現われるでしょう。

このへんは260の行を見ていただけたらはっきりすることと思います。Mの値、+記号、Nの値、=記号、Sの値が同じ行に続けてプリントされています。

これは1行に書いてあるからではなく、⑥のおかげです。したがって

PRINT,M;

とした後、行を変えて

PRINT "+";

また次の行に

PRINT "N";
というように書いても同じ結果が得られます。

Sの後にはセミコロンがありませんので、これをプリントした後は改行が

行なわれます。

250, 270の行にはプリントすべきものが何も書いてありません。ここでは単に改行が行なわれます。

乗算をさせるには

240の行をS=M*N、260のダブルクォートの中に入っている+記号を×(アルファベットのXで代用しました)に変えるだけで乗算ができます。

また、結果は少し右の方にずらした方が見やすそうですし、1回済んだ後まだ続けるかどうかとも問合わせてくるようにするとプログラム3のようになります。

330の行に

PRINT,TAB(16);

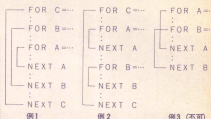
とありますが、これは次の文字を行の左端から数えて16文字目に打ってほしい時に使えます。

すでに行の初めの方に何か打ってあっても16文字目となります。

355の行では判断をさせています。C=1であれば300の行に行き、C≠1であれば次に大きなナンバーをもつ行を実行します。この場合はプログラムを終了し、コマンドレベルに戻ります。

IFとTHENは必ずセットで用いなければなりません。IFのあとの関係式が成り立てば THEN 以下のことを行

図1



例1

例2

例3 (不可)

ない、それが成立しない場合は何もせずに次の行に進む、といった動作が行われます。355の行では
THEN GOTO 300
 というステートメントが省略されてラインナンバーだけになったものと思ってください。

IF C=1 GOTO 300 といった使い方のできるBASICもあります。またIF~THEN~ELSE~と書くこと、成立すればTHEN以下のことを、不成立ならELSE以下のことを行なう、といったシンタックスを許すBASICもあります。

プログラムのループ

例えばMからNまでの整数の和を計算するプログラムを作るとしましょう。

加算はS=A+Bというステートメントでできます。ある値に別の値を加え、その結果に別の値を加え、これをくり返して最後の結果だけがわかればよい、というような場合にはS=S+Aという形にすればよいでしょう。

順序としては、まずSを0とし、Mの値をAに代入してS=S+Aとし、次にAの値を1つ増やしてS=S+Aとすると、Sの値はM+(M+1)となるはずで、この作業をA=Nとなるまで続けられ、

$S = M + (M+1) + (M+2) + \dots + (N-1)$

+Nとなりそうです。
 次のプログラムをみてください。

```

400 INPUT M
410 INPUT N
420 S = 0
430 A = M
440 S = S + A
450 A = A + 1
460 IF A <= N THEN 440
470 PRINT S

```

ナンバー 440 から 460 まではこの計算をしており、それ以前はM、N、Sを初期の値とする部分です。Aの値がNと等しくなった時も加算したいので、460の条件式はA<=Nとしています。これは数学でいうA≤Nと同じ意味です。

このように同じことを何回かくり返す方法はしばしば使われ、ループと呼ばれます。

BASIC言語にはFOR-NEXTという、ループに使って便利なステートメントが用意されていますので、これを使ってみるとプログラム4のようになります。

430から450までがそのループで、まずAの値は自動的にMとされ次の行に進みます。

NEXT A

というステートメントがループの終わ

りを表わしており、430の行、つまりループの初めにもどって今度はA=A+1とされます。そしてまたループを回るので、これはAの値がNになるまで続けられます。A>Nとなるとループの中は通らずに、NEXT Aの次のステートメントに進みます。

プログラムのループは図1のように重ねて使うことができます。ただし例3のような使い方はできません。

なぜかということ、処理の順序が一義的に定まらないことと、実際にインタプリタの内部スタックが混乱してしまうためです。このようなプログラムをRUNさせた場合には、NEXT Aのところで実行が中断され、エラーメッセージが出てくるのでわかります。

〈つづく〉

NEW PRODUCTS

§ 8085内蔵のPROM

ライタ・インターフェイス §

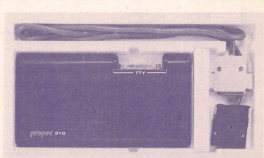
■プロパー 600シリーズは、同社のPROM書き込み器プロパー-816に接続し紙テープ上のデータからPROMへ書き込み、PROMの内容を紙テープにパンチするなど10種類の機能を持ったPROM書き込み機インターフェイス。さらに610シリーズはテレタイプ社のASR-33、620シリーズはカシオ計算機のタイビュート、650シリーズは安立電気の紙テープリーダーなど周辺機器によって分類され、各シリーズとも紙テープのフォーマット（インテル16進、BNPF、ノンインテル16進）別に専用機種が用意されている。

〈特徴〉

▶インテル社の8085A CPUと内蔵ソフトウェアによって操作をコントロールしている。▶RAMメモリに2114を使った2K（最大4K）バイトのRAMバッファを持つ。▶電源…5V 1.3A ▶寸法…22（H）×119（D）×224（W）mm▶重量…750g

〈機能〉

1. 紙テープからRAMバッファへの読み込み 2. RAMバッファ上でデータの編集 3. RAMバッファから



PROMへの書き込み 4. PROMからRAMへの転送 5. RAMバッファから紙テープへのパンチ 6. 紙テープとRAMバッファの比較照合 7. PROMとRAMバッファの比較照合 8. PROMのイレース（ブランク）チェック 9. RAMバッファのクリア 10. RAMバッファの反転

〈価格〉¥128,000

〈問い合わせ先〉マイコン工業㈱

〒150 東京都渋谷区桜丘19-13

☎(03)476-6088

BASIC で遊ぼう!

<PART I>

手塚佐知(コンピュータ・ラブ)



FOR...NEXT=ループのこと

この原稿は遅れに遅れて、米国はカルフォルニア、パロ・アルト (PALO ALTO) で書かれているのです。パロ・アルトはスタンフォード大学がそばにあり、電子機器のメーカーで有名な VARIAN 社や HEWLETT PACKARD 社がありますし、もう少し南へ行くと S I LICON VALLEY です。今日は日本から着いてすぐに APPLE COMPUTER 社へ行って、ソフトウェアの問題点などについて話しあいました。

それにしてもこのあたりはのんびり、清潔でよいところです。そこで、のんびりと BASIC 中級編を書くことにしましょう。

1. FOR, NEXT

環状線にのってぐるりと何回もまわり、1日を通すおかしな人がいるようです。何故かわかりませんけれど落ち着いてものが考えられるのだそうです。TINY BASICでのプログラムで何回も同じことをやろうとした場合は、1 F.....GOTOでループを作ったのを覚えているでしょうか?

```
10 LET I=50
20 PRINT 50-I
30 LET I=I-1
40 IF I>=0 THEN GOTO 20
50 PRINT "LOOP END"
60 END
```

これは I という変数を50にセットしておき、0, 1, 2, 3.....と、まわる回数をプリントしてゆくループです。ところが、一般のBASICではもっとこれが簡単に書

けるのです。

```
10 FOR I=0 TO 50
20 PRINT I
30 NEXT I
50 PRINT "LOOP END"
60 END
```

いかがですか? すいぶんすっきりしたかたちになるでしょう。新しい命令としてFOR, NEXTが出てきています。一般に「FOR.....NEXTでループを作る」と言っているのはこのことなのです。

行番号10のFORは中学校で習ったFORの用法を思い出してください。“~のために”なんて覚えて失敗したことはありませんか。期間を示す前置詞としてもFORは使われていたでしょう。つまりここではIの区間は0から50までで、ここでカウンタがセットされると考えてよいのです。初めは0で、最大値が50で、51回ループがくりかえされます。

行番号20はIの値を印字します。第1回目では、Iの値は0ですから、0が印字されることになります。行番号30はNEXTという命令があります。ループはここまでで終わりということを示し、行番号10へ戻りますが、この過程でIは1だけ値が増します。だから2回目のループに入るとIは1になっているのです。さらにループが繰り返されるとIの値は次々と増していくけれど、50を越えともう行番号10へは戻らずに、次の行番号40へ移ります。FOR, NEXTの組み合わせで、なかなか調子よくループができるではありませんか。走らせてみましょう。

吾たち女の
ぼくたち男の?

これで大きな数から、しだいに数をへらしてゆくことができるようになりました。だからと言って1ずつへらすのを、

```
10 FOR I=50 TO 0
20 PRINT I
30 NEXT I
:
```

などとやっても、これはプログラムミスになってしまいます。STEP -1 というのを入れないといけません。

4. FOR...NEXTの一般化

これまでFOR...NEXTについての話はすべて整数でやっていますが、一般的には次のような形になっています。少々わかりにくいですが、ぐっとにらんでみてください。

```
FOR var.=exp. TO exp. STEP exp.
NEXT var.
```

ここでvar.とあるのは変数(variable)で、exp.は式による表現と考えてよいでしょう。変数というのはよく使っているA、B、C...のようなもので値の変わるものです。

expはexpressionといい、よい日本語訳がありませんが、A+1、A-W、A*Aのように定数、変数およ

び算術オペレータで構成されたものです。ですから、

```
FOR UFO=U0 TO FR*N/KE+N STEP OBAQ
NEXT UFO
```

などというものも、それぞれの値さえ定まっていれば自由に使えるのです。(UFOはユーレイとフランケンステップ オバQなんて読んではいけませんよ。)

はじめてのうちは書くプログラムが定数と変数で埋められていますが、いろいろな条件や入力によってプログラムの進行を変えたりするようになると、式による表現が豊かになってきます。プログラムが柔らかになる(ソフトウェアという位ですから)と言ったらよいでしょうか。グラフィックスなどをやろうとすると、そしてその形や色の変化を追求しようと考えたと、実にこの方法がありがたいです。

しかし、このような式をとり入れたプログラムは、書いた本人がみてもわかりにくくなっていくので、必ず注釈をつけておいたり、フローチャートも荒いものと、詳細なものとの2通りを完全に書いておくことがよいでしょう。せっかくよいプログラムができて、内容がわからなくなると、どうしようもなくなるものです。それこそ現状線に乗って1日中考えないといけなかもしれません。



I/Oバザール

(求む)

I/O誌創刊号〜77年12月号を¥5Kで、別冊I/O①第1版を¥2Kで、送料当方負担。W干待つ。

●577 東大阪市御厨北ノ町86

北川秀治

(求む)

LKIT-16のテレビインターフェイスとオプションの組立マニュアルを¥1〜2Kで(コピー可) ●PM 9-10:00まで。

●132 東京都江戸川区西小松川1-3212

深野和靖 ●(03)652-2604

(求む)

パナファコムCPU (MN1610)、CPU (MN1630) LKIT専用電源のみを格安で、W干待つ。

●210 川崎市川崎区貝塚2-2-1

高橋重幸

(求む)

I/O誌、創刊号〜78年1月号まで (15冊) 値段¥1K〜¥2K、一冊でも可(一冊の場合はなるべく古いもの)送料はこちらでもちます。BASICに関する資料(その他資料)orコピー、W干にて。

●162 新宿区神楽坂3-1八千代館

斉藤幸伸

(求む)

MOOG、III or 55またはローランドSY STEEM 100 or 700の回路図、コピー¥3Kぐらいで。

●639-22 奈良県御所市407-1

辻 成和 ●(0745)612-5494

(求む)

MP-80用電源¥8〜10Kで

●210 神奈川県川崎市幸区小向町3-97

中村 貴浩 ●(044)511-5004

(求む)

LKIT-8マニュアル付¥45〜50Kにて、●360 埼玉県熊谷市久下1790

渡辺浩男 ●(0485)21-6703

(求む)

77年度版、I/O 6〜10月号を定価×1.2十干にて、電波科学1月号を定価(干送)にて。

●603 東京都北区大宮東小野町40

桑谷恒雄様方 佐原 誠

(交換)

当方パナファコムLKIT-16、SCAバッファ、RAM増設済。貴方NEC TK-80、●273 千葉県船橋市習志野台4-65-9つき庄

永田裕康 ●(0474)62-6169

P124 にもあります。

TK-80BS

最新情報 3



Mr. ORANGE

先月号では、BSモニタのI/Oサブルーチンの一部しか説明できませんでしたので、今月号はその続きと、近く発表されるLEVEL-2 BASICの仕様について、この原稿を書いている時点で入手し得た範囲で紹介しましょう。

ぱあと・わん

BSモニタのI/Oルーチン

そのいち・TVディスプレイ関係

TVEX2……カーソル・ディスプレイ

カーソル・ポインタの示すところに、カーソルを表示するルーチンです。BSモニタでは、画面位置の制御を2つのカーソル・ポインタ、CSRXとCSRYで行なっています。画面を縦16、横32に分割して左上を(1, 1)とする座標系x, yを考えると、画面上のある特定位置は(x, y)で一意に決まります。(図1)

このxの値がCSRX, yの値がCSRYになります。したがって、

$1 \leq \text{CSRX} \leq 32, 1 \leq \text{CSRY} \leq 16$ の範囲になければなりません。(今月号は非常に格調が高いですなあ、しらふで書いてるからよ)

したがって、もし画面の左下すみにカーソルを表示させたいならば、次のようにすればOKです。

```
MVI A, 1
STA CSRX
MVI A, 10H
STA CSRY
CALL TVEX2
```

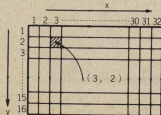
●アドレスは次のとおりです。

```
TVEX2 EQU 0FA44H
CSRX EQU 847DH
CSRY EQU 847EH
```

このルーチンで注意する必要があるのは、CSRXとCSRYの値で、さっき書いたとおり、CSRX 1~32, CSRYは1~16の範囲になければなりません。もし、この範囲にないとな暴走の恐れがあります。

なお、このルーチンでは全レジスタを保証します。要するに、TVEX2のルーチンのなかで、すべてのレジスタのPUSH, POPをしてるから、ユーザーはやる必要はないと言うことです。

図1



TVEX4……ディスプレイ・クリア

画面をクリアして、カーソルポインタをイニシャライズします。このルーチンはモニタのCLRコマンド、BASICのCLEAR文と同じことをやるわけです。

このルーチンも全レジスタを保証します。

●アドレス
TVEX4 EQU 0FA6CH

TVEX6……ビデオRAMアドレス計算

カーソル・ポインタの値からそれに対応するビデオRAMの実際のアドレスを計算するルーチンです。画面のある位置をアクセスするとき、通常はそのアドレスを計算する必要はありません。カーソル・ポインタを使えば良いわけです。しかし、ごく特殊な目的ではビデオRAMのアドレスを知る必要があります。

たとえば、画面のある位置に文字を表示するのではなく、逆に何の文字が表示されているかをプログラムで知る必要がある場合、ビデオRAMのアドレスを計算する必要があります。このTVEX6は、そういったときに便利なルーチンです。

入力パラメータ CSRX, CSRY

出力パラメータ TVE06 (ビデオRAMのアドレス、十進法2バイト)

●アドレス

```
TVE06 EQU 0FAB9H
TVE06 EQU 847FH
```

次に使用例を示します。

```
MVI A, 3
STA CSRX
MVI A, 6
STA CSRY
CALL TVEX6
LHLD TVE06
MOV A, M
```

この例では、(3, 6)の位置に表示されている文字のJISコードをアキュムレータにロードします。

なお、このルーチンの出力パラメータであるTVE06のほか、先月号で出てきたMTT01, MTT02などの、アドレス関係のパラメータは、すべて下位バイト、上位バイトの順でセットしたり、されたりします。つまり、

```
TVE06 アドレスの下位8bit
TVE06+1 アドレスの上位8bit
```

TVEX7……ディスプレイ1行クリア

カーソルポインタの指すところの右側をクリアします。たとえば、カーソル・ポインタが(20, 6)のとき、このTVEX7をコールすると、(20, 6), (21, 6), (22, 6), (23, 6)……(31, 6), (32, 6)をクリアします。

入力パラメータ CSRX, CSRY



●アドレス

TVEX7 EQU 0FADCH

このルーチンも全レジスタ保証で走ります。なお、書き忘れかもしれませんが、TVEX6も全レジスタ保証で走ります。

●それに・CMT関係

CMT関係のルーチンは先月号でほとんど説明しましたので、残りは1つだけ、MTEX5です。

MTEX5……コンペアCMT

インテル・フォーマットで書かれたテープを読んでメモリの内容と比較するルーチンです。USART μ PD8251のイニシャライズはこのルーチンが行ないます。BSモニタのCトコマンドと同じことをやるルーチンです。

入力パラメータはありません。チェックすべきアドレスの情報はCMTに書かれているから、特に指定する必要はないわけです。

出力パラメータはMTT03とMTT04、およびアキュムレータです。前の2つは、MTEX2と同じです。また、アキュムレータにはチェック結果のコードがはいります。

アキュムレータの内容の意味は次のとおりです。

00H……正常終了。実におめでたい。

05H……テープリード・エラー

06H……チェックサム・エラー

0CH……バイト比較エラー

ここで、テープリード・エラーと言うのは、オーバーラン・エラー、フレーミング・エラーといったフォーマットの誤りを指します。また、バイト比較エラーは、読みこんだデータとメモリの内容が異なっているときのエラーです。

ばあと・つう

BSモニタの汎用ルーチン

さて、I/Oルーチンの説明はこれでおしまい。次に汎用ルーチンについて説明しましょう。これらのルーチンはBSを使って別の言語インタープリタを作ろう。なんちゅう大それた考えをいだいたときに役に立つルーチンです。

SYR02……CHAR TO BIN

バッファ内にある数字文字列を4桁以内の16進数とみなしてバイナリ・データに変換します。

入力パラメータは、

(HL) = 文字列・バッファポインタ

(DE) = 変換結果格納エリアポインタ

出力パラメータは、

(HL) = (HL) + 文字列の長さ

(DE) = (DE) + 2

アキュムレータ = 0……正常終了

= 1……異常終了

このルーチンの動作は少し複雑なので、具体的な例で説明しましょう。

★例1

(HL) = 8200H, (DE) = 8000H

8200番地以後の内容が次のようになっていたとします。

31H 41H 46H 30H 2CH

8200H

8204H

この内容は「3AF0」のアスキーコードです。この状態でSYR02をコールすると、その結果は次のようになります。

(HL) = 8204H, (DE) = 8002H

8000番地以後のメモリの内容は、

F0H 3AH

8000H

また、アキュムレータの内容は0になります。すなわち、最初に(HL)レジスタが指していた番地以後の内容(アスキーコード)をバイナリに変換して(DE)レジスタが指しているエリアに格納したわけです。

変換される数字文字列の長さは1以上4以下でなければなりません。文字列をサーチして、16進数に対応するアスキーコード以外のコードが見つければ、それ以前の文字列を変換すべき文字列とみなします。この例では、「.」がそのコード(すなわちターミネータ)になったわけです。

★例2

(HL) = 8200H, (DE) = 8000H

32H 46H 45H 20H

8200H

上の文字列はアスキーコードの「2FE」です。ここでSYR02をコールすると8000番地の内容は、

FEH 02H

8000H

今度の例では、20H、すなわちスペースのコードがターミネータになり、それ以前の3文字を変換すべき16進文字列として、バイナリに変換したわけです。

★例3

(HL) = 8200H, (DE) = 8000H

32H 31H 45H 31H 31H 0DH

8200H

この文字列はアスキーコードの「21E11」に対応しています。ここでSYR02を呼ぶと、異常終了してアキュムレータ = 1 になってリターンします。なぜかと言うと、16進文字列が4桁を超えているからです。

★例4

(HL) = 8200H, (DE) = 8000H

20H 32H 31H 45H 20H

8200H

アスキーコードの「121E」です。これもエラーとなります。バッファの先頭に16進数以外のコードがはいっているからです。なお、このルーチンは(HL)、(DE)、PSWを破壊します。

●アドレス

SYR02 EQU 0F6A6H

TRANS1……ブロック転送(1)

メモリ空間の、アドレスの小さい方から大きい方へブロック転送するサブルーチンです。

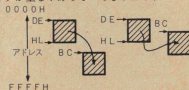
入力パラメータは3つあり、

(DE) = ソース・スタートアドレス

(HL) = ソース・エンドアドレス

(BC) = ディストネーション・スタートアドレス

このルーチンはソースブロックとディストネーション・ブロックが重なりあってもOKです。



前ページの図のどちらも可能です。

●アドレスは、

TRNS1 EQU 0F922H
PSWを破壊します。

TRNS2……ブロック転送(2)

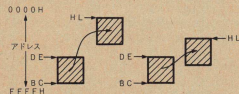
TRNS1とは逆に、メモリ空間の、アドレスの大きい方から小さい方にブロック転送するルーチンです。

入力パラメータ

(DE) = ソース・スタートアドレス

(BC) = ソース・エンドアドレス

(HL) = ディストネーション・スタートアドレス



このルーチンも、ソース・ブロックとディストネーション・ブロックが重なっていてもOKです。このルーチンの入力パラメータは、TRNS1の入力パラメータと一見同じですが、実はぜんぜん違うことに注意してください。

●アドレス

TRNS2 EQU 0F937H
PSWを破壊します。

ばあと・すりい

LEVEL-2 BASIC

今まで、ごく大まかな仕様しか発表されていなかった、NEC LEVEL-2 BASICのくわしい仕様を入手し

表1 LEVEL-2 BASICの文

なまえ	例	意味	なまえ	例	意味
LET	LET A=B+2.5E3 LET A\$=B\$+"A"	左辺の式の値を右辺の実数に代入します。	RESTORE	RESTORE	はAに1、A1に2E5、A\$にFAが代入されます。
INPUT	INPUT A, B, C\$	キーボードから入力した値を変数(A, B, C\$)に代入します。	RETURN	RETURN	サブルーチンからメインルーチンに戻るとき使います。
PRINT	PRINT "ABC", A PRINT H03, AF	CRTディスプレイに表示するための出力文です。	FOR-NEXT	FOR I=1 TO 10 NEXT I	FORとNEXTにこまれた文を指定した回数、くり返し実行します。
GOTO	GOTO 3000 GOTO A*1000	指定された行にジャンプする文です。下の例のように、行番号を数式で指定することもできます。	DEF	DEF FNA(X)=X *X+2.1/X	関数を定義します。左の例では、 $X \times X + 2.1/X$ という関数を定義し、それにFNA(X)という名前をつけます。
GOSUB	GOSUB 3000 GOSUB A*1000	指定された行から始まるサブルーチンをコールします。GOTO文と同じく、行番号を数式で指定することもできます。	REM	REM イカガシ カキツカレタヨ	コメントを書くための文です。
ON-GOTO	ON I GOTO 10, 20, 30, 55	ずらっと並んだ行番号のうち、変数(I)番目の行番号にジャンプします。	RANDOMIZE	RANDOMIZE	乱数発生機構の初期値をランダムにします。
ON-GOSUB	ON I GOSUB 10, 20, 30, 55	ON-GOTOと似ていて、ジャンプするかわりにサブルーチンコールをします。	POKE	POKE 8000H, 30H	指定した番地のメモリにデータを書きこみます。
IF-THEN	IF A=B THEN 100	比較式が「真」(この場合、 $A=B$)なら指定された行番号(100)にジャンプします。行番号のかわりに変数を書けます。	CURSOR	CURSOR 10, 5 CURSOR X, Y	カーソルの位置を移動します。
CALL	CALL 8200H	指定されたアドレスから始まる機械語サブルーチンをコールします。配列を宣言します。二次元配列もOK。	CLEAR	CLEAR	画面をクリアします。
DIM	DIM A(10) DIM B(5, 5)	配列の添字の下限を宣言します。(0または1にする)	COPY	COPY ON COPY OFF	テープから配列データの値をロードします。
OPTION	OPTION BASE 1	配列の添字の下限を宣言します。(0または1にする)	GET	GET, A	テープに配列データの値をセーブします。
DATA	DATA 1, 2E5, FA	READ文で使うデータを準備します。	PUT	PUT, A	テープに配列データの値をセーブします。
READ	READ A, A1, A\$	DATA文に並んでいるデータを順に変数に代入します。この例で	STOP	STOP	プログラムの実行停止を指示します。
			END	END	プログラムの実行停止を指示します。

たので、みなさんにもお知らせしましょう。ただし、今回手にはいった仕様書は暫定版と言うことで、今後、若干の変更があるかも知れない、とのこと。

★★扱えるデータ★★

浮動小数点データと、文字ストリングデータを扱えます。浮動小数点データというのは、 1.2345×10^{10} というような型式のデータのことで、ただしBASICでは、上の例は1.2345E10と書きます。また、文字ストリングデータとは、要するに文字の列のことで、「ABC」とか「I/O」とかがその例です。

今までのLEVEL-1 BASICでは、この文字ストリングはPRINT文のなかでしか使えませんでした。LEVEL-2 BASICでは、もっと広く、1つのデータとして扱えます。たとえば次のようなこともできます。

```
A$ = "トシチャン"
B$ = "カンゲキ?"
C$ = "NO?"
D$ = A$ + B$ + " " + C$
PRINT D$
```

結果は次のようになります。

トシチャンカンゲキ? NO?

上の例で、A\$のB\$のように、アルファベットのあとに\$がついているのを文字変数といい、例のように文字列をその値として持ちます。そして、4行目のように文字変数、文字定数の演算ができるのです。

文字ストリングの長さ(文字の数)は18までです。また、浮動小数点データの範囲は、 $\pm 2.93874E-39$ (最小)から $\pm 1.70141E38$ (最大)までで、有効数字は5桁～6桁です。



★★ステートメント★★

LEVEL-2 BASICのステートメント一覧表を表1に示します。各キーワードは、すべて短縮型も使えます。表にはフルスケルで書いてあります。さて、表をちろちろ眺めるに、ずいぶんと見なれぬステートメントがあります。このLEVEL-2で新たに加わった文について、以下に簡単に説明しましょう。

★DIM文とOPTION文★

LEVEL-1 BASICでは、配列として@ (I) の形しか使えませんでした。LEVEL-2 BASICではDIM文で宣言することにより、複数の配列が使えます。たとえば、3個の配列が必要で、それぞれにA、H、Zと言う名前をつけるとします。また、そのサイズ (添字の上限) はそれぞれ、10、100、255とします。ことときは、次のように宣言すれば良いのです。

```
DIM A(10), H(100), Z(255)
```

ここで、添字の最大値は255です。上の例はすべて1次元の配列ですが、2次元の配列を使うこともできます。

```
DIM B(10, 25)
```

この例では、 $10 \times 25 = 250$ のサイズを持った2次元配列Bを宣言しています。

配列の添字の上限はこのようにDIM文で宣言できます。一方、添字の下限は通常は0と見なされます。もし、これを1としたいときには、OPTION文でそれを宣言することができます。

```
OPTION BASE 1
```

このOPTION文はすべての配列の添字の下限を0または1にします。ある配列だけ0にして他のは1にしよう、ということとは許されません。

★ON-GOTO文とON-GOSUB文★

この2つの文は、いわゆる“MANY WAY BRANCH(& LINK)”をする文です。もっとも、ただのGOTO、GOSUB文でも似たようなことができます。(ただのGOTO、GOSUB文はLEVEL-1 BASICと同じです。) ONがあるのとないで、どう違うか次の例を見てください。

```
プログラム1
100 INPUT A
200 GOTO A*1000
}
```

```
プログラム2
100 INPUT A
200 ON A GOTO 2000,
1000, 4000, 8000, 3000
}
```

さて、プログラム1はLEVEL-1 BASICでおなじみのやつです。入力したAの値に対応した行番号の文にジャンプします。

A=1なら1000に、A=2なら2000に、A=3なら3000に、といったぐあいにジャンプするわけです。一方、プログラム2は全然ちがいます。A=1なら、GOTOのあとに並んだ行番号別の一番左の行番号の文、すなわち2000にジャンプします。A=2なら、左から2番目の1000にジャンプします。A=5なら5番目 (最後のやつ) 3000にジャンプします。もしA=6以上ならエラーです。

★READ文とDATA文とRESTORE文★

これも例で説明しましょう。

```
プログラム3
100 DATA 1, 10, 100
200 DATA "ABC", "DE"
300 READ A, B
400 READ C, D$, A$
500 RESTORE
600 READ D, E
}
```

100行と200行はDATA文です。このようにDATA文が2つ以上にわかれていても、処理上は1つの連続したデータの列と見なされます。すなわち、

```
1, 10, 100, "ABC", "DE"
```

さて、300行のREAD文で、変数A、Bにはこのデータの列の最初から順に代入されます。すなわち、

```
A = 1
```

```
B = 10
```

となります。

次の400行のREAD文ではデータ列の、今までに使われたデータの次のデータ、すなわち100から代入されます。すなわち、

```
C = 100
```

```
D$ = "ABC"
```

```
A$ = "DE"
```

また1から順に代入されるわけではない、という点に注意してください。もし、もう一度、データ列の最初から代入したいときはどうするのか? 500行のRESTORE文がその役目をする。この文が実行されると次のREAD文では、再びデータ列の最初から代入されます。すなわち600行のREAD文では、

```
D = 1
```

```
E = 10
```

となります。



★IF-THEN文★

この文はLEVEL-1 BASICのIF文と同一機能です。違う点はTHENが必要になったことです。LEVEL-1 BASICでは、

```
IF A=1 GOTO 100
```

というぐあいに書きましたが、LEVEL-2では、

```
IF A=1 THEN GOTO 100
```

と書く必要があります。

違う点はもう1つあります。LEVEL-2のIF-THEN文では次の形式も許されています。

```
IF A=1 THEN 100
```

これはさっきの例と同じことをやります。このように、THENのあとにGOTO文だけがかかる場合には、行番号だけでもOKです。

★GET文とPUT文★

これぞLEVEL-2 BASICの目玉商品。何をする文かと言うと、データ・ファイルのセーブとロードするための文なのです。今までのLEVEL-1 BASICでは、プログラムのセーブとロードをするコマンドは持っていましたが、データのセーブ、ロードをやるのとすると、先月号にのせたように、それ用のプログラムを書く必要があり、そう簡単にはいきませんでした。

ところが、今度のLEVEL-2 BASICでは、そのための

ああ浪人◆せつない胸がし

表2 LEVEL-2 BASICの関数

ABS (x)	xの絶対値
ATN (x)	アークタンジェント、答はラジアン単位
COS (x)	コサイン、xの単位はラジアン
SIN (x)	サイン、xの単位はラジアン
TAN (x)	タンジェント、xの単位はラジアン
INT (x)	xを整数化します。たとえばINT (3.54) = 3
LOG (x)	xの自然対数をとります。x ≤ 0ならエラーです。
EXP (x)	自然対数の底eのx乗
SGN (x)	xの符号、x > 0ならSGN(x) = 1、x = 0ならSGN(x) = 0、x < 0ならSGN(x) = -1
RND (x)	乱数を発生します。0 ≤ RND(x) < x、もし(x)を書かなければ0 ≤ RND < 1
SQR (x)	xの√をとります。x < 0ならエラー
PEEK (x)	x番地のメモリの内容を読みとります。
LEFT (x, y)	文字列xの左からy番目までの文字列をつくる。
RIGHT (x, y)	文字列xの右からy番目から右はまでの文字列をつくる。
MIN (x, y, z)	文字列xの左からy番目からz番目までの文字列をつくる。
LEN (x)	文字列xの長さ、LEN (ABCD) = 4 etc.

文がすでにインタープリタに準備されているのです。GET, PUT文のフォーマットは次のとおりです。

GET, 配列名, 配列名.....

PUT, 配列名, 配列名.....

PUT文は指定した配列データをCMTにセーブし、GET文はCMTからロードします。PUT文で配列データをセーブするときには、少なくともその配列変数が宣言されている必要があります。

また、GET文実行中にテーパーリードエラーが発生したらどうするか? プログラムをロードしているときにテーパーリードエラーをおこした場合は「テーパーリード エラー」というメッセージを出力して、コマンドは打ち切られましたが、GET文実行中の場合は、メッセージも出ないし、プログラム実行の強制終了もありません。

そのかわり、GET文が正常に終了したか(すなわち、テーパーリードエラーがなかったか)どうかを判断するために、CHECK関数が用意されています。

CHECK関数は、GET文の実行によってのみ、その値の変化する関数で、

(1) GET文が正常に終了したとき.....0

(2) テーパーリードエラーが発生したとき.....2

の値を持ちます。したがって、プログラムは、そのCHECK関数の値を検査することで、GET文の実行が正常に終了したか、異状終了なのかを判断し、それに応じた処理を行なうプログラムが書けます。次のプログラムを見てください。

```

プログラム4
100 DIM A(100), B(10)
200 X=0
300 GET A, B
400 IF CHECK=0 THEN 1100

```

```

500 X=X+1
600 IF X=6 THEN 900
700 PRINT "テーパーリード チョンボイ
イゲズニ モウイチド ロードシテ クダサイ"
800 GOTO 300
900 PRINT "ムゴイ 5カイトモ
チョンボリマシタ。シッカリ イゲケキッテ サケノン
デ ネマゼウ"
1000 STOP
1100 REW ショリ カイシ

```

このプログラムでは、GET文実行後に、CHECK関数の値を調べて、もし0なら正常終了だから、1100行にジャンプして、そこから本来の処理を開始します。また、CHECK関数の値が0でなければ、テーパーリードエラーのメッセージをだして、もう一度GET文を実行します。もし、5回GET文を繰り返し実行してもダメなら、「もうあきらめて、酒でも飲んでねようではないか」ということになりす。

このように、テーパーリードエラーが発生したときの処置がプログラムにまかせられていますから、融通のきくプログラムが書けるのです。

LEVEL-2 BASICのステートメントには、他にもユニークなものがあるし、LEVEL-1と同じ名前前のステートメントでも、その機能はグッと強化されているものも多く、もっと詳しく説明したいのですが、紙面がなくなって来たので、ステートメントについてはこのくらいにして、関数の話に移しましょう。

★★関数★★

LEVEL-2 BASICの組み込み関数の一覧表を表2に示します。LEVEL-1では関数としてRND, ABS, PEEKくらいしかありませんでしたが、LEVEL-2 BASICでは、関数の種類が大幅に増加しています。

このうち、SIN, COSなどは電卓などでおなじみでしょうから、ここではINT, RND, それに文字関数について詳しく説明しましょう。

★INT(x)★

この関数は、引数xを超えない最大の整数を作るときに使用します。たとえば、

INT(1)=1

INT(1.111)=1

INT(-1)=-1

INT(-1.111)=-2

となります。ここでINT(-1.111)=-1ではないことに注意してください。つまり、

INT(x) ≤ x

なのです。



★RND★

RND関数は乱数を発生する関数です。LEVEL-1のRNDと違うのは、RUNすることにより、いつも同じ系列の乱数を発生することです。たとえば、次のプログラムをみてください。

```

プログラム5
100 PRINT RND
200 GOTO 100

```

最初はこのプログラムをRUNさせたとき、仮に、次の順序の乱数を発生したとします。

0.111, 0.895, 0.701, 0.01, 0.956, 0.33.....

1度このプログラムの実行を停止させ(スペースバーをHIT)、もう1度RUNさせたとしても、そのときに発生する乱数は上と全く同じです。RUNさせるたびに全く同一系列の乱数列を発生します。これは「乱数がランダムではない」という意味ではないことに注意してください。あくまで、乱数の系列が同一である、という意味です。

このことは、プログラムのDEBUGのときには非常に便利なのですが、ゲームのときにはちょっとこまります。そ

いうときには、RANDOMIZE文を用います。次のプログラムを見てください。

プログラム6

```
100 RANDOMIZE
200 PRINT RND
300 GOTO 200
```

このようにすると、RUNのたびに異なった乱数列を発生します。

★文字関数★

LEVEL-2 BASICでは、文字列をデータとして扱うことはすでに述べましたが、その文字データを操作するための関数が用意されています。

LEFT(x, y)は、文字列xの左からy番目までの文字列をとりだします。

プログラム7

```
100 A$ = "ALGOL-N"
200 FOR I=1 TO 7
300 B$ = LEFT(A$, I)
400 PRINT B$
500 NEXT I
600 STOP
>RUN
A
AL
ALG
ALGO
ALGOL
ALGOL-
ALGOL-N
>
```

関数RIGHT(x, y)は、文字列xの左からy番目から最後までをとりだします。

プログラム8

```
100 A$ = "ALGOL-N"
200 FOR I=1 TO 7
300 B$ = RIGHT(A$, I)
400 PRINT B$
500 NEXT I
600 STOP
>RUN
ALGOL-N
ALGOL-
ALGOL
ALGO
ALG
AL
A
```

```
GOL-N
OL-N
L-N
-N
N
_
>
```

★★MINIMAL BASIC★★

最近BASICのさまざまなバージョンが発表され、だんだんと統一が取れなくなってきたため、BASICの国際規格を決めようではないか、ということでMINIMAL BASICという、BASIC言語の統一規格が決められました。NECのLEVEL-2 BASICは、このMINIMAL BASICの拡張仕様になっています。

したがって、MINIMAL BASICの文法に従って書いたプログラムは完全にLEVEL-2 BASICでも実行できます。また、MINIMAL BASICにはない機能も含んでいます。例のGET文、PUT文や、LEFT、RIGHTなどの文字関数は、MINIMAL BASICにはなく、LEVEL-2 BASICが持っている機能の一例です。

★★LEVEL-1とLEVEL-2★★

LEVEL-1 BASICで記述したプログラムは、一般にはLEVEL-2 BASICインタープリタで実行できません。たとえば、LEVEL-1で使えた@の配列などはLEVEL-2では許さないし、IF文での、THENの有無の違いの問題もあります。したがって、LEVEL-1 BASICと、LEVEL-2 BASICは、全く別のものと考えた方が良いでしょう。



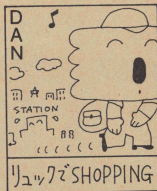
イベントのお知らせ

前 略

I/Oを創刊号から愛読しているマイコンマジの一人です。ところで現在、巷ではやっているTVゲーム、BASICに物足りなさを感じている全国のマイコンファンに耳よりのニュースがあります。

マイコンを家庭内のコントローラとして使ったらどんなことができるかというホームコンピュータシステムが、東京・晴海で4月26日～5月5日の'78東京国際グッドリビングショウに出展されることになりました。システムとしてはまだまだ未熟なところもありますが、みなさんのマイコンの拡張の参考になればと思います。

(E.O.J.)



New Products

§ 8ビット・マイコンキット §

■TLC8-80 EX-80 は、今までオプションが基本になっていたテレビ、カセットテープ用インターフェイスを標準装備したシングル・ボードのマイコンキット。マイコンは入出力装置が弱いと、きわめて操作性が悪いもの。そのためインターフェイスを別に設計するが、もしくは、別売のものを購入しなければならないという不便さがあつた。本機はプログラムを作成するだけで、テレビやカセットと接続したシステムを作ることができる。

〈仕様〉

▶CPU…TMP9080AC▶キーボード…25キー(データキー:16個、ファンクションキー:9個)▶LEDディスプレイ…アドレス4桁、データ4桁▶メモリ…RAM:標準1KB(最大2KB)、ROM:標準2KB(モニタ・プロ



グラム用)、PROM:最大2KB(別売)▶テレビ・インターフェイス…出力方式:RF出力、画像:32ビット×128ビット/画面、文字:10字×26行/画面▶カセット・インターフェイス…変調方式:FM、転送速度:300ビット/秒、コンサシティブ規格に準拠▶モニタの機能…9種類▶電源…±5V、+12V▶寸法…310×230mm
〈価格〉¥85,000(標準キット価格)
〈問い合わせ先〉東京芝浦電気㈱ 総務部総務課(広報)

☎100 東京都千代田区千代田1-1-6 ☎(03)501-5411

§ 放電印字式プリンタ §

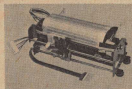
■シャープから紙幅が広がったドット・マトリックス・タイプの放電プリンタが発表された。

Model 4004Aは、紙幅120mmと従来の放電プリンタよりも紙幅が広く、48桁/行の印字ができるので、グラフや表などが見やすくマイコンの端末機として適している。ただし、ドライバー回路が内蔵されていないので、ハードウェアを自作しなければならない。

このほか、21、14、12桁用のプリンタも同時に発表されている。

〈特徴〉

▶印字方式…放電ドット・マトリックス方式▶印字速度…3行/秒以上(モーター電圧12V時)▶印字桁数…48桁▶文字構成…5×7(スペース2ドット)▶文字寸法…幅1.17±0.2×高さ2.7±0.3mm▶データ入力…並列▶モーター…電圧:12V±10%、平均電流:約850



mA、起動電流:約3.8A、プレーキ回路:要▶ヘッド掃引方式…左→右▶印字放電…電圧:40V±2V、電流:1.27A(MAX at 42V、直列抵抗33Ω)▶印字記録紙…種類:SHARP指定紙、寸法:幅120^{+0.7}_{-0.7}mm、巻径φ60mm、長さ40m▶本体寸法…185(W)×125(D)×64(H)▶重量…約600g

〈価格〉

Model 4004A ¥22,000(メカのみ)

記録紙(1箱5巻) ¥3,800

〈問い合わせ先〉日本データ機器(株)

☎110 東京都台東区台東2-5-2(ニュー関東ビル)

☎(03)835-0541

§ グラフィック表示用の テレビ・モニタ・コントローラ §

■MTX-512シリーズは、ビデオ・ラムで有名なカナダ・マトロックス社のグラフィック・ディスプレイ用コントローラ。リフレッシュ・メモリが内蔵されており、MTX-256など従来のビデオ・ラム・シリーズをさらにグレード・アップしたもの

〈特徴〉

▶ドット構成により、256×256、256×512、512×512、256×1,024の4種類のボードがある。▶ボードの差し替えて、グラフィックの分解能を変えられる。▶プロセッサ側から、X-Y座標で画面内位置を指定するので、プロセッサ側の処理が少ない。▶アドレス可能なドットは最大26万2,000点で、全画面を同時に消したり、



プロセッサ側から内容を読み取ることができる。▶同時に数個を積み重ねて使いカラーまたは濃淡画像にできる。▶PDP11用、SBC80用およびLSI11用があり、各システムに対しプラグ・コンパチブルとなっている。

〈価格〉¥497,600(サンプル1台のとき)

〈問い合わせ先〉インターニックス㈱

☎160 東京都新宿区西新宿7-4-7 ☎(03)369-1101

I/O バザール

〔売る〕

CRT用C/G MCM6573AP+ミツミ製
RFコンバータ+5.5MHzリスタル+送料
¥6K、8080用STOP8251+送料 ¥2K
TTL、LSI TTL各種あり、Tel待つ
●020 盛岡市上の橋1-48 正食会内
村井和昌 ☎(0196)52-4635

〔売る〕

電源(新品未動未使用、ケース、説明書、
電源回路付)+5V3A、±12V 0.5A、
¥13Kを4割引の¥8Kで、また+5V 1.5
A、+12V 0.4Aを¥7Kで、宇宙船艦大和
ゲーム等の応用プログラム集¥1.5Kで、
干にて連絡をノ

●585 大阪府南河内郡河内町大宝2-23-5
近藤昌宏

〔売る〕

Lkit-16完動品、SCA、RAM増設済み、
マニュアル、専用ケース、±5V2A、12V
0.5A OEM用電源付き、手渡し希望、
¥100K、

●481 愛知県春日井市井田町高田寺346

柴田育夫 ☎(0568)21-1702

フタバとマイクロの4chプロボシステム
3台、各¥20K位、その他エンジン、スター
ター、バッテリー(2V)など、詳しくはW
干にて、

●174 東京都板橋区常盤台2-33-16-1103

阿賀 誠 ☎(966)9635 ☎は4月5日まで

インテル1702A EPROM 256×8bit(ワ
ードストークス1μs) 消去済み、ソケット付
けます、2個あり、1個¥2.6K、

インテル4702A (1702Aコンパチブル)(ワ
ードストークス1.9μs) 消去済み、ソケット
付けます、3個あり、1個¥2.2K、手渡希
望、詳しくはW干にて、

●466 名古屋市昭和区紅梅町2-21-2

長谷川恒雄

〔売る〕

日立H68/TR(新開)+5V3A電源ユニ
ットのセットを¥80Kで、
●271 松戸市三矢小台3-8-1

鈴木 英男

〔売る〕

TVD-02¥20K、KB-02(エンコーダ1C
付) ¥9K、PROM-04¥4K、すべて未
使用、取扱書等付、価格相談可、

●536 大阪府東区天王山9-3

金澤俊文 ☎(06)961-5406

〔売る〕

IBM(EICHNER)電動タイプライ
ク改文、カナ、数字、ドラフエ基板付、現在
R-T-Y受信で使用中のマイコン端末に可
¥10K以上、

●359 所沢市上山口1880-9

福田 健治 ☎(0429)25-4438

〔売る〕

INTERFACE AGE '77年1月号、5
月号有、1月号はLLL8080 4KBASIC、
SC/MP N1BL全リスト付、5月号は68
00フロッピーROM付、全リスト付各¥1.5K、
●348 埼玉県羽生市小須賀926

〔売る〕

早川 孝史
Lkit-16(メモリ増設・SCA、バッファ
付)+専用電源+専用TVインターフェイス
(カラー化オプションボード+電源TDK
TRM-023付)+マニュアル一式、¥100K、

〔売る〕

手渡希望
●183 東京都府中市高西町3-6-1
小町修康 ☎(0423)61-4139

〔売る〕

共立のオリジナルキーボード・キット(REY
-65) エンコーダなし ¥7Kで、キャラクタ
ジェネレータ2513(CM2170英米) 資料ソケ
ット付 ¥4.6Kどちらも未使用、

●321-12 栃木県月山市月市 816-5

〔売る〕

福田 浩二

〔売る〕

BYTE誌1977.2-1978.1、¥3K、

●156 世田谷区桜 2-21-23

〔売る〕

杉本賢治

〔売る〕

SDK-85 RAM 0.5Kマニュアル一式、

電源TDK TRM021付 ¥90K程度、

●210 川崎市幸区南幸町2-68 マツタビル

松山光之 ☎(044)555-0115(夜間のみ)

〔売る〕

アドテックTVD-02 ¥26K、2GRAM

実装の12GRAM/RAMボード ¥26K、

どちらも新品、

●916 福井県鯖江市幸町1-4-11

吉田和雄 ☎(0778)51-1342

〔売る〕

SDT380 Z(ソーゴ)の基板のみ ¥20

Kで、手渡希望、

●174 東京都板橋区東山町49-10

高橋英明

〔売る〕

新品キヤラゼン 7×9、128文字、英文、

カナ、数字、記号(ただし英文以外はJIS

コードではありません) モトローラ6570シ

リーズシンコンパチ、5V単一電源データ

付 ¥2.5K(送料共) 詳しくはW干で、先着

3名まで、

●281 千葉県市花見川1-28-304

石川 晃

〔売る〕

NECTK-80(RAM1K付)+TK-80 B

S(RAM7K実装)+電源(5V5A、12

V1A) 完動品マニュアル一式付 ¥200K、

先売可、手渡希望、¥19時すぎ、

●151 東京都港区本町6-39-4

猪股邦臣 ☎(377)7271

〔売る〕

16KダイナミックRAMμ PD416D 8個
1組で¥37K、新品検査済、W干を待つ、

●105-91 東京都芝郵便局31号

青山和孝

〔売る〕

TVD-02 ¥25K、ADB-001(RAM5

K付) ¥35K、KB-02 ¥10K、

●664 兵庫県伊丹市広畑6-1-1

田中 功 ☎(0727)83-0074

〔売る〕

電タ6単位タイプライター-A3形、¥20

K、Z-80 CPUマニュアル付 ¥5K、オート

ダイヤル装置30回線 ¥3K、

●990 山形市平清水147

奥山昌男 ☎(0236)41-6284

〔売る〕

CRT(CT-1024) ケース入り、モニター

TV付、20mAカーレントおよびTTL、カ

ール付、110 ~ 1200ボルト切換可、パラレル

1/0 ~ などフル装備、ME K6800 DI+12KB

メモリ、POLYタイプ、ケース入り、カンサ

FSK+I/Oコントロール付、以上、4K/

8KBASICがすぐ使えるM-CPUセット、

¥170K、

●152 東京都目黒区目黒本町2-16-14-507

下藤清治 ☎(03)714-470

〔売る〕

マイコン用電源エルコ-HMC-3(5V10

A、12V1A) 新品同様¥24Kぐらいで、

●753 山口市穂積町1-12 穂積荘内

住吉健一 ☎(08392)2-7779

〔売る〕

TK80-7付、マニュアル付 ¥60K、

TK80用TVディスプレイ32×32、マザー

ボード付 ¥20K、

大阪市阿倍野区天王寺町北2-1-4 正交株式会社

牧野 正 ☎(06)719-3468

〔売る〕

TK-80(RAM1KB、完動品)+マニ

アル+電源 ¥75K、手渡希望詳細はW干にて、

●182 調布市菊野台3-10-3 三和荘6号

山富 隆

〔売る〕

TK-80用 CMTインターフェイス(FS

K方式) 完動品説明書付 ¥3K、

●235 横浜市磯子区中原4-17-3 西園荘

坂倉幸彦 ☎(045)771-3517

〔求む〕

I/O 6月号 9月号までの4冊を完備で、

送料こちらもち、できるだけ早く連絡をノ

●569 大阪府高槻市西町33-22

村田 悟 ☎(0726)94-5500

〔求む〕

ADM-3A中古、またはIBMCRター

ターミニナル中古 ¥100K、

●164 東京都中野区東中野2-6-19

山田晃成

〔求む〕

TK-80, TK80-B, H68/TR Lkit-16

など、マイコンに関する物があつたW干で

●063 札幌市西区八軒二条東4-654

魚谷直人

□バザール投稿要領

官製ハガキに右のシールを貼り①売る、求む、交換の区別②品名③氏名
④住所、⑤を記入してください。



New Products



§ マイクロプリンタ & シリアルプリンタ §

■DPB型マイクロプリンタは、ライン式インパクトフライング印字（準シリアル・パラレル式フライング印字）方式を採用。部品点数を削減し、一部モジュール化するなど軽量化している。
（仕様）
▶印字方式…ライン式フライング印字 ▶印字速度…3行/秒 ▶印字桁数…15桁 ▶印字文字数…13文字/桁 ▶記録紙…58mm幅レギュラーペーパー ▶電源…4.8V DC ▶消費電力…約1.2W（平均）；電池駆動が可能 ▶寸法…幅86.0×奥行81.5×高さ32.5mm



■DPC型シリアルプリンタは、インパクト式静止印字のシリアルプリンタで、花卉形ヘッドが回転し、インクリボンをはきでソレノイドにより印字するもの。オフライン・データ・エリトリ機能、簡易形オンライン端末機能、マイクロコンピュータ出力機器などに適している。

（仕様）
▶印字方式…シリアル式静止印字 ▶印字速度…18.2字/秒 ▶印字桁数…最大108桁（10インチ幅エリート時） ▶印字文字数…標準96種（英文・小文字、数字、英数記号（ASCII）） ▶印字紙幅…254mm ▶寸法…幅380×奥行250×高さ120mm
《問い合わせ先》 アルプス電気㈱
〒145 東京都大田区雪谷大塚町1-7 ☎(03)726-1211

§ A/D変換器 §

■ADC-8010シリーズは、岩通が計測器組込み用に開発したハイブリッドA/D変換器。100ns/bitの変換速度でアナログ信号をデジタル信号に変換する。高速、多重データ処理システムや各種測定装置に適している。

（仕様）
変換方式…逐次比較、分解能…8bit、変換時間…800ns
▶アナログ入力（電圧範囲/入力抵抗）
ADC-8010-U5…0～5V/1kΩ ADC-8010-U10…0～10V/2kΩ ADC-8010-B5…±5V/2kΩ
ADC-8010-B10…±10V/4kΩ
▶変換性能
精度…±0.3%（零調可能）、差動直線性…±1/2LSB、単調性…0～70℃、変換時間…100ns/bit、変換速度…1.25MHz
▶デジタル出力



●並列出力 単極性（入力） Straight Binary/双極性（入力） Offset Binaryまたは2'S Complement
●直列出力 単極性（入力） Straight Binary/双極性（入力） Offset Binary/形式 NRE
▶電源
+15±0.5V, 60mA(max)/-15±0.5V, 50mA(max)/
+5±0.25V, 200mA(max)
《問い合わせ先》 デンデン技研 ☎(03)279-1241
〒103 東京都中央区日本橋本町1-2 日本橋共同ビル

§ カセット・タイプのビデオゲーム §

■COM-100「VISICOM」は、フェアチャイルド社のチャンネルFと同じくマイコン内蔵のテレビゲーム。本体だけで5種類のゲームができるほか、ゲームプログラムを記憶させたカセットを交換すると、さらに知的判断を要求する高度なゲームに挑戦することができる。

（特徴）
▶3ゲーム…落書き、ボウリング、模様書き、カーレース、加算ゲーム ▶操作部…左右2つの10キー方式（コントロール・ステックも取付可能） ▶カラー画面…緑、赤、黄、青の4色 ▶絵素数…縦32×横64 ▶音声…テレビのスピーカーより継続音 ▶消費電力…5W ▶寸法…幅45.0×高さ9.2×奥行25.1cm ▶重量…2.2kg（本体のみ）



《価格》 COM-100 ¥54,800 カセット：別売¥5,000
CAS-110（学習シリーズ 3ゲーム37プレイ）、CAS-130（スポーツシリーズ 2ゲーム）、CAS-140（ギャング・シリーズ 1ゲーム2プレイ）、CAS-160（おあそびシリーズ 2ゲーム）
《問い合わせ先》 東京芝浦電気㈱総務部総務課（広報）
〒100 東京都千代田区内幸町1-6 ☎(03)501-5411

§ 1チップ・マイクロプロセッサ §

■8080の上位プロセッサZ-80でおなじみの米国ザイログ社が、Z-8というプロセッサを発表した。CPUは、プログラム用ROM、100以上のRAMエリア、I/Oポートを持っている。汎用性のあるCPUというよりも装置組込みを目的としている。

（特徴）
▶ROM…2KマスキングROM ▶RAM…124バイト・ジェネラル

・バイパスレジスタ ▶I/O…パラレル4ポート、シリアル1ポート ▶タイマーカウンタ…2個内蔵 ▶クロック…4MHz（内部、外部オシレータ使用可） ▶命令実行時間…2.2μs（クロック4MHz時の平均実行時間） ▶命令…Z-80のサブセット ▶アドレス容量…64Kバイト ▶入出力…TTLコンパチブル ▶40ピンDIP
《問い合わせ先》 ザイログ・ジャパン㈱
〒150 東京都渋谷区桜丘町13-14 共伸ビル
☎(03)476-3010

マッ プ 中 京 地 図



■ラジオセンター内2F本多通商

ラジオセンター2Fにある本多通商には、インターシル社12bit CPUを(I M6100)設計試作されている方がいます。12bit CPUの12bit アドレスでは、4K?までと成るけれど、このCPU手も足も?フルに使えば15bitまで使用できるそう。以前インターシル社からICだけのCPUキットが出ていたけれど、そのときは英文タラタラのマニュアルしかなかったので、涙のハンダ付、今、I M6100 CPUとニゴロのRAM 1KのロムのCPU kitマニュアルにハード、ソフトが詳しく和文で書かれています。

キーボード

KEMB-001松久無接点1個 ¥550

トランジスタ

2SA807 ¥ 280

2SD151 ¥ 500

8K RAM BOARD ¥12,000

TVD-02 ¥37,000

放電プリンタ(メカ部) ¥18,000

インターフェイス ¥32,000

インターシルインタセプトJ.R ¥288,000

スピーチプロセッサ ¥45,000

MB2303 8K DYNAMIC RAM ¥68,800

12bit A/D converter ¥ 3,100

ADC-80 AG-12

DAC-80-CBV(12bit A/D コン) ¥10,750

■補電子は、名大国道を名古屋から北へ向い富士急社の交差を右へ1km、田園の中に2階立てのビルが見える。そこは、東芝のC MOSがかなりあり、他にTV、GAME、CLOCK LSIなど、ジャンクはなし。

金額 ¥1,500以上 バス代サービス
とか

■ラジオセンター内タケイムセン

☎(052)263-1631

NEC μ PD8080 ¥ 4,600

4 bit CPU μ PD751D ¥ 3,100

RCA CPU CDC1802CD ¥ 8,900

8212 ¥ 980

8224 ¥ 1,800

8251 ¥ 3,000

8228 ¥ 2,200

8255 ¥ 2,800

μ PD758C ¥ 3,280

PRINter, Control μ PD454 ¥ 3,800

2101 ¥ 680

2102 ¥ 450

モトローラ1bit CPU 14500B ¥ 2,000

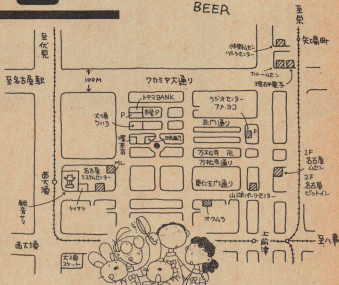
14099 ¥ 880

14599 ¥ 980

1bit CPU マニュアル和文 ¥ 600

DATA BUFF DM81LS95 ¥ 540

96 ¥ 540

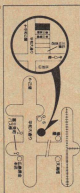


NEW SHOP

☆マイコンショップ*インタフェース*が3月21日、広島市内でオープンしました。ここはNECマイコンコンピュータ販売店TK-80.80BSをはじめ関連機器の販売、ハード・ソフトにわたる技術相談、各種書籍の販売をしています。

マイコンルーム…広島市三川町10-10
(三角ビル3F)

☎49-3950



あき

の新入社員、また大学では、いきいきとして新しい希望に胸をふくらませた新入生が、たくさん目につきます。また、1/0にも新入読者が多数できたことでしょう。

今回は、同じくフレッシュなお店を
新しく開いた若松通商の情報と部品情
報をお送りします。

若松通商と言えば、知らぬ人もいないと言われるマイコン関係のお店です。今までは、ラジオ会館の4Fにお店をかまえていました。それが、新しくお店をふやしたのです。

場所は、地図で目通の真向いのミツワビルの2Fです。新築のビルで、1Fにはサ店の『リリ』があります。訪問したときは、カンバンもなにも出て

いみせんでしたが、もう今では、ドーンと大きなカンパシが出ていることでしょう。

私が入ったときには、D新聞の大記者様がおりまして、私などはすみっこで小さくなっていました。まだ、開店初日なので、業者の方々が多いらしくて、一般のお客さんはいませんでした。お店の内は、ラジオ会館の店より大き

く、学教電子の店と同じくらいでした。展示用のACコンセントの配線を、まだやっていました。

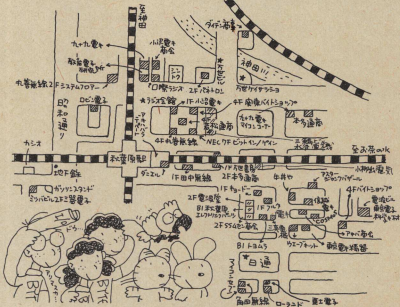
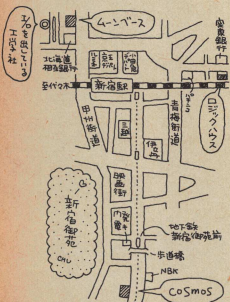
Q: このお店での目玉としたいものは
どんなものがありますか?

A: 今、私のところではTK-80、TK-80BCを使った4チャンネルのシンセサイザを開発中です。これをデモンストレーションしようと思っています。まだ完成していませんが、完成したらすぐに展示します。

Q：楽しみです。完成したらすぐにも聞きたいですね。ほかにどのような展示品をだす予定ですか？

A: I/Oではあまり取り上げないようですが、オーディオ製品も扱っています。

Q：マイコンを使って頭がつかれたときなど、オーディオもいいですね。ところで、ほかに、ニュースはあ



りませんか？

A：そうですね、今、製作中のものにZ-80 CPUボードがあります。

Q：I/Oでも、紹介記事があったようですが？

A：それは、本当のCPUボードで、CPU以外にはドライバなどしかなかったのですが、新しい製品には、RAM、ROM、I/Oポートが付属します。

Q：それはすごいですね。メモリの容量、I/Oポートの種類はどうなっ

ていますか？

A：RAM、ROMともに4Kバイトです。それに、I/Oポートは8255、8251を使います。

Q：ボードの大きさはどのくらいですか？

A：以前のものと同じ大きさです。

Q：発売される時期、値段はどうなっていますか？

A：6月ごろには、発売できると思います。値段は10万円を割ると思います。

Q：なるべく早く、安く作れるといえますね。最後に開店記念の特別セールはありますか？

A：特に、安くはしません。特価品では、7400 20円、7493 100円、74154 150円などあります。みなさんのご来店をお待ちしています。若松通商のみなさんには、忙しいのにご面倒をおかけしました、これから、新製品を期待しています。どうも、ありがとうございました。(T)

◆パーツ情報

●垂土電子で、16ピンICのテスト用クリップが400円でありました。トラブルで悩んでいる人はどうぞ！8080と2,800円でありました。

●ラジオデパートの3Fに、キョードの新しいお店ができました。マイコン関係のものが多いようです。場所は、下のほうのエスカレータのところです。

●同じく、ラジオデパートの3Fの細電機に、キースイッチが22個はいった袋づめが600円でありました。キートップに字が書き込めませんが、ファイトのある方は、アルミ板に穴をあけて、キーボードを作ってください。穴は丸穴と小さな穴2つでいいようです。

●信越では、OPアンプの741が3個で

100円で売っています。(ただしジャンク) チェックしているそうですから、お得かも！(T)

*

メモリの配線がこまっている人、秋葉原のラジオデパート地下に秋葉原エレクトリックパーツに2102を8個のつけられる「バイトスライスボード」っていうのがあるよ。

本誌の1月号にのっていた「メモリ・ボードの製作」のときなんか便利なのであーる。(COSMOSでも売ってるみたいネ！)

AMrDANにヨロシク!!

(中野区 佐藤 宏)

*

〔兼洋電機〕(03)543-7711

ダイナミックRAMは、スタティッ

クに比べるとビット当りの値段も安いし、消費電力も少なくゲリピン族にはカワイ子ちゃんなのですが…インターフェイスが複雑なのがタマにきずです。そこで少しでも部品数をへらしたいと考えておられる人に耳よりなお話。リフレッシュ・コントローラって知っていますか？これは、リフレッシュ・アドレス・カウンタとリフレッシュ時にアドレスを替えるマルチブックスが1チップに入った便利なICです。あきばばらかいわいでは扱っている店もありません。インテルの代理店に聞いてみたら。

3222 (4K D RAM用)	¥2,830
3232 (4K D RAM用)	¥2,830
3242 (16K D RAM用)	¥2,960

だそうです。1個売ってもやっているとのこと。(K)

あきはばらマップリポート

■信越電機商会

16KダイナミックRAMが1個3200円、10個買うと割引される。カラー用3.58MHzのX'TALが、たったの200円なり、まちがいでないよ！ねふだに書いてあった！(垂土電子でもこれと同じようなクスタルが同じ値段で、売っていた)

■I/Oバックナンバー情報

秋葉原では、'77年8、9月号と6月号が見当たらない。丸善無線本店2Fでは、I/Oバックナンバーは秋葉原一そろって。今年分は全部そろってる。丸善では006P電池が50円で売ってる(売り切れるかも?)。

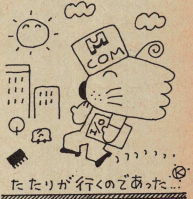
■本田通商東京ラジオデパート店では、NiCd電池UM-1が300円、電卓基板(蛍光表示管使用8ケタ、キーボード

無、HD36133使用D-C-Dコンバータ付、生死不明)が200円(マイコンのI/Oに！)

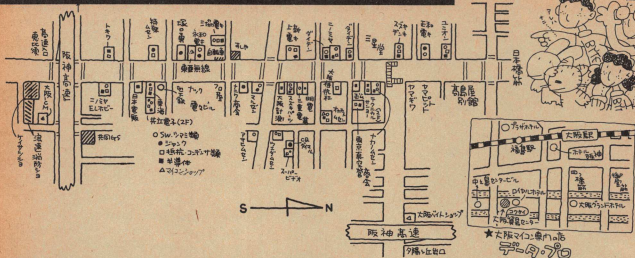
■他にヒートトランスが100円〜200円。コラムUM-3 NiCd電池が250円で秋葉原で手に入れることができる。(ただし、店を選ぶこと)

■ラジオ会館6Fに小沼商会とかいう、マイコン・ショップができた。

■近年NZ13という東芝のNiZn電池が出ている。(ただし、あまり見かけない。)酸化銀ボタン電池G-13と同じように使える上、安い(定価170円)のです。同じ大きさのNiCd電池の5倍の電流容量を持ち、(100mAh)、NiCdと同じように充電ができます。(10mA 10時間)特性もNiCdと似ています。(カメラ、マイコンのコントロール、電卓などに使える)海外にPAT.P.40件してる。(松本修蔵)



関西マイコンファンのための



につばんばし地図

この「につばんばし地図」も、昨年の5月号から始まり、もう、一年たってしまいました。その間に、我「I/O」は、倍の厚さになり、全国的に発売されるようになりました。実に、頼もしいかぎりですが、それだけに、えーかげんなことは書けないのです。グブ！では、メモリの話から、BASICなどをやりだすといきおいメモリを増設しなければなりません。そのメモリに、今までだった、2102を使うのが普通でしたが、少し変わってきました。それは、2114が始めてからです。ビット当りの価格は、まだ2102の方が安く、配線はバートスライスの基板（共立で400円）があるのですが、スペースファクターが大きいと消費電力の少ないことで、2114を使う人が増えてきています。また、国内のメーカーが始めに出したものは、インテル・コンパチでなかったり、ビット落ちがあったりしていましたが、だんだん供給状況が良くなってきたので、いっそう2114が使われるようになったと言えます。そういって他社もがんばって2114を作り出しました。メモリの値下げ競争は2114に移ったようです。2114の値がずいぶん目に見えています。それを一番恐れているのは販売店なのです。一つの店が値を下げると、他の店も下げざるを得ないからです。その辺のことを、I/Oの読者の方はわかってあげてくださいね。

それで、今のところ2114は、各店と

も¥2,800となっています。富士通のMB8114E（300nS）は、岡本無線と東亜無線にあります。

また大阪バイトショップは、富士通ではなくて、東芝のTMM314 P-1（200nS）を扱っています。東芝のは、すでに、プラスチックパッケージになっていますが、日立もプラスチックパッケージの製品を出して値下げをするというウサがあります。

また、テクニカルサンヨーも、メモリを入侵してガンバルそうです。案外、安いかもね。

■I/Oにラジコンが紹介されたせいか、丸善無線と旭無線にラジコンコーナーが新設されました。もちろん、ELホビーや、上新電機には以前からありました。ラジコンもおもしろそうですね。マイコンとつないだらもっとおもしろいと思うのですが、だれかやってみない？

■岡本無線のマイコンコーナーの人が、アメリカへ行ったので、話を聞てきました。向うではすでにBASICが一般に浸透していて、家賃の管理などにも使われているそうです。また、フロッピーディスクも一般的で、フロッピーンではソフトはありえないといった状態だそうです。

フロッピー装置、カラーグラフィック、コンソール付きで、\$1,000という、PETよりすごいものもあったと

いうことで、同行した人が、早速一台買ったそうです。

また、向うで共立の人と会ったと言っていた。そう言えば共立の人、PETを買うと言っていた。

■岡本無線は、OEM向けにガンバっていて、ROMの書き込みなどよくやっています。今度オリジナルのものを何か出すと言っているのですが、まだ確定的でないらしく、内容などいさおしえてくれませんでした。

■今月も日本橋には、目立ったことなく記事に困るのですが、新製品などは、メーカーまかせなのでしかたありません。

シャープさん、あのZ-80はどうしたんでしょうね。

シャープは、PETのようなまとまったものを行っているというウサもあります。

それから、日立のTVインターフェイスもなかなか出ませんね。3月末という情報なので、この本が出る頃には売り出されていると思います。（東京では4月初旬には売っていましたよ。編一）これは、キャラクタにもグラフィックにもなるほか、CRTコントロールを使っている、文字や行数の設定、カーソル、そのプリンキング、ページング、白黒反転などがすべてソフトウェアで可能です。

また、テレビ表示用のモニタープログ

ラムや、各種のサブルーチンが、カセットテープの形で供給されます。

期待のBASICですが、4KBASICは、カセットテープで付いてきます。8KBASICは、別売りのマストROMで供給されます。これによってBASICが一段と普及することでしょう。

■NS (ナショナル・セミコンダクター) (松下電器じゃないよ、知ってるって? スンマセン) のTVゲームを作ったり見たりした人は、色がきれいなことに驚いたことと思いますが、あれにはカラー変調用のICが使われていたのです。しかし、ゲーム用ICと抱き合せでしか売っていなかったの、入手が困難でした。

今度、岡本無線にこのICが入荷しました。LM1889で、カラー変調がR-Y、B-YとVIDEO信号でできます。また、音声キャリアも混合でき、2つのVHF発振部を持っています。

ディスプレイをカラーにしたい人、音声変調をしない人には、うってつけだと思います。

■特殊無線で、おもしろいものを見つけました。それは、図1のようなドリルで、0.9mmの刃のうしろの方が、3mmくらいになっているのです。ボール盤などで穴あけをする場合、チャックがすりへっていたりすると、細いドリルははさめなかったり、センターが出なかったりするものですが、こういうものならうまくいきそうです。これが、たったの50円なのです。先が、0.8mmのもあって、これは80円です。他にも少し太さのちがったものがありました。ただし、つけ根のあたりが折れやすいので注意が必要です。おじさんの話では、ある人が買ったときに、折らないようにとサイフの中に入れたのですが、ズボンのうしろのポケットに入れておいたものだから、地下鉄の座席に座ったとたんに折れてしまったということです。(堺筋線には、万博以来かないイスのアルミ車が走っているのです)

■基板を、取り付けのに使うのがスベサですが、私はビスを通して其れをやるのを嫌って、ターミナルの頭をとってスベサの代りに使っています。こうすると、両方からしめられるので便利です。こういうものを単体で売っているといいんだけど...

図1



■共立電子は時々おもしろいものを出します。この間も、こんなものが売りに出ていました。

車用〇〇 ¥100

What is this?

This is 〇〇〇.

と書いてあって、回路図もありましたが、もうひとつ良くわかりませんでした。君は何だと思いませんか。

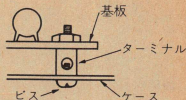
また、共立オリジナルの、FSKカセット・インターフェイスもありました。 ¥3,800

■ある日、共立でどこかの雑誌社の人、写真をバチバチ撮っていました。しかし、ストロボをたいてTVの画面が、写るのかなあ。

(絶対にI/Oではありませんノ一編一)

■ダイデンに、沖のC-MOSが入荷しています。

図2



■東亜無線では、以前TVゲームに使っていたカラーTVを、売りに出しています。 ¥23,000と¥21,000があります。お早やめに。

インテルのC8748-8がありました。 ¥17,500

■トランス、18V 3.5A

¥1,200 (スーパービデオ)

■キーボード用ケース

¥3,450 (共立電子)

■TK-80BS用ケース

¥9,120 (岡本無線)

■カセットテレコ カウンタ付

¥5,900 (明電)

■フラットケーブル 16心1m

住友電工製 ¥100 (共立)

(I K E I)

MOMO 3年 COM 8年 2っせ..

拝啓I/O殿

日本橋マップの情報を送ります。
(情報部員じゃないけど?)

●COSMOS 新大阪

GIR03-2513 (5V 単一)

¥3,500

●共立

IM6402CPL(C-MOS UART)

¥2,300

●東海

2SC372-Y X7

2SA495-GP X4

など新品(ジャンク?) ¥100

(中瀬淳人)

●日本橋情報

■共立はすごく感じのいいお店で、店のお兄さんらもよく教えてくれます。強いて注意することは、マイコンにのくしい人の昼食が長いこと(ジャンクはいいよ)

■データプロに行く時、新大阪の駅を大阪側に出てから、東京の方に向かって歩かないと、データプロの側に出られませんが、注意しましょう。データプロもいいお店です。

■日本橋はうつついて歩く。すばらしいジャンクが転がっています。(杉沼浩司)

■上新電機では、NEC5101が1個 ¥1,350で売られていました。(これは1月末からの値段のようです) 今でも売っていない。

(寝屋川市 中野栄太)

■次号予告

5月25日発売の次号では、プログラムが長すぎて今回掲載できなかった、ミニアセンブラ、簡易エディタなどのソフトウェアの他、TK-80やH68/TRなどのキットを使った記事、CRTインターフェイスの製作記事などを予定しています。ご期待ください。

■編集後記

▶全国のマイコン・ファンの皆様いかがおすごですか？最近、各社からBASICのROM内蔵のディスプレイ用ボードが発売されていますが、あなたはもう使ってみましたか？完成品が多いので自作派の方にはもの足りないかも知れませんが、マイコンはソフトしだい、工夫すればきっとユニークなものができるはず。今回掲載した、TK-80BSをZ80で動かす記事などは、ホービストならではのものだと思います。

▶先月発売した『TVゲーム徹底研究』は、編集の都合で発売が5日は遅れてしまい、ご迷惑をおかけしました。店頭に出てから、大変な人気で、50部、100部と置いたお店が、2日で売り切れというありさまでした。

『別冊②を100部ください。』『え、まだお店に届いていませんか、申し訳ありません。』『とんでもない、あんな数ではぜんぜん足りないよ、全部売り切れちゃった。』というような電話がひっきりなしです。別冊を買ってくださった読者の皆様ありがとうございます。別冊を読んで、『自分ならもっと面白いゲームがつくれるぞ』と思った方はぜひI/Oに投稿してください。

▶I/O本誌の方も全国書店に置かれるようになり、地方でも入手しやすくなりましたが、地方でも売行が大幅に伸びているため、品切れのことがよくあるようです。その際には、ぜひ書店に予約をしておいてください。

■原稿募集

「I/O」はみんなの広場です。以下の各原稿を募集していますので、ぜひあなたも参加して下さい。

①イベント、ミーティング、講習会、勉強会 etc のお知らせ。

②製作・実験のレポート 原稿用紙(400字詰)5枚くらいにまとめる。図、表はエンピツ書きでOK。写真もぜひ入れて下さい。

③「I/Oポート」のマイコン・クラブ紹介(メンバーの写真もノ)

④秋葉原の情報(お買得品の情報 etc.)

⑤ソフトウェア道場 プログラムの説明とアセンブラまたはマシン語のリスト、フローチャートも。

②～⑤は採用の場合には稿料をさしあげます。

なお、投稿の際には以下のことを必ず記入して下さい。

(イ)現在の所属(ペンネームの場合でも一応ご記入願います。)

(ロ)連絡先(勤務先または自宅)の住所、電話番号。

(ハ)年齢、学年

(ニ)現在所有しているマイコンがあればその名称(例: 8080, 6800, SC/MP)

編集部に対するご意見がありましたら、あわせて、お寄せ下さい。

■投稿先

〒151東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507 工學社内
日本マイクロコンピュータ連盟「投稿係」

■定期購読のおすすめ

予約申し込みは 半年、1年で、半年以上申し込まれた方は、「マイコン連盟」の会員として登録されます。

①1冊450円(送料込)

②半年…2,300円(送料込)

③1年…4,300円(送料込)

■団体割引

なお、5名以上で1年間の予約をする場合は団体会員として、1名当り年間4,000円をお支払い下さい。

■送付方法

①郵便振替《東京2-49427》

裏の通信欄に、何月号からご希望が明記してください。

②現金書留 {何月号からご希望が明記したものを、同

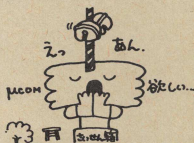
③定額小為替}封してください。

のいずれか。

●なお、継続して申し込まれる方は、会員番号も忘れずにお書きください。

■送付先

〒151東京都渋谷区代々木2-5-1羽田ビル507 工學社内
「日本マイクロコンピュータ連盟」



I/O

発行人

編集人

編集

発行人

1978年5月号 第3巻第5号(通巻第19号) 昭和53年5月1日発行(毎月1回発行)

星 正明

森 昭助

日本マイクロコンピュータ連盟

株式会社 工學社

〒151 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507 ☎(03)375-5784 振替口座東京5-22510

印刷: 耕文社

特価 380円

エンタープライズからの贈り物?

BASIC COMPUTER KIT/ ¥99,800(千円払)

COMKIT8060 新発売!



学習用、教材用キット

- ①NIBL BASIC 4KROM内蔵
- ②RAM 1K内蔵 12K/バイト拡張可
- ③61フルキーボード付
- ④TVインターフェース付
- ⑤電源、ケース付
(CPUボード、キーボード、電源はキットです)
- ⑥豊富なプログラミング例付

専用カセットインターフェースセット ¥7,000
(COMKIT8060用必要部品全点セット)

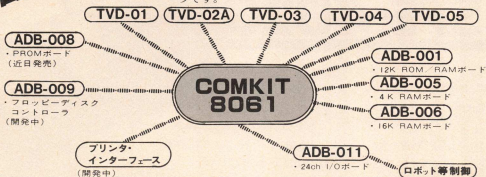
COMKIT 8060のグレードアップ品

[カナ文字使用可, 300ボート出力, カセット用ソフト付]

COMKITシリーズ第3弾COMKIT8061!

近日発売!

拡張性を持ったコンピュータ、当社の各種ディスプレイユニットが外部で簡単に拡張可能、本格的グラフィックもできます。又、メモリ拡張もADBシリーズで拡張出来、PROMライター、フォトルーパー、I/O装置等、接続可能、オールマイティなコンピュータです。



御注文は現金書留、振替(横浜1431)、為替、又は銀行送金(第一勧業横浜西口支店・当座0109194)をお願いします。尚少額(2,000円以下)は切手にて可(但し100円以下の切手)。休日・日曜、祭日、但し月の第一日曜日は営業致しません。

株式会社 アドテック システム サイエンス
〒220 横浜市西区平沼2-3-17 TEL 045(324)1290

★サウスウェスト社全製品取扱中・カタログを御請求下さい。



P-ROM ライター & チェッカー

Model SPW-4010

新製品

Model SPW-4010は、次のような数々の機能を備えているP-ROMライター & チェッカーです。価格も驚く程低価格におさえてありますから、どなたにもご使用いただけます。

■ P-ROMの品種 2704 / 2708および2758 / 2716の2組…どちらかの1組用ボードはオプション販売です。

■ 書き込み、ベリファイ、チェック機能 P-ROMの書き込み器として充分な機能を発揮する他、さらに書き後のベリファイおよび出力電圧をチェックすることができます。

■ 外部コントロール機能 本器はマニュアル操作型で、次の理由からCPUを内蔵することを避けております。CPU, PTR, TTY等からの外部信号でデバックされた命令コードをP-ROMに書き込むことができ、

これも本

器の特長となつて

います。…CPU, PTR, TTY

等のインターフェース・ボードはオプション販売。

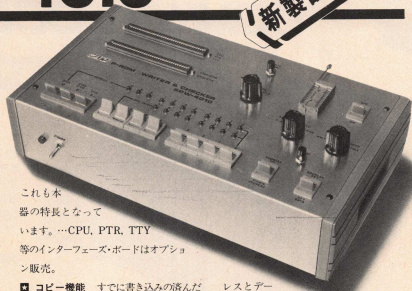
■ コピー機能 すでに書き込みの済んだP-ROMからのプログラムコードを、新しいP-ROMにコピーできます。

■ リスト機能 パネル上のLEDに、アド

レスとデー

タの表示ができます。

■ 消去チェック機能 消去のチェックができます。



μPD-454D, 1702その他のP-ROM用のものもご希望により製作いたします。

P-ROM イレーサー

Model SPE-4020

新製品

Model SPE-4020 P-ROM イレーサーは、どなたにも簡単にP-ROMの消去が行え、価格も画期的低価格ですから手軽にご使用願えます。

消去を行うには台の上にP-ROMを置き、その上に本器をかぶせて電源スイッチ、スタートボタンをONにするだけで動作を開始します。誤って紫外線を直視する事を防ぐ

ために、手に持ったままで

ランプを見ながら電源スイッチ

を“ON”にしても、直ちに点灯すること

はなく、更にスタートボタンを押した上、ケース内部の自動スイッチを操作するまでは動作しないようになっています。

操作容易、低価格そして安全設計と3拍子揃ったサンワP-ROM イレーサーを業務

用に、

またホビー用に

是非ご愛用ください。



SANWA RADIO MEASUREMENT WORKS

三和無線測器研究所

〔本社・工場〕東京都分寺市東恋ヶ窪4-29-4 TEL0423(25)3030(代)



技術のハマヤ技研がプロフェッショナルな技術を君に送る。 HE.SKシリーズ キット集!!

HEシリーズ——1つでも量産価格——

HE301 V/Fコンバーター

¥ 5,400

使用電圧±15V 使用電流30mA以下
入力0.01V~10V 出力10Hz~10KHz
直線性 0.2%以下応答時間20ms



HE303

HE302 F/Vコンバーター

¥ 5,400

使用電圧±15V 使用電流30mA以下
入力20Hz~10KHz 出力0.02V~10V



HE304

HE303 A/Dコンバーター

¥13,800

使用電圧±5V 使用電流20mA以下
入力0V~3.825V 出力8BITバイナリー
応答時間7ms以下



HE305

HE304 D/Aコンバーター

¥13,800

使用電圧±5V 使用電流20mA以下
入力バイナリー8BIT. 出力0V~3.825V

A/Dバイナリメーター
使用電圧±5V
LED表示3桁
入力 1.999V
応答時間20ms
LSI使用 ¥14,800

★シルク印刷基板
★LSI, TR, C, R, DI
★その他マニュアル付

HE301~305は送料¥500

SKシリーズ

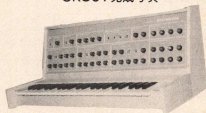
《SK307AB》 シンセサイザ回路キット コントロールパネル

¥48,400 送¥1,000

構成★VCO×2 VCF, VCA, NG, AR, ADSR, SIH, 電源が1つのボードに組み込まれている。

★シルク印刷基板、マニュアル、木製ケース、C, R, IC, Tr, DI, VR, SW, ツマミ等、パネル、モニター用ジャック、ロータリーSW。

SK307完成写真

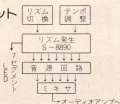


キーボード¥21,500 送¥2,500
(完成品) 44KEY

《SK302》 リズムジェネレーターキット

¥13,800 千共

★10リズム出力 リズム発生用LSI
★8打楽器 LED, Tr, C,
R, VR, L電源IC
★7セグメント出力 LSI S-8890
★リズムテンポ可変 マニュアル式
★ミキサー回路



SK302完成写真



ハマヤ技研

〒220-91 横浜中央郵便局私書箱第139号

☎(045)432-1851 (代)

I/O係

注文方法 1.現金書留
2.為替
住所・氏名・品名・No.
個数をはつきりと書いて下さい。

要る物を要るだけをモットーに!

1. ラッピング用電線 (ジュンフロン線) とツール

AWG	線径φ	切売/m	250m巻	500m巻
#29	0.26	30円	10円/m	9円/m
#28	0.32	30円	11	10
#26	0.4	30円	12	11
#24	0.51	30円	13	12

① 手動型 (0.26φ, 0.32φ用) 0.4φ用, 0.5φ用 1本で巻付, 巻戻し出来る 2,000円/1ヶ

② 電池式 イBW630 (0.26φ用ビット, スリーブ付) 14,500円/1ヶ
 0.32φ, 0.4φの場合はビットスリーブをBT-2628に取替使用 3,800円/1ヶ

③ 電動式 イ本体日本電気精機製EW-57D 55,000円
 (業務用) □ビットスリーブ 0.26φ用 24-A ¥15,000 0.32φ用 6-A ¥12,000
 0.4φ用 3-A ¥8,500 0.5φ用 1-A ¥7,100

2. 熱に強い機器用配線 (古河ビーメックス120℃)(ジュンフロン銀メッキテフロン線200℃)

AWG	線径φ	切売	200m	AWG	線径φ	切売	200m	AWG	線径φ	切売	200m	AWG	線径φ	切売	10m以上
#29	ビーメックス 0.26	30円	10円/m	#22	ビーメックス 0.65	40円	15円/m	#20	ビーメックス 20/0.18	50円	22円/m	#20	テフロン 0.46	200円	160円/m
#28	ビーメックス 0.32	30円	10	#24	ビーメックス 7/0.18	30円	12	#18	ビーメックス 30/0.18	50円	23	#22	テフロン 12/0.18	200円	160
#26	ビーメックス 0.4	30円	11	#26	ビーメックス 7/0.18	30円	13	#16	ビーメックス 50/0.18	33	#18	テフロン 30/0.18	250円	200	
#24	ビーメックス 0.5	30円	12	#22	ビーメックス 12/0.18	40円	16	#16	テフロン 50/0.18	400円	350				

3. 伝送損失の少ない丸型多芯ケーブル ※10m以上の切売は10%引き, 100m(1把)の場合は20%引き

メーカー名	芯線構成	外径 φ	切売 m	備 考	メーカー名	芯線構成	外径 φ	切売 m	備 考	メーカー名	芯線構成	外径 φ	切売 m	備 考	
寺ナニシ フレキPVC	30/0.08×7対	7.5	450	シールド付	ジュンフロン ETFE	7/0.12×12対	7.2 6.3	600 750	シールド付 シールドなし	ニツコート PE	7/0.2×14対	9.0	600	シールド付	
*	30/0.08×12対	9.3 8.5	850 750	"	"	ETFE	7/0.12×16対	7.5 7.0	750 700	"	PE	7/0.16×16対	8.0	950	
*	30/0.08×18対	10.5 10.0	1,150 1,000	"	"	ETFE	7/0.12×20対	8.6 7.7	1,250 1,050	"	"	PVC	12/0.18×16対	13.0	850
*	30/0.08×25対	12.1 11.5	1,400 1,250	"	"	ETFE	7/0.12×32対	10.2 9.5	1,500 1,350	"	"	PVC	7/0.2×25対	12.5	1,000

4. 平型 (フラット) ジュンフロンブルーラインケーブルとICソケット, ヒロセ電機, 航空電子

※10m以上, 10ヶ以上の場合は10%引き

メーカー名	芯線構成	巾%	切売	備考	メーカー名	芯線構成	巾%	切売	備考	ICソケット	価格1ヶ	ICソケット	価格
ジュンフロン	7/0.127×10	12.9	300円/m	色ナシ ICソケット適合	ジュンフロン	7/0.127×34	43.0	950円/m	色ナシ ICソケット適合	10芯用	600円	40芯	1,350
"	7/0.127×16	20.5	450円/m	"	"	7/0.127×40	51.0	1,100円/m	"	20芯用	800円	50芯	1,600
"	7/0.127×20	25.0	550円/m	"	"	7/0.127×50	63.5	1,500円/m	"	25芯用	1,050円		
"	7/0.127×26	33.0	700円/m	"	"					34芯用	1,200円		

※所要の芯線数のコードを所要の長さに30分以内にソケットの取付を致します。ソケット取付加工料一端100円

5. その他の資料

商 品 名	規 格	価 格	備 考	商 品 名	規 格	価 格	商 品 名	規 格	価 格
全千多芯ケーブルユニット	7対 1.2m物	4,000 3,800	シールド付 ニツコート付	RG58B BBタイプ 1.2m	BNCコネクタ一両端	1,900	ラッピング機 ストリッパ	T-6	2,000
"	12対 "	4,700 4,500	"	" BWタイプ 1.2m	BNCコネクタと システムストリッパ	1,700	万能ストリッパ φ25φ-4.8φ用	ベックス	9,600
"	18対 "	5,500 5,300	"	マルチ 盗入ハンダ	5 m	400			
"	25対 "	6,200 6,000	"	ハンダ等取 ソダーウィック	巾1.5、2.0、2.0%	各 500			

全千フレキシブル
多芯ケーブル

ジュンフロンETFE
多芯ケーブル

全千多芯ケーブル
ユニット

ジュンフロン
ブルーラインユニット



送 第1地帯・以下を除く県域
 第2地帯 京都・大阪・奈良・和歌山・福井・
 兵庫 岡山・鳥取・島根・広島・四国全県
 料 地3地帯 山口・九州全県・沖縄・北海道

接続コード
SPコード

第1地帯(600円) 第2地帯(700円), 第3地帯(800円)
 5m物迄, 第1地帯(600円), 第2地帯(700円),
 第3地帯(800円) 7.5m以上, 第1地帯(850円)
 第2地帯(950円), 第3地帯(1,050円)

電線 オヤイデ電気
 資材 (株)小柳出電気商会

直売店 豊101 東京都千代田区外神田1-4-13
 秋葉原駅下車, 総武線高架下, 東京ラ
 ジオデパート前 ☎03(253)9351(代)
 本 社 豊101 東京都千代田区外神田3-1-8
 地通小堀日定休, 日曜・祝日も営業して居ります。 ☎03(253)9716

※振込みは三菱銀行秋葉原支店へ、書留は本社へお送り下さい。お問い合わせは直接電話にて、直売店へお願い致します。

各社マイクロコンピュータキットの 秋葉原ショップ東映

マイコン用モニターテレビ



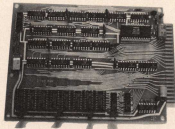
- 映像帯域10MHz
- 水平解像度800本以上
- インピーダンス75Ω
(切換ハイインピーダンス)
- 水平15.95kHz
- 垂直525 LINES

- AC100V 50/60Hz
- AC117V/220V/
240Vも可能
- RFモジュレーター不要
- TMC9型 26VA 5.5kg
特価 ¥42,500
- TMC12型 46VA 10kg
特価 ¥54,700
- 特別仕様にて御注文
も可能
- TMC製造直売

マイコンキット

- NEC TK80 ¥ 88,500 千サービス
- 富士通 LKIT8 ¥ 85,000 千サービス
- パナファコム LKIT16 ¥ 98,000 千サービス
- 東芝 EX5 ¥ 77,000 千サービス
- ナショナル KX33 ¥ 39,800 千サービス
- INPEC 80A (RAM 256W プログラミング
シール共) 教育訓練用 ¥170,000 千サービス
- TK80用カセットインターフェースKIT (基板付)
¥ 1,400 千サービス

- VIDEO RAM
5×7DOT、
32×16/PAGE、
単一5V、2PAGE
ライトペン使用OK
(別売)。
LKIT8との接続図、
接続用TTL2ケ付
¥37,000(完成品)



マイコン用パワーサプライ

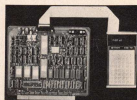
- TK-80・H68/TR・
LKIT8用 5V・3A ¥11,000
- TK-80・H68/TR・
LKIT8用 5V・2A
12V・0.5A ¥10,000
- LKIT16用 12V・0.5A
+5V・2.5A-5V・0.15A
5V・0.15A ¥17,000 (LA14A-A) ¥17,000
- 万能型 10V・0.5A+5V・2A-5V・0.5A
-9V・2mA KP12型 ¥14,000



日立マイクロコンピュータ H68/TR

■仕様 ¥99,500

- MPU HD46800
- ROM 4KBマスクROM
(モニタ/アセンブラ)
- RAM 128Bシステムワー
クエリア 3KBユーザーア
(2KBはオプション)
- 入 力 0~9、A~Z、特殊記号用キー
- 出 力 14桁7セグメントけい光表示管
- パラレルI/O 8ビット2チャンネル(オプション)
- シリアルI/O オーディオテープレコーダ300ボム-FM(カンサス
シティスタンダード)自動スタート/ストップ付
- クロック 921.6kHz
- ハードタイマ 0.8msec固定測定
- 電 源 5V±5%、2Amax



NEC μCOM Basic Station TK-80BS



¥128,000
電源別売

ミニドット・プリンタユニット

■仕様

MODEL TSP-7706A

項目	定 格・仕 様
印 字 構 成	5×7ドットマトリクス方式
印 字 速 度	1行 160、240、320、400ドット/秒 64×40ドット (但し、スペースも含む)
印 字 速 度	500~1200 140~160字/行
行間寸法	6.0±0.4mm
文字寸法	2.4±0.2mm
使用電圧	AC100V 50/60Hz
プリンタ寿命	約100万回 (1000000回)
使用コネクタ	ミニDIN-5 (15V 0.2A typ.)
プリンタ	220V-21021-487 (DOK 15p)
記 録 紙	シール紙 80×28 24V (本州製紙)



- 接続可能なマイコン、Lkit-8、Lkit-16、TK80、MEK 6800D II、H68/TR、その他。
- 手軽にマイコンのハードコピーがとれる。
- キャラクターゼネレーター内蔵。
- 直接マイコンPIAに接続できハード及びコントロールコマンドの設計が容易。
- コストパフォーマンスがすぐれている。
- メンテナンスが不要。
- 概要：本装置は、市販のマイクロコンピュータキットと接続し、文字、数字、記号等、64種のキャラクターを印字する為の、放電記録式プリンターです。

地方の方は便利な通・販を御利用下さい。関東地方の方はクレジットもご利用いただけます。

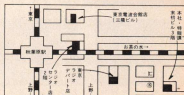
カタログ請求は誌名ご記入の上(切手300円同封)ご請求下さい。



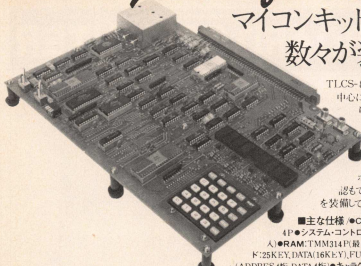
東映無線株式会社

本 社 特販・通販課 東京都千代田区外神田1-5-8 末初ビル
第1事業部 第1営業所 東京都千代田区外神田1-14-2 ラジオセンター
第2営業所 東京都千代田区外神田1-10-11 ラジオデパート
第3営業所 東京都千代田区外神田1-13-6 東京電波会館

☎(253) 9 8 9 6 (代表) ☎101
☎(253) 0987 (251) 2763 ☎101
☎(251) 1 0 1 4 ~ 5 ☎101
☎(253) 5 7 4 1 (代表) ☎101



Do it yourself!! 手作りマイコンEX-80には、 マイコンキットとして望まれた機能の 数々が装備されています。



¥85,000 (送料 ¥1,000)

TLCS-80A EX-80(組立キット)は、8ビットのCPU(TMP9080AC)を中心にMOS LSIと各種部品で構成された完全部品キットの手作りマイコンです。マイコンそのものとしての回路はもちろん、テレビ・インタフェース回路やオーディオ・インタフェース回路がワンボード上に実装されています。また、これらの機能が組立後、即稼動できるようにROM(TMM331AP)にモニタープログラムが書き込まれています。さらに、16進キーボード使用の際、テレビの音声回路を利用してキー入力の確認もできます。EX-80は、マイコンキットとして望まれた機能の数々を装備して操作性と応用能力を高めた“システム・マイコン”です。

■主な仕様 ●CPU:TMP9080AC(8ビット非列処理) ●クロック・ジェネレータ:TDP8224P ●システム・コントローラ:TDP8228P ●ROM:TMM331AP(2Kバイトのモニタープログラム) ●RAM:TMM314P(最大2Kバイトまで増設可能) ●PROM(オプション):TMM322C ●キーボード:25K(EY,DATA(16K(EY),FUNCTION(9KEY)) ●LED-DISPLAY:7セグメントLEDによる16進表示(ADDRESS桁、DATA 4桁) ●キャラクタ・ジェネレータ:T3477A ●テレビシンク・ジェネレータ:TC5003P(同期信号発生器) ●プログラマブル・コミュニケーション・インタフェース:TMP9551C ●その他:EX-80基板、各種IC etc.

NEC_μCOM Basic Station TK-80BS

価格 ¥128,000
(送料 ¥1,300)

電源別売



■TK-80BSの性能 ●構成:キーボード、ベーシックステーションボード、マザーボード、100ピンコネクタ、ユーザースタンド(電源別売) ●バス:TK-80バス、マザーボードで拡張性があります。 ●メモリ:RAM7K(バイト)、RAM12K(バイト(ソケット)付き)、標準装RAM5K(バイト)、ROM8K(バイト(モニタ4K、BASIC4K実装)) ●ビデオディスプレイ:32文字×16行、文字とグラフィック記号が同時に使えます。 ●文字の種類:JIS標準英字、数字、記号、カタ、特殊記号…128種/ASCII標準英字、数字、記号、小文字の英字、小文字のギリシャ文字、記号…64種/グラフィック記号…128種/漢字…26種 ●画面コントロール:画面回転はプログラムで可、フレームウェアによる自動スクロール ●キーボード:JIS標準配列の65キー、特殊キー、ノーマル英数字モード、英記号、カタ記号モードにはソフトキー機能で切り換えるので操作がやり易くなっています。 ●カセットテープインターフェイス:記録方式、カンサシスタンダード(300ボート)テープスピードの変動に強く、信頼性の高い回路を採用しています。 ●シリアルインターフェイス:75/110/150/300/600/1200/2400ボートを切り換えて使用できます。但し、シリアルインターフェイスはカセットインターフェイスと併用します。 ●モニタープログラム:メモリ内容の表示/変更、レジスタ内容の表示/変更、メモリブロック転送、1命令毎の実行と実行地のレース、ブレークポイントの設定、カセットテープの書き込み(チェックサム付“ベキ・フー・ア・ツ”)、カセットテープの書き込みデータとの比較チェック機能 ●BASIC:配列と機能、プログラムとの組み合わせに便利なCALL、PEEK、POKE機能 ●ソフトウェア(開発中のものを含む):5Kベキ・フック、8Kベキ・フック、セルフ・チェック・エディター、その他各種応用プログラム ●所要電源:4.5V3.5A以下(RAMフル実装)、+12V0.3A以下…TK-80は含む値です。

μCOM Training Kit TK-80E ¥67,000
(送料 ¥1,000)
エコノミータイプ

各社マイコンコンピュータ

日立H68/TR ¥99,500(¥1,000) オプションH M472114…………… 専用電源HTP503 ¥11,500(¥1,000)	モロラMEK6800D IIB (SPEED MASTER電源内蔵) (完成品)……………¥93,000(¥1,000)
H68/TRマニアル ¥2,000(¥350) ファミコンLKIT-B ¥85,000(¥1,000) パナソニックLKIT-16……………¥98,000 (¥1,000) オプションM88111 ¥710	東芝TLC321AE ¥577,000(¥1,000) NEC TK-80……………¥88,500(¥1,000) インテックTD5101E……………¥2,300 専用電源R-15……………¥9,800(¥1,000)
専用電源……………¥17,000(¥1,000)	インテルSDK-85 ¥81,000(¥1,000)

TK-80関連周辺機器

- カセット・インターフェイス IC-0006…変調FSK300ビット電源5V……………¥6,500
- カセット式ビデオ磁気テープ記録装置 MT-2 (タイプC) ……TK-80接続同付、電源5V、11V ¥95,000(マイコンへ…¥1,700)
- 紙テープリーダーTR-100(リロー電子) ……マイコン入力用、HTLレベル非列出力、電源5V(TK-80接続同付) ¥19,800
- JIS配列標準キーボード KBRO14-001…テンキーなし、エンコーダ付……………¥55,000
KBRO15-001…テンキー付、エンコーダ付……………¥61,500
- 白黒ディスプレイ・チュール TV-32A…32×32ドット、電源5V ¥29,500
- カラーディスプレイ・チュール TV-64C 64×64ドット、4色×2ビデオRAM方式、1024バイト電源5V……………¥44,000
- キャラクタ・ディスプレイ・モジュール TV-CD…32文字×16行、フラットベド機能付、電源5V、12V……………¥48,000
- 4KRAM拡張ボード…μPD2102A、32個別売、電源5V……………¥18,000
- 4KRAM拡張ボード…μPD4540、16個別売、電源5V 12V……………¥18,000
- 増設用マザーボード-3……………¥5,500
- バッテリーパック……………¥4,300
- 電源 (TK-80専用) R-15……………¥9,800 IC-0004 (-5V付)……………¥10,500
- TK-80BS専用電源C0005 (5V/5A、12V/0.5A、-5V/0.1A) ¥23,500(¥1,000)

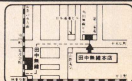
その他の周辺機器

- H68/TR用TVインターフェイス・モジュールH68TV01……………¥69,500
- 放電プリンタ TSP-7706B…キャラゼ内蔵、直接マイコンのPIAに接続可、電源付 (TK-80、MEK-6800、H68/TR、LKIT16等) ……¥37,000
- TDMマイコン用電源 TRM023…+5V(5A)+12V(0.3A) ……-5V(0.3A) 80BSに最適 ¥36,000
- RM05-ohs ……+5V(6.0A)、4.5V-5.5V可変……………¥25,000
- サンクマイコン用電源MCAS-3500…+5V(3A)……………¥13,000
- LKIT16用ビデオ・キャラクタ・ディスプレイ LA05K-A…640文字(16行×40列)……………¥39,000
- LKIT16用カラービデオ・キャラクタ・ディスプレイ LA05K-A1…カラー機能(8色640×214)……………¥29,000
- LKIT16用拡張メモリボードLA02K-A……………¥42,000
- LKIT16用プリンタ・インターフェイスLA05K-B……………¥24,800
- LKIT16用マザーボードLA15K-A……………¥11,800
- LKIT16用カセット・ディスプレイ・インターフェイスLA05K-D……………¥17,500

(営業品目) 各社マイコン・半導体金製品・放熱器・プリント基板・電子部品一式

田中無線

〒101: 東京都千代田区外神田3-13-7本店 ☎255-5151(代)
マイコン半導体部 ☎253-3201



I/O 6502-01 ONE BOARD COMPUTER

完成品¥39,000 キット¥34,800

特徴

- 1Kテラタイプモニター(TIM)エコバック
- テラタイプ用自動周期(100~600ボー)シリアルポート
- 8BITインターバルタイマー
- 8BITパラレルI/Oポート(PIA)
- HIGH SPEEDプログラム処理
- 補正なし10進演算
- MINCONに近いアドレスリングモード
- 完全スタック動作
- 内装4K RAM(1K実装)BUFFER ICをさすだけで、USER48K
- DC8Vの整流電源のみで作動(レギュレータ内蔵)
- 4K RAM実装時 TINY BASICをHIGHSPEED RUN SOFT. SUPPORT各種用意

仕様

- CPU6502(アップルと同じ)
- MONITOR TIM6530-004
- クロックXtal (1MHz)付
- RAM2114TYPE×2, 74LS42×2, 74LS04×2, 74LS10, 74LS00付
- BUFFER IC 74LS245 @515 74LS365 @165

●56PINBUS 各種CPU基板 (寸法130×150mm)

- 6800 使用IC 74365×3, 74LS245, 7401, 7405其の他
 6802 使用IC 74365×3, 40P, 18P, ICフリーエリア付
 以上スルホール・金メッキコネクタガラスエポキシ基板のみ ¥9,800
 ICソケット付動作試験済 ¥12,800
 6502 使用IC 74365×3, 74LS245, 6530-004, 2114×8
 其の他 基板のみ ¥12,000
 ICソケット付 動作試験済 ¥14,800

●紙テープリーダ駆動用ハイブリッド回路

- パルスモータ直接駆動速度可変、反転、停止、機構内蔵 ¥3,800

●日本航空電子製カードリーダMR-148型

- 8×6ビット 動作回数1,000,000インターポーザ構造 ¥110,000

●日立フロッピーデスクFDDIO1A型

- モータ駆動回路ケース付 ¥238,000
 デスケット ¥3,000

BASFミニフロッピー6106型

●日本サーボ、サーボモータ、パルスモータ各種

●日本碍子ミラセラムハニカムヒーター

- 温風機、乾燥機等のマイコン制御に最も安全な発熱体
 TC190℃100V、200V用 最大出力350W 電極付 ¥2,000

●ソープ万能基板

- 56P 寸法130×150 半田メッキ ピン金メッキ
 ベーク ¥3,200
 ガラエポ ¥4,000

お願い製品により納期のかかるものもありますので御注文の際には御一報下さい。

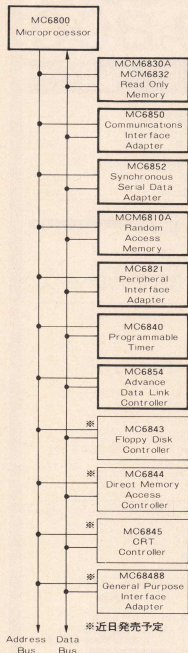
I/Oラボラトリー

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14
 ☎ 03-251-5102 第2東ビル
 〒185 東京都国分寺市本町4丁目21の8
 ☎ 0423-21-6650

M6800

マイクロコンピュータ・ファミリ

■M6800マイクロコンピュータ・ファミリ ブロック図



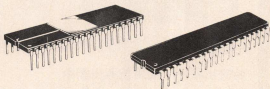
※近日発売予定

M6800マイクロコンピュータ・ファミリは、トータル・システムとしての設計概念と、使い易さ、システムの拡張性、高いスループットを追求した製品群です。

現在、MC6800(マイクロプロセッサ)をはじめとし、MCM6810A(RAM)、MC6821(PIA)、MCM6830A(ROM)、MC6840(PTM)、MC6850(ACIA)、MC6852(SSDA)、MC6854(ADLC)、MC6860(モデム)、MC6862(モジュレータ)などを発売しております。

又、新たにMC6843(FDC)、MC6844(DMAC)、MC6845(CRTコントローラ) MC68488(GPIA)などが近々登場いたしますのでご期待下さい。

今回は、MC6802とMC6846を皆様にご紹介いたします。



MC6802, MC6846

新製品MC6802とMC6846の登場により、2チップによるM6800マイクロコンピュータの最小システム構成が可能になりました。このシステムのソフトウェアはM6800マイクロコンピュータとコンパチブル。他のM6800ファミリと一緒に使用することにより、システムの拡張とコスト/パフォーマンスの向上が容易に実現できます。

■MC6802《好評発売中》

・MPUとクロック、RAM内蔵のLSI。

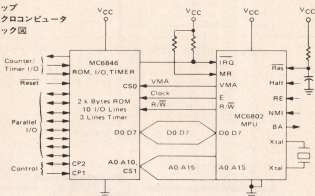
- 特長
- クロック発振回路内蔵
 - M6800とソフトウェアコンパチブル
 - 65Kバイトまでメモリ拡張可
 - 128×8ビットRAM内蔵
 - 8ビットワード
 - 入出力TTLコンパチブル
 - 32バイト低消費電力RAM
 - 5V単一電源

■MC6846《好評発売中》

・ROM、I/O、タイマを内蔵したLSI。

- 特長
- 2048×8ビットマスクROM内蔵
 - 8ビットの並列I/Oと2本の制御ライン
 - 16ビットのプログラマブル・インターバル・タイマ
 - 5V単一電源

■2チップ マイクロコンピュータ ブロック図



★モトローラ製品、その他、マイコン関係のお買求めは、Byte Shopチェーンへどうぞ

福岡 Byteショップ

岡谷 Byteショップ

関東 Byteショップ

大阪 Byteショップ

名古屋 Byteショップ

伊勢崎 Byteショップ

〒810 福岡県福岡市中央区大名2-6-1
福岡国際ビル4F ☎(092)7131258

〒384 長野県岡谷市幸町6-11
五十川ビル ☎(0262)311075

〒101 東京都千代田区外神田1-15-18
秋葉原ラジオ会館内 ☎(3)32315264

〒556 大阪市浪速区日本橋2-6-5
ラジオセンタービル ☎(644)1548

〒460 愛知県名古屋市中区大須1-30-16
ラジオセンタービル ☎(243)162930

〒312 群馬県伊勢崎市今泉町755
☎(270)251960

販売代理店

モトローラ社製品についてのあらゆる相談も是非どうぞ。



東京電子科学機材株式会社

本社 東京都千代田区外神田2-4-4
☎(3)25518828(代)
岡谷営業所 長野県岡谷市幸町6-11
五十川ビル ☎(02662)310747

「ミスプリントではありません」

新発売 タイプライター

¥99,800

TP-038A

現品先渡し＝後払い！



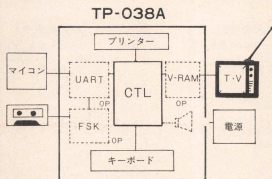
特許出願中・実用新案出願中

お支払い方法	アンツ タイプライター	
	TP-038A	TP-035A
分割払金	6,000円	10,500円
支払回数/支払期間	20回/20ヶ月	20回/20ヶ月
分割払価格/(合計)	108,000円	192,000円
現金価格(一括払)	99,800円	178,000円

Ants[®] TIEPRINTER

業務仕様製品をあなたのマイコンのI/Oとして

アマチュア価格で特別提供 ASR-33モデルベース



TP-038A

仕様

- ・キーボード ASCⅡフルキーボード
- ・プリンター 放電式5×7ドットプリンター
- ・印字 64キャラクター
1行32、21、桁印字可能
- ・送受信 全二重
- ・入出力 パラレル
- ・ローカル機能有り(マイコン無接続でも1字づつタイプライターとして印字出来ます)
- ・寸法 470W×210D×90Hmm
- ・形状 卓上型

■TP-035A 仕様 ¥178,000

- ・ASR-33モデルベース
- ・入出力 シリアル
- ・FSK カセットインターフェース内蔵
- ・リビート機能内蔵
- ・印字音、出力機能内蔵

■TP-036A(J) 仕様 (受託生産品)(別途価格)

- ・マイコンシステムメンテナンスツール
- ・形状 アタッシュケース型
- ・ASR-33 モデルベース
- ・カセットメカ内蔵
- ・AC100V用電源内蔵

TP-038A型タイプライターは、TP-035A・TP-036A(J)型をモデルとし特にお求めやすい価格に改良を加え破格の超低価格でお求め頂けるはこびとなりました。あなたのマイコンライフにより強力な生命をTP-038Aは、お約束出来ます。

お問い合わせは下記へ
販売店募集中

Ants[®]
ELECTRONICS INSTRUMENTS

発売元

アンツ 電子機器販売株

〒461 名古屋市東区東桜2-3-7(東カンビル)
TEL (052) 932-1720(代)

製造元

株式会社 アンツ

〒501-04 岐阜県本巣郡真正町経海313の1
TEL (0583) 24-3167(代)

4月5日オープン!

マイコンパーツセンター

ミツワビル
2階

■IC

SN52101(301)	¥ 200
LF13741-FET入力	¥ 330
LF356	¥ 450
LF357	¥ 600
LM4002	¥ 1,000
μPC1674H-5W	¥ 200
μPC1001H	¥ 250
LM380N	¥ 250
MC7912	¥ 350
μPC14312	¥ 12V
CA3028	¥ 100
M51361	¥ 100
(LM565 コンパ)	¥ 200
MS3200	10k ¥ 300
MS3293	10k ¥ 1,000
MS3354	10k ¥ 1,300
LM301AH	150 ¥ 1,300
741S	150 ¥ 1,000
SN76113N	¥ 200
HA1156	¥ 200
CD-4016	¥ 100
CD-4013	¥ 150
4011	¥ 50
LM1310	¥ 200

■時計IC LSI

MM5311N	¥ 1,200
F3817	¥ 800
MSM1931	¥ 800
MSM1943	¥ 850
MFC7002	¥ 2,500
MS50362 セット付	¥ 1,500

23ゲーム 登場!

NS57106K ¥11,900千1,000

AC電源用完全キット、23ゲーム(1内蔵)をワンボタンで実行。NSのTVゲームを遊ぶこともできる。MSM5100を1チップで動作させることもできる。しかもゲームも随分楽しめる。6ゲームから23ゲームまで実行可能。MS57106K ¥5,800千300

■タンタルコンデンサ型

4.7μF	35V	100k	¥ 1,800
3.3μF	50V	100k	¥ 1,500
1μF	100V	100k	¥ 1,200
1μF	100V	100k	¥ 1,300
(マイソリミット)			
0.22μF	35V	100k	¥ 1,100
0.1μF	100V	100k	¥ 1,100
(マイソリミット)			

■LSI

μP2012AL-4	¥ 450
1101AP	¥ 550
MC8M810AP	¥ 1,500
MC8M73	¥ 4,000
μP201213セット付	¥ 2,000
MC8M800C	¥ 7,000
MC8M820	¥ 3,100
MC8M830	¥ 3,100
MC8M840	¥ 3,100
TMS2708J1S	¥ 3,000
TMS4464	¥ 3,500
MS3710S (8080A)	¥ 3,500
MS3721P (2101A-4)	¥ 350
MS3722P (2110A-4)	¥ 600
MS3723P (2112A-4)	¥ 600
MS3724S (2114)	¥ 2,400-2,350
MS3731P (2102A-4)	¥ 500
MS3734S (TMS4044-4S)	¥ 2,100
MS3735S (12107B) 4k タイミングRAM	¥ 1,200
MS3736S (S12104)	¥ 1,200
MS3739S-30(4193) 6k タイミングRAM	¥ 3,200
MS3639S (1102A-4) 256k ROM	¥ 700
MS4500 (8274)	¥ 1,100
マイクロジェネレータ&トリップ	¥ 1,000
MS4551K (8228)	¥ 1,800
システムコストローバスタライバ	¥ 1,000
MS4564P (8278)	¥ 1,000
(4011 並列方向性バスタライバ)	¥ 2,000
MS7400 (8246)	¥ 600
(プログラムヘルプ&インターフェース)	

■マイコン関係

TK-80E	¥ 67,000千1,000
HEB TR	¥ 99,000千1,000
Lkit-16	¥ 96,000千1,000
MEK6800D11B	¥ 95,000千1,000
SDK-85	¥ 79,000千1,000
TK-80BS(電源別売)	¥ 128,000千1,300

NEW SYSTEM-44 16Kバイト RAMボード



16K RAM ボード 通込IC付 ¥17,000千1,000

4K付	¥ 40,000千1,000
8K付	¥ 50,000千1,000
16K付	¥ 67,000千1,000

8Kバイト ROMボード TMS2708JL ¥4,500



8K Byte ROMボード 通込IC付 ¥18,000

4K ROM付	¥ 37,200
8K ROM付	¥ 54,000

■Xtal

1MHz	¥ 1,800
1.8432MHz	¥ 1,800
2MHz	¥ 1,500
2.4576MHz	¥ 1,700
2.90352MHz (デジタル)	¥ 1,800
2.5MHz	¥ 1,400
3MHz	¥ 1,500
3.2768MHz	¥ 900
3.5MHz	¥ 1,500
3.579545MHz	¥ 700
3.932160MHz	¥ 900
4MHz	¥ 1,400
4.19304MHz	¥ 900
5MHz	¥ 1,400
5.5MHz	¥ 1,400
6.144MHz	¥ 1,100
6.536MHz	¥ 600
10MHz	¥ 900
12MHz	¥ 1,100
18.432MHz	¥ 1,100
100kHz	¥ 1,900

■FET

2SK30	¥ 60
2SK43-1	¥ 100
-2	¥ 100
-3	¥ 100
-4	¥ 100
2SK130	¥ 250
2S4565	¥ 450
2N3934	¥ 1,600
2SK68	¥ 100

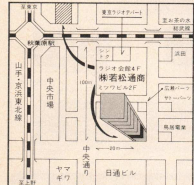
■コネクタ

10P タプル	¥ 90
14P	¥ 110
18P シングル	¥ 140
22P	¥ 180

■トランジスタ

2N3055	¥ 200
2SB615	¥ 200
2SD583	¥ 450
2SA634	¥ 60
2SB75	¥ 30
2SC400	¥ 300
2SC1096	¥ 300
2SC1106	¥ 350
2SC1226	¥ 50
2SC1306	¥ 150
2SC1307	¥ 550
2SC1330	¥ 25
2SC1358	¥ 300
2SD180	¥ 250
2SD287	¥ 300
2SD328	¥ 30
2SD586	¥ 200
3714	¥ 100

オープン記念サービス価格5月15日迄



株式会社 若松通商

指定外千200
価格表No.1 ¥350
10倍

秋葉原第2店 〒100 東京都千代田区外神田一丁目4
ミツワビル2階 ☎03(251)4121P
秋葉原店 〒100 東京都千代田区外神田一丁目15-16
秋葉原ラジオ会館4階 ☎03(255)5064
通販部 〒211 神奈川県川崎市中原区小杉津屋町1-547-80
☎044(722)0948

※ここに掲載した特價商品は、第2店(ミツワビル2階)でのみ取扱います。

マイコン&周辺機器……インターフェイス・ショップ

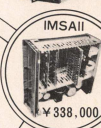
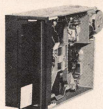
BASIC
MBASIC
FORTRAN-VI
BASIC ASSEMBLY

FLOPPY DISKで!!
メカのみ ¥175,000

FORTRAN VI 及 20K COMPILER
BASICを走らせろ



¥520,000



¥338,000



¥850,000

クロメンコZ80



¥120,000



プリンター
¥350,000

RS232C
インターフェイス付

PR-33インターフェイス



インシット

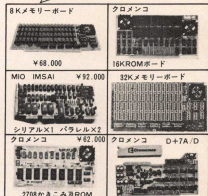


(タイプインターフェース付 ¥98,000
(セット価格)
打出し専用インターフェース ¥38,000



カシオ

松久(KEYボード) ¥18,000



44P マザーボード 特価 ¥5,000(100枚のみ)

33TVCRT完成品 ¥43,000 5V、0.5A

MT-2 デモ中!

H-68 ¥99,700



CMTソフト有 (6800,8080)



MPC6502A (2MHz) ¥9,700

NEC TK-80



PET2001

メモリー
4Kボード
基盤のみ ¥9,000
特価 ¥9,000

フロッピー



¥480,000

6800



¥179,500

CT64 ¥185,000



AC-30 カセット
¥45,000



ソフトベシク

¥43,000



ディスクコントローラ ¥250,000

ウエスタン 1771フロッピー コントローラーLSI ¥37,000



バイトスーパー
SWTPCH ¥121,800



S100BUS

ローン取扱い致します。
御相談下さい。(3~36回)

大阪 ICM

〒556 大阪市港区日本橋5丁目5番地ABCハウス内
☎06(644)1281 営業時間AM10:00~PM7:00定休日水曜

東京ラジオデパート地下にて マイコンコーナーますます盛況!!

本格派マイコンの人気者、M200シリーズ堂々のデビュー!!

《 あなたの作ったプログラムを
試して見ませんか? 》



デモンストレーション中!!

M220 ￥1,390,000 ※1年間保証付

- CPU、ザイログのZ-80使用、RAM32KB、ROM1KB。
- ミニフロッピーディスク1台(71KB)内蔵外部に2台まで増設可能。
- キーボード 英、数字、カナ、グラフィック、BASIC専用キー26ヶ付(カナ、キーは日本人には特に使い易いキー配列をとりました。)
- ディスプレイ CRT12インチフラットフェイス、ブラウン管使用80×24ドットマトリックスで1920文字を表示その他、各シフトでのリバースモードとカーソルブランキング機能を備えています。
- プリンター40桁のミニドット放電破成式、プリンターを内蔵2行/sec。
- 端末用シリアルポート。 ●モデム用シリアルポート。
- オーディオカセット用シリアルポート。
- ソフトウェア16K BASICできわめて強力。
- ユーザー用S-100バススロット3ヶを備えている。
(空スロットに音声発生モジュール等を入れてマイクロホンより音声にてキーイン可能です。)

● **ガンシン** ショッピングローンが使えます。

NEC TK-80	￥ 88,500
NEC TK-80BS	￥128,000
※TK-80+TK-80BSで“BASIC”が待ち時間ゼロで使えます。 構成・フルキーボード・ベーシックステーションボード・マザーボード・100ピンコネクタ・マニュアル：メモリーRAM7Kバイト ROM12Kバイト 標準実装 (RAM5KB, ROM8KB)	
LKIT-8用 ビデオRAMモジュール (英、数、カナ、グラフィック、カセットインターフェース付)	￥42,000
メモリーボードADB-001 12KROM/RAMボード2KB 実装済	￥34,000
マザーボードTK-80用	￥ 5,000
PROM04 テレビターミナルコントローラー	￥ 7,000
ナショナルミニドットプリンターTSP-7706A(電源付)	￥37,000
キーボードKB-02(エンコード付)	￥19,500
キャラクターディスプレイユニットTVD-01 64×32ドットグラフィック 白黒DMA方式	￥28,000
TVD-02 32×16, 7×9ドット128種、文字RAM方式	￥37,000

TVD-03 64×32ドットカラーDMA方式ドットコントロール、色切換彩度切換	￥42,000
2708・2716, MB8518用	
PROMライターモジュール	￥ 32,000
EPROM消去器タイマー付	￥ 20,000
ライトペン・カーソルアダプターモジュール	￥ 32,000
シリアルインターフェイスモジュール	￥44,700
・4KRAMモジュール (1K実装)	￥ 27,500
・4KRAMモジュール (4K実装)	￥ 64,000
・16KRAM ” (4K実装)	￥ 69,500
・16KRAM ” (フルK実装)	￥195,000
・1702A用4KROMモジュール	￥ 23,000
・2708用8K ”	￥ 22,500
・8ビットアナログ出力 ”	￥ 28,800
TEAC デジタルカセットMT-2	￥ 95,000
パナファコムLKIT-16用メモリーボード	￥42,000
” ” ” TVインターフェース	￥ 39,000
” ” ” マザーボード	￥11,800
マイコン用ケース	￥ 4,550
マイコン用電源	￥11,500
各千1,000	

◎PROM 書き込みサービスも致しますので御相談下さい。担当は大根まで
◎他にLSI, IC, メモリー, TR等たくさんあります。

●マイコンのカatalog請求は社名と機種名を指定して〒200を添えてお申し込み下さい。

SORD **サンシンショウ**
三真電機

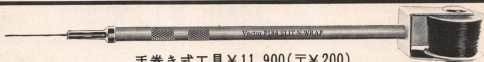
SHOP
〒101 東京都千代田区外神田 1-10-11
東京ラジオデパート地下 ☎03(253)6666代
本社
〒101 東京都千代田区外神田 3-2-16
加藤ビル3階 ☎03(253)2621代

これからのワイヤラップ

ベクター社(米国)

P184型 SLIT-N-WRAP TOOL

(スリット・アンド・ラップ工具)



手巻き式工具 ¥11,900 (〒¥200)

(ワイヤ2巻付き)

ワイヤストリップ不要
ポスト間のワイヤ長さ測定
及びワイヤの切断不要

予備ワイヤ
2巻入り(1巻15メートル)1袋
¥2,200 千¥140
色:赤、緑、白、黄の4色



「ワイヤポストヘガスタ
イト接続された
ワイヤ断面」

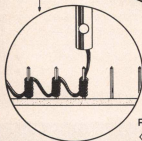
◎使用ワイヤの芯線はAWG28(0.32mmφ)で絶縁物はTEFZEL(テフロンに類似)で絶縁温度は150°で半田にも融けにくく、電気的特性も秀れてます。ワイヤ間のショートの原因は殆んど皆無です。

◎7回巻した時の接触抵抗は0.003Ωでラップポストの長さ4.8mmで充分です。

使用ラップポストは厚手の0.025" (0.635mm) 及び0.028" (0.711mm) 平方でポスト間隔は1.0mmは勿論、2.54mmのスペースのものでしたら使用できます。

◎ビットの寿命は最低10,000回(7回巻を1回として)で交換用ビット(刀先)もあります。P184A型: ¥7,200

故に連続巻可能で
従来の方式より4倍の速さ!!



P184-4T型(AC電源用)

＜電動工具+P184＞→¥35,000 (〒¥450)

P184-4T型(充電電池)

＜電動工具+P184＞→¥31,000 (〒¥300)

附記

既にナイロンポリウレタン線用P184型をお持ちの方はビットをP184A型をお求めになれば高密度に配線な方も御使用になれます。詳しくは資料をお求め下さい。

輸入発売元 株式会社 常盤商行 〒140 東京都品川区南大井 3-31-11(金沢ビル)
☎03(766)6701(代)

Micro Computer shop "HAMER'S"



当社総合カタログ御請求下さい。
切手¥100同封の上、お申し込み下さい。(郵価格アリ)

輸入品コーナー



SOL-20 cpu-8080A
Small Computer by Processor Technology



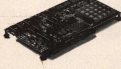
HEATH KIT Computer
H8 コンピューター cpu-8080A 8bit
H9 ビデオターミナル 12インチCRT、ASC IIコード
H11 コンピューター DECSI-11 16bit



PET 2001
パーソナルコンピュータ
¥298,000 円2,000

☆アクセサリ ●カセットレコーダー/プレーヤー ●ベーパーテープリーダー/パンチター ●ミニフロッピーディスク
当社1階売場Play Roomにて展示中。尚価格、納期お問い合わせ下さい。

マイコンコーナー



NEC TK80E
¥67,000 千サービス



日立H68/TR
¥99,500 千サービス



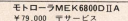
パナファコムL-KIT16
¥98,000 千サービス



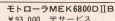
アドテック
ADD-002 実装TVTY-1
完成品 ¥168,000 千番私



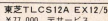
ファコムL-KIT8
¥85,000 千サービス



モトローラMEK6800DIIA
¥79,000 千サービス



モトローラMEK6800DII B
¥83,000 千サービス



東芝TLC512A EX12/5
¥77,000 千サービス

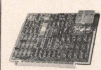
拡張コーナー(インターフェース・etc)



NEC TK80BS
¥128,000 千サービス
TK80,80E用 BASIC KIT



SUNPEC
8000TK
¥99,800
千サービス
TK80,80E用 BASIC KIT



日立H68TV01
H68用BASIC
インターフェース
¥69,500 千サービス



ティアックMT2Z
カセット磁気テープ
記憶装置
¥95,000 千サービス



TSP7706A
放電プリンター
(インターフェース
内蔵)
¥37,000 千サービス



パナファコム拡張ボード
メモリーボード ¥42,000
キャラクタディスプレイ ¥39,000
プリンターインターフェース ¥24,800
カセットMT、テレプリンター ¥17,500
ウザーボード ¥11,800 千サービス
カラーグラフィック ¥29,000
RFモジュール ¥2,000
放電プリンター L-KIT16用 BASIC SYSTEM ¥16,000



アドテック社製
TVD-01 64×32 ドット・グラフィック ¥28,000 千500
TVD-02 328×16行 キャラクタディスプレイ ¥37,000 千500
TVD-03 64×32 ドット・カラーグラフィック ¥42,000 千500
TVD-04 128×108 ドット・カラーグラフィック ¥34,500 千500
KB-02MP 61キーボード・ASCIIパラレル出力 ¥16,500 千500
SUNPEC社製
SUNPEC 8000-02B 4K RWMスルーホール基板 ¥9,000 千300
SUNPEC 8000-01 キャラクタディスプレイ ¥37,000 千500
SUNPEC 8000-03 FSK方式オーディオインターフェース ¥6,800 千350
SUNPEC 8000-04TK ベンチマークシステムソフト TK80用 ¥26,000 千700

Power Supply

日立	HTP-503(5V, 3A)	H68/TR専用P.S.	¥11,500	千500
日本工業	NPR-3M10(+5V3A, -5V0.3A, +12V0.5A)		¥12,500	千サービス
	NPR-3M20(+5V3A, -12V0.5A, +12V0.5A)		¥12,500	千サービス
	NPR-3M50(+5V5A, -5V0.5A, +12V0.5A)		¥17,500	千サービス
	NPR-3M60(+5V5A, -12V0.5A, +12V0.5A)		¥17,500	千サービス
高野電子	MO-5(5V, 5A)		¥19,500	千サービス
ボルテック	S-5231(5V1.5A, 12V0.35A)	TK80, 80E, LKIT-8用	¥12,000	千500

クレジット全国取扱中

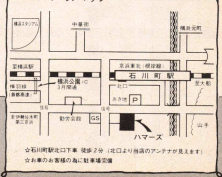
- 沖縄から北海道まで全国分割OKノ
- 当社取扱金製品(まとめて30,000円以上)
- 申し込みは電話でOKノ
- 1~24回払(ボーナス併用可)
- 現金ナシでもOKノ
- おまけに格安

例	定価 ¥195,000
NEC	現金 ¥0
TK80E+80BS	1回目 ¥10,926
	2~24回 ¥10,000×23回

★売場拡張し電子パーツ(CR, Tr, IC又拡張用RAM, ROM等)の販売を行なっております。又売場内にplay room (マイコン等)を増設、自由に御使用下さい。

★通信販売の場合は現金書留又はお振込口座三菱銀行上野大岡支店当座No.9005488へお振込み下さい。

ハマーズ マップ



工人舎

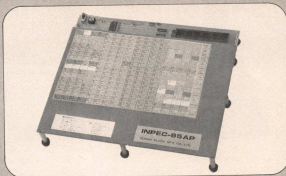
横浜市中区松影町2-7-21
〒231 ☎045-662-0688(代)
営業時間 AM10:00~PM7:30
定休日 毎週水曜日(休日の場合は翌日)

マルゼンクレジット

- インテル8085CPU採用
- 5V単一電源で動作
- アセンブリ言語入力ボード付(タッチ・キー方式)ワード単位(8ビット)でダイレクト入力
- ビデオ・インターフェンス(オプション)をつければ、すぐ画像が出せます。

頭金 ￥34,800
初回 ￥8,150
2～6回目 ￥8,000

INPEC-85AP ￥79,800



月々8000円でマイコンを...

TK-80	頭金 ￥22,000	初回 ￥8,150	2～10回目 ￥8,000
TK-80E	” ￥23,000	” ￥8,400	2～6回目 ￥8,000
TK-80BS	” ￥42,000	” ￥8,300	2～12回目 ￥8,000
LKIT8	” ￥20,000	” ￥8,300	2～10回目 ￥8,000
LKIT16	” ￥10,000	” ￥8,800	2～12回目 ￥8,000
H68/TR	” ￥14,500	” ￥7,200	2～12回目 ￥8,000
MK-80A	” ￥23,000	” ￥8,150	2～6回目 ￥8,000

支払回数・頭金・ボーナス利用等詳しい事は下記へお問合わせ下さい。

マイコン：上記の他ナショナルパナキットKX-33他

三菱、ナショナルセミコンダクター等各社製品。

電源：TDKTRM003(+5V10A +12V1A、-5V1A)、RM05-06S(+5V10A 日章NPR-3M10(+5V3A、+12V0.5A、-5V0.5A) NPR3M50(+5V5A、+12V0.5A、-5V0.5A)他。

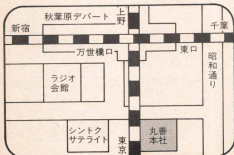
測定器：LEADERシクロスコープLBO-508(130%、20MHz、10mV/cm2現象)他。

トリオ、菊水等各社製品。

ハンダゴテ：Ungar #127(3線式24W)他。

その他：TTL・DTL ICのテストに最適なLED使用スタンレーロジックチェッカー
ソルダーヘルパー・精密ラジオペンチ・ニッパー等エンジニアの工具。

本：マイコン関係月刊紙(新刊・バックナンバー)他 各種。



システム・707 本社ビル2F

電子のキャンパス

丸善無線電機株式会社

東京都千代田区神田佐久間町1丁目8番地

☎ 255-4911(代表)

技術の粋を多様な応用

MM80-4K/1K ¥27,500 千300
8KバイトRAMモジュール 高速度1Kバイト動作テスト済

MM-16K/4K4K ¥69,500 千300
8KバイトRAMモジュール 高速度1Kバイト動作テスト済

AD-AD8KIT ¥15,500 マニュアル付
標準比較型ADコンバータ

MS9026K ¥4,800 マニュアル付
入力:0+10V ●変換速度:5μs ●最高周波数:10LSB
●クロック内蔵 ●シリアル出力付 ●テストモードのポート付
●デジタル出力に20mA出力能力 ●取得時間:1μs ●フルレンジ
でのサブゼロモード付 ●アナログスイッチ、OPアンプ等の
基盤が不要です ●8bitバリエーション

Dlog-80KIT ¥24,500 千200
高速度データロガー(4Kバイト、5Kバイト付) ●AD-08KITとア
ナログカバパワ、スクリーン表示機能、800バイトランレ
アウトで制御 ●フルレンジでは、インターバルタイマース
クエーション、アナログ入力レベル等々の選択により自動化多
ク化が可能な ●10ポートの出力は8ビットのモジュールに
対して20KHz

AD-203KIT ¥13,500 千300
4ビット、ADコンバータキット(10K/805A、7103A使用)ブ
リー付、電源+5V、+15V

MS-202KIT ¥7,500 千300
8bit バイナリ イタラジューズ ●AD203出力は10bit分割
制の出力で10bitレベル(2¹⁰)に変換可能なポートです。
出し動作は3分倍

タイムプロセッサ TP-2
マイクロ内蔵のプログラマブルタイマー

TP-2C (CPU入出力、完成品) ¥48,500
TP-2B (CPU入出力、未完成品) ¥39,500
IC保存キット付品

TP-2K (CPUポート付キット) ¥23,800
IC保存キット付品

特徴 ●AC50/60Hz同期方式 ●出力の力を独立してコン
トロール ●ON、OFF、S.L.P.の3出力モ
ード ●タイマーは1キープタイ
ム ●キーボードにより20のプロ

プログラム可能 ●1分倍、1週間の時間設定
可能 ●タイマー、AM/PM、時分同
期表示 ●タイマーは1キープタイ
ム ●コンTMS 1121を使用

タイマープロセッサ TP-2
マイクロ内蔵のプログラマブルタイマー

TP-2C (CPU入出力、完成品) ¥48,500
TP-2B (CPU入出力、未完成品) ¥39,500
IC保存キット付品

TP-2K (CPUポート付キット) ¥23,800
IC保存キット付品

特徴 ●AC50/60Hz同期方式 ●出力の力を独立してコン
トロール ●ON、OFF、S.L.P.の3出力モ
ード ●タイマーは1キープタイ
ム ●キーボードにより20のプロ

プログラム可能 ●1分倍、1週間の時間設定
可能 ●タイマー、AM/PM、時分同
期表示 ●タイマーは1キープタイ
ム ●コンTMS 1121を使用

タイマープロセッサ TP-2
マイクロ内蔵のプログラマブルタイマー

TP-2C (CPU入出力、完成品) ¥48,500
TP-2B (CPU入出力、未完成品) ¥39,500
IC保存キット付品

TP-2K (CPUポート付キット) ¥23,800
IC保存キット付品

特徴 ●AC50/60Hz同期方式 ●出力の力を独立してコン
トロール ●ON、OFF、S.L.P.の3出力モ
ード ●タイマーは1キープタイ
ム ●キーボードにより20のプロ

プログラム可能 ●1分倍、1週間の時間設定
可能 ●タイマー、AM/PM、時分同
期表示 ●タイマーは1キープタイ
ム ●コンTMS 1121を使用

タイマープロセッサ TP-2
マイクロ内蔵のプログラマブルタイマー

TP-2C (CPU入出力、完成品) ¥48,500
TP-2B (CPU入出力、未完成品) ¥39,500
IC保存キット付品

TP-2K (CPUポート付キット) ¥23,800
IC保存キット付品

特徴 ●AC50/60Hz同期方式 ●出力の力を独立してコン
トロール ●ON、OFF、S.L.P.の3出力モ
ード ●タイマーは1キープタイ
ム ●キーボードにより20のプロ

プログラム可能 ●1分倍、1週間の時間設定
可能 ●タイマー、AM/PM、時分同
期表示 ●タイマーは1キープタイ
ム ●コンTMS 1121を使用

タイマープロセッサ TP-2
マイクロ内蔵のプログラマブルタイマー

TP-2C (CPU入出力、完成品) ¥48,500
TP-2B (CPU入出力、未完成品) ¥39,500
IC保存キット付品

TP-2K (CPUポート付キット) ¥23,800
IC保存キット付品

特徴 ●AC50/60Hz同期方式 ●出力の力を独立してコン
トロール ●ON、OFF、S.L.P.の3出力モ
ード ●タイマーは1キープタイ
ム ●キーボードにより20のプロ

プログラム可能 ●1分倍、1週間の時間設定
可能 ●タイマー、AM/PM、時分同
期表示 ●タイマーは1キープタイ
ム ●コンTMS 1121を使用

NEC μCOM Basic Station

TK-80BS ¥128,000

専用電源 IC-0005 ¥23,500 千1,000

構成 キーボード、ペーシクステーションボード、
マザーボード、ユーザーマニュアル付

基本 I/Oポート、マザーボードで拡張性が高い
●メモリ RAM7Kバイト、ROM12Kバイト、標準搭載
RAM5Kバイト、ROM6Kバイト(モニタカJAS1C4K
使用)

●32文字×16行のビデオディスプレイ、JIS、
ASCII標準美字の能力、ギリシ文字、漢字、グラフィ
ック符号等

●インターフェース カンサシシステムズダクト(300バ
イト)のカセットインターフェース、シリアルインター
フェース内蔵

●ミニプログラムメモリレジスタ内蔵の表示、変更
一命令の実行プログラム

5V3.5A RAM(実装)12V(0.3A)(TK80セー
TK80E エコノミタイプ ¥67,000
千1,000(電源別売)

μP8080P CPU、μP4540Cを使用しエコノミタイプ

POWERFUL-503S ¥5,500 千200
トランスレシ、スイッチング
レギュレーター

AC100V入力、5V0.3A出力
60±10%
2318(0.15V準) ¥4,500

2318(0.15V準) ¥4,500
2318(0.15V準) ¥4,500
CM2170(英) ¥4,400
CM4800(カナ) ¥4,400
μP4720D1 ¥6,500
MK2502 ¥5,200
TMS4601(CIA) ¥2,300
MS57109(演算器) ¥4,500
AV75-2376(エコノミ) ¥4,500

Xtal ●1.432 MHz(8080用) ¥1,200 ●1.432 MHz(8085用)
¥1,200 ●1.2 MHz ¥1,000 ●10 MHz ¥1,200 ●4.19436 MHz
(時計用) ●1.2 MHz ¥1,000 ●10 MHz ¥1,200 ●4.19436 MHz

Z80 ギャログ社
CPU ¥8,400
ミニアル ¥2,000
P/O ¥4,380
C/A ミニアル ¥1,500
C/T ¥4,380
ミニアル ¥1,500
Z80A CPU ¥15,900
ナショメ
ISPB6/600N(CPU) ¥3,500
DM81L35S ¥650
富士通
MB8513 ¥3,900
MB842 ¥900
MB845 ¥900
MB846 ¥900
MB847 ¥900

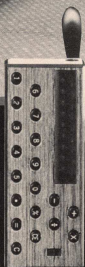
●1.432 MHz(8080用) ¥1,200 ●1.432 MHz(8085用)
¥1,200 ●1.2 MHz ¥1,000 ●10 MHz ¥1,200 ●4.19436 MHz
(時計用) ●1.2 MHz ¥1,000 ●10 MHz ¥1,200 ●4.19436 MHz

TSP-7706A ¥37,000 千500

●電圧リレー
5 × ドット、
64 × ラック
16 × 20 × 32 × 40
断行 切替可
電圧リレーサービス

PC + 価格 - 価格
7 1005 10 7905 400
8 7008 10 7908 400
9 7011 10 7908 400
10 7014 10 7908 400
11 7017 10 7908 400
12 7020 10 7908 400
13 7023 10 7908 400
14 7026 10 7908 400
15 7029 10 7908 400
16 7032 10 7908 400
17 7035 10 7908 400
18 7038 10 7908 400
19 7041 10 7908 400
20 7044 10 7908 400
21 7047 10 7908 400
22 7050 10 7908 400
23 7053 10 7908 400
24 7056 10 7908 400
25 7059 10 7908 400
26 7062 10 7908 400
27 7065 10 7908 400
28 7068 10 7908 400
29 7071 10 7908 400
30 7074 10 7908 400
31 7077 10 7908 400
32 7080 10 7908 400
33 7083 10 7908 400
34 7086 10 7908 400
35 7089 10 7908 400
36 7092 10 7908 400
37 7095 10 7908 400
38 7098 10 7908 400
39 7101 10 7908 400
40 7104 10 7908 400
41 7107 10 7908 400
42 7110 10 7908 400
43 7113 10 7908 400
44 7116 10 7908 400
45 7119 10 7908 400
46 7122 10 7908 400
47 7125 10 7908 400
48 7128 10 7908 400
49 7131 10 7908 400
50 7134 10 7908 400
51 7137 10 7908 400
52 7140 10 7908 400
53 7143 10 7908 400
54 7146 10 7908 400
55 7149 10 7908 400
56 7152 10 7908 400
57 7155 10 7908 400
58 7158 10 7908 400
59 7161 10 7908 400
60 7164 10 7908 400
61 7167 10 7908 400
62 7170 10 7908 400
63 7173 10 7908 400
64 7176 10 7908 400
65 7179 10 7908 400
66 7182 10 7908 400
67 7185 10 7908 400
68 7188 10 7908 400
69 7191 10 7908 400
70 7194 10 7908 400
71 7197 10 7908 400
72 7200 10 7908 400
73 7203 10 7908 400
74 7206 10 7908 400
75 7209 10 7908 400
76 7212 10 7908 400
77 7215 10 7908 400
78 7218 10 7908 400
79 7221 10 7908 400
80 7224 10 7908 400
81 7227 10 7908 400
82 7230 10 7908 400
83 7233 10 7908 400
84 7236 10 7908 400
85 7239 10 7908 400
86 7242 10 7908 400
87 7245 10 7908 400
88 7248 10 7908 400
89 7251 10 7908 400
90 7254 10 7908 400
91 7257 10 7908 400
92 7260 10 7908 400
93 7263 10 7908 400
94 7266 10 7908 400
95 7269 10 7908 400
96 7272 10 7908 400
97 7275 10 7908 400
98 7278 10 7908 400
99 7281 10 7908 400
100 7284 10 7908 400
101 7287 10 7908 400
102 7290 10 7908 400
103 7293 10 7908 400
104 7296 10 7908 400
105 7299 10 7908 400
106 7302 10 7908 400
107 7305 10 7908 400
108 7308 10 7908 400
109 7311 10 7908 400
110 7314 10 7908 400
111 7317 10 7908 400
112 7320 10 7908 400
113 7323 10 7908 400
114 7326 10 7908 400
115 7329 10 7908 400
116 7332 10 7908 400
117 7335 10 7908 400
118 7338 10 7908 400
119 7341 10 7908 400
120 7344 10 7908 400
121 7347 10 7908 400
122 7350 10 7908 400
123 7353 10 7908 400
124 7356 10 7908 400
125 7359 10 7908 400
126 7362 10 7908 400
127 7365 10 7908 400
128 7368 10 7908 400
129 7371 10 7908 400
130 7374 10 7908 400
131 7377 10 7908 400
132 7380 10 7908 400
133 7383 10 7908 400
134 7386 10 7908 400
135 7389 10 7908 400
136 7392 10 7908 400
137 7395 10 7908 400
138 7398 10 7908 400
139 7401 10 7908 400
140 7404 10 7908 400
141 7407 10 7908 400
142 7410 10 7908 400
143 7413 10 7908 400
144 7416 10 7908 400
145 7419 10 7908 400
146 7422 10 7908 400
147 7425 10 7908 400
148 7428 10 7908 400
149 7431 10 7908 400
150 7434 10 7908 400
151 7437 10 7908 400
152 7440 10 7908 400
153 7443 10 7908 400
154 7446 10 7908 400
155 7449 10 7908 400
156 7452 10 7908 400
157 7455 10 7908 400
158 7458 10 7908 400
159 7461 10 7908 400
160 7464 10 7908 400
161 7467 10 7908 400
162 7470 10 7908 400
163 7473 10 7908 400
164 7476 10 7908 400
165 7479 10 7908 400
166 7482 10 7908 400
167 7485 10 7908 400
168 7488 10 7908 400
169 7491 10 7908 400
170 7494 10 7908 400
171 7497 10 7908 400
172 7500 10 7908 400
173 7503 10 7908 400
174 7506 10 7908 400
175 7509 10 7908 400
176 7512 10 7908 400
177 7515 10 7908 400
178 7518 10 7908 400
179 7521 10 7908 400
180 7524 10 7908 400
181 7527 10 7908 400
182 7530 10 7908 400
183 7533 10 7908 400
184 7536 10 7908 400
185 7539 10 7908 400
186 7542 10 7908 400
187 7545 10 7908 400
188 7548 10 7908 400
189 7551 10 7908 400
190 7554 10 7908 400
191 7557 10 7908 400
192 7560 10 7908 400
193 7563 10 7908 400
194 7566 10 7908 400
195 7569 10 7908 400
196 7572 10 7908 400
197 7575 10 7908 400
198 7578 10 7908 400
199 7581 10 7908 400
200 7584 10 7908 400
201 7587 10 7908 400
202 7590 10 7908 400
203 7593 10 7908 400
204 7596 10 7908 400
205 7599 10 7908 400
206 7602 10 7908 400
207 7605 10 7908 400
208 7608 10 7908 400
209 7611 10 7908 400
210 7614 10 7908 400
211 7617 10 7908 400
212 7620 10 7908 400
213 7623 10 7908 400
214 7626 10 7908 400
215 7629 10 7908 400
216 7632 10 7908 400
217 7635 10 7908 400
218 7638 10 7908 400
219 7641 10 7908 400
220 7644 10 7908 400
221 7647 10 7908 400
222 7650 10 7908 400
223 7653 10 7908 400
224 7656 10 7908 400
225 7659 10 7908 400
226 7662 10 7908 400
227 7665 10 7908 400
228 7668 10 7908 400
229 7671 10 7908 400
230 7674 10 7908 400
231 7677 10 7908 400
232 7680 10 7908 400
233 7683 10 7908 400
234 7686 10 7908 400
235 7689 10 7908 400
236 7692 10 7908 400
237 7695 10 7908 400
238 7698 10 7908 400
239 7701 10 7908 400
240 7704 10 7908 400
241 7707 10 7908 400
242 7710 10 7908 400
243 7713 10 7908 400
244 7716 10 7908 400
245 7719 10 7908 400
246 7722 10 7908 400
247 7725 10 7908 400
248 7728 10 7908 400
249 7731 10 7908 400
250 7734 10 7908 400
251 7737 10 7908 400
252 7740 10 7908 400
253 7743 10 7908 400
254 7746 10 7908 400
255 7749 10 7908 400
256 7752 10 7908 400
257 7755 10 7908 400
258 7758 10 7908 400
259 7761 10 7908 400
260 7764 10 7908 400
261 7767 10 7908 400
262 7770 10 7908 400
263 7773 10 7908 400
264 7776 10 7908 400
265 7779 10 7908 400
266 7782 10 7908 400
267 7785 10 7908 400
268 7788 10 7908 400
269 7791 10 7908 400
270 7794 10 7908 400
271 7797 10 7908 400
272 7800 10 7908 400
273 7803 10 7908 400
274 7806 10 7908 400
275 7809 10 7908 400
276 7812 10 7908 400
277 7815 10 7908 400
278 7818 10 7908 400
279 7821 10 7908 400
280 7824 10 7908 400
281 7827 10 7908 400
282 7830 10 7908 400
283 7833 10 7908 400
284 7836 10 7908 400
285 7839 10 7908 400
286 7842 10 7908 400
287 7845 10 7908 400
288 7848 10 7908 400
289 7851 10 7908 400
290 7854 10 7908 400
291 7857 10 7908 400
292 7860 10 7908 400
293 7863 10 7908 400
294 7866 10 7908 400
295 7869 10 7908 400
296 7872 10 7908 400
297 7875 10 7908 400
298 7878 10 7908 400
299 7881 10 7908 400
300 7884 10 7908 400
301 7887 10 7908 400
302 7890 10 7908 400
303 7893 10 7908 400
304 7896 10 7908 400
305 7899 10 7908 400
306 7902 10 7908 400
307 7905 10 7908 400
308 7908 10 7908 400
309 7911 10 7908 400
310 7914 10 7908 400
311 7917 10 7908 400
312 7920 10 7908 400
313 7923 10 7908 400
314 7926 10 7908 400
315 7929 10 7908 400
316 7932 10 7908 400
317 7935 10 7908 400
318 7938 10 7908 400
319 7941 10 7908 400
320 7944 10 7908 400
321 7947 10 7908 400
322 7950 10 7908 400
323 7953 10 7908 400
324 7956 10 7908 400
325 7959 10 7908 400
326 7962 10 7908 400
327 7965 10 7908 400
328 7968 10 7908 400
329 7971 10 7908 400
330 7974 10 7908 400
331 7977 10 7908 400
332 7980 10 7908 400
333 7983 10 7908 400
334 7986 10 7908 400
335 7989 10 7908 400
336 7992 10 7908 400
337 7995 10 7908 400
338 7998 10 7908 400
339 8001 10 7908 400
340 8004 10 7908 400
341 8007 10 7908 400
342 8010 10 7908 400
343 8013 10 7908 400
344 8016 10 7908 400
345 8019 10 7908 400
346 8022 10 7908 400
347 8025 10 7908 400
348 8028 10 7908 400
349 8031 10 7908 400
350 8034 10 7908 400
351 8037 10 7908 400
352 8040 10 7908 400
353 8043 10 7908 400
354 8046 10 7908 400
355 8049 10 7908 400
356 8052 10 7908 400
357 8055 10 7908 400
358 8058 10 7908 400
359 8061 10 7908 400
360 8064 10 7908 400
361 8067 10 7908 400
362 8070 10 7908 400
363 8073 10 7908 400
364 8076 10 7908 400
365 8079 10 7908 400
366 8082 10 7908 400
367 8085 10 7908 400
368 8088 10 7908 400
369 8091 10 7908 400
370 8094 10 7908 400
371 8097 10 7908 400
372 8100 10 7908 400
373 8103 10 7908 400
374 8106 10 7908 400
375 8109 10 7908 400
376 8112 10 7908 400
37

可能性への挑戦。



計算するライター

ICカキコイター

- ゴールド(金) ¥15,000
- ブラック(黒) ¥12,000
- シルバー(銀) ¥10,000
(標準価格)

代理店募集

OEMの方は、価格をご相談
ください。

オフィスコンピュータ・マイクロコンピュータ・電子パーツ・
業務無線・システム情報機器・関係書籍

NASAマイコン

NASAコンピュータ事業部

事業部 ● 甲府市塩部一丁目9-10 ☎(0552)53-7373代

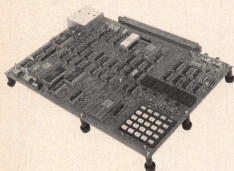
本社 ● 甲府市丸の内一丁目9-19 県信ビル 工場 ● 山梨県中巨摩郡竜王町名取370-4
☎(0552)37-7373代 ☎(05527)6-7373代

山梨マイコンクラブ 会員募集中

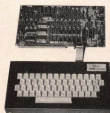
会長 藤信利貞



厳選された精鋭たち



●東芝 TLCS-80A-EX-80
¥85,000 テーサービス



●NEC TK80BS
¥128,000
テーサービス
TK80.80E用
BASIC KIT

TDK

TRM020シリーズ
¥35,000 ¥1,000

TRM021
+5V(5A), +12V(0.3A)
-12V(0.3A)

TRM022
+5V(5A), +15V(0.3A)
-15V(0.3A)

TRM023
+5V(5A), +12V(0.3A)
-5V(0.3A)

TRM024
+5V(5A), +15V(0.3A)
-5V(0.3A)

TRM025
+5V(5A), +12V(0.3A)
-9V(0.3A)

TDK

TRM000シリーズ
¥49,000 ¥1,000

TRM-001
+5V(10A), +12V(1A)
-12V(1A)

TRM-002
+5V(10A), +15V(1A)
-15V(1A)

TRM-003
+5V(10A), +12V(1A)
-5V(1A)

TRM-004
+5V(10A), +15V(1A)
-5V(1A)

TRM-005
+5V(10A), +12V(1A)
-9V(1A)



●NEC TK80E
¥67,000 テーサービス



●TSP7706A
放電プインター
(インターフェース
内蔵)
¥37,000
テーサービス

TDK

RMシリーズ
¥25,000 ¥1,000

RM05-05S
+5V(5A), 4.5-5.5V可変

RM09-03S
+9V(3.3A), 8.0-10.0V可変

RM12-02S
+12V(2.5A), 10.0-13.5V可変

RM15-02S
+15V(2.0A), 13.5-16.5V可変

RM24-01S
+24V(1.5A), 21.5-26.5V可変

TDK

RMシリーズ
¥31,400 ¥1,000

RM05-10S
+5V(10A), 4.5-5.5V可変

RM09-06S
+9V(6A), 8.0-10.0V可変

RM12-05S
+12V(5A), 10.0-13.5V可変

RM15-04S
+15V(4A), 13.5-16.5V可変

RM24-02S
+24V(2A), 21.5-26.5V可変

TDK

RMシリーズ
¥50,000 ¥1,500

IM05-20S
+5V(20A), 4.5-5.5V可変

IM09-10S
+9V(10A), 8.0-10.0V可変

IM12-08S
+12V(8A), 10.0-13.5V可変

IM15-07S
+15V(7A), 13.5-16.5V可変

IM24-04S
+24V(4A), 21.5-26.5V可変



●日立 H68/TR
¥99,500 テーサービス

●NASAプログラム用
カセット (ROBIN C-60) ¥200
テープ (NASA C-60) ¥300



●パナファコム L-KIT16
¥98,000 テーサービス

●松久キーボード ¥70,000



エンコーダなし ¥18,000



KX-33B
●ナショナル パナキット KX-33
¥39,800 テーサービス

オフィスコンピュータ・マイクロコンピュータ・電子パーツ
業務無線・システム情報機器・関係書籍



NASAマイコン

NASAコンピュータ事業部 ☎(0552) 53-7373(代)
甲府市塩部一丁目9-10

代引取扱★各社半導体全品種取扱★

◎特別奉仕価格品◎			M51845L 三基50時 ¥800 屋タイマ (説明書 ¥300要)	2SD234Y 東芝 (100ヶ ¥6,800) ¥100	2SA493 G GR 東芝 ¥120
2SA872A・2SC1775A各 ¥70	2SB555 / 2SD425 コンプリ ¥1,350	2SC1306 NEC (100ヶ ¥13,500) ¥180	2SC1307 NEC (100ヶ ¥38,000) ¥480	2SC1678 東芝 (100ヶ ¥12,000) ¥480	2SC1006 G GR 東芝 ¥110
2SA798・2SC1583各 ¥110	WO3 C 300V1A 東芝 ¥1,600	2SC1964 三菱 (100ヶ ¥10,000) ¥520	2SC1969 三菱 (100ヶ ¥12,000) ¥180	2SC1975 松下 (100ヶ ¥11,800) ¥180	2SC1006 G BL 東芝 ¥110
2SK68A ±3% 内5ヶ ¥450	2SK30A GR1DS ±3% 100V1A ¥280	2SC2092 日立 (100ヶ ¥24,000) ¥3,000	2SC2152 NEC (100ヶ ¥48,000) ¥600	30D-1 (100V3A日本電産) 100ヶ ¥4,800	2SC1006 G GR 東芝 ¥110
2SC876 (20V 200mA) ¥70	2SD420 三洋 12V 40W T-66 ¥920	2SC2481 東芝 (100ヶ ¥24,000) ¥3,000	2SC2152 NEC (100ヶ ¥48,000) ¥600	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110
TPS603 東芝 7ヶ 10ヶ ¥1,350	V06 B100V1.1A 日立 4ヶ ¥1,000	2SC2152 NEC (100ヶ ¥48,000) ¥600	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110
TLR313 東芝 7ヶ ¥1,680	TLR312 東芝 6ヶ ¥1,380	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110
3S006D (10ヶ ¥1) ¥3,400	MPSA92 630W 2 (2SA45) PNP ¥320	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110	2SC1006 G GR 東芝 ¥110

★カバー付半固定10φ(B)(アルプス) ¥50 ◎特価 10D-1 (100V1A) 日本電産 ¥1,000 ヶ ¥13,000

50	631	80	18	50	163	150	58	619	50	907	230	402	830	190	230																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		</
----	-----	----	----	----	-----	-----	----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

★官公庁・学校関係は所定の様式と支払手続で全品種の注文をお受けします。

代引取扱 ★各社半導体全品種取扱★ 一級新品

モトローラ電源レギュレータ

MC7805 5V最大1.5A ¥300

MC7812 12V最大1.5A ¥300

MC7815 15V最大1.5A ¥300

μPD14308(8V)ANEC ¥180

MC78M05・15各50ヶ以上 @ ¥210

専用フィン羽根板(25×25×1mm)黒メッキ ¥100

2SB554/2SD424

無至実効出力 160W

コンプリ大特売 ¥1,980

V_{ceo}180V V_{ceo}180V Ic15A PC150W

To-3 東芝 電力増幅・HiFi

●hFEバランス±5%内特選品

2SB555 2SD425

¥1,480

大特別選別

V_{ceo}140V V_{ceo}140V

Ic12A PC100W 東芝To3型

hFE・hFEバランス±5%内特選品

2SA627/2SD188

特選コンプリ hFEバランス±5%内 1組 ¥980

3SK40	¥180	1S993(7V)	¥200	SW-1	¥50
3SK44	¥150	1S121(8V)	¥200	SW-2	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	F14(NEC)	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	トランジスタダイオード	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	HV1-305	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	40V・50V・100V	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	東芝 ¥4,500	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	シリコンブリッジ	¥50
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-2	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-4	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-6	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-8	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-10	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-12	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-14	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-16	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-18	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-20	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-22	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-24	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-26	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-28	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-30	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-32	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-34	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-36	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-38	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-40	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-42	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-44	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-46	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-48	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-50	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-52	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-54	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-56	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-58	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-60	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-62	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-64	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-66	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-68	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-70	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-72	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-74	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-76	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-78	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-80	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-82	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-84	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-86	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-88	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-90	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-92	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-94	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-96	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-98	¥480
3SK44	¥150	1N755(1V)	¥200	S-100	¥480

1S993(7V)	¥200	SW-1	¥50
1S121(8V)	¥200	SW-2	¥50
1N755(1V)	¥200	F14(NEC)	¥50
トランジスタダイオード	¥50		
HV1-305	¥50		
40V・50V・100V	¥50		
東芝 ¥4,500	¥50		
シリコンブリッジ	¥50		
S-2	¥480		
S-4	¥480		
S-6	¥480		
S-8	¥480		
S-10	¥480		
S-12	¥480		
S-14	¥480		
S-16	¥480		
S-18	¥480		
S-20	¥480		
S-22	¥480		
S-24	¥480		
S-26	¥480		
S-28	¥480		
S-30	¥480		
S-32	¥480		
S-34	¥480		
S-36	¥480		
S-38	¥480		
S-40	¥480		
S-42	¥480		
S-44	¥480		
S-46	¥480		
S-48	¥480		
S-50	¥480		
S-52	¥480		
S-54	¥480		
S-56	¥480		
S-58	¥480		
S-60	¥480		
S-62	¥480		
S-64	¥480		
S-66	¥480		
S-68	¥480		
S-70	¥480		
S-72	¥480		
S-74	¥480		
S-76	¥480		
S-78	¥480		
S-80	¥480		
S-82	¥480		
S-84	¥480		
S-86	¥480		
S-88	¥480		
S-90	¥480		
S-92	¥480		
S-94	¥480		
S-96	¥480		
S-98	¥480		
S-100	¥480		

1S993(7V)	¥200	SW-1	¥50
1S121(8V)	¥200	SW-2	¥50
1N755(1V)	¥200	F14(NEC)	¥50
トランジスタダイオード	¥50		
HV1-305	¥50		
40V・50V・100V	¥50		
東芝 ¥4,500	¥50		
シリコンブリッジ	¥50		
S-2	¥480		
S-4	¥480		
S-6	¥480		
S-8	¥480		
S-10	¥480		
S-12	¥480		
S-14	¥480		
S-16	¥480		
S-18	¥480		
S-20	¥480		
S-22	¥480		
S-24	¥480		
S-26	¥480		
S-28	¥480		
S-30	¥480		
S-32	¥480		
S-34	¥480		
S-36	¥480		
S-38	¥480		
S-40	¥480		
S-42	¥480		
S-44	¥480		
S-46	¥480		
S-48	¥480		
S-50	¥480		
S-52	¥480		
S-54	¥480		
S-56	¥480		
S-58	¥480		
S-60	¥480		
S-62	¥480		
S-64	¥480		
S-66	¥480		
S-68	¥480		
S-70	¥480		
S-72	¥480		
S-74	¥480		
S-76	¥480		
S-78	¥480		
S-80	¥480		
S-82	¥480		
S-84	¥480		
S-86	¥480		
S-88	¥480		
S-90	¥480		
S-92	¥480		
S-94	¥480		
S-96	¥480		
S-98	¥480		
S-100	¥480		

1S993(7V)	¥200	SW-1	¥50
1S121(8V)	¥200	SW-2	¥50
1N755(1V)	¥200	F14(NEC)	¥50
トランジスタダイオード	¥50		
HV1-305	¥50		
40V・50V・100V	¥50		
東芝 ¥4,500	¥50		
シリコンブリッジ	¥50		
S-2	¥480		
S-4	¥480		
S-6	¥480		
S-8	¥480		
S-10	¥480		
S-12	¥480		
S-14	¥480		
S-16	¥480		
S-18	¥480		
S-20	¥480		
S-22	¥480		
S-24	¥480		
S-26	¥480		
S-28	¥480		
S-30	¥480		
S-32	¥480		
S-34	¥480		
S-36	¥480		
S-38	¥480		
S-40	¥480		
S-42	¥480		
S-44	¥480		
S-46	¥480		
S-48	¥480		
S-50	¥480		
S-52	¥480		
S-54	¥480		
S-56	¥480		
S-58	¥480		
S-60	¥480		
S-62	¥480		
S-64	¥480		
S-66	¥480		
S-68	¥480		
S-70	¥480		
S-72	¥480		
S-74	¥480		
S-76	¥480		
S-78	¥480		
S-80	¥480		
S-82	¥480		
S-84	¥480		
S-86	¥480		
S-88	¥480		
S-90	¥480		
S-92	¥480		
S-94	¥480		
S-96	¥480		
S-98	¥480		
S-100	¥480		

150	2N305	
¥50	Vcbo100V	
¥50	Ic 15A P	
¥50	To-3型 モ	
¥50	用途SW・	
¥60	50ヶ以上	
¥60	100ヶ以上	
¥70		
¥70		
¥60		
¥70		
¥300		
¥450		
¥550		

MC8T26 ¥700		
MC6800L (MPU)	(6800Pは ¥6,000)...	¥6,800
MC6802P (6800+6810+6871内蔵)	¥8,800
MCM6810AP (128×8RAMプラスチック)		¥1,380
MC6820L (PIA) (MC6820Pは ¥3,300)...		¥4,200
MCM6830P-8 (ミグバグ付)	¥4,800
MC6840P (PTM).....		¥7,100
MC6850L (ACIA) (6850Pは ¥3,300).....		¥4,200
MC6871A (Bは ¥6,700)クロックゼネレータ	¥6,500
MC6573AP (キャラクタジェネレータ)	¥4,800
MCM68708L / 2708L (P ROM).....		¥8,000

●技術資料● 以上来店 5%引		
M-6800 MPUアプリケーション・マニュアル	¥6,000 訂 ¥500	
M-6800 MPUプログラミング・リファレンスマニュアル	¥1,500 訂 ¥300	
M-6800 MPUと文マニアル改訂版	¥2,500 訂 ¥300	
マイクロコンピュータ システムデザインデータブック	¥ 800 訂 ¥300	
モトロー C.MOSデータブック	¥1,000 訂 ¥300	
モトロー リニヤICデータブック	¥1,500 訂 ¥300	

シャープ大型LED 9Rはアノード		
GL-9R04-R04 21mm×18mm	各 ¥300	
9R06-R06 25mm×19mm	各 ¥380	
9R10-R10 33mm×22mm	各 ¥550	
8P04 (ガラス) 21mm×18mm	¥200	
YHP製小型LED 7セグメント (カソード)		
2桁半 7%×15%	¥100	
3桁 7%×15%	¥180	

TLR312		
10ヶ ¥250		
10ヶ ¥2,300		
100ヶ ¥20,000		
東芝黄色中文		
LED カソード		

MAN72		
10ヶ ¥180		
10ヶ ¥1,650		
100ヶ ¥12,000		
モリタ白中文		
アノード 高19×10mm		

シャープ2桁LED		
GL-6 R201カソード中文		
GL-7 R201アノード中文		
高18mm×24mm		
(文字の寸法 9 R04と同)		
50ヶ ¥19,000		
100ヶ ¥34,000		

アンテックス半田コテ(コテ先別売)		
★半田 コテ本体 (3線アース線付)		
C型 (15W) TR-IC用	¥2,230	¥200
G型 (18W) 一般電子機器	¥2,800	¥200
C X型 (17W) C MOSIC用	¥2,430	¥200
X25型 (25W) 一般電子機器	¥2,300	¥200
★コテ先価格表		
★C型用		
No2 (2.3mm) No5 (1mm)	¥490	
No3 (4mm) No4 (4.7mm) No5 (4.7mm)	¥480	
No10 (0.5mm)	¥830	
No102 (2.3mm) No106 (1mm)	¥520	
No103 (4mm) No104 (4.7mm)	¥560	
No302 (2.3mm)	¥600	
注 No 2-No10迄ニッケルメッキ		
No102-No302迄メッキ		
★G型用 (全部鉄メッキ)		
No820 (2.3mm) No821 (3mm) No822 (4.7mm)	¥530	
★C X型用		
N-1mm-N-3mm (ニッケルメッキ)	¥740	
T-2.3mm-3mm-4.7mm-6mm (各鉄メッキ)	¥480	
★X25型用		
2.4mm-3.2mm-4.7mm (各鉄メッキ)	¥640	
★交換用ヒーター		
C型用 ¥1,600	C X型用 ¥1,640	
G型用 ¥1,700	X25型用 ¥1,800	
コテスタンド (各型共用)	¥1,580	¥1,600

紙エポ万能プリント基板		
特別価格発売中		
ICP-28	ICP-62	
TPB-1S	TPB-1W	
TPB-4S	TPB-4W	

各社マイクロコンピュータ		
MEK6800D IIB 完成品モトロー	¥93,000	
バナパフォーム LKIT-16 即日納品	¥97,000	
日立 H68TR トレーニング (来店)	¥98,500	
日立 H68TR モジュール (5%引)		
日立 H68TR 専用電源器付	¥107,500	
日立 H68TV TVインタフェース	¥69,500	
東芝 TLCS-12A-EX-0	¥9,000	送料無料
TLCS-12A-EX-10	¥185,000	
NEC TK-80	¥88,500	TK80E ¥67,000

パナキット KX-33 ¥36,800		
ナショナル マイクロコンピュータ ランニングホビーキット		
④4Bit 1チップ④気軽に学べるマイコン+5V		
使用回路は調整済④半田付と組立作業で簡単に		
完成、動作OK! (説明書速達、ハガキ返送)		
		15台限り

ワイヤストリッパ (USA)		
型名	ワイヤサイズ (AWG)	(価格 ¥200)
T-6	16, 18, 20, 22, 24, 26	2,380
T-7	22, 24, 26, 28, 30	2,480
★これは便利忘れを痛く簡単にもつかる		

FUJII ミニトロン		
在庫豊富 3015F (BM8)		
3015F (0-9)		
消費電力 3.5mW		

小型トグルSW 大特売		
(最大規格 3A 125VAC)		
2p ON OFF ¥130 3p ON ON ¥140		
3p ON OFF ON ON ¥160		
3p ON OFF ON ON ¥160		

小型プッシュON SW 白黒赤黄緑		
ミヤマMS-102タイプ ¥60		
④PDI4308 (1A8V)		¥180
NEC 三端8Vレギュレータ		特価
タンタルコンデンサ (立形)		
小形デュータイプ NEC		
25V 1.0µF ¥30	35V 3.3µF ¥45	50V 1.0µF ¥70
6.3V ¥30	10V ¥30	15V ¥40
2.5V ¥30	3.3V ¥30	10V ¥30
0.1µF ¥30	0.22µF ¥30	0.47µF ¥30
0.68µF ¥30	1.0µF ¥30	1.5µF ¥30
1.0µF ¥30	1.5µF ¥30	2.2µF ¥30

小形コンデンサ (ユニット)		
リード付 FET入		
④10ヶ×16mm ¥200		
④10ヶ×9mm ¥280		
1.5Vより動作		

紙エポ万能プリント基板		
特別価格発売中		
ICP-28	ICP-62	
TPB-1S	TPB-1W	
TPB-4S	TPB-4W	

★ICピッチ (2.54mm) 紙エポ1.6t		
ICP-28 85mm×85mm	¥180 10枚以上	¥150
ICP-62 85mm×170mm	¥350 10枚以上	¥300
★ピン無しUK基板 (ベーク) 1.6t		
TPB-1S (1ヶ目) 85mm×85mm	¥100 10枚以上	¥90
TPB-1W (1ヶ目) 85mm×170mm	¥200 10枚以上	¥180
TPB-4S (4ヶ目) 85mm×85mm	¥100 10枚以上	¥90
TPB-4W (4ヶ目) 85mm×170mm	¥200 10枚以上	¥180
基板だけ	1枚 100円	140円
送料 お買上の場合	2枚 4枚 140円	200円
	5枚 11枚 200円	300円

ICソケット (パナダイ)		
DILB-8P	¥50 22P 110	
14P	¥60 24P 140	
16P	¥70 28P 160	
18P	¥90 40P 200	
★1種類100ヶ以上単価の15%引		
三端子レギュレータ		
及モールドT用フィン		
立・横取付自由 ¥100		
AC110V ¥20		
プラグコンタクト		
タイプ		
止止		
寸法	25×25×15mm	

知的フロンティアのためのコンピューターホビーショップ ムーンベース



SYSTEM I (基本ターミナル)
¥ 158,000

SYSTEM II (6K RAM実装)
¥ 198,000

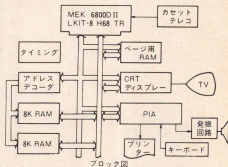
SYSTEM III (9K RAM実装)
¥ 218,000

新発売 KBP-11

アスキー+カナ フルキーボード
¥33,000(ASS) ¥25,000(KIT)



H68/TR-MEKD II・Lkit8を 本格的パーソナルコンピュータに!



- 本格的コンソール型ターミナルで、BASICが使えます。
- マイコンとは専用コードで接続するだけ。
- 豊富なI/Oコントロール機能があります。
- 自在な画面コントロール機能により、視覚的ゲームプログラムが楽しめます。
- プログラムリストや実行結果のハードコピーが簡単にとれ、ページメモリ(3ページ)と併せてプログラム開発スピードが一段と上ります。
- ディスプレイは家庭用TV及びビデオモニターが使えます。

Processor Technology Sol SMALL COMPUTER SYSTEMS



Sol - 20は今人気No.1のパーソナルコンピュータです。強力なモニターを中心に充実したソフト群と完璧なハード設計は他に類を見ないすばらしさです。

- Sol System I ¥ 745,000
- Sol-20, SOLOS, 16K Memory, BASIC/5
- Sol System II ¥ 925,000
- Sol-20, SOLOS, 32K Memory, BASIC/5
- Sol System II+ ¥ 1,270,000
- Sol-20, SOLOS, 32K Memory, North Star-Disk System, Extended Disk BASIC
- Sol System III ¥ 2,435,000
- Sol-20, PTDOS, 48K Memory, Helios II Model 2 Disk System (2Drive), PT-872 Video Monitor, Extended Disk BASIC, FOCAL
- Sol System IV ¥ 3,250,000
- Sol-20, PTDOS, 48K Memory, Helios II Model 4 Disk System (4Drive), PT-872 Video Monitor, Extended Disk BASIC, FOCAL

ムーンベースの新製品(PERSONAL-101) TK-80 オンボードPico Basic (ピコベー)

¥28,000(送料¥500)

BASICがグリーンと身近になりました!

- TK-80のPROMを差し換えるだけ!
- 教育用に又ゲーム等に低価格でBASICが楽しめます
- 本システムはBASICインタプリタ(PROM)とTVD-02(又は同等品)によって構成されます

資料請求は切手100円同封で……



コンピューター・ホビイストのメッカ「ムーンベース」は、いよいよ充実した商品展開で皆様の御期待に応えてまいります。

日本スタートレック協会
会員募集中

- 資料請求は切手150円同封の上お申し込み下さい。

ムーンベース

ムーンベース新宿 ☎(03)375-5079

新宿駅南口下車、甲州街道沿、調布方向徒歩2分

ムーンベース浜松 ☎(0534)73-3621

浜松市幸一14-7 姫街道沿 駐車場有

ムーンベース フランチャイズ店募集

ムーンベースは全国にフランチャイズ網を展開

します。あなたも参加しませんか?

お問合せ先: 日本パーソナルコンピュータ(株)

ムーンベース営業本部(船山)

日本パーソナルコンピュータ株式会社

東京都渋谷区代々木2-11-18山本ビル ☎(03)375-5078

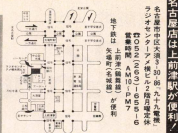
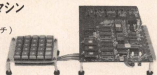
オリジナル製品を揃えてますます充実!!

パートI TB-80 μ COMキット

マイコンマニアにおける超コストパフォーマンスマシン

好評! 定価 ¥68,000 (ソフト TK-80 コンパチ)

- 1702Aの使用電圧は-3Vですが、DC-DCコンバータを使用しており、りますで、TK-80用の+5V、1A/+12V、120mAの電源が使えます。
- キーボード SWは、リモートボードで、40pinの15芯カラー平行ケーブルで外付けになっています。



名古屋店は上野駅が便利!

台数限定 ラストチャンス! **特価 ¥53,000** 千サービス

好評発売中! 2度とないチャンス!

MK-80A μ COMキット

(TK-80相当機)

台数限定特価 **¥63,000**

千サービス

MK-80E ¥54,000

(TK-80相当機) 千1,000

TK-80BS・BS用ケースと合わせてお買求めください。

TK-80/MK-80A/TB-80用 高性能電源 TF-80

+5V・1.5A、+12V・0.2A連続使用可

特価 **¥12,000** 千500

- ロゴス8Kメモリボード S-100バス... ¥16,000
- 4Kメモリボード... ¥12,000
- 大版1CMキャラシエボード... ¥15,000
- 完全キット ¥37,000
- 完成品 ¥40,000
- 松久 MK型キーボードエンコーダなし ¥23,000
- エンコーダあり ¥35,000

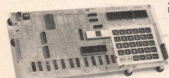
各千サービス

8085時代のとびらを開く! INPEC-85シリーズ

インテル8085 基本システムINPEC-85A

¥55,000

千サービス



専用電源 5V:2A PS-1 ¥8,000 千サービス

各社 μ COMキット特価販売中!

イムサイ8080基本システム...	¥318,000
アップルIIスタンダード...	¥545,160
TK-80BS...	¥128,000
TK-80...	¥88,500
TK-80E...	¥67,000
H68・TR...	¥99,800
Lkit-8...	¥85,000
Lkit-16...	¥98,000

★マイコン関係のお問合わせは ◎ニュー秋葉原センター店 ☎03(251)0986~8
◎ラジオセンター店 ☎03(251)2657 ◎名古屋店 ☎052(263)1655~6 へどうぞ

店頭販売のみ

2102AL-4(NEC)...	特価 ¥ 380
2101AL-4()...	特価 ¥ 700
8080A ()...	特価 ¥4,900
M58751P(2102)...	特価 ¥ 370
M58721P(2101)...	特価 ¥ 690
HM472114...	特価 ¥2,700

パートII 好評発売中!

オリジナルケース 大好評です。注文殺到!

TF-80BSC (TK-80BS専用高級金属ケース)

高性能パワーサプライ } を搭載 / なんと **¥39,800**
産業用マイクロファン }
スペックアップしました。電源の価格とくらべてみて下さい。 千1,000



板金加工
塗装はグレーの
メタリック

モニターTVをのせます。

バスラインの穴

発売開始!

松久 MK型のアダプターも有ります(発売)

- BSCデラックス.....発売記念価格 **¥49,800**
10A電源実装(フの字特性)のデラックスタイプ
- BSCケース(ファン、SW付)....特価 **¥26,800**
- 10Aユニット電源.....特価 **¥24,800**

好評発売中!

TF-80C

側面は天然木材使用の
グッドデザインケース
TK-80/TK-80E
MK-80A用
オリジナル高級金属ケース



特価 **¥7,800** 千700

組合わせ特別価格の一例

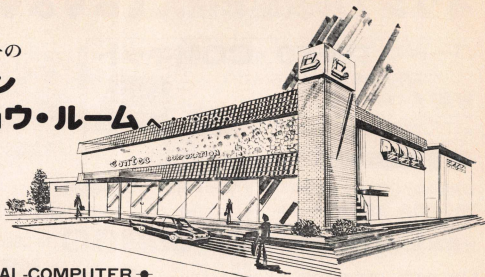
TK-80E	システムでどうぞ ¥232,000 千着払
TK-80BS	
TF-80BSC	
MK-80A	¥222,000 千着払
TK-80BS	
TF-80BSC	



九十九電機 株式会社

■万世店 ☎03(251)2441~3
■ニュー秋葉原センター店 ☎03(251)0986~8
■ラジオセンター店 ☎03(251)2657
■定休日 毎週木曜日・第3水曜日 通販は万世店 1/3 係へ

京阪唯一の マイコン ショウ・ルームへ



◆ PERSONAL-COMPUTER ◆



コモドールPET2001 (8 bit CPU, 8 K RAM)

BASICによる使い易さと高性能、話題のパーソナルコンピュータ

¥ 298,000

HEATH-KIT

H8 CPU-8080A, モニター-ROM実装コンピュータ.....¥ 189,000

H9 ビデオ・ディスプレイ・ターミナル(5×7ドット・マトリックス)

¥ 298,000

H10 紙テープリーダー/パンチャー(読取り50CHR/sec, パンチ10CHR/sec)

¥ 198,000

H11 16 bit コンピュータ(DEC社LSI-11 BASE).....¥ 733,000

◆ TRAINING-KIT ◆

INTEL

SDK-85 SYSTEM-KIT (CPU 8085).....¥ 79,000

PANAFACOM

L KIT-16 (CPU 16 bit 1610).....¥ 98,000

NEC

μCOM Training Kit TK-80.....¥ 88,500

(ECONOMIC-TYPE) TK-80E.....¥ 67,000

μCOM BASIC STATION TK-80BS.....¥ 128,000

HITACHI

TRAINING MODULE H68/TR.....¥ 99,500

◆ LSI-11 SYSTEM ◆ (DEC. —ASR. 社製品)

micro-11, micro-11/J2, micro-11/FD (16 bit micro-computer)

BASIC-11/LAB (BASIC言語によるデータ処理 micro-computer)

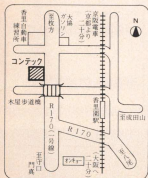
micro TOOL/SAM (プログラム開発用アセンブル専用 micro-computer, 8080, 6800, Z80)

GRAPHIC-11 (カラー・グラフィック・ディスプレイ・システム)

FORT // 80 (8080レジデント, FORTRANコンパイラ)

◆ MICRO COMPUTER SYSTEM SUPRORT ◆

contecでは、マイコンの販売の外、システムの設計・開発・製作を行っております。



ゼミナールのお知らせ……開催日 6月2日(金)・3日(土)

LSI-11 SYSTEM & HARDWARE

(AM 10:00~PM 1:00)

LSI-11 SOFTWARE

(PM 2:00~PM 5:00)

ゼミナール参加希望の方は、はがきで参加日を指定の上、お申込み下さい。お気軽に参加下さい。

マイコン・システム・サポート、シーケンス、アプリケーション、オリジナル

株式会社 コンテック

〒572 大阪府寝屋川市木屋町2-8 ☎(0720) 33-1888(代)

[マイコン技術者・営業担当者 募集中]

MICROCOMPUTER KIT

15 本
0.04
0.05
 μF
12 本
0.1
 μF
7 本
0.2
 μF
4 本

マイラー
コンデンサ
各容量
各1袋
¥100
0.001
0.0015
0.002
0.0033
μF
…
12本
0.068
0.047
0.01
…F

10	本
0.015	
0.022	
μF	
9	本
0.033	
0.047	
μF	
7	本
0.068	
0.1	
μF	
5	本
0.15	
0.22	

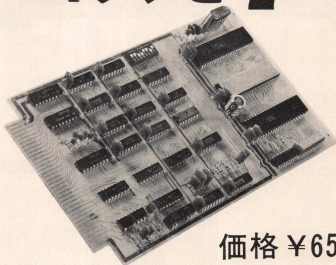
0.33	
0.33	
μ^F	
...	
3	本
0.4	
0.56	
μ^F	
...	
2	本

[illegible]

—

MAKICOのワンボードマイコン

コスモ7



価格 ¥65,000

コスモ7はアスターインターナショナル社と協同で企画、開発した製品で下記のような特長をもっています。

- コスモ7はセレクトリック、タイプライター、紙テープリーダー、紙テープパンチャーを、テレタイプと同じような直列信号のI/Oターミナルに変身させます。
- マイクロ・コンピューター使用のインターフェイスボードで、CRによるタイミングの要素が少く安定した動作をします。
- 外部に数個のスイッチ、+5V300mA \pm 5%+12V100mA \pm 5%、ソレノイド用電源及びAC100Vを用意すれば動作します。
- ボーレイトは可変で基板上にあるDIPスイッチでセットできます。

くわしい内容につきましては、お近くの代理店または弊社までお問合せ下さい。
製品はアスターインターナショナル又は弊社に展示してあります。

MAKICO

株式会社 マキ工業

〒332 埼玉県川口市富町10-16
☎(0482)55-5222代

販売代理店

アスターインターナショナル

本社 〒160 新宿区新宿1-1-11
武シートビル ☎03-354-2661

★東芝新製品マイクロコンピューター

テンキーコンソールタイプ付、カセットインターフェース付、
テレビインターフェース付 ￥80,000前後 3月末発売予定
(くわしくは3月10日前後の新聞をごらん下さい)

テキサス ニュープライス大幅値下げ

テキサスIC. SN74シリーズ

SLHは一部記載のみ価格
あります。御用金下さい。

品名	1-95PCS	SN7437	SN7486	SN74141	SN74175	SN74255
SN7400	55	7438	85	200	256	150
7401	60	7440	85	200	256	150
7402	60	7442	165	200	256	150
7403	60	7443	285	145	256	150
7404	65	7444	285	145	256	150
7405	65	7445	290	215	315	256
7406	75	7446	235	185	295	256
7407	125	7447	225	205	315	256
7408	65	7448	240	660	315	256
7409	65	7449	60	590	315	256
7410	60	7451	60	600	315	256
7411	60	7453	60	600	315	256
7412	115	7454	60	600	315	256
7413	115	7455	60	600	315	256
7414	225	7456	60	600	315	256
7415	95	7457	105	600	315	256
7416	95	7458	105	600	315	256
7417	95	7459	105	600	315	256
7418	95	7460	105	600	315	256
7419	95	7461	105	600	315	256
7420	95	7462	105	600	315	256
7421	95	7463	105	600	315	256
7422	95	7464	105	600	315	256
7423	95	7465	105	600	315	256
7424	95	7466	105	600	315	256
7425	95	7467	105	600	315	256
7426	95	7468	105	600	315	256
7427	95	7469	105	600	315	256
7428	95	7470	105	600	315	256
7429	95	7471	105	600	315	256
7430	95	7472	105	600	315	256
7431	95	7473	105	600	315	256
7432	95	7474	105	600	315	256
7433	95	7475	105	600	315	256

TVDシリーズ好評発売中!!

TVD-01	￥28,000	〒500
TVD-02	￥37,000	〒500
TVD-02A	￥32,000	〒500
TVD-03	￥42,000	〒500
TVD-04	￥34,500	〒500
P-ROM-04	￥7,000	〒500

《ローパワー450NS 8080 / 6800両用(ジャンパー切替)》

4KバイトRAMボード新発売 / ADB-005

ADB-005A	RAM1K付	￥18,000 (〒500)
ADB-005B	RAM4K付	￥29,500 (〒500)
2102 L1	@490円 (8Kバイト)	
(450NSローパワー)		

8K BYTE LOW POWER RAM BOARD KIT

8K BYTE完全キット	￥60,000
7K BYTE完全キット (RAMのみ1Kなし)	￥56,000
6K BYTE完全キット (RAMのみ2Kなし)	￥52,000
5K BYTE完全キット (RAMのみ3Kなし)	￥48,000
4K BYTE完全キット (RAMのみ4Kなし)	￥44,000
3K BYTE完全キット (RAMのみ5Kなし)	￥40,000
2K BYTE完全キット (RAMのみ6Kなし)	￥36,000
RAMなし完全キット	￥32,000
プリント基板 (配線図説明書付)	￥12,000

16K RAMボードADB-006(8080/6800両用)

ADB-006A (4K RAM付)	￥39,500(〒500)
ADB-006B (8K RAM付)	￥66,500(〒500)
ADB-006C (16K RAM付)	￥92,500(〒500)

61キートンボードキット KB-02MP

キーボードマトリックス基板付エンコーダ	
LSIプリントパターン基板付 ASCIIパラレル出力	￥19,500 (〒500)

●マザーボードでシステムの拡張を!

ADB-003 MB-01	
TVD-02 スロット付	￥5,000
ADB-004 MB-02	
TVD-02 スロットなし拡張用	￥5,000

(8080 / 6800両用)従来のRAMボードにない数々の特徴!

12KバイトROM / RAMボード新発売!

☆これからは4Kスタティックチップの時代

●8KバイトRAM付キット ￥67,000 ●2KバイトRAM付キット ￥34,000(〒500)

* 今月の特売品 *

TI. TMS4044-45	4096×1 Bit	S. RAM. 450ns	¥ 3,300
TI. TMS2708	1024×8 Bit	E. PROM. 450ns	¥ 5,000
FC. 2102L	1024×1 Bit	LOW POWER. S. RAM 450ns	¥ 450
インターシール. NE555.	タイマー		¥ 150
テラダイン. 741CP.	オペアンプ		¥ 100
東芝 TMM-314P (2114)	1024×4 Bit	S. RAM. 450ns (2114)	¥ 2,000
NS. DM81LS95	トライステートオフタルバッファ		¥ 400
TMM. 416C-4	16384×1 Bit	D. RAM (4116)	¥ 5,100
TI. TMS4039-2NL	256×4 Bit	S. RAM (2101) 450ns	¥ 650
INTEL B2716	16K Bit	E. P. ROM	¥ 18,000
TOSHIBA TMM416	16K Bit	D. RAM	¥ 5,000

通販出来ない商品、又、入荷の数量が少ない商品は店頭にて特売中!!

◎ご注文は現金書留、簡易にて、住所・氏名・品名・個数・郵便番号をはっきりと書いてお申し込み下さい。

●送料:5,000円以下→〒200/5,000円以上→〒300

●多額お買い上げの方には、別途見積り致します。以上、業者者、ユーザー、メーカー歓迎!

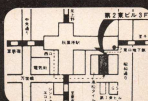
CR、TTL、CMOS、マイコン、総合商社の

ロビン電子産業(株) I/O係

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14 第二東ビル306号室

☎03-255-6027 営業時間/9:30~19:00 休日/日曜日・祭日

●当店はビル3階のため来店の際は第2おまきビル(10階建)と聞いて下さい。(東口及び地下鉄の方、駅より50mです。)



新潟県新潟市万代一丁目
ホビーショップ(マイコンコーナー)オープン
担当: 梅津

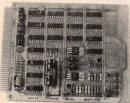
講習会受付中!! お問合せ下さい。



MEM \leftrightarrow COPY、MASTER \rightarrow COPY他
多機能モード/

2708, 2704
8080系P-ROMライター・モジュール

MULTI-87A ¥32,000



<仕様>

- 動作モード——MEM \leftrightarrow COPY、MASTER \rightarrow COPY、MASTER \rightarrow MEM、ベリファイ、消去チェック
- 制御——N-88バス、8080にてプログラム制御
- P-ROM接続——オンボードまたはフラットケーブルにて接続
- ソフトウェア——リストにて提供、256バイト
- サイズ——130×165 $\frac{1}{2}$

P-ROMイレーサー

NPE-41 ¥20,000



<仕様>

- 消去時間——連続または0-30分タイマー
- 紫外線波長——2537オングストローム
- 消去個数——最大6個
- 点灯方式——グロースタート式
- 電源周波数——50Hz用・60Hz用あり
- サイズ——80H×140W×170D $\frac{1}{2}$

製造元

ノーゼル・エンジニアリング(株)

〒168 東京都杉並区宮前4-24-21

TEL.03(331)1571

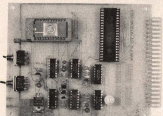
NOZAKI

- 米国のシンセサイザー専門誌「SYNAPSE」好評入荷中(バックナンバー有り)
各¥600 (〒120)
- カタログ請求は型番明記の上、切手100円分を同封して、ボックス・エレクトロニカ営業部1/0係までお申し込み下さい。
- ノーゼル・ブランドの製品についての技術的なお問い合わせは、ノーゼル・エンジニアリング技術部 野崎までお願いします。
- 大学研究室には指定の様式で納入いたします。

PIAによるクイック・インターフェイス/

2708, 2716
6800系P-ROMライター・モジュール

PPW-01 ¥32,000

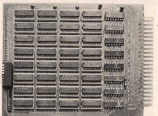


<仕様>

- 動作モード——MEM \leftrightarrow COPY
- 制御——4 $\frac{1}{2}$ ピッチ44P(ユーザー・プログラマブル)6800にてプログラム制御
- P-ROM接続——ゼロフレッシャー・ソケット
- ソフトウェア——MEK-DII用カセット及びリスト付、160バイト
- サイズ——115×155 $\frac{1}{2}$ (KELサイズ)

4Kスタチックメモリボードキット

(4K実装)
PM-02 ¥36,000



<仕様>

- 16ビット・フルアドレスデコード
- 1Kバイト単位メモリ・プロテクト
- 単一5V電源(電流1A Max.)
- アドレス、データ・バッファ付(8126相当)
- アクセスタイム500nS Max.
- コネクタ 44P KEL22×2Pサイズ

PM-02N (メモリなし基板)
¥18,000

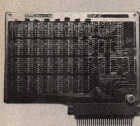
ノーゼル・エンジニアリング販売代理店

PAK ELECTRONICS

ボックス・エレクトロニカ株式会社

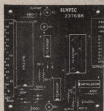
営業部/〒150 東京都渋谷区宇田川町 2-1
渋谷ホームズ810 TEL.03(496)2946

4Kバイト RAM メモリーボード SUNPEC 8000-02



- メモリー容量
.....4 K×8 Bit
 - アドレス
.....フルデコード方式
 - 電源
+5V単一 (TYPE0.98A)
- 完成品
¥39,800 (送料 500円)
プリント基板のみ
SUNPEC 8000-02B
¥9,000 (送料 350円)

松久キーボード用エンコーダー基板 2376-BK



- 高級グリーンエポキシ基板の採用
- 組立の容易な表面文字印刷済

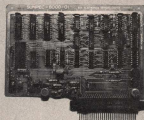
¥800 (送料 200円)

この2376BKはプリント基板のみの製品です。

お問い合わせ、お買い求めは

旭川 御幸電子、山形 エルタウン七番街、東京 亜土電子、横浜 工人舎、浜松 ヘルツ電子工業、名古屋 カトー無線パーツ、京都 ヒエン堂、大阪 共立電子産業、二宮無線、上新電機、神戸 星電パーツ、姫路 星電パーツ、広島 オー産業、北九州 北九無線、大分 トキハデパート (オーディオ)、熊本 藤岡電気商会、長崎 浜電気商会、福岡 カホー無線、鹿児島 明昭堂、愛媛 小川ラジオ

VIDEO RAM方式 キャラクターディスプレイボード SUNPEC 8000-01



- 表示
32桁16行 512文字
(7×9ドット)
 - 文字
アルファベット、英記号、カタカナ、数字、全128種
 - 電源 DC 5V 400mA
- 完成品
¥37,000 (送料 350円)

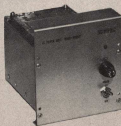
FSK方式カセットインターフェース SUNPEC 8000-03



- マーク2400Hz
- スペース1200Hz
- FSK方式
- 4800Hzクロック内蔵
- 受信クロック抽出回路内蔵
- 電源+5V単一

完成品
¥6,800 (送料 350円)

SUNPEC 8000-TK 専用POWER UNIT MODEL - 8000 - POWER



DC+5V 4A
DC+12V 0.5A
DC-12V 0.1A

¥18,800 (送料 800円)

TK80 専用BASICシステムラック SUNPEC 8000-04TK



¥26,000 (送料 1000円)

TK80 専用BASICシステムキット SUNPEC 8000-TK

¥99,800 (送料 1000円)

写真はフルシステム

SUNPEC 総発売元

SUNPEC 製造元 / 通信販売部

サン・エレクトロニクス・デザインセンター 株式会社 マイクロシーエー技研

〒483 愛知県江南市安良715 ☎05875-4-7111 〒470-11 愛知県豊明市新田町子持松11-8 ☎0562-93-3118

タンディ ラジオ シャック行

予約申込書/資料請求券

☐ TRS-80 LEVEL-I

(¥198,000)を予約します

☐ TRS-80 LEVEL-II

(¥228,000)を予約します

予約金 ¥20,000

☐ TRS-80のくわしい資料を希望

送料 ¥100(切手可)

☐ OEMターミナルとして検討したい

いでで連絡希望

☐ に印をつけて下さい

お名前

ご住所 平

お電話 () 年 齢

会社・学校名

TRS-80をお使いになる分野についての予定、希望を
お知らせください。関連資料がございます。

ご送金は第一勧業銀行調布支店(普通263-1182375)へお願いします

ラオックス(秋葉原)西武百貨店(池袋)東亜無線(日本橋)
でデモ実施中

LaOX

(本店2F)

〒101 東京都千代田区外神田1-2-9 TEL(03)253-1111

SEIBU

9F
サウンド
ハウス
マイコン
ショップ

〒171 東京都豊島区南池袋1-28-1 TEL(03)981-0111

toa

〒556 大阪市浪速区日本橋5-61 TEL(06)644-0111

差をつける。 レベルII BASIC

Tandy
Radio Shack

TRS-80のレベル2 BASICは、Z80の特長を生かしたビジネス用の強力な12KBASICです。フロッピーディスクを使って、大量のデータをプログラムで処理することができます。4台のミニフロッピーと2台のカセットテープ、ラインプリンタ、スクリーン(グラフィック)プリンタなどの周辺機器が加わって、パーソナル・ビジネスシステムとしてのこれからのコンピュータ、それがTRS-80です。

レベル-II BASICの特長

- 実数、整数、単精度、倍精度演算機能
- 文字配列最大255文字
- 多次元配列可能
- エラーリカバリーがプログラムで可能
- ラインプリンタ用コマンド
- トレースモード
- ラインエディタ
- 時間変数
- 文字列処理関数
ASC, CHR\$, LEFT\$, LEN, MID\$,
RIGHT\$, STR\$, VAL
- 組み込み算術関数
ABS, ATN, COS, DEF FN, EXP, INT,
LOG, RND, SGN, SIN, SQR, TAN,
FRE, RANDOMIZE, TAB, POS
- 出力フォーマット制御(PRINT USING)
- グラフィックコマンド
- 自動変番号
- ディスクコマンド内蔵(4台まで)
- ディスク・データファイル機能

レベルII BASICはミニフロッピーディスクとラインプリンタを使用するためのコマンドを内蔵しています。レベルII BASIC Cをお求めいただくと、システムを拡張が気軽に可能です。

8080のソフトウェアがそのまま使えます

TRS-80にはマシン語のT-BUGモニタがあり、Z-80のエディタ、アセンブラで作ったオブジェクトプログラムをデバッグすることができます。

Z-80のEDITOR/ASSEMBLERが使えます

Z-80ベースでTRS-80のアセンブラが使えます。ソーステープから、オブジェクトを作成したり、ソースを編集することができます。

グラフィックス機能が使えます

TRS-80はグラフィックス機能を持っています。128×48の画素にプロットができます。

ROM、RAMを拡張することができます

コンパクトなコンソールの中にROMを12Kバイト、RAMを16Kバイトに拡張することができます。また、外部に拡張インターフェイスを付けると、合計62Kにまで拡張することが可能です。

16Kシステムへのアップグレードは60,000円です。

TRS-80 ターミナルコンピュータ

システムROMをユーザがプログラムすることでTRS-80はZ-80を持った汎用のインテリジェントターミナルとして使用することもできます。

TRS-80 LEVEL-I ¥198,000

TRS-80 LEVEL-II ¥228,000



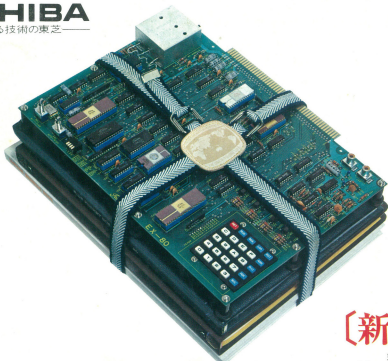
お問合せ、お申し込みはタンディラジオシャック本部
〒182 調布市多摩川1-44-1 TEL 0424-84-1106まで
タンディ ラジオシャック チェーン
●調布店 〒182 調布市多摩川1-44-1 TEL 0424-84-1105
●新宿店 〒160 新宿区西新宿7-5-1 TEL 03-363-0931
●武蔵小金井店 〒184 小金井市本町3-24 TEL 0423-83-7586
●富士見台店 〒165 中野区富士見台3-12-10 TEL 03-910-6051
●三子玉川店 〒158 世田谷区玉川3-20-2 TEL 03-359-6460
●印刷業務実施

タンディー
ラジオ シャック

日本マイクロコンピュータショウに出品します 5月18, 19, 20日 平和島東京流通センター

TOSHIBA

—明日をつくる技術の東芝—



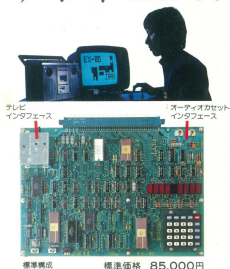
〔新発売〕

東芝マイコン・キット

マイコン・マニアの新しい“テキスト”EX-80

東芝の新しい8ビットマイコン・キットTLCS-80A・EX-80には、テレビインタフェース回路とオーディオカセットインタフェース回路が実装されています。このため、組立後、お手持ちのテレビやラジオを利用して、即応用へ移行できる一歩進んだ形のマイコン・キットです。このEX80は、組立と応用を通してマイコンのハードとソフトが理解できるいわばマイコンの新しい“テキスト”。

外部インタフェースを加えることにより、さらに高度な応用も楽しめるので、マイコンの“入門者”だけでなく“マニアの方々”にも満足いただけるワンボード・マイコンです。第2世代のマイコン・キットEX-80で、限りなくひろがる“マイコンの世界”へあなたも旅立ってください。



標準構成

標準価格 85,000円

マイコンのご相談は 東芝マイクロコンピュータ技術相談室

マイコン セブン

〒101 東京都千代田区外神田3-13-7 ニュー・ウタX1ビル 5F

TEL(03)255-7588~9

10:00A.M.~6:00P.M.(毎週水曜日・木曜日定休)

EX-80の特長

- ★CPU(TMP9080AC)を中心にした8ビットLSIファミリーと各種部品で構成された完全部品キット。
- ★テレビインタフェース回路、オーディオカセットインタフェース回路もワンボード上に実装。
- ★16進キーボードを装備。キーボード使用の際はテレビの音声回路を利用してキー入力確認ができます。
- ★組立後、即稼働できるようモニタープログラムがROM(TMM331AP)に書込まれています。
- ★カンサシシティ標準規格に準拠しているため、普通のオーディオカセットを使用してプログラム・データの書き・読出ができます。

東芝マイクロコンピュータ・キット TLCS-80A・EX-80



東京芝浦電気株式会社半導体営業推進部 〒210 川崎市幸区堀川町72 TEL(044)522-2111(大代)

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100